



KYUSHU UNIVERSITY
GUIDE BOOK 2026



九州大学

総合知で社会変革を牽引する九州大学で 未来を切り拓く新たな価値を創造しよう



第24代九州大学総長
石橋 達朗
Ishibashi Tatsuro

1975年九州大学医学部卒業、1981年九州大学大学院医学研究科博士課程修了（医学博士）。専門分野は眼科学。2001年九州大学大学院医学研究院教授。その後、病院長、理事・副学長などを歴任し、2020年10月より現職。

21世紀の今、地球温暖化による気候変動や、生物多様性の破壊、人権侵害、世界各地での紛争など、人間活動に起因する様々な課題が顕在化しています。これらの課題の多くは、単一分野の「知」だけで解決することは困難であり、その解決には、複数分野の「知」を複合・融合し生み出される、多様な視点で課題の解決に導く新しい知識や斬新な考え方、すなわち「総合知」が必要です。

大学は長い歴史と伝統の中で築かれ培われた「知の塊」で、その集積された「知」から学び、それを次の世代に伝え、新たな知見や価値を生み出すことにつなげることが大学の使命であり、これからのより良い未来の「持続可能で、人々の多様な幸せを実現できる社会」の実現に向けて、大学が果たさなければならない役割は大きいと考えています。九州大学は、新しい時代の困難な課題に取り組み、「総合知で社会変革を牽引する大学」として、社会・経済システムの変革を先導することを目指しています。

九州大学における学び

大学教育とは、自分自身で学びたいことを選択して、その学びを究め、体系的な知識にすることであり、その学びを基に自分の考えを導き出し、発展させ、形にして社会に役立てるものだと考えています。自ら問いを立て真理を追求する自発的な学びには、基礎となる重要な知識や技能の蓄積のみならず、既に持っている知識や経験に照らし合わせて、創造的・批判的に吟味・検討することが重要です。

九州大学では、新たな知や技能を作り出し、未知なる問題を解決していくための幹となる「ものの見方・考え方・学び方」を学ぶ「基幹教育」を実施しています。特に学部・大学院の垣根を超えて実施される対話型協働学習では、論理的思考力を涵養し、多様な背景を持つ人たちとの協働により、新たな視点から「知の再生産」を促す教育を実施しています。また、大学院においても、自身の専門性を深めつつ、多様な分野の教員や学生とともに広い学術分野に対する俯瞰的視野を養う教育を実施しており、学部から大学院までの一貫した取組により、「総合知」を生み出す試みを行っています。



九州大学教育憲章

Kyushu University Educational Charter

国際研究拠点の4キャンパス

九州大学には主に 4つのキャンパスに 12学部、20学府があり、約 19,000 人の学生と教職員約 8,000 人が在籍しています。

単一キャンパスとしては国内最大規模の伊都キャンパスは、「総合科学の中核・実証実験拠点」として、持続可能な社会の実現に向けた再生可能エネルギーや、新しいモビリティの実証実験など、最先端の研究や教育が行われています。そして、世界最先端の医療設備を備えた病院キャンパスはアジアにおける「生命医療科学拠点」、筑紫キャンパスは物質・環境・エネルギー分野の「先端科学融合拠点」、芸術工学部がある大橋キャンパスはアジアにおける「先端デザイン拠点」として、それぞれ特色ある研究や教育を展開しています。

九州大学は、いち早くグローバル化の進展を見据え、世界中の大学との交流のみならず、学部・大学院に国際コースを設置しています。全学生の 7 人に 1 人が留学生という国際色豊かなキャンパス環境の中で、様々な国際交流活動が盛んに行われています。

九州大学は、2030 年までに実現を目指す教育のビジョンにおいて、「新たな社会をデザインする力と課題を解決する力を有し、グローバルに活躍できる価値創造人材を育成する」ことを掲げています。現代は予測困難で不確定な時代になっていますが、このような時代だからこそ、未来を切り拓く「総合知」を生み出す九州大学での学びを目指してみませんか。

第1条(趣旨)

九州大学は、日本国民のみならず、世界中の人々からも支持される高等教育を一層推進するために、この教育憲章を定めることとする。

第2条(教育の目的)

九州大学の教育は、日本の様々な分野において指導的な役割を果たし、アジアをはじめ広く全世界で活躍する人材を輩出し、日本及び世界の発展に貢献することを目的とする。

第3条(人間性の原則)

九州大学の教育は、秀でた人間性を有する人材を育成し、上記の目的を達成するために、次のことを指向することとする。

- (a) 人間の尊厳を守り、生命を尊重すること。
- (b) 人格、才能並びに精神的及び肉体的な能力を発達させること。
- (c) 真理と正義を愛し、個性豊かな文化の創造をめざすこと。
- (d) 自然環境を守り、次世代に譲り渡すこと。

第4条(社会性の原則)

九州大学の教育は、秀でた社会性を有する人材を育成し、上記の目的を達成するために、次のことを指向することとする。

- (a) 自由な社会に積極的に参加し、勤労を尊び、責任ある生活を送ること。
- (b) 基本的人権を尊重すること。
- (c) 両性の平等を尊重すること。
- (d) 必要な政治的教養を含む市民的公共性を育成すること。

第5条(国際性の原則)

九州大学の教育は、秀でた国際性を有する人材を育成し、上記の目的を達成するために、次のことを指向することとする。

- (a) アジアをはじめ全世界の人々の文化的、社会的、経済的発展に寄与すること。
- (b) 種族的、国民的及び宗教的集団の間の理解、寛容及び友好を促進すること。
- (c) 世界の平和に貢献し、将来の世代を戦争の惨害から守ること。
- (d) 国際連合憲章の謳う原則を尊重すること。

第6条(専門性の原則)

九州大学の教育は、秀でた専門性を有する人材を育成し、上記の目的を達成するために、次のことを指向することとする。

- (a) 人間性の原則、社会性の原則及び国際性の原則並びに実際の生活に即して、専門性を深化、発展させること。
- (b) 科学技術の発達と学術文化の振興を融合させること。
- (c) 独創性、創造性を重視すること。
- (d) 専門家としての職業倫理を育成すること。
- (e) 学問の自由及び専門家の自律性を尊重すること。

第7条(一体性の原則及び職責の遂行等)

1. 九州大学は、全学一体となって、上記の教育目的及び原則の達成に取り組むこととする。
九州大学の教職員及び学生は自己の使命を自覚し、その職責等の遂行に努めなければならない。
2. 前項の職責を遂行するために、教育研究組織の自治及び構成員の身分は尊重されなければならない。

■ 本学の概要

― 学部 ―

History

1867
黒田藩医学校 養生館

1877
福岡病院

1879
福岡県立 福岡医学校附属病院

1888
福岡県立 福岡病院

1903
京都帝国大学 福岡医科大学

1911
九州帝国大学 医科大学,工科大学

1919
医学部,工学部,農学部

1924
法文学部

1939
理学部

1947
(旧制)九州大学

1949
(新制)九州大学 文学部,教育学部,法学部,経済学部

1964
薬学部

1967
歯学部

2003
芸術工学部(九州芸術工科大学と統合)

2004
国立大学法人 九州大学

2018
共創学部



福岡医科大学正門(明治42年)



法文学部本館(大正14年)



百周年記念式典(平成24年)

九州大学は,1911年に設立された工科大学と,1903年にすでに設立されていた京都帝国大学福岡医科大学とを統合し,1911年に九州帝国大学として誕生しました。

東京,京都,東北帝国大学に次ぐ第4番目の帝国大学で,100年の歴史と伝統を誇る我が国の高等教育の基幹をなす大学であり,これまで数々の世界的な教育・研究に関する業績を挙げてきました。

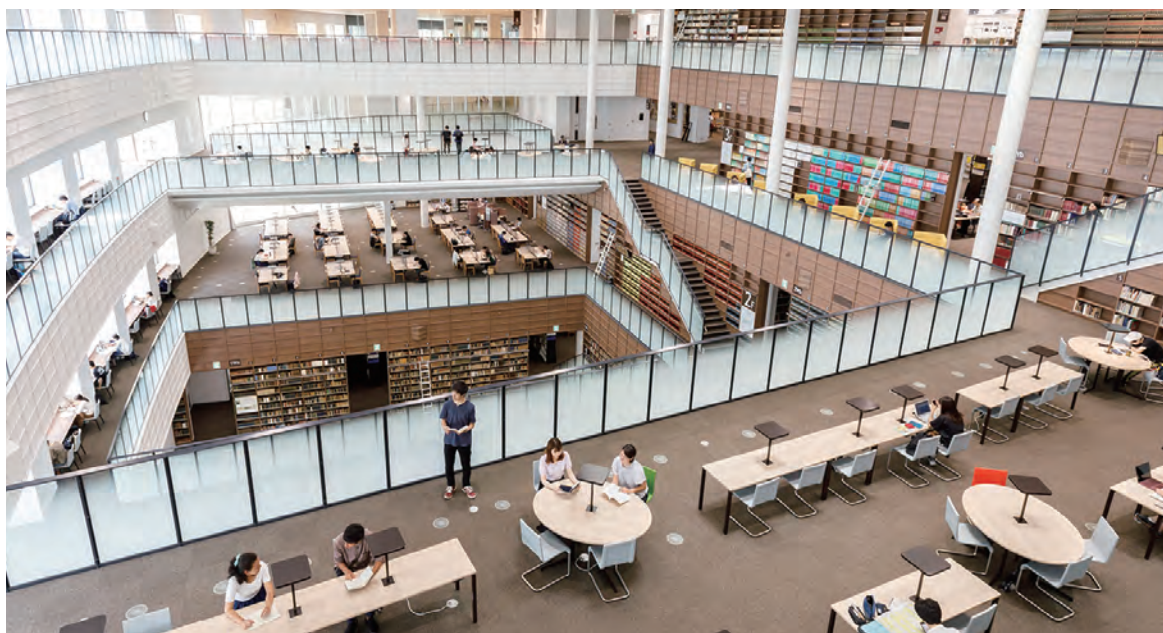
現在,九州大学は学部学生約11,700名,大学院学生約7,000名と教職員約8,000名が所属する巨大な知的集団であり,優れた人材育成と卓越した基礎及び応用研究の成果を,常時世界に発信する我が国有数の中核的教育・研究拠点大学です。

2003年10月には九州芸術工科大学と統合し,伝統的な学問領域に対応している文学,教育学,法学,経済学,理学,医学,歯学,薬学,工学,農学に,新たに「芸術工学」が加わり,11学部となり,これらの学部は,いずれもが古来より大陸文化との交流拠点として培われた博多の地の開放的な進取の気風へののって拡充・改組を続けてきています。

さらには,2018年4月に,地球の持続可能性に関する社会的課題(フューチャー・アース)を解決できる新たな高度人材養成を行うことを目的とした「共創学部」を設置しました。

2005年に福岡西部に誕生した伊都キャンパスは,市民に開かれた都市型キャンパスとして,学生や教職員とともに市民も日常生活を知的に満喫できる場を提供すべく,教育・研究施設の整備を進めています。

21世紀型の教育の場として,カーボンニュートラル・エネルギーや有機ELデバイスなど未来を拓く研究の実証実験の場として,また,地域と連携した学術研究都市の中核としてますます期待が大きくなっています。



伊都キャンパス 中央図書館(イーストゾーン)

基幹教育院

Faculty of Arts and Science

学部

■ 共創学部

■ 文学部

■ 教育学部

■ 法学部

■ 経済学部

■ 理学部

■ 医学部

■ 歯学部

■ 薬学部

■ 工学部

■ 芸術工学部

■ 農学部

Undergraduate Schools

School of Interdisciplinary Science and Innovation

School of Letters

School of Education

School of Law

School of Economics

School of Science

School of Medicine

School of Dentistry

School of Pharmaceutical Sciences

School of Engineering

School of Design

School of Agriculture

各学部の
パンフレットは
こちらから
ご覧いただけます。



※各学部の募集人員については、令和7年度入学者選抜に係る募集人員を掲載しています。
令和8年度入学者選抜に係る募集人員については、令和8年度の入学者選抜概要や募集要
項にてご確認ください。

大学院

Graduate Schools

人文科学府

Graduate School of Humanities

地球社会統合科学府

Graduate School of Integrated Sciences for Global Society

人間環境学府

Graduate School of Human-Environment Studies

法学府

Graduate School of Law

法務学府

Law School

経済学府

Graduate School of Economics

理学府

Graduate School of Science

数理学府

Graduate School of Mathematics

システム生命科学府

Graduate School of Systems Life Sciences

医学系学府

Graduate School of Medical Sciences

歯学府

Graduate School of Dental Science

薬学府

Graduate School of Pharmaceutical Sciences

工学府

Graduate School of Engineering

芸術工学府

Graduate School of Design

システム情報科学府

Graduate School of Information Science and Electrical Engineering

総合理工学府

Interdisciplinary Graduate School of Engineering Sciences

生物資源環境科学府

Graduate School of Bioresource and Bioenvironmental Sciences

統合新領域学府

Graduate School of Integrated Frontier Sciences

マス・フォア・イノベーション連携学府

Joint Graduate School of Mathematics for Innovation

人文情報連係学府

Joint Graduate School of Digital Humanities

CONTENTS

九州大学とは？

総長メッセージ

九州大学教育憲章

本学の概要

何を学べるの？

基幹教育とは	5
共創学部	7
文学部	9
教育学部	11
法学部	13
経済学部	15
理学部	17
医学部	19
歯学部	21
薬学部	23
工学部	25
芸術工学部	29
農学部	31

入学するには？

入学者選抜方法	33
---------	----

キャンパスは？

キャンパスマップ	35
九大からの情報発信	40

学生数は？

在籍学生数及び外国人留学生数等	41
-----------------	----

キャンパスライフは？

年間スケジュール	43
海外交換留学制度	45
修学費と学生生活支援	47
サークル紹介	49
先輩からのメッセージ	53

卒業後の進路は？

キャリア・就職支援	57
就職状況一覧	59
資格一覧	63
アドミッションポリシー	66
学部入試以外のことに関する問い合わせ先	87
受験生向け情報	88



伊都キャンパス 銘板(センターゾーン)

基幹教育とは

自ら問いを立て、考え、知を拡げ、深めてゆくアクティブ・ラーナーに！

九州大学の学生は、将来、様々な分野において指導的な役割を果たし、アジアをはじめ広く世界で活躍し、日本および世界の発展に貢献することを期待されています。このようなグローバル人材に求められるのは次のような力です。

- ① 豊かな教養に裏づけされた深い専門の力
- ② ものの見方・考え方、価値観が異なる人とのコラボレーションする力
- ③ 差異を認めあい共感する力
- ④ 説明・説得ができるコミュニケーションの力
- ⑤ 全体を俯瞰し、状況の流れを読み解く力
- ⑥ 自他の考えや行動を創造的・批判的に省察する力
- ⑦ 新たなものに果敢に挑戦する力

「基幹教育」は、「専攻教育」との相乗効果により、これらの力を身につけ、生涯にわたって学び続けることを幹に持つ、行動力を備えたアクティブ・ラーナーへと育つ力を培います。深い専門性や豊かな教養へとつながる知識・技能と、新たな知や技能を創出し未知な問題を解決するものである「ものの見方・考え方・学び方」を身につけることを基幹教育は目指しています。初年次には、既存の知識から解答を探すのではなく、自発的に問題を提起し、創造的・批判的に吟味検討する主体的な学び方である「大学での学び」へと学びを転換します。さらに高年次には、専攻教育と連動して知を拡大・深化させます。「専攻教育」については、学部・学科等ごとに内容が異なりますのでそれぞれのアドミッションポリシー（P66～86）などを参考にしてください。

基幹教育セミナー

対話を通して学びの目標を明らかにする

科学技術が急速に進歩しグローバル化が進展する現代では、一人ひとりが変化や多様性と“しなやか”に付き合い、柔軟に適応していくことが求められます。このことを可能にするのは、私たちの生涯にわたる自律的な成長を支える〈学びの基幹〉です。すなわち、社会の諸課題や自己について多様な観点からの知識・情報を受けとめて批判的に考察しつつ、自ら問題を発見し、絶えず主体的に学び続ける態度です。本授業は、異なる専門分野を目指す学生および教員との対話や、それを踏まえた自己省察を通じて、一人ひとりが〈学びの基幹〉を育むことを目的としています。

学修目標として、①一人ひとりが自らの大学における学びについて、関連する知見を広く吸収しつつ、自らに問いかけ他者に伝え、また他者からの反応を受けとめる体験を通じて、大学における学びへの意欲を高めること、②こうした仲間との対話や自己省察から新たな気づきや疑問を発見する過程を通じて、創造的・批判的に問題に取り組み学んでいく態度

を培うこと、③対話や省察を通じて得た自らの学びが持つ可能性や意義、今後の展望等についてプレゼンテーションができるようになること、④このような学びのプロセスにおいて自分がどのように成長したいのか、自分の言葉で表現できるようになることを目指します。

課題発見科目

思考力を鍛えることを通じて新たな「課題」の発見力を培う

社会的課題の解決や新たな価値を創造するためには、既知の問いに取り組むだけでなく、自ら主体的に問いを立て、新たな課題を発見・発掘する力が重要です。とりわけ、AIが急速に浸透し、急激に変化し続ける現代社会においては、倫理的判断や問題の本質を見抜く洞察力を伴いながら、未知の課題を発見する能力がより一層重要となります。

本授業では、グループでの議論や様々な立場・視点からのアプローチを通して、主体的に問いを立て、既存の問題を新たな観点から捉え直し、議論の枠組みを再構築する能力を養います。これらの能力を育成し思考力を鍛えることで、これまで認識されていなかった課題を発見・発掘する力を培うことが、本科目の目的です。

学術アプローチ科目

課題解決へ向けた種々の境界を越境／接続／総合する視点や考え方を獲得する

高度化・複雑化した現代社会の課題には、文系・理系を含むさまざまな専門知を活用するだけでなく、専門分野を越境して総合的な視点・方法を用いて取り組むことも重要です。本授業では、現代社会の課題に対する、さまざまな専門分野に基づくアプローチを学び、学生間での協働を通じて知を共有しながら、複数のアプローチを比較・考察していきます。

授業における学習を通じて、現代社会の課題が持つ多面性について理解を深めるとともに、専門分野独自の見方、考え方を学んだ上で、課題解決へ向けた種々の境界を越境／接続／総合する視点や考え方を獲得することを目的とします。





言語文化科目 国際性と文化の多様性

言語文化科目は、外国語で目標の課題を達成することができる言語運用能力の習得を目指します。また、外国語の背景にある異文化に対する理解を深めながら、母語や自国の文化を相対化する力を養います。英語科目においてはより高度な運用能力を習得できるよう、リーディング、リスニング、ライティング、スピーキングの学習に加え、英語によるプレゼンテーションやディベートへとステップアップできる授業を設けています。また、ドイツ語、フランス語、中国語、ロシア語、韓国語、スペイン語などの初修外国語の授業では、初めて習う言語そのものの学習だけでなく、その言語の発想法や背景における文化を理解することで、思考の幅広さを涵養することを目標にしています。また、多言語・多文化入門講義では、世界の多言語・多文化性を理解し、世界を多面的・相対的に捉えるグローバルな視点と思考力の基礎を養います。

文系ディシプリン科目 文系的思考に触れ、知的探求心を研ぎ澄まそう

文系ディシプリン科目は、①「人間・社会・文化」と②「入門」科目の2つの科目群で構成されます。

①「人間・社会・文化」では、具体的なテーマや問題に即して文系のディシプリンを「体験」することを通じて、多様なものの見方や分析の手法があることを学ぶことができます。また、②「入門」科目は、文系学生にとっては専門基礎科目として今後の専攻教育につながる初歩的な専門知を獲得するための場となり、理系学生にとっては自分が興味ある分野の教養をさらに深めるための場となります。

この二つの科目群によって、九州大学の多様な学生に人文社会科学（いわゆる「文系」分野）に関する幅広い教養教育と専門基礎教育を提供します。

理系ディシプリン科目 知ることの喜びと繋げることの重要性を感じよう

理系ディシプリン科目では、興味と問題意識を持ち、自ら考えることで、知っているだけではない本当に使える知識あるいは知識を使える力を育てることを目標としています。教養・専門基礎・リメディアルの3つを意識した科目を設けています。

(1)教養としての自然科学（教養系）

それぞれの科目が持つ学問領域の基礎的な素養を修得し、自らの生活や取り巻く環境との関わりを考えられるよう授業内容を構成しています。理系専攻教育への積み上げのための基礎としてではなく、多様な自然科学科目を学ぶことによって、自然科学的な視点を獲得することを狙いとしています。

(2)専門基礎としての自然科学（専門基礎系）

理系分野の専攻教育に連続的につながるものとして、着実な積み上げにより系統的に学習できるように授業を構成しています。学際性を意識して自然科学の基礎を幅広く学習することで、専門分野をより深く考えたり高めたりすることも期待します。また、自然現象を研究し理解するためには、実験の手法は欠かせないものです。そこで、全理系学部・学科に共通した内容の自然科学総合実験を提供しています。そこでは、物理学・化学・生物科学の各分野にわたり、それぞれのテーマに沿った観察・実験を行い、結果をレポートとしてまとめることを通じて実験の手法を学びます。

(3)リメディアルからはじめる自然科学（リメディアル系）

物理、生物について高校で授業を受けなかったことや受験科目として選択していなかったことで生じる基礎的知識の不足や偏りを補足して、専門分野へつなげられるようにするための科目を設けています。理系専攻教育へのスムーズな発展を狙いとしています。

サイバーセキュリティ科目 サイバー空間への安全な扉を開く

インターネットやICT技術の普及によって、セキュリティに対する重要性が日に日に高まっています。また、コンピュータをインターネットに接続しているときだけに留まらず、パソコンを持ち運んでいるとき、あるいは銀行オンラインシステムを利用しているときなども常にセキュリティのことを注意すべきであり、対象は広いサイバー空間へと広がっています。このような状況で我が国ではサイバーセキュリティ基本法に従って、大学におけるセキュリティの教育に加え、国民個人のセキュリティへの対応能力の向上が求められています。本講義では、学年、専門を問わず、今後ICT国際社会で生き抜くためのサイバーセキュリティ力を向上させることを目的として、セキュリティに関する基礎的な技術から法律、倫理まで幅広く学びます。

健康・スポーツ科目 健全な心身を磨く

健康・スポーツ科目では、心身ともに健やかな人材の育成を目的とします。そのために、主に身体運動やスポーツを媒介として、生活の基本となる健康・体力およびそれらを高めるための方法に関する正しい知識を獲得すること、ならびに様々な社会的要求に応えるために必要とされる心理社会的能力、いわゆるライフスキルを習得・向上させることを目標とします。

各科目は、年次進行に伴って、これらの知識やスキルが段階的に向上していくように配置しています。これらの科目の履修により、自律的な健康行動に結びつくような運動スキルあるいはライフスキルの更なる向上を図ること、また、健康・運動・スポーツ科学にかかる理解を一層深めることができます。

総合科目 より広い知識の大海原へ

総合科目は、文系から理系、純粋から応用にわたる幅広いテーマと多種多様な授業形態（講義形式、演習形式、集中講義形式、フィールド形式など）をもつ授業科目からなります。主体的に課題を発見し探求して新たな知を深化・創造していく場であり、そして異分野の人との交流による知の創造・進展の場です。九州大学の教員が自主的に開講する授業に加え、QRECや各研究機関、他大学と連携して行われる授業もあります。授業を通じて多様な知識の修得、知識を得るための思考過程の体験や他者との交流から得られる創造的・批判的な考え方の涵養を目標としています。

高年次基幹教育科目 より深いアクティブ・ラーナーへ

高年次基幹教育科目はすべての2年生以上を対象に各キャンパスで開講されます。それらは、専攻教育の学修による知識の深化を背景として生まれてくる、より多様で幅広い教養への興味、専門性の一歩先にある有用な知識やスキルに対するニーズを満たす科目からなります。専門性を契機として生まれるアクティブな学びの広がりと深まりを促すことを目標としています。

共創学部

School of Interdisciplinary
Science and Innovation
世界を共に創るために

学部の入試情報について／学務部入試課 099-268-0022・1004
右記以外の学部情報について／学務部基幹教育・共創学部課共創教務係 099-268-0022・5890

<https://kyoso.kyushu-u.ac.jp/>



教育の目的・学部の特徴

我々は現在、地球温暖化や生物多様性の減少、突発性豪雨などの異常気象、地震や台風などの自然災害、新興・再興感染症の世界規模での流行、食糧問題、紛争、格差や差別など、人類を含む地球上に暮らす生き物の存在や地球環境そのものの安定、さらには人々が安心して安全に暮らすことができる条件を脅かすような様々な課題に直面しています。これらの課題に対して、IT技術や人工知能(AI)などに代表される先進的な科学技術を活用した解決策が模索されています。これらの先進的な科学技術は、我々の暮らしを豊かに便利にしてくれ、直面する課題の解決に役立つことは間違いありません。ただ一方で、進歩した科学技術そのものが我々の生存を脅かす課題になりかねないことは、福島での原子力発電所の事故や核兵器の問題からも明らかです。現在、我々が直面する課題の解決には、短期的・技術的な解決策を適用するだけではなく、多様な背景を持った人々が協力し、知恵を絞って、工夫して、長期的に取り組むことが求められています。

九州大学共創学部は、従来の学問的方法論のトレーニングを中心とした人材養成ではなく、今、世界が直面している諸課題を解決できる、新たな高度人材養成をおこなうことを目的として設立されました。共創学部では、みなさんが必要とする専門性を身につけるだけではなく、異なるバックグラウンドを持つ人たちとコミュニケーションし、互いに認め合い、切磋琢磨し、協働して、解を見つけ出すプロセスも学びます。

共創学部で共に学び、高い専門性と、違いを乗り越えられる高度なコミュニケーション能力、そして様々な人々と協働する力を身につけ、世界を共に創り上げていきましょう。

コンセプト

九州大学が全ての学生に求める「能動的学習能力」を礎にして、「共創」のために必要な態度・能力となる「創造的構想力」、「国際コミュニケーション力」、「課題検討力」、「協働実践力」を養成します。これらの態度・能力の修得を通して「共創的課題解決力」の獲得を目指します。

常に課題を意識しながら能動的に学ぶことで、これからの社会で活躍するために必要な態度・指向性・知識・技能をもつ人間へと成長していくことができます。

創造的構想力

ありうべき未来を想像し、新しい社会的価値やイノベーション創出を通じてそこに至る道筋を構想できる。

能動的学習能力

課題の検討と解決に必要な知識や能力を主体的に探究することができる。

国際コミュニケーション力

背景の異なる様々な人々と、言語や専門の垣根を超えて協力し、理解し合うことができる。

課題検討力

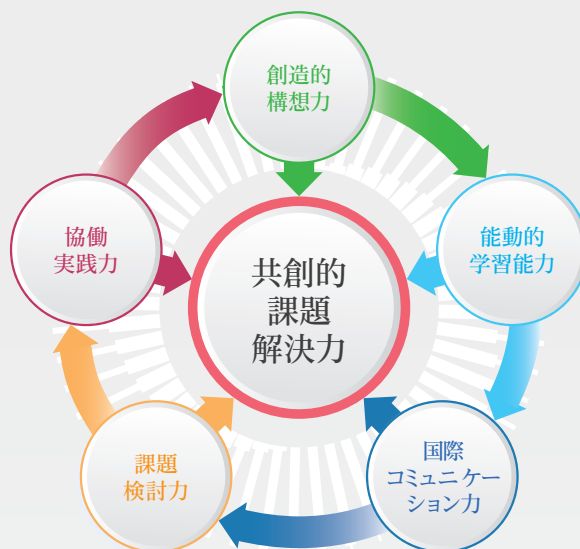
既存の学知を活用し、課題の根源の原因やその解決方法を検討することができる。

協働実践力

背景の異なる様々な人々との議論や協働を通じて、実現可能な課題の解決策を立案することができる。

共創的課題解決力

「国際コミュニケーション力」、「能動的学習能力」、「課題検討力」、「創造的構想力」、「協働実践力」の5つの力を総合して、課題の解決に取り組むことができる。



育成する人材像

- ・国際的・地球的課題に対する解決策をコーディネートして、世界に効果的に情報発信できる実務家
- ・国際社会の課題を解決するために、新しい社会の仕組みや価値の創出をデザインする専門家
- ・文理を超えた学際的知見を修得し、国内外大学院に進学する、諸科学の境界・学際的領域の研究者

主な進路・就職先		学 位
民間	All Books Considered,Dirbato,EYストラテジー・アンド・コンサルティング,GA technologies,JFEスチール,JTB,M&Aキャピタルパートナーズ,PwCコンサルティング,UTグループ,アウトソーシングテクノロジー,アクセンチュア,アパホテル,インターシ,ウィル,えすと,エモーションウェーブ,沖縄セルラー電話,沖縄テレビ放送,オーグス総研,オレンジアーチ,学校法人渡邊学園,カブコン,コムチュア,さなる九州,全日空商事,全日本空輸,ソリューションズ九州, 大広九州,中部電力パワーグリッド, テレビ大阪,デロイトトーマツファイナンシャルアドバイザー,電通九州,南陽,ニチレイフレッッシュ,日新,ニトリ,日本航空,日本電気,ネクストビート,野村総合研究所,ビュアグロース,福岡銀行,福岡国際空港,福岡地所,福澤農園,富士通Japan,フリー,ホープ,マイナビ,三菱重工業,三菱電機,明治安田生命保険,楽天グループ,リヴァンプ,リクルート,リコ,リージョナルクリエーション長崎,レバレッジズ	学士（学術）
官公庁等	東京都庁、山口県庁、江東区役所	
進学等	九州大学大学院（地球社会統合科学府、人間環境学府、芸術工学府、生物資源環境科学府、システム生命科学府、統合新領域学府） 東京大学大学院,東京藝術大学大学院,大阪大学大学院,神戸大学法科大学院, 沖縄科学技術大学院大学,London School of Economics and Political Sciences,University of applied Science Berlin HTW,Stockholm Resilience Centre	

■ 募集人員／105名 教員数／50名〔教授／20名 准教授／25名 講師／4名 助教／1名〕
授業担当教員数／31名〔教授／10名 准教授／17名 講師／1名 助教／3名〕（R7/5/1現在）

学部卒業後の進路

62.50%

就職

29.17%

大学院進学

8.33%

その他

（R6年度卒業生）

教育のポイント

1 徹底した語学教育

習熟レベル・能力別のクラスによる授業により高い英語運用能力を身につけるほか、現代の課題を認識し、常に最新の情報をグローバルな視野で入手する姿勢を養います。また、学術英語の語彙や表現、自らの意見を述べる力など、外国語による合意形成プロセスも学びます。留学生に対して行う日本語教育もレベル別・技能別のクラスで行います。



2 課題解決型のカリキュラム

複数の学問分野の知識や技能を組み合わせることで問題の解決方法を考えていくため、人文科学、社会科学、自然科学という既存の学問分野を横断・融合する内容の様々な授業を用意し、学生自身が設定した課題の解決に必要な複数の専門分野の高度な知識や技能、考え方を修得します。

3 実践的な協働学習

チーム型学習（Team-Based Learning）による「共創基礎プロジェクト」、「共創プロジェクト」を必修化することで、他者と協働して課題の解決を行う際の手法や技法、知識の活かし方、他者との意識の組み合わせ方や合意形成など、実際のプロセスを通して身につけます。

4 海外大学への留学等

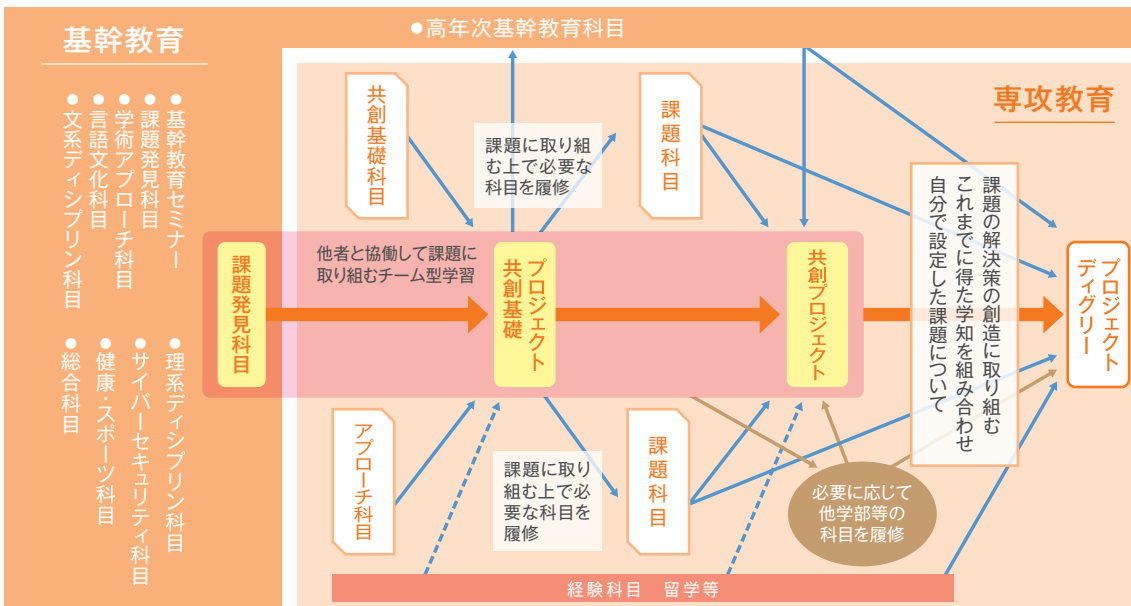
海外大学への留学等を義務付け、すべての学生が異なる文化の中で学び、活動する経験を積むことで、国際理解や知識の拡大、言語能力とコミュニケーション能力の向上を図ります。

5 留学生とのクラス・シェア

日本人学生と外国人留学生が共に学ぶ授業スタイルを積極的に取り入れることで、日常的に日本人学生と外国人留学生の交流が行われる環境をつくります。互いに助け合い、コミュニケーションを取りやすい環境の中で、双方が国際的な感覚を養うことができます。

6 レクチャーシリーズ

国内外から研究者だけではなく、現場の実務に携わってきた実務家や行政官、クリエイターなどを講師として招き、その経験をお話いただくことで、学生の視野を広げることを目的としています。各分野の第一線で活躍している方々より、現在、この世界で実際のところ何が起きているのか、それに人々がどのように対処しようとしているのかを、学問的ないし実践的な視点から解説していただきます。



文系・理系の枠を超えた体系的なカリキュラムを通じて共創的課題解決力を獲得

1 年 次

2 年 次

3 年 次

4 年 次

文学部

この多様な世界への誘い

学 科	コース	専門分野
人文学科	哲学コース	哲学・哲学史 インド哲学史 美学・美術史 倫理学 中国哲学史
	歴史学コース	日本史学 朝鮮史学 西洋史学 東洋史学 考古学 イスラム文明学
	文学コース	国語学・国文学 英語学・英文学 仏文学 中国文学 独文学
	人間科学コース	言語学・応用言語学 心理学 比較宗教学 地理学 社会学・地域福祉社会学

※国際コースの設置について

平成30年4月に新たに国際コース(定員10名)を設置しました。国際コースの学生は、21の専門分野のいずれかに属し、専門分野に関する基礎的な技術と方法論を身につけ、それを深めるとともに、複数の外国語による授業、外国語文献を使った授業を履修することで、外国語の基本的な文献を読解する能力と、外国語の運用能力を高めることができます。また、留学を強く推奨し、実用的な語学能力を身に付けます。

入学試験は共通テストを課す総合型選抜Ⅱで募集します。入学試験の詳細は本学Webサイトで公表します。

幅広い知識と思考力を身につけ 知性と人間性を鍛錬する場

九州大学文学部は、幅広い人文学的な知識を習得し人文学的な思考方法を身につけることによって知性と人間性を鍛錬する場です。その観点から全体を一学科(人文学科)とし、哲学、歴史学、文学、人間科学の4コースの下に21の専門分野が置かれています。

文学部教育の理念は、将来大学院に進学するにしろ、高校教員や学芸員などの専門職につくにしろ、ジャーナリズムや一般企業などに職を求めるにしろ、真の人文学的教養と知性を身につけて研究や仕事の場でそれを存分に発揮しうる人材を育成することにあります。



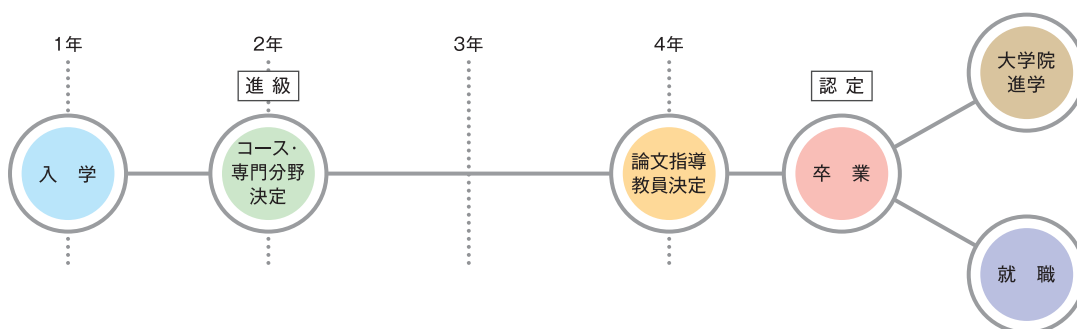
文学部の求める学生像

文学部では、自ら問題を見出し、筋道を立てて思考し、精確に表現できる学生の育成を目指しています。ですから、文学部で学ぼうとする人は、以下の3つの資質を備えていることが望まれます。

- ① 言葉への強い興味、とりわけ文学作品や古典に対する感受性
- ② 人間への飽くなき好奇心と、「私とは何か?」という真摯な問いかけ
- ③ 文化・歴史・社会といった、世界の多様性への開かれた関心

[入学から卒業までの流れ]

学生は1年間基幹教育を受けた後、2年次からいずれかのコース・専門分野に所属し、専門分野の講義・演習を受講するとともに、文学部の全分野の多様な授業を履修することができます。そして最終的に、自らの関心にしたがって所属の専門分野からテーマを選び、4年間の勉学の集大成として、自力で卒業論文をまとめなければなりません。



文学部の入試情報について／学務部入試課 092-802-20004
右記以外の学部情報について／人文社会科学系学務課(文学部担当) 092-802-6372

<https://www2.lit.kyushu-u.ac.jp/>



主な就職先	関連する資格・職種など	学 位	関連大学院
タツノコプロ, 第一生命保険, 佐賀県庁, 長崎県庁, 人吉市役所, OStech, JTB, クレスコ, 講談社	中学校教諭一種免許状 高等学校教諭一種免許状 学芸員	学士(文学)	人文科学府 人文情報連係学府 人間環境学府 地球社会統合科学府
メモリード, ウィルオブ・ワーク, 舞鶴高等学校, 福岡県庁, 北九州市役所, サンケイビル, 日本トーカンパッケージ, 大分高等学校, パナソニックハウジングソリューションズ, イオン九州, 高知県教育委員会, ドコモCS九州, ティーツー, ナカオ, 岡山県庁, 筑邦銀行, 産業医科大学, 出入国在留管理庁, 兵庫高等学校, 鹿児島銀行, GENOVA, 福岡市役所	中学校教諭一種免許状 高等学校教諭一種免許状 学芸員		
富士電機, ホープ, 読売新聞西部本社, 大濠高等学校, 日本放送協会, 九州大学, 良品計画, 山口県庁, 住友電気工業, 福岡県信用保証協会, 出雲市役所, 裁判所, 福岡県庁, 住友大阪セメント, 西日本鉄道, 筑紫野市役所, 南国交通, バルテス, 中津市役所, ファーストリテイリング, 日本生命保険	中学校教諭一種免許状 高等学校教諭一種免許状 学芸員		
SHIFT, 創通メディカル, 日研トータルソーシング, Singapore Airlines, ベネッセスタイルケア, あきんどシロイ, K B K プラス, 博報堂, 日本生命保険, フォーシーズ, ソフトバンク, 福岡銀行, 電通, 北陸電力, 双日, 福岡県庁, ゼンショーホールディングス, 佐賀新聞社, 日本航空, トーハン, OGC, コタベ, 大分県警, Sansan, 読売テレビ放送, ドコモCS九州, 全国健康保険協会, 柳井市役所, 田村ビルズグループ, アパント, 九州大学, アネムホールディングス, デロイトトーマツファイナンシャルアドバイザー, 西日本シティ銀行, J R 九州システムソリューションズ, NHK, ミリアルリゾートホテルズ, 図書館流通センター	中学校教諭一種免許状 高等学校教諭一種免許状 学芸員, 社会調査士, 認定心理士, 公認心理師		

■ 募集人員／151名 教員数／51名(教授／22名 准教授／19名 講師／5名 助教／5名)(R7/4/1現在)

学部卒業後の進路



(R5年度卒業生)

哲学コース 真理の探求

東西の文化的伝統の中で人類が生み出してきた様々な精神的所産—哲学・思想・宗教・芸術にかかわる文献や作品—を、厳密かつ真摯に読解し、また思索することを通して真理の探究を行います。人類は東西の様々な文明圏において、多様な宇宙観・世界観・人間観・生命観・倫理観を創り出し、各時代を通じてそれを展開させてきました。また、生と死・老いと病いを見つめることで、各種の宗教を生み出し、信仰の諸形態を作り出してきました。さらに崇高なるものを希求して豊かな美の世界を展開してきました。哲学コースを構成する各専門分野では、人類が生み出してきたこれらのものを、現代が抱える諸問題—環境問題・生命倫理・民族問題など—をも視野に入れて、主として文献と資・史料に基づいて研究・教育を行っています。



歴史学コース 過去と現代

歴史学は、過去の探求と現代の認識との一さらには未来への見通しとの一問の相互対話の中でなされる精神的営みです。つまり、現代社会の成り立ちへの関心、現代とそれ以前の「異文化」社会との異質性・同質性への関心を重視する学問です。本コースは、特定の地域と時代における社会(経済・政治・文化の総体)の特質と相互間の共通性を、批判精神をもって実証的に、また理論的に解明することに主眼をおいています。具体的には、先学の著作を批判的に読む中で自らの問題点を鍛え直してシャープなものとし、次いで、自ら直接に資・史料を解読し史跡を調査することにより、自らの視角から、ある特定の地域と時代の社会像を復原することが求められます。この過程で、人間精神の多様性を認識するセンス、論理的思考力と独創性が養われることが期待されるのです。



文学コース 「文学性」とは

日本・中国・英米・独・仏の言語や文学を研究するコースで、「文学部」として最もイメージしやすいコースと言ってもよいでしょう。それぞれ古典から現代までの、具体的かつ多様な文学作品(詩・小説・戯曲・思想的著作・批評など)を精査解読し、作品の背景をなす文化や、さらには文学そのもの(ないしは、いわゆる「文学性」)について省察を行います。本コースでは、日本語・中国語・英語・独語・仏語など言葉そのものを研究対象とすることもできます。ちなみに、外国文学系の専門分野にはいずれもそれぞれの言語を母国語とする優秀な外国人教師が配置され、生きた外国語による授業が行われています。



人間科学コース 現象の解決

人間を科学的に研究するコースで、社会と人間との関係の中から問題を発見し、仮説を立て、それを実験・調査・フィールドワーク・統計解析により実証するという実践的な調査研究を行っています。人間の行動や心理、さらに個人と社会の相互作用にも関心を寄せ、いわば人間・社会研究の視点から教育・研究を進めており、現代社会のさまざまな現象を包括的に把握して、産業化、情報化、高齢化、国際化などをめぐって生じる問題の解決にも取り組んでいます。言語学・応用言語学、地理学、心理学、比較宗教学、社会学・地域福祉社会学といった学問領域からなる本コースには独自の学問研究の成果が期待されています。



教育学部

人を育てる日本を変える
世界を変える

学部の入試情報について／学務部入試課 092-8002-2000
右記以外の学部情報について／人文社会科学系事務部学務課（教育学部担当）092-8006-6036
<https://www.education.kyushu-u.ac.jp/>



学 系	コース	専攻科目
教育学系	国際教育文化コース	教育哲学第1, 第2 比較・国際教育第1, 第2, 第3 異文化間教育論 教育方法学 教育情報システム 教育人類学 教育環境学
	教育社会計画コース	教育社会史第1, 第2 教育法制 教育経営 教育社会学 教育動態論 社会教育思想論 社会教育計画論 教育デザイン論 教師教育
教育心理学系	人間行動コース	教育心理学第1, 第2 発達心理学第1, 第2 社会心理学第1, 第2 人間環境心理学
	心理臨床コース	カウンセリング第1, 第2, 第3, 第4 発達臨床学第1, 第2 発達相談学第1, 第2 生涯発達学

※国際コースの設置について

平成31年4月に国際コースを設置しました。このコースでは、多面的な視点からグローバル化時代の複雑な教育、心理、発達等の問題の解決に挑む、国際的に活躍できるような人材の育成を目指します。

国際コースの所属は2年次に決定し、一般選抜、国際入試のどちらからでも希望できます。

入学試験の詳細は本学Webサイトで公表します。

教育学部の理念

教育学部では、人間の発達と形成を軸とする幅広い総合人間科学としての教育学、心理学の分野における、理論的並びに実践的な基礎教育と専門教育を行っています。多彩な分野を広く学びながら、自分の関心領域である専攻を選択、卒業論文を仕上げていくことになります。

教育学部の理念は、社会の様々な領域における教育、心理分野にかかわる諸問題に対し、積極的にその解決にかかわっていくことのできる能力、知識、技能を育成することです。教育、心理の領域の研究者、官公庁や企業、地域社会や国際機関等での専門家、指導者としての将来が期待されています。

教育分野の明日を創造

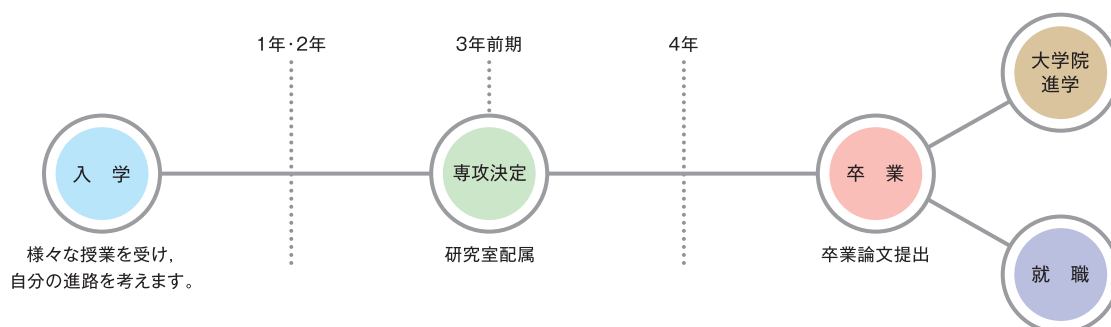
人は教育なくして人となることはできないといわれます。そのような教育とは何なのか？また、現在様々に語られる教育問題とは何なのか？それを解決するにはどうしたらよいのか？いかにかわるべきなのか？etc…

現場体験学習での発見、また教育、心理にかかわる総合的・体系的・専門的知識や技能の習得を通じて、人間や社会についての理解力、洞察力をさらに深め、教育という、重くかつ夢ある営みの明日を創造しましょう。



【入学から卒業までの流れ】

3年生の前期に所属する研究室（専攻科目）を決定します。その後は、所属する系とコースの科目を履修しながら各自が所属する研究室の教員の指導のもと、卒業論文の執筆のために各自の研究を進めていくことになります。所属する研究室は、基本的には各自の希望に基づいて決定されますが、定員を超える希望が一つの研究室に提出された場合などは、教員との面接等によって選抜が行われることがあります。授業は、自分の専攻に限らず他コースの授業も自由に履修することが可能です。主な卒業後の進路は就職と大学院への進学です。大学院に進学を希望する際には、選抜のための試験を受験することになります。



主な就職先	関連する資格・職種など	学 位	関連大学院
地方公務員 国家公務員 中・高校の教員 教育関連企業 一般企業	中学校教諭一種免許状 高等学校教諭一種免許状 公認心理師 社会教育主事 社会調査士	学士(教育学)	人間環境学府

■ 募集人員／46名 教員数／29名(教授／13名 准教授／14名 講師／1名 助教／1名)(R7/4/1現在)

学部卒業後の進路

34.0%	56.0%	10.0%
大学院進学	就 職	その他
教育学系 4.0% 教育心理学系 64.0%	教育学系 84.0% 教育心理学系 28.0%	教育学系 12.0% 教育心理学系 8.0%
(R5年度卒業生)		

国際教育文化コース グローバルな視野

教育は真空のなかで行われる無機質な営為ではない。それは歴史的・文化的・社会的空間で営まれると同時に、極めて複雑で歴史的な存在としての「人間」の生のなかに深く織り込まれ、かつ、「人間」そのものを歴史的・文化的・社会的存在として形成していく当のものである。「国際化時代の教育」という言葉一つとってみても、その言葉が、どこの地域のどこの国の立場による言説なのか、ということを読まなければ、包括的な定義を与えることすら困難である、という事態に直面するだろう。本コースでは、こうした国際社会への認識を基盤として、世界の中心・周縁を戦略的にずらしながら、この社会における教育と文化に関する視座を獲得することを目的とする。欧米のみならず、アジアや日本の教育哲学・教育人間学の研究、比較教育学・教育人類学、教育政治学・異文化間教育論・シティズンシップ教育の研究、諸外国及び日本における授業研究や教授法の改善などの研究を行う。



教育社会計画コース 人材の育成を

社会科学としての教育学は今日、多様な広がりや深化を見せてきている。それぞれに専門化してきた諸領域は、その射程によって実践から理論までを包み込み、目的や対象を多彩にずらしながら学問研究を多様化させている。そうした複眼的視座から蓄積されてきた現代教育学においては、単眼的視座からの課題解決が良しとされず、むしろ、その前提を問い直す、あるいは、提起された教育課題の解決が別の新たな教育問題を引き起こすといった社会矛盾を解き明かすことによって、教育計画の在り方を根源的に議論してきた。本コースでは、教育学の対象である社会システムや制度、メディア、地域、思想、文化などの多様なテーマを学問の言葉と視線をもって経験することを目的とする。そのために、現象分析としての量的調査や質的調査の手法、その教育現象の淵源を問う歴史的手法、制度分析に欠かせない法学、経済学的手法など、社会科学としての方法論の基礎を学びながら、学校教育や各教育制度間の接続のみならず、乳幼児、学齢期の子ども、若者、成人や高齢者の教育や福祉との接点、それらを支える基盤や諸関係を対象とし、研究を行う。



人間行動コース 意識や行動

このコースでは、幅広い心理学の視点と知識に基づき、今日の社会変動で生じるさまざまな問題に対処していくような専門家の育成をめざしています。教育・研究の事項には、子どもの知識・規範の習得過程、自己の認識のあり方と他者との対人関係のとり方、集団の中での意識や行動のしかた、環境による認識や行動のちがいががあります。例えば、子どもの思考の発達の特徴や効果的な学習方法を模索したり、人生のそれぞれのステージでの心と体の関係を解きほぐしてみたりすることもできます。また、学級、学校、会社などの組織の中での人間関係の問題がどういったふうになっているかなども興味深い課題です。本コースには教育心理学、発達心理学、社会心理学、人間環境心理学の専攻科目が設置されており、心理学の基本を広く学ぶことができます。



心理臨床コース 心の支援

いじめや不登校、引きこもり、虐待等の現代人の心理的不適応に起因する諸問題やそのアセスメント、発達障害児・者、あるいは、脳性麻痺を主とする運動障害児・者の発達支援やリハビリテーション、さらには、高齢者との共生のためのアプローチといった臨床心理学の基礎知識・技法を習得することを目的としています。本コースには、カウンセリング、発達臨床学、発達相談学、生涯発達学の専攻科目が設けられており、心理臨床・発達臨床の両面から幅広く心理臨床学について学ぶことができます。本コースを卒業し、心理臨床学の専門家を目指すみなさんのために、大学院人間環境学府には、臨床心理学指導・研究コースと専門職大学院実践臨床心理学専攻が設置されています。



法学部

—cogito, ergo sum—
考えそして想いをカタチにする力—

学部の入試情報について／学務部入試課 092-802-6004
右記以外の学部情報について／人文社会科学系事務部学務課(法学部担当) 092-802-6007
<http://www.law.kyushu-u.ac.jp/>



教育科目群	主な授業科目	学位	関連大学院
基礎法学	法哲学 日本法制史 西洋法制史 東洋法制史 比較法 紛争管理論 ローマ法 法社会学 情報法 法情報学 ドイツ法 フランス法 中国法など	学士(法学)	法学府 (LL.M. 含む) 法務学府 (法科大学院)
公法・社会法学	憲法 行政法 行政学 租税法 労働法 社会保障法 経済法など		
民刑事法学	民法 刑法 民事訴訟法 刑事訴訟法 商法 知的財産法 少年法 刑事政策など		
国際関係法学	国際公法 国際経済法 国際私法 国際取引法など		
政治学	政治学 政治学史 政治史 国際政治学 比較政治学 外交史 日本政治思想史 現代政治論 地域研究など		

多様なニーズに応える 授業とゼミ活動

法学部と一口に言ってもそこで学べることは実に様々です。法学部の授業は、大きく5つの分野(①基礎法学②公法・社会法学③民刑事法学④国際関係法学⑤政治学)に分かれ、それぞれ「入門」「基盤」「展開」科目として提供されています。学生は、興味や関心、将来の進路に沿って授業を選択することになります。さらに、2004年度より法科大学院(ロースクール)が設立され、法曹を目指す学生のニーズにより応えられるようになりました。また本学部では、少人数ゼミを重視しています。学生は各自関心のあるテーマで研究・発表し議論を重ねていく中で、主体性をもって自ら問い、論理的に思考し、表現する力を養います。高校までの「学習」とは一味異なる「学問」の醍醐味を体感してください。

大学、そして国を越えた 人々との交流の場

法学部の教員は多彩であり、アジア、ヨーロッパ、アメリカなど様々な国から招聘された外国教員により国際的な視点から日本の法や政治を捉え直す機会も豊富に提供されています。また、実務家による講義では、法や理論が実際に使われている現場の声を聞くことができ、今後の学習の上で大変刺激となるでしょう。このように、皆さんから求めていけば様々なバックグラウンドの魅力的な教員との出会いに恵まれることも、法学部の魅力の一つです。

さらに、2015年度より、国際ビジネスの分野で活躍できる法的能力と語学力を兼ね備えた人材を育成するため、学部とLL.M.の一貫した教育プログラムであるGV(Global Vantage) プログラムを始めました。GVプログラムについての詳細は、Webサイト(<http://www.law.kyushu-u.ac.jp/gv/>)をご覧ください。

法学部自慢“こんなこともやってます!”… LP(ロー&プラクティス)セミナー

法律にまつわるTV番組や小説などは数多くあるものの、実際の生活で弁護士や検察官、裁判官と出会う機会はなかなかないものです。しかし、このロー&プラクティス・セミナー(略称LPセミナー)は、現役の法律実務家が実体験に基づいた講義を1年生に行うもので、「生きた法」を学ぶ絶好の機会となっています。また、このセミナーの締めくくりとして、法律実務家と学生の実演による模擬裁判企画もあります。ぜひ、あなたも法の現場の“熱”を感じてください(LPセミナーは、教員と学生からなる「九州大学法政学会」により運営されています)。



主な進路・就職先				
公 務 員	地方公務員	福岡県庁、福岡市役所、長崎県庁、熊本県庁、大分県庁、鹿児島県庁、山口県庁、宮崎県庁、愛媛県庁、北九州市役所、佐賀県庁、広島県庁	国家公務員	経済産業省、農林水産省、総務省、厚生労働省、金融庁、法務局、警察庁、九州公安調査局、九州経済産業局、九州地方整備局、福岡国税局、外務省福岡労働局、国土交通省、地方裁判所、家庭裁判所、福岡地方検察庁
民 間	金融・保険	福岡銀行、日本政策投資銀行、三井住友銀行、三井住友信託銀行、三菱UFJ銀行、農林中央金庫、日本生命保険、明治安田生命保険、山陰合同銀行、住友海上火災保険、損害保険ジャパン、大同生命保険、西日本シティ銀行、東京海上日動火災保険、商工組合中央金庫、住友生命保険、第一生命保険、SMBC信託銀行		
	商 業	三井物産、ヤマエ久野、ニトリ、セブンイレブンジャパン、ユニクロ、ナフコ	情報・通信	日本放送協会、NTTドコモ、ソフトバンク、オービック、FBS福岡放送、日本アイ・ビー・エム、NTT西日本、TKC、アドバンストメディア、読売新聞西部本社
	輸 送 機 器	トヨタ自動車、本田技研工業、トヨタ自動車九州	運 輸	西日本鉄道、スカイマーク、全日本空輸、九州旅客鉄道、西日本旅客鉄道、日本通運
	電 気・ガ ス	電源開発、中国電力、九州電力、西部ガス	電 機	パナソニック、日立製作所、日本電気、三菱電機、富士通
進 学	大 学 院	九州大学法学府、京都大学公共政策大学院、一橋大学公共政策大学院、東北大学公共政策大学院	法科大学院	九州大学、東京大学、京都大学、大阪大学、早稲田大学、神戸大学、慶應義塾大学、同志社大学、名古屋大学、明治大学、立命館大学

■ 募集人員／189名 教員数／64名〔教授／36名 准教授／18名 講師／1名 助教等／10名〕(R6/5/1現在)

学部卒業後の進路



(R5年度卒業生)

基礎法学

憲法、民法、刑法といった現行の法律を中心に学ぶ実定法学と異なり、基礎法学は法の歴史・思想や外国の法律を含めて、より広い視点から法の様々な側面を考察する学問です。現行の法制度を学ぶうえで、こうした視点からの広く深い理解は不可欠で、九大学部では基礎法学教育を重視しています。

・法哲学、日本法制史、西洋法制史、東洋法制史、比較法、紛争管理論、ローマ法、法社会学、法情報学、情報法、英米法、ドイツ法、フランス法、中国法など



公法・社会法学

公法学・社会法学の課題は、国家と市民に焦点をあてた「社会認識」を深めること、および「人権尊重」や「公共性の実現」が法を通じていかにして可能かを探ることにあります。社会における公正・平等の実現や、市民の主体的参画を可能とする法システムを構想することを学びます。

・憲法、行政法、行政学、租税法、労働法、社会保障法、経済法など



民刑事法学

交通事故、医療ミス、傷害・窃盗事件、不法侵入、名誉毀損、少年犯罪…。隣人との紛争、商品や土地の購入、借金、会社の設立…。さらには、離婚や遺産相続などなど。このような私たちにとって「身近な」ことがらを法的に検討するのが民事法学や刑事法学です。

・民法、刑法、民事訴訟法、刑事訴訟法、商法、知的財産法、少年法、刑事政策など



国際関係法学

現代において、国際関係の舞台に登場する様々な問題は、私たちの日常生活と密接につながっています。欧州統合、TPPや子の奪取など、日々のニュースなどでもしばしば登場する問題を法的な立場から分析し、学んでいくのが国際関係法学です。

・国際公法、国際経済法、国際私法、国際取引法など



政治学

私たちには、選挙をはじめ様々な場面で国や自治体、あるいは世界の進路について、市民として、あるいは政治家や役人としてなど、多様な立場から「政策」の決定にかかわることが求められています。政治学は、これらの判断や活動の基盤をなすものの見方を学ぶものです。

・政治学、政治学史、政治史、国際政治学、比較政治学、外交史、日本政治思想史、現代政治論、地域研究など



経済学部

ようこそ！経済の世界へ

学部の入試情報について／学務部入試課 0924800220004
右記以外の学部情報について／人文社会科学系事務部学務課（経済学部担当） 0924800400000
<https://www.econ.kyushu-u.ac.jp/>



学 科	専門分野
経済・経営学科	経済統計 貿易投資分析 産業政策 人的資源管理 原価計算 地域政策 統計計量分析 産業配置 国際会計 金融システム 産業技術 産業構造 現代日本経済論 日本経営論 国際マーケティング 国際金融 情報経済 日本経済史 財務会計 国際ビジネス 経営管理 開発経済 西洋経済史 管理会計 技術経営 世界経済 資源環境政策 経営政策 企業会計 エネルギー経済
経済工学科	応用計量経済学Ⅰ 数理計画 経済政策 上級経済理論 応用計量経済学Ⅱ 公共経済学 社会保障 上級計量経済学 応用計量経済学Ⅲ 環境経済学 労働経済 応用ファイナンス データ工学 企業経済学 経済学史 応用ミクロ経済学 企業金融 情報システム 応用マクロ経済学 財政 数理ファイナンス 経済数学 金融

創造的な問題解決能力を 持ち得る人材を養成

本学部は、わが国でも有数の長い伝統を持ち、1924(大正13)年に設置された九州帝国大学法文学部経済科を前身とし、1949(昭和24)年に経済学部として設置されました。その後、経営学科(1965年)、経済工学科(1977年)が新設され、特に経済工学科は、工学的手法、数理的手法をつかった新たな経済学の学問分野の発展に対応して設立されたもので、全国でもユニークな学科として知られています。2000年の大学院重点化によって、情報処理教育をはじめ、学部教育もさらに充実したものになっています。また、学部は経済・経営学科と経済工学科の2学科に再編されました。それに伴い、授業科目の現代化、履修の弾力化、中クラス化などを行いました。

また2018年には、経済学分野の高い専門性を備えたグローバル人材育成を目指す学部国際コース「グローバル・ディプロマプログラム(GProE)」が、開設されました。国際コースへの選抜は、1年次後期に行い、2年次から履修が始まります。さらに同年、人文・社会科学分野の広範な知見を備えた人材を育成するため、文学部・教育学部・法学部・経済学部が協同し「人社系副専攻プログラム」がスタートしました。同プログラムには、現代社会を解くテーマ別「横断型プログラム」と他学部の専門領域を深く学ぶ「専門領域型プログラム」とがあります。

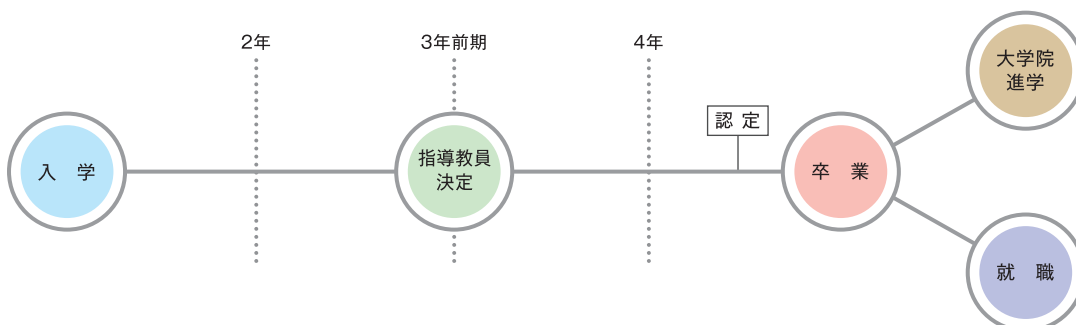
ますます変化の速度を速めつつある現代社会のなかで、経済の動向を的確に把握し、創造的な問題解決能力を持ち得る人材を養成することが目標です。



学部・学府一貫 教育プログラム

本学部3年以上に在籍する者(3年次編入学生を除く。)を対象に募集・選抜された者が本学大学院経済学府修士課程の特別選抜を経て、入学後、在学中に優れた業績を上げたと認められた場合、修士課程を在学期間1年で修了することができます。

[入学から卒業までの流れ]



主な就職先	関連する資格・職種など	学位	関連大学院
EY新日本監査法人、JFEスチール、NTTコミュニケーションズ、NTTデータ、NTTドコモ、SMBC日興証券、アクセンチュア、アビームコンサルティング、オービック、キリンホールディングス、デロイトトーマツコンサルティング、トヨタ自動車、ベネッセコーポレーション、みずほフィナンシャルグループ、伊藤忠商事、楽天グループ、丸三証券、監査法人トーマツ、京セラ、九州大学、九州電力、熊本県、国際協力銀行、三井住友海上火災保険、三井住友銀行、三菱UFJ銀行、鹿児島県、住友化学、住友商事、西日本シティ銀行、川崎重工業、双日、大和証券、電通九州、東京海上日動火災保険、日清製粉グループ、日本サムスン、日本ユニシス、日本政策金融公庫、日本政策投資銀行、日本生命保険相互会社、日本電気、日立製作所、博報堂/博報堂DYメディアパートナーズ、富士通、福岡銀行、福岡県、福岡市、福岡地所、麻生、味の素、野村総合研究所	中学校教諭 一種免許状* 高等学校教諭 一種免許状	学士（経済学）	経済学府 （経済工学専攻） （経済システム専攻） （産業マネジメント専攻） マス・フォア・イノベーション 連係学府
ADKホールディングス、NTTデータ経営研究所、SBI証券、オービック、ソフトバンク、ディー・エヌ・エー、ニッセイアセットマネジメント、ニトリ、フジテレビジョン、みずほフィナンシャルグループ、りそな銀行、安川電機、伊藤忠商事、九州電力、九州旅客鉄道、九電工、三井住友海上火災保険、三井住友銀行、住友金属鉱山、西日本シティ銀行、西日本電信電話、損保ジャパン、大和証券、東京海上日動火災保険、東京国税局、日鉄ソリューションズ、日本経済新聞社、日本生命保険相互会社、日本郵便、富士通、福岡銀行、福岡労働局、福岡県、福岡市、豊田通商、麻生、明治安田生命保険相互会社、野村総合研究所			

■ 募集人員／226名(経済・経営学科／141名 経済工学科／85名) 教員数／58名(教授／24名 准教授／25名 講師／4名 助教／5名)(R7/4/1現在)

学部卒業後の進路	11.8%	71.3%	16.9%
	大学院進学	就職	その他
	※中学一種は経済・経営学科のみ		(R5年度卒業生)

経済・経営学科

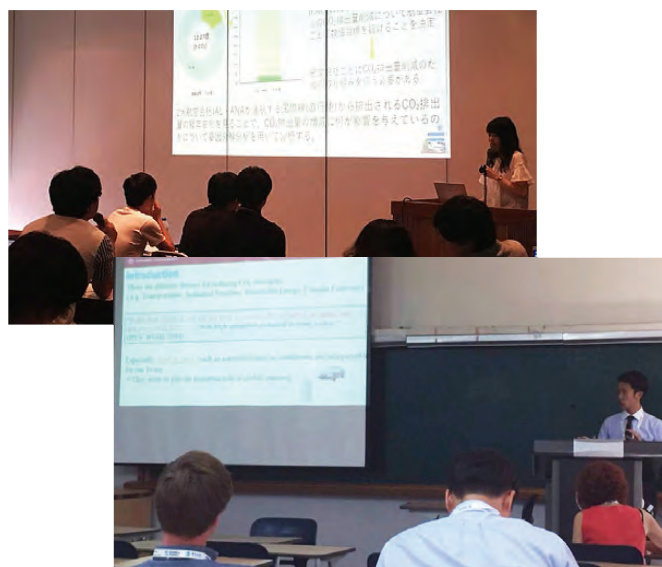
幅広い教養・豊かな現実感覚と国際性を身につける

経済学・経営学の基礎理論と幅広い教養、豊かな現実感覚と国際性を身につけることによって、複雑化・多様化する現代経済社会が直面する諸問題に的確に対処し、その解決策を見出していける人材を養成していきたいと考えています。

本学科では、「基幹教育科目」、「基本科目」といった幅広い教養と基礎理論を身につけるための科目群のほか、「選択必修科目」を経済分析系、産業分析系及び企業分析系科目の3系に分け体系的な履修が可能となるよう配慮されています。

さらに、特定テーマに関する演習及び文学部・教育学部・法学部等他学部の科目も履修できます。

以上のような科目を、自己の関心に応じて体系的に履修することによって、現代社会が抱える問題を歴史的・構造的視点から観察し、分析する能力、問題を発見し解決する能力、さらには、国際的に展開する企業活動に対応しうる企画・創造力を養うことができるでしょう。



経済工学科

「経済を総合的に捉えていく能力」の修得をめざす

理論と分析ツール及びその応用を一体的に学び、「経済を総合的に捉えていく能力」の修得をめざす学科です。

特徴の第1は、問題を解決するための数理的・計量的・情報科学的アプローチに重点を置いている点です。第2に、現実経済への働きかけとしての政策がもつ意味を重視しています。理論モデルを設定し、計量的分析手法を中心に多方面にわたって検討することに加えて、課題解決へ向けた創造的な思考法を身につけることに力点が置かれています。

経済工学科は、経済システム解析、政策分析、数理情報の3分野から構成されています。経済システム解析の分野は、問題を、マクロ経済、ミクロ経済レベルで数理、計量的手法を用いて理論、実証の両面から分析しようとするものであり、政策分析の分野は、多様な経済問題に関する政策を分析・評価するための基礎知識と手法を学び、新たな政策提言を行うという課題をもっています。数理情報の分野では、経済分析のための統計的、数学的基礎、大量の情報を管理し処理するための数学的な基礎知識と、コンピューターの基礎と応用について学びます。



理学部

伝統から未来へ――

学 科	コース・講座	
物理学科	物理学コース	粒子宇宙論 粒子物理学 物性基礎論 量子物性 複雑物性
	国際理学コース(物理学)・(情報理学)	
	情報理学コース	数理情報 知能科学 計算科学
化学科		無機化学 分析化学 物理化学 構造化学 有機化学 生物化学
	国際理学コース	
地球惑星科学科		流体圏・宇宙圏科学 固体地球惑星科学 太陽惑星系物質科学 地震学・火山学 地球惑星博物学(協力講座)
	国際理学コース	
数学科		数論, 代数幾何, 位相幾何, 微分幾何, 微分方程式, 無限解析, 組み合わせ論, 表現論, 関数解析, 確率論, 非線形解析, 力学系, 複雑システム, 統計数理, 計算数理, 最適化理論
	国際理学コース	
生物学科		行動神経科学 染色体機能学 動物発生学 植物生理学 生態科学 分子遺伝学 数理生物学 進化遺伝学 植物多様性ゲノム学 細胞機能学 生体高分子機能学 海洋生物学
	国際理学コース	

新しい知への挑戦

理学部における教育の特長は、基幹教育による幅広い教養教育、4年一貫の整合したカリキュラム、一流の研究者による研究の最前線を踏まえた専攻教育、クラス担任(アカデミックアドバイザー)による、きめ細かい修学指導にあります。

これらの教育を通して、課題探求能力と問題解決能力の開発・強化を行い、独創的な思考のできる人材を育成しています。

学問は一種の文化であり、九州大学理学部は独自の文化圏を形成しています。

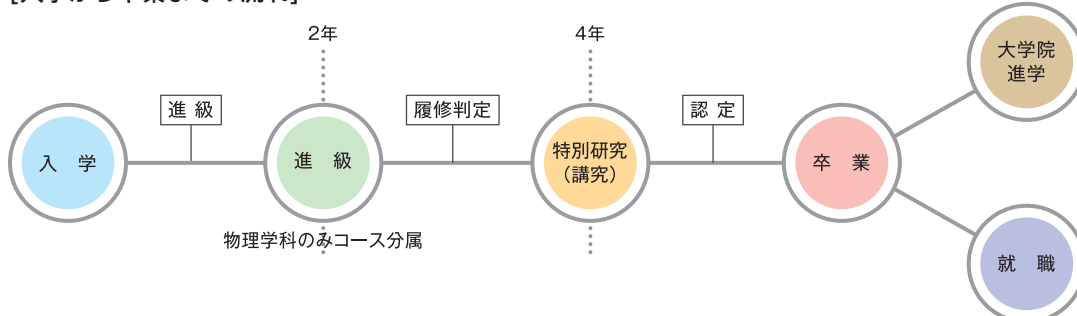
理学部は、この独自の文化を担い、新しい知への挑戦に意欲を持つ人を求めています。



国際理学コース

- 国際理学コースでは、**理学の専門知識と学際的な志向を持って国際的に活躍するリーダーを養成**するための教育を行います。
- 国際理学コースの定員は、最大10名(各学科2名)です。
- 一般選抜(前期日程)に合格した学科(主専攻学科)に所属しつつ、**国際理学コース独自の科目として国際性をはぐむ英語による少人数教育**を受けることができます。また、学際性を養うために複数学科の専門教育を受けることができます。
- 国際理学コースの入学選抜は、一般選抜(前期日程)を利用し、一般選抜(前期日程)の各学科の合格者で国際理学コースへの入学を希望する者の中から、成績上位者(各学科最大2名)を選抜します。このため、国際理学コースに合格するために独自の受験準備をする必要はありません。

[入学から卒業までの流れ]



学部の入試情報について／学務部入試課 092-800212004
右記以外の学部情報について／理学部等教務課教務係 092-80024013 4014

<https://www.sci.kyushu-u.ac.jp/>



主な就職先	関連する資格・職種など	学位	関連大学院
パナソニック、東京エレクトロン、デンソー、村田製作所、コニカミノルタ、富士通、日立製作所、ヤフー、NECソリューションイノベータ、三菱東京UFJ銀行、公務員	理学部全ての学科で次の教育職員免許状(中学校教諭一種免許状及び高等学校教諭一種免許状)が取得できます。 理科／物理学科物理学コース 化学科 地球惑星科学科 生物学科 数学／物理学科情報理学コース 数学科 情報(高等学校)／数学科 また、学芸員の資格を得るための必要な科目を開講しています。	学士(理学)	理学部 数理学府 システム生命科学府 システム情報科学府 マス・フォア・イノベーション・イノベーション連係学府
三菱ケミカル、住友化学、宇部興産、積水化学工業、武田薬品工業、三井化学、旭化成、東レ、資生堂、富士フイルム、京セラ、日立製作所、シオノギ製薬、中外製薬、日本製鐵、日本ガイシ、レゾナック、高校教員			
気象庁、地方公務員、ANAエアポートサービス、岩崎産業、NTTデータ九州、KDDI、九州電力、JAL、JR東日本、大和ハウス、トヨタ、三井住友海上火災保険、リコーITソリューションズ、日本郵便			
西日本シティ銀行、富士通、英進館、住友信託銀行、TIS、日本生命保険相互、三菱電機、公務員、IHI、あいおいニッセイ同和損害保険、アサヒビール、NTTデータ、新日鐵ソリューションズ、日立製作所、三井住友銀行、ゆうちょ銀行、教員、大学助教、野村総合研究所、ワークスアプリケーションズ、NTTデータ九州			
熊本県庁、TOTO、損保ジャパン日本興亜、味の素、大塚製薬、大正製薬、エーザイ、武田薬品工業、キリン、協和発酵バイオ大鵬薬品工業、宝酒造、テルモ、日立電子サービス、化学及血清療法研究所			

■ 募集人員/258名(物理学科/55名 化学科/62名 地球惑星科学科/45名 数学科/50名 生物学科/46名) 教員数/188名(教授/63名 准教授/60名 講師/9名 助教/56名)(R7/4/1現在)

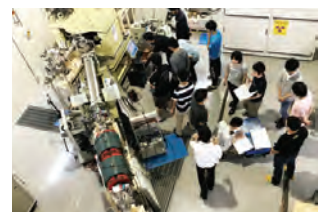
学部卒業後の進路



物理学科

物理学は、自然界に潜む基礎法則を明らかにすることによって、真理を探究する学問です。

物理学科では専門知識を備え、何事も基礎から論理的に考え、広く社会で活躍できる人材の育成を目標としています。基礎科目を学んだ後に、物理学コースと情報理学コースに分かれ、専門教育を受けます。講義の他、演習や実験を通して、物理学や情報科学の基礎と実際を学びます。いずれのコースでも4年次で各研究室に配属され、卒業研究の指導を受けます。これらの教育を通して、物理的なものの見方や考え方を学び、問題を発見し解決する能力、議論する能力、発表する能力を身につけます。



化学科

化学科では、高度な化学的知識や思考を活かして社会で指導的な役割を担う人材の育成を目指しています。産業と地球環境との調和が望まれる今日、原子レベル・分子レベルの理解に基づいて新しい物質を創製し、その機能と性質を制御することが益々重要視されています。化学科は、化学の教育と研究を幅広くカバーする豊富な専門分野を提供しています。入学後の3年間は、広い視野と俯瞰力を養う基幹教育科目と化学の専門的知識を養う専攻教育科目の講義と実験を通じて学習します。4年次には各専門分野の研究室に配属され、マンツーマンの指導により最先端の研究に取り組みながら、研究者としての素養を身に付けます。



地球惑星科学科

地球惑星科学科では、地球を一つの自然としてとらえ、複合システムの科学を理解できる人材の育成を目指しています。物理・化学・数学・地学・生物学の基礎を背景に、地球や太陽・惑星系に関する基礎的な知識を幅広く学ぶとともに、先端的な知識・手法を取り入れ、課題探求能力と問題解決能力の養成に力を入れています。4年次には研究分野に配属され特別研究(卒業研究)を行います。研究課題を個別に決定し、研究背景や解析実験の手法を学習し、発表方法の指導を受けます。そして、学科発表会で報告し論文を提出します。



数学科

数学科では20世紀以降の数学を学びます。ユークリッド、ニュートン、オイラー、ガウス、リーマン、ガロアらによって発展した数学は20世紀を迎え抽象化と一般化が進みました。さらに21世紀には、その応用範囲が自然科学だけでなく社会全般に行き渡っています。入学後の3年間は講義、演習、セミナーを通して自分で問題を解き、自分で考える力を身につけます。4年生から専門的な研究に取り組みます。その内容は、集合論、群論、環論、体論、代数幾何、リーマン幾何、トポロジー、複素解析、偏微分方程式論、測度論、そして現代社会に必要な不可欠な数値解析や計算機などです。数学は自由です。常識に囚われない豊かな発想で数学にのめり込む学生が誕生することを期待しています。



生物学科

生物学科は、行動神経科学、染色体機能学、動物発生学、植物生理学、生態科学、分子遺伝学、数理生物学、進化遺伝学、植物多様性ゲノム学、細胞機能学、生体高分子機能学、海洋生物学の研究分野から構成され、分子、細胞、個体、生物集団の多様なレベルでの生命現象の研究に取り組んでいます。生物学科では、このような学問分野の急速な進展に対応した柔軟な教育・研究システムを持ち、基礎生物学の研究者養成だけでなく、高度な知識や技術を生かし、医療、食料生産、生物多様性の保全、環境などの応用分野で活躍する人材の養成を目的としています。4年次からは各研究室で最先端の研究に取り組みます。



医学部

医学部「生命の世紀」に健康科学と
先端生命科学の推進・開発を目指して

学部の入試情報について／学務部入試課 092-8002120004
右記以外の学部情報について／医系学部等事務部学務課医学系生係 092-64260020
医系学部等事務部学務課保健学系生係 092-64260800
<https://www.med.kyushu-u.ac.jp/index.php>



学科(年数)	教育内容	
医学科 6年制	系統医学:医学・医療の長い歴史で培われ、多くの場面で必要となる最新の知識や技能、態度を学びます。 総合医学:地域社会や国際社会、あるいは医学教育の変化に伴い、ある場面で特に必要となる知識や技能、態度を学び臨床実習:それまでに学んだ知識、技能、態度を活かして、大学病院あるいは地域や海外の医療機関で、本物の患者さんや医療スタッフとのやり取りを社会医学:医学・医療における倫理学や法学をはじめとする人文社会科学系の側面、さらに統計学や情報学などの理学・工国際医学:医学・医療の現場で必要な英語の学習を基盤とし、将来、外国人患者の診療や海外で臨床・医学研究に携わる動機づけのために、海外	
学科(年数)	教育内容	
生命科学科 4年制	分子細胞生物学:生化学、細胞生物学、ゲノム医科学、構造生物学、微生物学 高次機能制御学:免疫学、分子薬理学、脳・神経機能学、分子病理学、予防医学、分子疫学、発生再生医学、遺伝子・細胞情報科学:情報生物学、遺伝情報解析学 臨床医学概論:脳神経・運動器、循環器、呼吸器・造血器、腎・泌尿生殖器、周産期・成長発達医学、アレルギー・膠原病・	
学科(年数)	専攻	講座
保健学科 4年制	看護学専攻	統合基礎看護学 広域生涯看護学
	放射線技術科学専攻	基礎放射線科学 医用放射線科学
	検査技術科学専攻	生体情報学 病態情報学

医学科紹介

明治36年の創始以来111年の伝統に培われた医学部には世界の医学界に誇る数多くの研究業績があります。そして現在、病院キャンパスは医学部、歯学部、薬学部、九大病院、生体防御医学研究所を擁し、21世紀の医療を支える研究・教育が共同で行われています。九大病院は全国の大学病院の中で最大級の規模を誇り、多くの高度先進医療の開発に携わっています。教育面では医療系統合教育センターと連携して、常にカリキュラムの問題点を見直しながら、時代に即した医学教育を提供しています。さらに大学院大学として医学系学部には修士課程、専門職学位課程を含めて3専攻があり、充実した大学院教育が受けられます。医学科カリキュラムホームページ <https://www.mdc.med.kyushu-u.ac.jp/education/curriculum/>

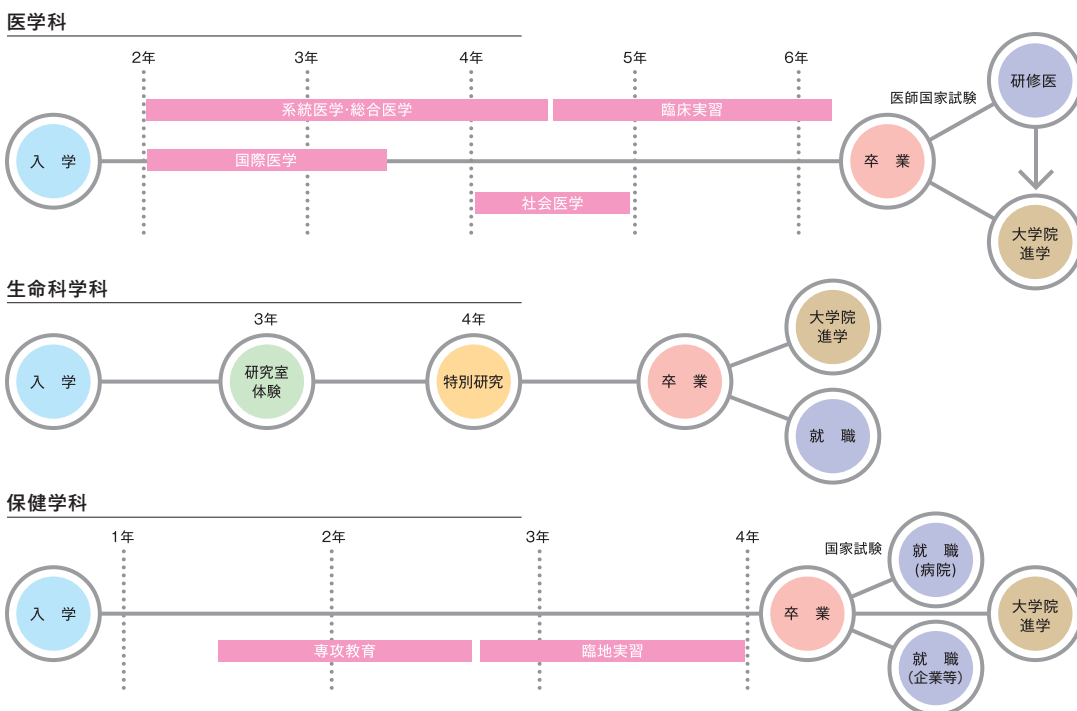
生命科学科紹介

生命科学科では、ヒトならびに様々なモデル動物を対象とした次世代の生命医科学研究と医学教育を担う人材を育成し、世界に向けて輩出することを目標としています。そのため、本学科では多様な生命活動とその分子メカニズムに興味を持ち、未知の領域を探索する旺盛な好奇心と柔軟な思考力をもつ学生を歓迎します。

保健学科紹介

保健学科は保健学分野の将来を担う高度な医療人、研究者、教育者を育成することを目標としています。専攻によって異なりますが、看護師、保健師(選択制)、診療放射線技師、臨床検査技師の国家試験受験資格を得ることができます。学部教育は様々な分野の教授陣が揃っており、また臨床実習は最先端の設備が揃った九大病院などで行われ、充実した教育を受けることができます。

[入学から卒業までの流れ]



				関連する資格・進路など				学位	関連大学院				
ます。 ととして、医師としてのプロフェッショナリズムを実践的に学びます。 学系の側面を学びます。 における医学・医療や国際NGOの活動などについて学びます。				医師国家試験 合格者		医 師 免 許			学 士 (医 学)	医学系学府 (九大医学部卒業者) 博士学位 授与数 H31年度35名 R 2 年度49名 R 3 年度50名 R 4 年度56名 R 5 年度47名 R 6 年度68名			
								受験者数				合格者数	合格率
						令和6年 第118回	九 大 全 体	129				111	86.0%
							現役卒業生	119				105	88.2%
		令和7年 第119回	九 大 全 体	119	106	89.1%							
			現役卒業生	100	95	95.0%							
胞療法学													
感染症、消化器、心身医学・精神医学、内分泌・代謝・老化、感覚器・皮膚													
国家試験合格率	免 許	令和7年 3月卒業生	全国平均	主な進路・就職先(令和6年度卒業生)				関連する資格・職種など					
	看護学専攻	看護師	98.4%	90.1%	看護学専攻／大学病院(40名)、その他病院(2名)、 保健師(8名)、進学(10名) 放射線技術科学専攻／大学病院(5名)、 その他病院(13名)、進学(12名) 検査技術科学専攻／大学病院(7名)、 その他病院(5名)、進学(8名)				看護学専攻／看護師、 保健師(注1) 放射線技術科学専攻／ 診療放射線技師 検査技術科学専攻／ 臨床検査技師				
		保健師	100.0%	94.0%									
		助産師	100.0%	98.9%									
		診療放射線技師	100.0%	84.7%									
		臨床検査技師	92.5%	84.6%									
				学位	関連大学院								
				学 士 (生 命 医 科 学)	医学系学府医科学専攻 (修士課程)進学 R 3 年度 7名 R 4 年度 8名 R 5 年度 9名 R 6 年度 9名 R 7 年度 11名								
				学 士 (看護学 保健学) (注2)	医学系学府保健学専攻								

(注)助産師は、大学院修士課程に移行しました。

(注1)専攻内で選抜の上、所定の単位を修得した者に限る。(10名以内)
 (注2)学士(看護学)は看護学専攻、学士(保健学)は放射線技術科学専攻・検査技術科学専攻
 ※平成27年度入学者より、助産師コースは廃止になりました。

- 募集人員 医学科105名/生命科学科12名 教員数/177名〔教授/49名 准教授/31名 講師/11名 助教/86名〕(R7/4/1/現在)
- 募集人員/保健学科134名(看護学専攻/68名 放射線技術科学専攻/33名 検査技術科学専攻/33名)
 教員数/59名(教授/15名 准教授/7名 講師/13名 助教/24名)(R7/4/1現在)

医学科

医学に関する知識・技術の教育を基盤にし、医の倫理に徹し、旺盛な探求心を有する医師および医科学研究者を育成することを目的としています。医師には自然科学者としての適性が求められる一方、病氣と闘う患者に寄り添うよき援助者であることも求められます。医学科での教育・研究は、専門性の修得ばかりではなく、広く深く人間についての洞察を重ねることへとつながるものです。一方、最近のめざましい医学の進歩にともない医学教育の内容が必然的に大きく変わり、また同時に学習すべき内容が年とともに膨大な量になっています。これに対応するため、より低学年から臨床医学の授業を開始します。平成16年度から卒後臨床研修が義務化され、九大病院は関連施設と協力して研修教育体制を整備しており、学部教育からプライマリケアを中心に幅広く医師として必要な診療能力を身につけ人格を涵養できる教育を目指しています。



生命科学科

生命科学科に入学した学生は、生物学と医学の幅広い基礎的知識を修得することが求められます。その後に、生命医科学の最新の知識の修得を可能とするプログラムが準備されています。このような教育プログラムによって「幅広い知識と高度な専門的能力を備えた人材」、「課題発掘ならびに問題解決能力を備えた人材」、「生命医科学の研究分野でリーダーシップを発揮できる人材」、「国際的視野に立ち基礎医学教育を担う人材」を育成します。本学科は基礎医学研究者の育成を目的としており、卒業生の多くは大学院に進学します。基礎医学研究を志す学生の修学と研究活動を支援するため、成績優秀者(定員の半数を上限)に対して白石晃明基礎医学研究奨学金(学費相当額、最大4年間)を支給します。



保健学科 看護学専攻

生命の尊厳と全人的理解を基盤とした看護学の知識と技術を身につけ、生涯を通じて活躍できる看護実践能力を有する人材の育成を目指しています。看護学専攻では、看護学を体系的かつ効果的に学んでいくために、カリキュラムは、幅広い教養科目とともに、年次毎に基礎看護学、成人看護学、老年看護学、小児看護学、母性看護学、精神看護学、在宅看護学、公衆衛生看護学などの専門科目が加わり、3年次後半から学習の総括となる看護学実習や卒業研究で編成しています。今日、少子高齢社会あるいは医療技術の高度化とともに、人と自然に優しく、安全と安心を提供できる看護者への期待が高まっています。そのような社会の期待に対応しながら、科学的な判断と創造的な看護を展開できる能力を備えた人材を育成します。



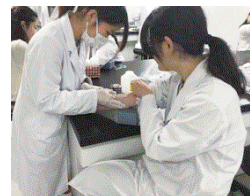
保健学科 放射線技術科学専攻

放射線の医学利用についての幅広い知識と技術並びに開発力・応用力を持ち、医療人としての豊かな人間性や感性を備えたコミュニケーション能力の高い診療放射線技師を育成します。基礎放射線科学では、放射線や電磁波並びに磁気の特異性や計測法、人体におよぼす影響とその安全管理、医用画像機器学の原理・特性及び画像情報の基本特性、データ収集、画像形成過程の解析並びにコンピュータを用いた医用画像の構築法、画像処理、画像情報の定量解析、人工知能とデータサイエンスの医療応用などについて学びます。医用放射線科学では、画像情報を得るための具体的な撮影技術、臨床画像の分析、画質の評価・新しい手法の開発、形態画像情報及び機能代謝情報の分析、定量評価、データ解析方法並びに放射線治療技術などについて学びます。



保健学科 検査技術科学専攻

臨床検査に関する幅広く高度な専門知識と卓越した技術、医療人としての倫理観と感性、豊かな人間性を兼ね備えた臨床検査技師の育成を目標としています。カリキュラムは教養科目と医療系基礎教育科目・専門教育科目よりなり、基礎医学・臨床医学や理工学、情報処理、精度管理の基本知識から臨床検査の先端的な技術・研究領域までを広範に学びます。社会では、検査技術や医療機器が高度化・多様化しており、それに対応可能な質の高い人材が求められています。保健・医療・福祉などの幅広い分野で活躍し、科学的思考と問題解決能力によって臨床検査および関連分野の発展に貢献する人材の育成を目指しています。



共創学部

文学部

教育学部

法学部

経済学部

理学部

医学部

歯学部

薬学部

工学部

芸術工学部

農学部

歯学部

Head(知) Hand(技)
Heart(心)を磨き世界に羽ばたけ！

学部の入試情報について／学務部入試課 092-8002-2004
右記以外の学部情報について／医系学部等学務課歯学学生係 092-642-6261
<https://www.dent.kyushu-u.ac.jp/>



学科（年数）		学科目
歯 学 科	6 年 制	1年 [基幹教育 歯科医学総論、口腔基礎常態学]
		2年 [歯科医学総論 口腔基礎常態学 口腔基礎病態学]
		3年 [歯科医学総論 口腔基礎病態学 口腔保健学 臨床歯学]
		4年 [歯科医学総論 口腔保健学 臨床歯学 医療系統合教育科目、関連科目]
		5年 [歯科医学総論 臨床歯学]
		6年 [歯科医学総論 臨床歯学、関連科目]

豊かな教養と高度な専門的知識・ 技能を備えた人材を育てる

みなさんは、歯医者さんにかかったことはありますか。優しく接してくれて、「この先生なら信頼できるし、また来よう。」と思いましたか。豊かな教養と高度な専門的知識や技能を備え、そしてあたたかい心を持った、患者さんから信頼される歯科医師を育てたいとわたしたちは思っています。

我が国の歯科界をリードする教授陣がわかりやすい授業を行います。Web学習システムを用いたe-learningも積極的に導入しており、自宅での予習や復習もできます。自分たちで考え、チームワークで解決する課題解決型・探求型授業もあります。技能を磨くため、熱いスタッフ陣が厳しくそして優しく模型実習指導をします。そして共用試験に合格すると、「スチューデント デンティスト」として認定され、いよいよ患者さんを前にした診療参加型臨床実習の開始です。白衣に袖を通し、診療室に初めて出た時の感動は一生忘れられないでしょう。学部教育の締めくくりは歯科医師国家試験です。九州大学歯学部では、国試対策のための相談窓口（教員）の設置など支援体制を整えており、毎年高い合格率をあげています。



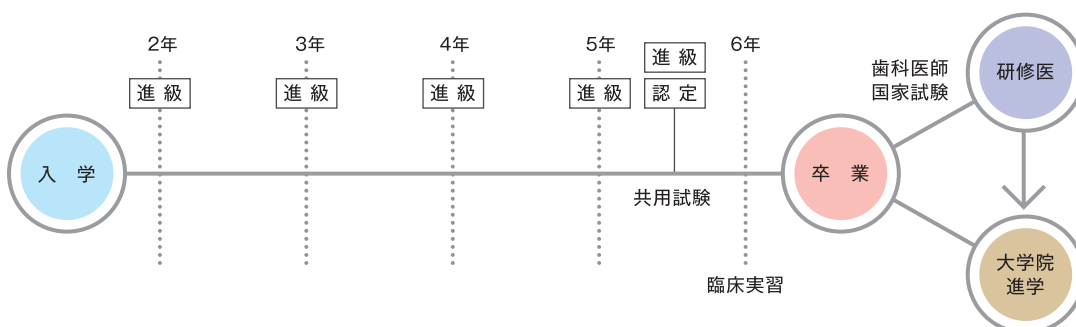
国際交流、そして世界で 通用する研究者を育てる

現在、海外から約30名の留学生が歯学部や歯学府(大学院)で学んでいます。韓国の釜山大学歯学部とは学部学生の相互交流を行っています。

平成18年度より1年間の卒後研修医制度が法制化され、ほとんどの卒業生が研修医に進みます。研修終了後は是非大学院に進んで欲しいと思います。大学院では、研究に没頭し、国際学会で発表したり、英語の論文を仕上げたりします。研究成果が認められると留学するチャンスも大きく広がります。歯学研究院における「口腔から全身の健康へ貢献する(Overall Well-being through Oral Health)」を理念とした口腔生命科学は、世界をリードしています。また、大学院には、歯科臨床における高度の専門的能力を有する職業人を育成するコースも設置されています。



[入学から卒業までの流れ]



主な就職先（大学院を含む）	関連する資格・職種など	学位	関連大学院
大学病院，一般病院，開業医，研究所，行政	歯科医師免許	学士（歯学）	歯学府

■ 募集人員／53名 教員数／126名(教授／20名 准教授／13名 講師／17名 助教／76名)(R7/4/1現在)

学部卒業後の進路

85%

臨床研修医等

15%

その他

(R6年度卒業生)

口腔常態制御学講座

- 分子口腔解剖学(炎症性骨破壊の免疫学的制御と口腔組織再生に関する研究)
- 口腔細胞工学(細胞内Ca²⁺動態に関する研究，イノシトール化合物に関連した細胞内情報伝達機構に関する研究)
- 口腔機能分子科学(生体防御系とタンパク質分解機構，食細胞とエイジング機構)
- 口腔機能解析学(味覚の受容・伝達機構，味覚障害の分子基盤，味覚と生活習慣病に関する研究)

口腔保健推進学講座

- 口腔予防医学(口腔疾患の予防法の確立および口腔と全身の健康の関連性に関する研究)
- 小児口腔医学(障がい児(者)・小児口腔領域の疾患治療と病態研究)
- 歯科矯正学(歯顎顔面口腔の発生・成長変化，メカノバイオロジーおよび不正咬合の診断と治療に関する研究)

口腔機能修復学講座

- 生体材料学(骨再建材料の創製，インプラントの高機能化，歯科材料の表面修飾)
- 歯科保存学(自分の歯を少しでも長く保つための新規治療法の開発研究)
- 歯周病学(歯周疾患の成因と生体防御機構に関する研究，歯固組織の再生に関する研究)
- クラウンブリッジ補綴学(クラウン・ブリッジ・インプラント等による咬合咀嚼機能の回復治療に関する研究)
- インプラント・義歯補綴学(歯科インプラントおよび有床義歯による顎口腔機能回復治療に関する研究)

口腔顎顔面病態学講座

- 口腔病理学(口腔癌の癌形質，歯の発生と再生に関する組織工学的，分子生物学的研究)
- 口腔画像情報科学(顎顔面疾患の診断，機能，装置特性に関する研究)
- 口腔顎顔面外科(種々の口腔顎顔面外科疾患を対象としたトランスレーショナルリサーチ)
- 顎顔面腫瘍制御学(口腔癌，口腔粘膜疾患，唾液腺疾患の病態解析と新たな治療法に関する研究)
- 歯科麻酔学(周術期の代謝栄養管理，神経細胞における全身麻酔薬の作用機序，歯科における一次救命措置)
- 高齢者歯科学・全身管理歯科学(健康長寿をめざした口腔機能管理に関する研究)

総合歯科学講座

- 歯科医学教育学(アクティブ・ラーナーを育成する教育方略とアウトカムベース教育プログラムに関する研究)
- 総合診療歯科学(生活習慣病や全身疾患に関連した歯科的アプローチに関する研究を幅広く展開)



共創学部

文学部

教育学部

法学部

経済学部

理学部

医学部

歯学部

薬学部

工学部

芸術工学部

農学部

薬学部

くすりの学問
生命と物質の融合科学

学科（年数）	関連する資格・職種など	学位	関連大学院	
創薬科学科 4年制	【資格】 毒物劇物取扱責任者、食品衛生管理者、飼料製造管理者 公害防止管理者（実務経験＋講習により国家試験免除） 食品衛生監視員（任用資格：公務員試験に合格し、食品衛生関連部署に配属されることが必要） 【受験資格】 甲種危険物取扱者	学士 （創薬科学）	修士課程 （2年制）	博士 後期課程 （3年制）
臨床薬学科 6年制	【資格】 毒物劇物取扱責任者、飼料製造管理者、食品衛生管理者（申請により無試験）、船舶に乗り組む衛生管理者（申請により無試験） 【受験資格】 薬剤師、甲種危険物取扱主任者、登録販売者 医療用具の製造（輸入販売）所の責任技術者 化粧品製造所の責任技術者、医薬部外品の製造所の責任技術者、医薬品の製造業の管理者、環境計量士（濃度関係）	学士 （薬学）	博士課程 （4年制）	

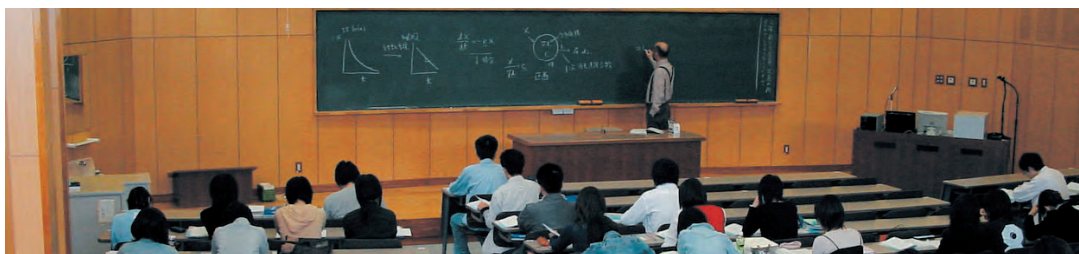
※創薬科学科の卒業生の多くは、修士課程に進学します。

くすりの専門家を育てる

「くすり」は、いつの時代でも人間の生命を救うことを至上の課題とし、病人の苦痛を除き、回復を助け、そしてあるときは病気を克服する決定的な力となって人間に役立ってきました。薬学部では「くすり」を創製・供給し、あるいは医療の現場で医師と協力して「くすり」の適用を行うなど、「くすり」の誕生から患者さんへの適用まで、「くすり」に関係したきわめて広い分野の教育・研究を行い、人類の健康な生活に寄与することを目的としています。そのため、薬学部では社会に貢献できる、「くすり」の専門家としての知的および技術的基盤形成に必要な知識を学んでいきます。

「くすり」創りから医療まで

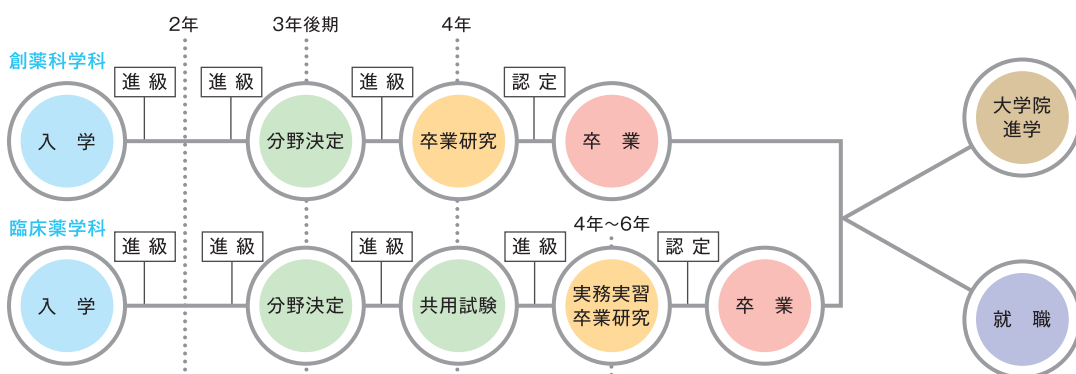
九州大学薬学部はこれまで医療に直接かかわっている薬剤師、「くすり」創りに関する研究者、さらに、これらの分野で指導的役割を担う人材を育成してきました。これまで薬学部が担ってきた薬剤師および研究者を育てるという2つの異なった教育をより効果的に行うため、平成18年度からこれまでの1学科制から、創薬科学科（4年制）と臨床薬学科（6年制）の2学科が設置されました。創薬科学科では医薬品の創製にかかわる研究者の育成を、臨床薬学科では医療従事者として実践力を持った薬剤師の養成を目的とします。



【入学から卒業までの流れ】

創薬科学科では、3年生前期までは、講義と実習・演習が中心の教育を行います。3年生後期からは、研究室（分野）に所属して、両学科に所属する教員による個別指導の下で、卒業研究に取り組みます。また、大学院修士課程への進学を前提としたカリキュラムを組んでおり、修士・博士後期課程でさらに進んだ専門教育を行います。

臨床薬学科では、4年次の後期に行われる共用試験に合格した学生を対象に、5年次に5ヶ月間にわたる病院・薬局での実務実習を行い、薬剤師としての実践能力を修得します。また、3年次後期から研究室に所属して、卒業研究に取り組みます。卒業後にさらに高度な医療薬学の修得や医療薬学分野における研究を行う場合は、大学院博士課程へ進学することになります。



学部の入試情報について／学務部入試課 092-8002-2004
右記以外の学部情報について／医系学部等学務課薬学学生係 092-642-6541

<https://www.phar.kyushu-u.ac.jp/>



主な就職先

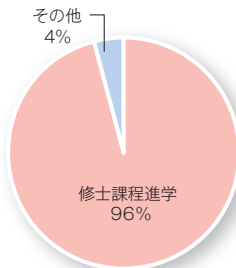
〈修士修了者〉

中外製薬、塩野義製薬、第一三共、持田製薬、小林製薬、沢井製薬、久光製薬、大鵬薬品工業、小野薬品工業、ゼリア新薬工業、エーザイ、大塚製薬工場、日本触媒、協和キリン、森永製薬、シミック、トクヤマ、ナリス化粧品、日本イーライリリー

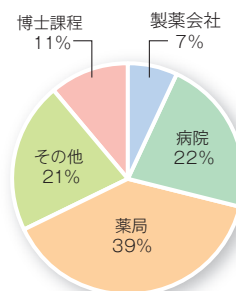
〈学部〉

九州大学病院、福岡市立病院機構、麻生飯塚病院、福岡医療センター、有明病院、特許庁、第一三共、中外製薬、日本調剤、総合メディカル、アインファーマシーズ、クオール、IQVIAサービスジャパン

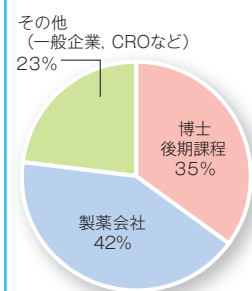
創薬科学科 学部（4年制）卒業生



臨床薬学科 学部（6年制）卒業生



創薬科学専攻 修士課程修了者



■ 募集人員／79名（創薬科学科／49名 臨床薬学科／30名） 教員数／53名（教授／17名 准教授／8名 講師／9名 助教／32名）（R7/4/1現在）

創薬科学科 多彩な専門分野の技術・知識の集約の結果

21世紀の人々の健康を維持するためには、治療薬や予防薬などの新しい「くすり」の開発が必要です。そのためには、生命のメカニズムの解明や障害因子の特定、並びにそれらの情報を基に副作用の少ない理想的な「くすり」の発見や設計ならびに化学合成が必要です。また、さらに人類のゲノムは塩基配列が解読され、これから膨大な遺伝子の機能や遺伝子から作り出されるあらゆるタンパク質の機能を解明する段階です。創薬においては、バイオインフォマティクスやコンピューターサイエンスの進歩により、酵素・受容体の活性と機能に密接に関係した「くすり」を実際に分子設計することも可能になってきています。そのため、これからの創薬研究者には、生命科学全般にわたる化学系薬学、物理系薬学、生物系薬学、環境系薬学および医療系薬学など幅広い学問分野に精通しつつ得意な専門分野を極められる総合的な能力が期待されています。「創薬科学科」は、「くすり」創りに関連する教育を強化し、社会で活躍できる職業研究者、ならびに最先端の創薬研究において国際的に活躍できる指導的研究者の養成を目指しています。「創薬科学科」では、学部教育課程4年の3年間で創薬研究に必要な化学系薬学、物理系薬学、生物系薬学、環境系薬学および臨床系薬学を学びます。また、これら幅広い専門教育科目を実際に学びながら将来の進むべき専門を決定することが出来ます。3年後期からは、研究室に所属して、薬学研究院の教員による指導の下で、最先端研究（卒業研究）に取り組み専門性の高い創薬研究者としての第一歩を踏み出します。優れた「くすり」の創製は、多彩な専門分野の技術・知識の集約の結果生み出されます。薬学は様々な科学分野を創薬科学という「くすり」創りに関わる学問を通して体系的に学ぶことが出来る領域であり、生命科学に関する幅広い知識が創薬科学研究者に求められています。

また、平成30年度入学者から創薬科学科国際コースを新設しています。本コースは、希望者を募り、創薬科学科の2年次前期までの成績及びTOEIC等の英語力診断テストの成績上位者より5名程度を選抜します。本コース生は、英語で実施される様々な創薬科学科国際コースの科目を必修で履修します。2年次から4年次の間に学部のサポートの下で2回短期留学し、国際性を育むと共に英語力やプレゼンテーション能力などを磨きます。創薬科学科に入学された方は、是非、チャレンジしてみてください。

臨床薬学科 医療薬学の将来を担う指導者 教育者 研究者へ

近年の医療の高度化、複雑化、高齢化社会の到来、医薬分業の急速な進展等の状況の中、薬剤師には、「くすり」の適正使用を推進するため、患者さんへの服薬指導・薬歴管理・リスクマネジメント・安全な薬物療法の提供・医薬品情報の伝達や治療の推進等の業務が社会的に強く求められています。そのため、これからの薬剤師には、薬局における一層のサービス向上、病院における医療チームの一員としての積極的な役割が期待されています。「臨床薬学科」では、広い視野と豊かな人間性を有し、かつ医療人としての質の高い薬剤師を育成するとともに、医療薬学の将来を担う指導者、教育者、研究者へと発展可能な人材を少数精鋭的に育成することを目指しています。また、基礎薬学としての化学系薬学や物理系薬学ならびに生物系薬学を体系的に学ぶとともに、高度な医療薬学の基礎的および臨床的教育を行い、さらに病院・薬局での患者さんへの対応等、臨床にかかわる実践的な実務能力を培います。医療人として全般的な視野を持ち、医療現場で「くすり」の専門家としての薬剤師を育成したいと考えています。「臨床薬学科」では、学部教育課程6年の前期（3年）において基礎薬学系科目群を中心に履修したのち、後期（3年）からは医療薬学系の科目を中心とした薬剤師の職能教育に必要な実践薬学系科目群を履修します。4年次の後期に行われる共用試験（薬局や病院の現場に出る前に、実務実習に必要な基本的な知識・技能・態度を身につけていることを担保にするために行われる試験）に合格した学生を対象に、5年次に5ヶ月にわたる病院・薬局での業務参加形式の実務実習を行い、医療現場で通用する薬剤師としての職能的実践能力を修得します。そのため、4年次から共用試験・実務実習に備えた学内事前学習（講義と2ヶ月程度の実習）を行ないます。また、3年後期から6年次には、卒業研究に取り組み、医療薬学の将来を担う科学的思考能力を備えた薬剤師としての素養を身につけます。

薬剤師国家試験の受験資格は、6年制の「臨床薬学科」の卒業生に与えられます。また、3年次前期終了後に両学科間における転学科を選考の上、若干名認める制度があります。

工学部 ①

明日を支える
技術者となるために

学科群	学 科	コース	主な就職先（大学院を含む）
I 群	電気情報 工学科※	計算機工学コース 電子通信工学コース 電気電子工学コース	ファナック、ソニー、LSIデザイン、アドソル日産、楽天、オリンパス、楽天モバイル、アマゾンウェブサービスジャパン、NTTコムウェア、川崎重工業、マツダ、ボッシュ、JFEスチール、関西電力、アクセンチュア、ベネッセコーポレーション、ソニー、村田製作所、NEC、富士通、三菱電機、安川電機、ウエスタンデジタル、日鉄リユース、シヤープ、マイクロン、モリハシソフトウェア、NTTコム、キヤノン、野村総合研究所、楽天グループ、NTTデータ、YE DIGITAL、トヨタ自動車、日産自動車、本田技研工業、九州電力、JR東海、サイバーエージェント、日立製作所、ソニー、LSIデザイン、キオクシア、東京エレクトロン、KDDI、KDDI総合研究所、チームAIBO、富士通研究所、SEC Research Institute、とめ研究所、九州大学ほか大学法人、大分工業高等専門学校、海外の大学、日本学術振興会、三菱日立パワーシステムズ、西日本プラント工業、モリタホールディングス、森永乳業
II 群	材料工学科		日本製鋼所、スズキ、ANA、中部電力、日鉄ステンレス、住友電気工業、TOTO、UACJ、三井金属鉱業、愛知製鋼、日本タンクステン、日産自動車、本田技研工業、トヨタ自動車、デンソー、ダイハツ、三菱電機、東京エレクトロン、ソニー、ダイキン工業、TOPPAN、村田製作所、キオクシア、神戸製鋼所、大同特殊鋼、山陽特殊製鋼、JFEスチール、日本精工、住友重工、SUMCO、日立製作所、ミネベアミツミ、TDK、ウエスタンデジタル、日本原子力機構、アドバンテック、鴻池組、双日、資生堂、久光製薬、三菱マテリアル、日東電工、ADEKA、京セラ、キャノン、ヤクルト、富士フィルム、第一三共、三菱ガス化学、積水化学工業、日産化学、住友金属鉱山、シスメックス、JT、海外の大学、小林製薬、久原家、公務員、旭化成、AGC、出光興産、宇部興産、花王、カネカ、JSR、昭和電工、日鉄ケミカル&マテリアル、住友化学、住友ベークライト、東ソー、富士フイルム、三井化学、三菱ケミカル、日本触媒、クラレ、日本ゼオン、日本製鉄、東レ、三菱重工業、日揮、東洋エンジニアリング、九州電力、化学及血清療法研究所、味の素、アステラス製薬、大塚製薬、杏林製薬、武田薬品工業、中外製薬、ニプロ、九州大学ほか大学法人、産業技術総合研究所、パナソニック
	応用化学科※	機能物質科学コース 分子生命工学コース	
	化学工学科		
	融合基礎 工学科	物質材料コース	

※印の学科では学士課程国際コースを開講しており、英語のみにより学士の学位を取得することができます。

21世紀をより豊かな社会にする

九州大学で12学科を有する最も規模の大きい学部で、世界的に活躍している教員陣容と最先端研究設備を持つ学部としてますます発展しています。卒業生は、大学、企業、官公庁など幅広い分野で活躍しています。工学部の最も重要な理念は「人類社会の持続的発展に貢献する技術者・研究者を育てる」ことです。科学・技術は人類に便利さをもたらす反面、現在地球規模の環境・エネルギー危機をもたらすという負の遺産も生み出しております。従って、工学に携わる者は21世紀をより豊かな社会にするために科学技術の面から人類の諸問題に貢献することが使命となります。

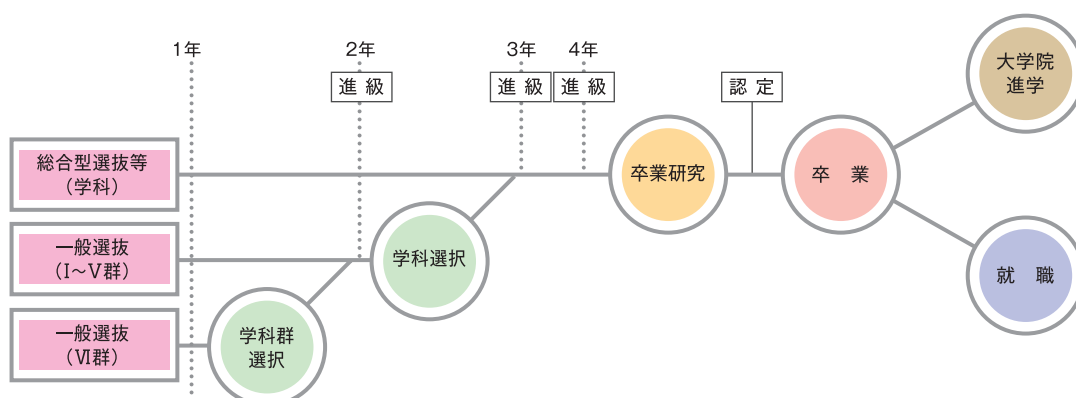
工学は、数学や自然科学を基礎として、人間社会をいろいろな角度から支える学問体系です。技術者にはそれぞれの分野の専門知識とともに、技術者としての倫理観、人間社会に対する深い認識と理解、環境や人間に対する幅広い教養が求められます。また国際社会における文化の多様性も認識し、異文化に対して自国の文化に対すると同様に理解し尊重することが必要です。



アートディレクト 九州大学大学院工学研究院 小江 誠司
イラストレーション アクシス 市川 武

【入学から卒業までの流れ】

学科群が決定していないVI群の学生は、1年次終了時に大学入学後の1年間の成績も踏まえたうえで、I～Vの学科群に配属します。次に、学科群から学科への配属は、2年次夏学期終了後に、大学入学後1年半の成績により配属学科を決定します。



学部の入試情報について／学務部入試課 092-8002-26004
右記以外の学部情報について／工学部等教務課教務係 092-8002-26022
<https://www.eng.kyushu-u.ac.jp/>



関連する資格・職種など	学位	関連大学院	学部卒業後の進路
資格／第一種電気主任技術者	学士（工学）	工学府 システム情報科学府 人間環境学府 総合理工学府 システム生命科学府 統合新領域学府 マス・フォア・イノベーション 連係学府	
資格／甲種危険物取扱者、放射線取扱主任者試験、衛生管理者、環境計量士、第1種圧力容器取扱作業主任者、ガス主任技術者			
資格／甲種危険物取扱者、放射線取扱主任者試験、衛生管理者、環境計量士、第1種圧力容器取扱作業主任者、ガス主任技術者			
資格／甲種危険物取扱者、放射線取扱主任者試験、衛生管理者、環境計量士、第1種圧力容器取扱作業主任者、ガス主任技術者、化学工学士、特定化学物質作業主任者、エネルギー管理士			
資格／甲種危険物取扱者、特定化学物質作業主任者、放射線取扱主任者、環境計量士、第1種圧力容器取扱作業主任者、特定第一種圧力容器取扱作業主任者、ガス主任技術者、安全衛生管理者、高圧ガス製造保安責任者乙種、エネルギー管理士			

■ 教員数／429名（教授／154名 准教授／138名 講師／3名 助教／134名 准助教／0名）（R7/4/1現在）
募集人員／778名（電気情報工学科／153名 材料工学科／53名 応用化学科／72名 化学工学科／38名 融合基礎工学科／57名）

電気情報工学科

電気情報工学分野は、ソフトウェア・論理とハードウェア・物理が密接に連携して、常に発展を続けています。電気情報工学科は、「電気」と「情報」を統合的に学ぶことができる学科です。この学びを通して、私たちの生活や社会活動に、賢さ、快適さ、速さ、強さ、安全安心を創り出す技術者・研究者へと成長します。

数学、プログラミング、論理回路、電気回路、電磁気学などの基礎を出発点として、「計算機工学」、「電子通信工学」、「電気電子工学」の3コースに分かれ、それぞれに合った比重で、電気情報工学分野の論理と物理の両方を学びます。



材料工学科

材料工学は、物質を構成する原子や電子の微視的な挙動を科学的に解明し、材料の組織や構造を制御することによってあらゆる工業製品の機能・特性を向上させる学問です。材料工学科では、熱力学や速度論に基づいて原料から材料を創製するための冶金物理化学、得られた材料をさらに熱処理や塑性加工することによって強靱な材料にデザインするための構造用金属科学、物質の機能を引き出し半導体などの有益な材料を生み出す機能材料科学などの知識を学びます。そして、先端の材料解析や計算科学などを通して未知の新材料を開発する技術を習得し、持続可能な社会の発展に貢献できる人材を育成します。



応用化学科

応用化学は物質を自在に設計し、新しい機能と価値を創造する学問です。本学科は「機能物質化学コース」と「分子生命工学コース」で構成されており、化学の分野を網羅する基礎科目に加えて、世界トップクラスの研究成果を生み出す教育・研究環境を整え、実践力、表現力や提案力を磨く充実したカリキュラムを用意しています。

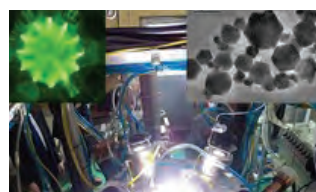
化学を専門とし、物質の構造・性質・反応を原子・分子レベルで理解したうえで、原子・分子を設計・操作して新物質の合成や機能性材料の創成ならびに高効率プロセスの開発などを行って持続可能な社会に貢献できる人材を育成します。



化学工学科

化学工学は、基礎研究を実現化するための架け橋となる学問であり、生命工学分野、環境・エネルギー分野、さらに、ナノ材料分野などの幅広い分野の発展に不可欠な学問です。化学工学の高い専門能力に加え、世界的な視野で合理的に評価・設計する基礎を築くことができます。

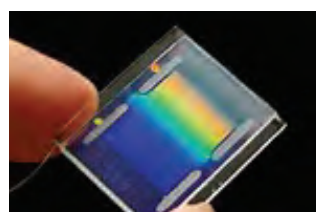
化学工学を専門とし、分野の異なる技術者集団をまとめて事業を遂行するプロジェクトエンジニアとして活躍でき、かつ、地球環境との調和と人類の福祉に貢献できる人材を育成します。



融合基礎工学科（物質材料コース）

本学科では、「工学系分野を融合した専門力」と「情報科学の活用力」を兼ね備え、広い視野と実践的な行動力を駆使して、世界が抱える現代的課題に果敢に挑戦する技術者や研究者を育成します。

本学科の物質材料コースでは、無機・有機材料や半導体デバイスの基礎となる物質科学と材料のダイナミックな挙動を解析する材料工学を融合した学際分野の専門知識を学びます。さらに学科共通の情報系科目や問題解決型科目を通じて、AIやデータ科学を専門分野に活用できる情報応用力や、広い視野に立って課題解決方法を自ら発想し実行できる俯瞰力と実践力を修得します。



工学部

②

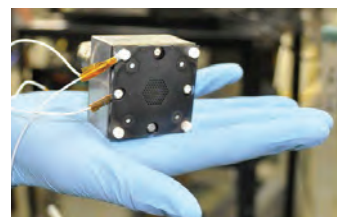
学科群	学 科	コース	主な就職先（大学院を含む）
Ⅲ群	融合基礎工学科	機械電気コース	九州旅客鉄道、日本航空、ポッシュ、電源開発、クボタ、トヨタ自動車九州、豊田自動機機、本田技研工業、小松製作所、JFE スチール、パナソニック、村田製作所、安川電機、東京ガス、東京エレクトロ、日揮ホールディングス、西島製作所、三浦工業、三菱日立パワーシステムズ、Hyundai Steel、豊田中央研究所、日産自動車、キャノンメディカルシステムズ、ニコン、日本精工、日本製鉄、山陽特殊製鋼、マイクロンメモリジャパン、九州大学ほか国立大学法人、産業技術総合研究所、私立大学、JAL、ANA、IHI、SUBARU、住友精密工業、トヨタ、日産、ホンダ、三菱自動車、キャノン、NEC、宇宙航空研究開発機構（JAXA）、川崎重工、IHI、九州大学ほか大学法人、宇宙航空研究開発機構（JAXA）、京セラ、TOTO、三井金属鉱業、西日本鉄道、JFE エンジニアリング、マツダ、ソニー、富士通、三菱電機、日立製作所、ダイキン工業、古河電気工業、ビッグツリーテクノロジー&コンサルティング、リンクコーポレートコミュニケーションズ、東京海上日動システムズ、日鉄ソリューションズ、アクセンチュア、九州電力、中国電力、関西電力、中部電力、東京電力、日本原燃、東海旅客鉄道、全日本空輸、JXTG エネルギー、東ソー、原子力規制庁、トヨタ自動車、デンソー、西日本電信電話、カンケンテクノ、丸紅、量子科学技術研究開発機構、日本原子力研究開発機構、放射線医学総合研究所、核融合科学研究所、国立天文台、原子力エンジニアリング、富士電機、東芝、リガク、原子燃料工業、三菱原子燃料、三菱重工業、日立ハイテクノロジーズ、九州大学ほか大学法人、海外の大学、旭化成
	機械工学科※		
	航空宇宙工学科※		
	量子物理工学科		
Ⅳ群	船舶海洋工学科		尾道造船、福岡造船、クボタ、関西設計、大島造船所、ジャパン マリンユナイテッド、川崎重工、三井E&S造船、名村造船所、今治造船、住友重機械マリンエンジニアリング、新栄島どつく、三菱造船、トヨタ自動車、本田技研工業、日産自動車、ヤマハ発動機、豊田自動機機、デンソー、川崎汽船、商船三井、戸田建設、三井海洋開発、日揮、東洋エンジニアリング、神戸製鋼所、海上自衛隊幹部候補生学校、国土地理院、ジャパンマリンユナイテッド、三井E&Sマシナリー、JFEスチール、日本海事協会、海上技術安全研究所、三菱重工業、防衛装備庁、日本学術振興会特別研究員（PD）、東京電力ホールディングス、電源開発（JPOWER）、大阪ガス、出光興産、石油資源開発、INPEX、コスモエネルギーホールディングス、JERA、JX石油開発、シュルンベルジュ、住友金属鉱山、JX金属、JFEミネル、DOWAホールディングス、太平洋センテ、三菱商事、住友商事、丸紅、三井物産、伊藤忠商事、全日本空輸、日本航空、日本郵船、トヨタ自動車九州、千代田化工建設、日揮ホールディングス、日立造船、日立建機、小松製作所、アクセンチュア、産業技術総合研究所、電力中央研究所、自然エネルギー財団、石油天然ガス・金属鉱物資源機構（JOGMEC）、KING、福岡県保健環境研究所、日鉄鉱業、カーボンフロンティア機構（JCOAL）、九州電力、鹿島建設、大林組、清水建設、大成建設、五洋建設、前田建設工業、横河ブリッジ、JFEエンジニアリング、国土交通省、環境省、農林水産省、県庁、市役所、日本工営、建設技術研究所、オリエンタルコンサルタンツ、日本製鉄、三菱マテリアル、電力各社、西部ガス、NTT西日本、JRC各社、高速道路各社（NEXCOなど）、IHI、九州大学ほか大学法人、海外の大学、日立製作所、コニカミノタ
	地球資源システム工学科		
	土木工学科※		
Ⅴ群	建築学科		航空自衛隊、都庁、市役所、オープンハウス、建設設備設計研究所、大和ハウス工業、大和リース、VUILD、塩浜工業、資設計コンサルタン、福岡地所、フジエスホールディングス、サイバーエージェント、Primetals Technologies Japan、ニトリ、日本ライフサポート、デンソー、大林組、鹿島建設、清水建設、大成建設、竹中工務店、積水ハウス、ミサワホーム、日本設計、山下設計、日建設計、東海建設事務所、森村設計、NTT 都市開発、東急不動産、野村不動産、三井不動産、インテック、KDDI LINE ヤフーコミュニケーションズ、野村総合研究所、日鐵建、YKK AP、三菱電機、本田技研工業、日本工営、乃村工務社、ランドブレイン、九州電力、東京電力、伊藤忠商事、九州旅客鉄道、西日本鉄道、九州大学ほか大学法人、外国の大学、自衛隊

※印の学科では学士課程国際コースを開講しており、英語のみにより学士の学位を取得することができます。

融合基礎工学科（機械電気コース）

本学科では、“工学系分野を融合した専門力”と“情報科学の活用力”を兼ね備え、広い視野と実践的な行動力を駆使して、世界が抱える現代的課題に果敢に挑戦する技術者や研究者を育成します。

本学科の機械電気コースでは、熱やエネルギーの流れや物質の移動を解明する機械工学と、電磁気学や電子工学、量子物理学に基づく電気電子工学を融合した学際分野の専門知識を学びます。さらに学科共通の情報系科目や問題解決型科目を通じて、AIやデータ科学を専門分野に活用できる情報応用力や、広い視野に立って課題解決方法を自ら発想し実行できる俯瞰力と実践力を修得します。



機械工学科

機械工学は、スマートフォン、コンピュータ、家電製品、空調機、自動車、飛行機などの身近なモノ、ロボット、医療器械、建設機械、工作機械、食品機械など専門分野で活躍するモノ、発電所や燃料電池などエネルギーを供給するためのモノやシステム、さらにはそういったモノに使われている部品や素材など、あらゆるモノを作るための基盤となる学問です。機械工学科ではこの学問を基礎から応用までしっかりと学ぶことができます。

自然科学（特に物理、数学）の基礎理論を理解して、社会のニーズに応えるため、様々な制約条件の下で環境への影響を考慮しながら機器やシステムを設計製作し、あらゆるモノづくりを支える人材を育成します。



航空宇宙工学科

航空宇宙工学は、様々な領域の原理を探索し、最先端の技術と英知を結集して、空と宇宙をより安全・身近にし、活用・開拓することを目指す学問分野です。航空宇宙工学科は、航空機や宇宙機の開発に不可欠である、基礎知識と応用的アプローチ、実践的スキルを身につけ、総合的な視点と考え方を育むためのカリキュラムを備えた学科です。

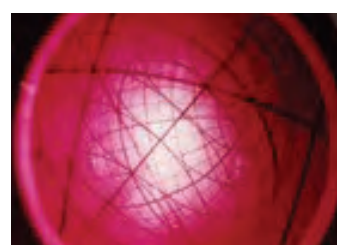
航空宇宙工学を専門とし、力学を基礎とした工学理論や、航空宇宙機開発特有のシステム工学に関連する基礎知識を有し、新しい航空宇宙機の開発や運用環境拡大によって生ずる課題を発見・解決できる人材を育成します。



量子物理工学科

量子物理工学科は、量子が持つ機能を物理学の立場で使いこなし、新しい技術を開拓する挑戦的な学問分野へとつづく道です。近代物理学の新しい学問体系である量子力学と相対性理論の出現は、それまでの物質や時間・空間に対する認識を一新させました。本学科では、量子力学や相対性理論とともに力学、電磁気学、熱力学、統計力学などの現代物理学を構成する基礎的学問を系統的に学修します。

応用物理、量子科学、原子核・原子力工学を専門とし、新しい量子現象の観察やその応用、量子ビームの開発と医療・生命分野などへの応用、新規材料開発、エネルギー開発、環境保全等へ貢献できる人材を育成します。



関連する資格・職種など	学位	関連大学院	学部卒業後の進路
資格／甲種危険物取扱者、特定化学物質作業主任者、放射線取扱主任者、環境計量士、第一種压力容器取扱作業主任者、特定第一種压力容器取扱作業主任者、ガス主任技術者、安全衛生管理者、高圧ガス製造保安責任者乙種、エネルギー管理士	学士（工学）	工学府 システム情報科学府 人間環境学府 総合理工学府 システム生命科学府 統合新領域学府 マス・フォア・イノベーション 連係学府	その他3.2% 就職11.4% 大学院進学85.4%
資格／一級建設機械施工技士試験、一級ボイラー技士免許試験、特級ボイラー技士免許試験、二級建設機械施工技士試験、二級ボイラー技士免許試験、自動車整備士			
資格／一級建設機械施工技師試験			
資格／放射線取扱主任者、エックス線作業主任者、原子炉主任技術者、核燃料取扱主任者、甲種危険物取扱者、エネルギー管理士、第一種冷凍空調技士			
資格／溶接管理技術者評価試験			
資格／火薬類取扱保安責任者試験、発破技士、一級建設機械技術検定、二級建設機械技術検定、一級土木施工管理技術検定、二級土木施工管理技術検定、一級建築施工管理技術検定、二級建築施工管理技術検定、一級電気工事施工管理技術検定、二級電気工事施工管理技術検定、一級管工事施工管理技術検定、二級管工事施工管理技術検定、一級造園施工管理技術検定、二級造園施工管理技術検定			
資格／測量士、測量士補、1級土木施工管理技士、2級土木施工管理技士、コンクリート主任技士、コンクリート技士、コンクリート診断士、コンクリート構造診断士、土木鋼構造診断士、海洋・港湾構造物維持管理士、火薬類取扱保安責任者、特別上級土木技術者、上級土木技術者、1級土木技術者、2級土木技術者			
資格／一級建築士試験、二級建築士試験、木造建築士試験、コンクリート主任技士試験、コンクリート技士試験、コンクリート診断士試験、一級建設機械施工技士試験、二級建設機械施工技士試験、建築設備士試験、一級土木施工管理技術検定、二級土木施工管理技術検定			

■ 教員数／429名〔教授／154名 准教授／138名 講師／3名 助教／134名 准助教／0名〕（R7/4/1現在）
 募集人員／778名〔融合基礎工学科／57名 機械工学科／135名 航空宇宙工学科／29名 量子物理工学科／38名
 船舶海洋工学科／34名 地球資源システム工学科／34名 土木工学科／77名 建築学科／58名〕

船舶海洋工学科

本学科では、海洋の有効利用のための技術修得を目的に、工学基礎である構造、流体、熱、材料、制御などの幅広い技術分野を修学するだけでなく、巨大な船や海洋構造物を実際に設計・建造し統合化してゆくための総合工学を身に付けられる学科です。

船舶工学、海洋工学を専門とし、グローバルな価値観に基づいて海洋と人類の共生への貢献を目的として、造船技術の継承・発展ならびに持続的な海洋開発を担う総合工学的な広い視野を持った人材を育成します。



地球資源システム工学科

本学科は、鉱物・エネルギー資源の開発に関わる地球規模の課題に取り組んでいます。探査・採掘・精製分離から防災・再生まで、資源開発の全過程を網羅し、CO₂地中貯留、都市鉱山資源のリサイクル、金属汚染環境の修復、地球外資源探査なども研究・教育対象としています。

これらの資源は社会と産業の基盤であり、本学科ではその持続可能な利用を探索します。3年次には国内外の企業でインターンシップを実施し、実践的な経験を積みます。研究室では留学生と交流しながら分野横断型の研究に取り組みます。国際的視野と主体的な学習姿勢を持つ学生には、世界で活躍する道が開かれています。



土木工学科

土木工学は、私たちが安全・安心で豊かな暮らしを営むための国土の基盤（都市、道路、河川、海岸、山林など）を整備・保全するための幅広い学問です。

土木工学を専門とし、構造物の設計・施工から、環境の保全、災害の防止に関する様々な知識を有して、自然や文化に配慮しながら安全・安心な国土を整備するとともに、国土の諸問題を解決できる人材を育成します。



建築学科

建築学科では、住宅から都市に至る人間の多様な生活に密着した空間をつくり出すために、建築・都市の文化を歴史的に顧みながら、建築・都市を理論的に計画し、具体的な形に設計する方法、快適・健康な環境をつくり出すための環境工学、壊れない建物をつくるための建築構造技術、建築を構成する材料とその施工技術などについて教育・研究を行っています。

建築学に関わる諸知識を体系的・理論的に学ぶための講義科目、具体的なデザイン手法を習得するための設計演習科目、専門的知識を体得するための演習・実験科目などの教育を通じ、国際社会の第一線で活躍する建築家や技術者、研究者を養成しています。



Ⅵ群は、入学後にどの分野を学びたいかを考えることができる学科群です。

志望や大学入学後の成績等に基づき、1年次終了時にⅠ～Ⅴの各学科群への配属が決定します。

配属学科群を決定するまでの1年間では、「先輩との交流会」や「研究室見学会」など進路選択のための情報が提供され、学生の皆さんが自分の進路をしっかりと考えられるように支援体制が整えられています。

進路選択にあたって、学科群や学科の有用な情報を多く得ることができるため、技術を支える学問の役割や分野の重要性、社会とのつながりが分かり、考え方の幅を広げることができます。



芸術工学部

技術の人間化を目指す
高次のデザイン——

https://www.design.kyushu-u.ac.jp/

学部の入試情報について／学務部入試課 092-8002-26004
右記以外の学部情報について／芸術工学部学務課学生係 092-531-4586

学 科	コース	主に学ぶ内容		
芸術 工学科	環境設計コース	都市・ランドスケープデザイン ・都市デザイン ・ランドスケープデザイン ・緑地環境デザインなど	建築デザイン ・建築デザイン ・建築構造 ・建築環境など	
	インダストリアル デザインコース	クリエイティブデザイン ・プロダクトデザイン ・ライフスケープデザイン ・ソーシャルデザインなど	人間工学 ・感性科学、生理人類学 ・福祉人間工学 ・データマイニングなど	
	未来構想 デザインコース	アート& デザイン ・芸術表現 ・ビジョンデザインなど	社会構想 ・社会と多様性 ・環境と持続可能性など	情報・生命 ・情報科学とプログラミング ・生命科学など
	メディア デザインコース	メディア表現 ・グラフィックデザイン ・映像表現など	メディアインタラクション ・バーチャルリアリティ ・メディア情報処理など	メディアコミュニケーション学 ・視覚心理学 ・言葉とコミュニケーションなど
	音響設計 コース	音文化学 ・音文化論 ・音楽理論表現など	音響環境学 ・聴能形成 ・室内音響学など	音響情報学 ・聴覚心理学 ・音響メディア工学など

芸術工学

芸術と工学を設計という創造的なプロセスにおいて融合した我が国トップレベルの拠点として「感性研究」、「しくみ設計」、「イノベーション創出」の強みと特色を活用し、産業界、学協会、地方自治体等において、デザインに関する学術的な協力について主導的役割を果たしています。前身の九州芸術工科大学においても、「技術の人間化」という進歩的な理念をきっかけ、いかに技術を人間生活に適合させるかを教育・研究してきました。今日のIT技術の進歩やそれがもたらす新しい文化の形成、生産や流通の革新、生活様式の多様化、地球規模での環境破壊などにともなって生じる問題を解決するためには、「技術の人間化」に基づくデザインの重要性は増しています。

2020年度から始まったデザイン教育

5学科体制から新しい芸術工学科へ

デザインの対象は、「モノ」から「コト」、さらに「ビジョン」や社会への「問い」までを含むようになり、既存の教育・研究領域を横断できる人材が求められています。このため、芸術工学科ではこれまでの5学科体制から、2020年度より芸術工学科の1学科に統合し、その中に緩やかに並列する5コースを設け、これまでの芸術工学の学問的アイデンティティを継承しつつ、拡大し、流動化するデザイン領域に柔軟に対応できる体制としました。

国際プログラムの設置

2年次に、英語による講義や演習を通して留学に必要なスキルを身につけます。3年次に、世界最先端のデザイン教育を行なっている海外の大学に留学し、日本にはないデザインへのアプローチ、手法、発想を学び、デザインの幅を広げます。国際プログラム履修者には、学士号に加えて国際プログラムの修了証が授与されます。

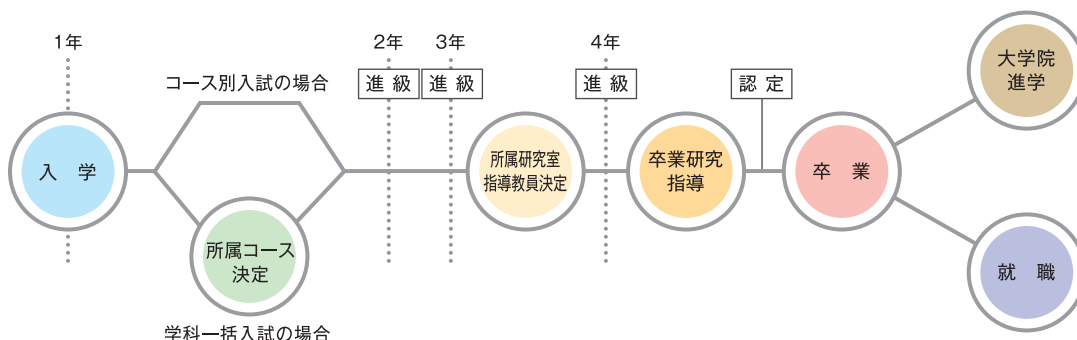


【入学から卒業までの流れ】

卒業研究・卒業計画の指導教員決定方法

各コースに入学した学生は、3年次後学期に研究室の紹介などを通してその様子を知り、それぞれの希望調査と各コースが定めるルールに従って所属する研究室を決定します。

学科一括入試により入学した学生は、1年次修了時にそれぞれの希望と教員の面談などによって所属コースを決定します。



想定される就職先・職種	学位	関連大学院
建築家、造園家、都市プランナー、環境コンサルタント 〔資格〕 一級建築士の受験資格	学士（芸術工学）	芸術工学府 統合新領域学府
インダストリアルデザイナー（プロダクト、パブリック、インテリア、ブランド、サービス、ビジネスなどの領域）、 クリエイター（エンジニア、プランナー、リサーチャーなど）、人間工学専門家		
デザイナー（エクスペリエンス、ビジョンなど）、デザイン・ディレクター、データサイエンティスト（社会データや 生命情報など）、コンサルタント、行政職員、アートマネージャー、クリエイター、起業家など		
デザイナー / エンジニア（メディア関連、インタラクションデザイン関連） クリエイター（メディアアート、ゲーム、映像、広告など）		
音響機器・建築・情報通信関係の研究開発職、 放送局等のサウンドエンジニア、サウンドデザイナー		

■ 募集人員/187名(環境設計コース/34名 インダストリアルデザインコース/44名 未来構想デザインコース/26名 メディアデザインコース/44名 音響設計コース/34名 学科一括入試/5名)
教員数/99名(教授/34名 准教授/38名 講師/2名 助教/25名)(R7/4/1現在)

学部卒業後の進路

56%
大学院進学

40%
就職

4%
その他

(R6年度卒業生)

環境設計コース

エコロジー、持続可能性、地域再生といった近年の課題に応えるため、人間をとりまく環境について多角的な知識を学び、両者の関係のありかたを考察して、芸術的センスあふれる建築、都市、地域、緑地、ランドスケープなどによりよい環境をデザインできる総合的な設計家を育成します。

インダストリアルデザインコース

社会とのつながりを踏まえ、人間の特性をさまざまな側面から理解し、技術の再編・統合も含めた生活者の立場からの新しい俯瞰的視点を備え、安全・安心で魅力的な「製品」「生活環境」「サービス」を創造するクリエイター、プランナー、エンジニアなども含む広義のデザイナーを育成します。

未来構想デザインコース

現代と未来の社会における複合的な課題と可能性に向き合うため、人々や社会が持つ本質的な課題や期待を捉え、そこで必要となるコト・サービス・ビジョン・社会の在り方を総合的にデザインできる発想力や創造力を持った人材を育成します。

メディアデザインコース

論理的な思考能力と芸術的感性あふれる表現能力を併せ持ち、メディアとコミュニケーションに関する問題を科学的かつ文化的視点で捉え、新しいメディアテクノロジーを応用し、創造的なデザインに積極的に挑戦できる、クリエイターをはじめとする高次のデザイナーを育成します。

音響設計コース

音文化を深く理解し、音に対する正しい評価、人間に適合した音環境の創出、音響情報の高品質化の推進に必要となる、音に対する鋭い感性と他分野との融合も視野に入れた高度な専門的知識を兼ね備えた、総合的な設計能力を有する人材を育成します。



共創学部

文学部

教育学部

法学部

経済学部

理学部

医学部

歯学部

薬学部

工学部

芸術工学府

農学部

農学部

人類と地球のための挑戦！

学 科	コ ー ス	分 野
生物資源 環境学科	生物資源生産科学 コース	農学 生物生産環境工学 生物生産システム工学 農政経済学
	応用生物科学 コース	応用生命化学 食糧化学工学
	地球森林科学 コース	
	動物生産科学 コース	水産科学 アニマルサイエンス
	国際コース	

食料問題と環境問題の 克服に向けて

食料・生活資材の安定供給、生物生存環境の保全、人類の健康と福祉に貢献することは、農学に課せられた使命です。私たち人類が生存を続けるためには、環境を維持しながら生物資源を有効に利用する方法を開拓しなければなりません。これは地球環境から人間社会に至るまでの幅広い問題を取り扱う総合科学としての農学によって、初めて実現されるのです。農学は、人類が生態系を大きく乱すことなく生産し、生活するのに最も適した方法を見つけるための学問であり、バイオテクノロジーなどの発展に支えられ、新たな飛躍の時代を迎えています。

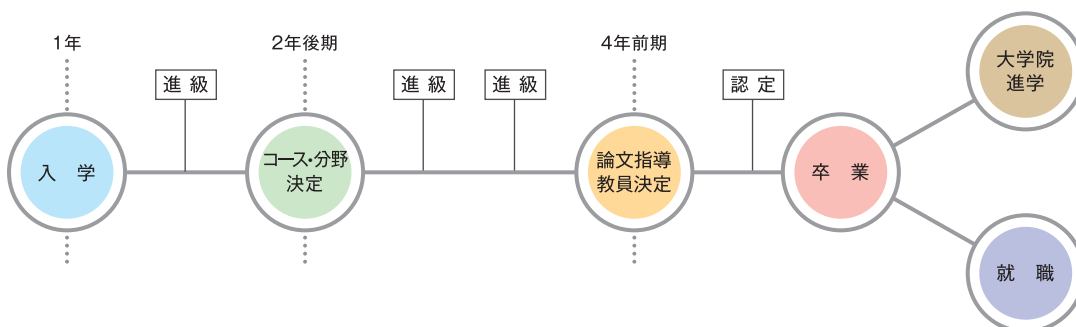
農学部は、農学の使命を達成する多様な人材の育成を目的として、生命科学、環境科学、食の科学等において、国際的に通用する専門性と技術を有し、課題探求能力とバランス感覚を備えた人材の育成を行っています。農学部生物資源環境学科には、生物資源生産科学、応用生物科学、地球森林科学、動物生産科学の4コースが設置され、各コースは複数の専門分野に区分されています。このような総合的な教育体制の中で、幅広い教養と専門知識を備えた専門家と教養人の育成を行い、新しい時代の要請に答えています。



【入学から卒業までの流れ】

農学部は入学者を学部一括して受け入れ、所定単位を修得した者に対して、1年半後の2年次後期開始時に所属コースを決定します。この決定は、2年次前期に行われる学生へのコース希望調査に基づき行いますが、希望者が集中したコースでは、入学後2年次前期までの成績の上位者から優先してコースに配属します。このコース配属方式では、自己の適性に応じて希望コースを選択できる利点がありますが、よりよい成績を得るための努力も要求されます。

コース配属後、3年次前期開始時(コースによってはコース配属時)に分野配属の決定を行います。また、通常、4年次前期開始時に卒業研究(卒業論文)指導教員を決定します。



学部の入試情報について／学務部入試課 0922-800212004
右記以外の学部情報について／農学部等学生課学生係、留学係 0922-800214508、4510

<https://www.agr.kyushu-u.ac.jp/>



主な就職先(大学院を含む)	関連する資格・職種など	学位	関連大学院
民間企業／ダイキン工業、LIFULL、日立製作所、クボタ、エイジェック、日本ハム、西日本鉄道、西日本シティ銀行、キリンホールディングス、LIXIL、奥村組、ワイジェイカード、パナソニック、アサヒ飲料、ダイハツ九州、(株)久原本家、日本放送協会、農林中央金庫、伊藤園、中国放送、井関農機株式会社、日本製粉、五洋建設株式会社 公務員／農林水産省、植物防疫所、警察庁、福岡県庁、宮崎県庁、広島県庁	測量士補 修習技術者 商社・金融 研究機関	学士（農学）	生物資源 環境科学府 システム 生命科学府
民間企業／アクセンチュア、トヨタ自動車九州、住友化学、ロキテクノ、オープンエイト、産業技術総合研究所、山崎製パン、塩野義製薬、キリン、タマノイ酢株式会社、アサヒビール、協和発酵バイオ、島津製作所、山田養蜂場、小林製薬、キッコーマン、日本たばこ、阪本薬品工業、JSR、JXTGエネルギー 公務員／国税庁、長崎県庁、宮崎県庁、福岡市役所	食品衛生監視員資格 食品衛生管理者資格		
民間企業／サントリーホールディングス、日研トータルソーシング、コクヨ、九州電力、ダイヤコンサルタント、富士通、王子ホールディングス、日立製作所、福岡銀行、三菱自動車工業、山崎製パン、NEXCO西日本、大塚製薬、ソフトバンク、積水ハウス、花王、日本製紙、ウッドワン、マンダム、森永乳業 公務員／林野庁、北海道森林管理局、福岡県庁、山口県庁、徳島県庁	樹木医補 造園施工管理技術検定 森林情報士（森林GIS部門）		
民間企業／日本水産、学校法人中村産業学園、JR九州、日産自動車、伊藤園、塩野義製薬、日本たばこ、西部ガス、UHA味覚糖、JA全農ミートフーズ、キッコーマン株式会社、明治、凸版印刷、日本製紙、日本農産工業、三菱ケミカルシステム、クレハ、ニッポン、日本製鉄、AGC 公務員／福岡県庁、熊本県庁、山口県庁	食品衛生監視員資格 食品衛生管理者資格 家畜人工授精師試験		

■ 募集人員／226名 教員数／176名(教授／61名 准教授／55名 助教／60名)(R7/4/1現在)

学部卒業後の進路

76%
大学院進学

20% 就職
4% その他
(R5年度卒業生)

生物資源生産科学コース 安心で安全な食料生産と環境保全

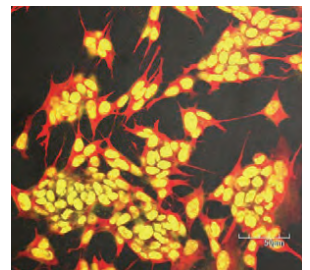
私たちは「日本をベースに、世界を舞台に」を心に抱いて歩んでいます。その中で農学分野では、農作物ならびにそれらの生産と環境に深くかかわる生物を、遺伝育種学、系統分類学、生態学、生理学、病理学の面から教育と研究を行っています。生物生産環境工学分野では、農業の生産性を向上させ、豊かな農村空間を創造するため農業用水の有効利用、水、土、気象の持つ多面的機能、生物や人間社会との関連、地域生態系での役割についての教育と研究を行っています。生物生産システム工学分野では、環境保全を考慮した生産基盤の改善、高品質で安全な食料を安定供給するための食料生産技術、ならびに加工・貯蔵・流通技術にかかわる教育と研究を行っています。農政経済学分野では、安全な食料の安定供給とそれを担う食料産業、地域経済社会の持続的かつ環境調和的発展に資するために、国際フードシステムや農業環境問題について、経済学を軸に社会科学総合の観点から教育と研究を行っています。また、以上の方針にかかわる内外のすぐれた人材の育成を行っています。

さあ私たちと一緒に、世界の食料生産向上と環境保全に挑みましょう。



応用生物科学コース 生命現象の神秘

生命現象の神秘的で巧妙な機能を解明し、これを人類のために役立たせる教育と研究を進めています。応用生命化学分野では、生物がいたる各種の生命現象及び生物がつくり出す多様な物質の構造と機能を化学的立場から解明し、生物と環境の相互作用を物質的観点から解析するとともに、自然現象を物質からなるシステムとして理解するための教育と研究を行っています。食糧化学工学分野では、食品の働き(健康維持と増進、生活習慣病・アレルギーの予防、おいしさ)の解明と利用、安全で高品質な食品(殺菌・加工・分析技術の開発、食中毒細菌の生態と検出、冷蔵・冷凍に強い植物の作出)の提供、微生物の働きの解明と食品工業や環境浄化への利用などに関する教育と研究を行っています。本コースで習得した技術、知識を持って、生命化学の基礎及び応用分野で幅広く活躍できる人材を育てることを目指しています。また、学生の自立性の向上を図っています。



地球森林科学コース 「フォレスト」の可能性

地球規模の視野に立って、森林や森林資源についての理解を深め、地球環境・資源問題への理知的な対処方法を研究・教育します。具体的には、森林と環境の相互関係を基礎に、森林の生態学、生理学、遺伝学や生化学、森林の育成と管理経営学、林業政策学、森林の公益的機能と砂防設備・治山施設による国土の保全学の研究分野があります。さらに、次世代のサステナブル資源として最も期待される森林バイオマスの活用へ向け、多様な木質資源の創出、木質エコマテリアルや新機能性材料の開発、森林由来の有用物質の探索と利用、ナノバイオ技術による新プロセス開発を行う研究分野があります。関連施設として北海道、宮崎、福岡に広大な森林(演習林)があり、教育研究フィールドとして活用されています。



動物生産科学コース 生物生産のフロンティア

食料生産の確保、動物性タンパク質の供給、海洋生物及び陸上動物を用いた医薬品その他の有用物質の開発など、我々の豊かな食生活と健康に直結する重要な分野を担っています。そのため微生物を含めた水生生物および陸上動物の形態、生理、生態、生化学などの基礎科目ならびに持続的食料生産や有用物質の開発に関する理論と技術について学び、生物資源の生産と積極的活用を図るための研究を展開しています。水産科学分野では、水生生物の生命現象とそれらの生息環境との相互関係を明らかにすることにより、水産生物資源の保護・育成・高度利用について、またアニマルサイエンス分野では、動物の生命現象を明らかにすることにより、良質で安全な動物性タンパク質の生産、遺伝子改変動物も含めた動物資源の高度利用、動物栄養・飼育と環境保全などについて、基礎科学からフィールド科学まで多様な教育・研究を行っています。



入学者選抜方法 (2026年度予定)

■ 一般選抜 前期日程

全12学部	大学入学共通テスト + 個別学力検査
-------	--------------------

■ 一般選抜 後期日程

文学部 法学部 経済学部 理学部(数学科を除く) 薬学部 工学部(V群を除く) 農学部	大学入学共通テスト + 個別学力検査
---	--------------------

■ 総合型選抜

総合Ⅰ 共創学部 教育学部	大学入学共通テストを課さない
総合Ⅱ 文学部 法学部 経済学部(経済・経営学科) 理学部(全5学科) 医学部(保健学科) 歯学部 工学部(航空宇宙工学科を除く) 芸術工学部(全5コース) 農学部	大学入学共通テストを課す

■ 学校推薦型選抜

共創学部 文学部 歯学部 芸術工学部 (インダストリアルデザインコース) (未来構想デザインコース)	大学入学共通テストを課す
---	--------------

■ その他の入試

帰国生徒選抜・私費外国人留学生入試・国際型入試(共創学部)・国際コース入試(農学部)・国際入試(教育学部)

☆ 出願は、全て **インターネット出願** です。☆

《もっと詳しく!》九州大学のWebサイトに入学者選抜概要や募集要項を掲載していますので、詳細はこちらをご覧ください。



過去の入学者選抜実施状況はこちら →



志願から合格まで

※スケジュールや選抜方法については、変更になる場合がありますので、募集要項を必ずご確認ください。

選抜区分	総合型選抜		学校推薦型選抜	一般選抜	
	総合型選抜Ⅰ	総合型選抜Ⅱ		前期日程	後期日程
学部等	共創学部 教育学部	文学部 法学部 経済学部 (経済・経営学科) 理学部(全5学科) 医学部(保健学科) 歯学部 工学部(航空宇宙工学科を除く) 芸術工学部 (全5コース) 農学部	共創学部 文学部 歯学部 芸術工学部 (インダストリアルデザイン コース・未来構想デザイン コース)	共創学部 文学部 教育学部 法学部 経済学部 理学部 医学部 歯学部 薬学部 工学部 芸術工学部 農学部	文学部 法学部 経済学部 理学部 (数学科を除く) 薬学部 工学部 (V群を除く) 農学部
選抜方法	・小論文 ・面接 ・プレゼンテーション 等	・小論文 ・面接 ・実技 ・英語試験 等	・面接 ・小論文 等	・筆記試験 ・小論文 ・面接 等	・筆記試験 ・小論文 ・面接 等
4月 ～ 7月	各種進学相談会(主に5月～10月)				
8月	総合型選抜、学校推薦型選抜募集要項の公表(上旬以降に随時本学 Web サイトに掲載)				
9月	願書受付 (インターネット出願)				
10月	1次選抜	大学入学共通テスト出願			
11月	2次選抜	願書受付 (インターネット出願)	願書受付 (インターネット出願)		
12月	合格発表	1次選抜	1次選抜	一般選抜募集要項の公表 (中旬)(インターネット)	
1月		大学入学共通テスト			
2月	入学手続書類発送 入学手続	2次選抜 合格発表 入学手続書類発送 入学手続		願書受付(インターネット出願)	
3月				個別学力検査等 合格発表 入学手続	個別学力検査等 合格発表 入学手続

キャンパスマップ

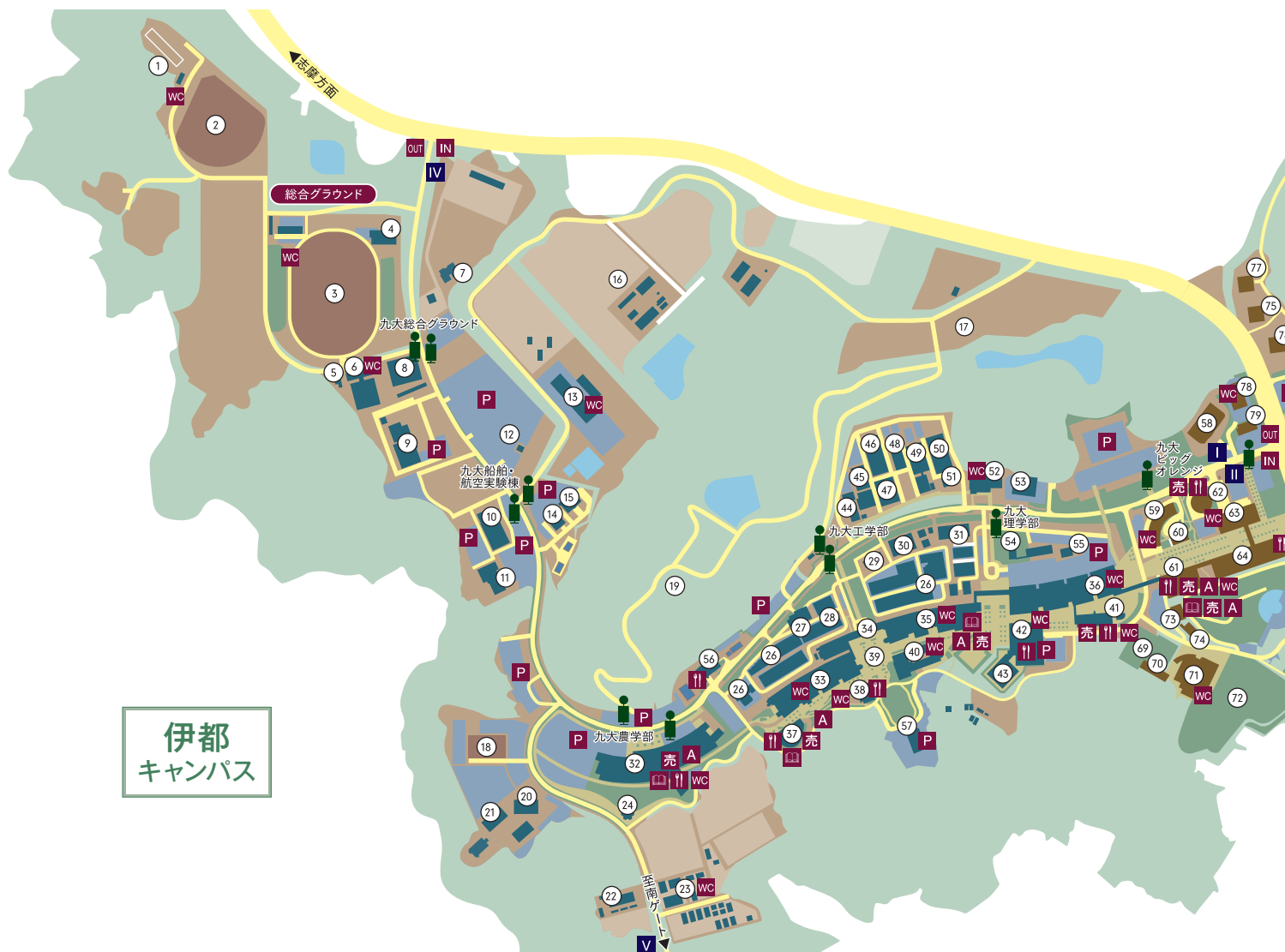
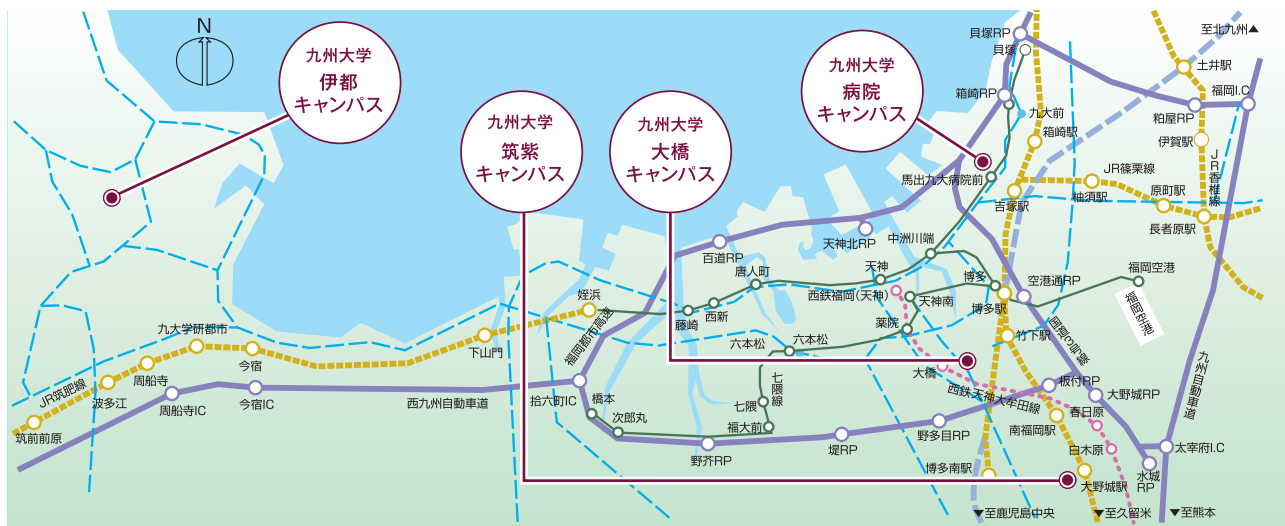
■ 九大キャンパスを楽しもう！

九大キャンパスは、平成30年9月に完成した伊都キャンパスをはじめ福岡市内およびその周辺地域に所在しています。
「ちょっと見てみたいなあ。」と思ったら、いつでも見学にお越しください。

キャンパスマップはこちらから



- | | |
|------------|------------|
| ----- JR | ----- 地下鉄 |
| ----- バス路線 | ----- 新幹線 |
| ----- 私鉄 | ----- 自動車道 |



伊都
キャンパス

WEST ZONE ウェストゾーン

- ① アーチェリー場
- ② 野球場 ♥
- ③ 陸上競技場 ♥
- ④ 弓道場
- ⑤ 松濤練成場
- ⑥ 課外活動施設Ⅱ ♥
- ⑦ 課外活動施設Ⅲ ♥
- ⑧ 小体育館 ♥
- ⑨ 加速器・ビーム応用科学センター(CE70)
- ⑩ 船舶海洋性能工学実験棟(EN80)
- ⑪ 先進航空宇宙工学実験棟(EN70)
- ⑫ 衛星通信実験棟(IE20)
- ⑬ アグリ・バイオ研究施設(AG40) ♥
- ⑭ パブリック3号館(CF3)
- ⑮ 事務支援センター(検収センター)
- ⑯ 次世代エネルギー実証施設(FE)
- ⑰ 附属農場(畜産エリア) ♥
- ⑱ 附属農場(水田エリア) ♥
- ⑲ テニスコート
- ⑳ 生物多様性保全ゾーン
- ㉑ 生物環境利用推進センター(AG10) ♥
- ㉒ 環境実験棟・森林保全実験棟(AG11)

- ㉓ カイコバイオリソース研究施設(AG22)
- ㉔ 植物園施設 ♥
- ㉕ 農学部百周年記念交流スペース
- ㉖ 附属農場(園芸エリア) ♥
- ㉗ 工学系実験施設群
- ㉘ 工学系総合研究棟(コラボ・スペース)
- ㉙ 鉄鋼リサーチセンター(EN40)
- ㉚ 水素ステーション(HY40)
- ㉛ 水素エネルギー国際研究センター(HY30)
- ㉜ 水素材料先端科学研究センター(HY10) ♥
- ㉝ ウェスト5号館 ♥
- ㉞ アグリダイニング(食堂・売店・書店)
- ㉟ ウェスト4号館
- ㊱ 2階/就職情報室・就職相談室 ♥
- ㊲ ウェスト3号館 ♥
- ㊳ キャンパスライフ・健康支援センター伊都ウエストゾーン分室(健康相談室・学生相談室)
- ㊴ ウェスト2号館(売店・書店) ♥
- ㊵ ウェスト1号館 ♥
- ㊶ ビッグどら(食堂・売店・書店)
- ㊷ 西講義棟、E-café(喫茶)
- ㊸ 石のアート QIAO(チャオ)

- ㊹ 総合学習プラザ
- ㊺ ビッグリフ(食堂・喫茶・売店)
- ㊻ 理系図書館、Libca(喫茶) ♥
- ㊼ 情報基盤研究開発センター棟 ♥
- ㊽ 低温センター(伊都地区センター)(CE60.61)
- ㊾ 超伝導システム科学研究センター
- ㊿ 先進電気推進飛行体研究センター(CE50.51)
- ㋀ 先端物質化学研究所(CE41) ♥
- ㋁ 附属環境工学研究教育センター(CE40)
- ㋂ アイソトープ総合センター伊都地区実験室(CE31)
- ㋃ 超高压電子顕微鏡棟(超顕微解析研究センター)(CE20.21)
- ㋄ パブリック1号館(CF1)
- ㋅ 国際宇宙惑星環境研究センター(CE10)
- ㋆ 稲盛財団記念館 ♥
- ㋇ エネルギーセンター
- ㋈ パブリック4号館(CF4) ♥
- ㋉ 韓国研究センター
- ㋊ エコセンター
- ㋋ パブリック2号館(CF2) ♥
- ㋌ 重夢カフェ(喫茶)
- ㋍ キャンパス・コモン

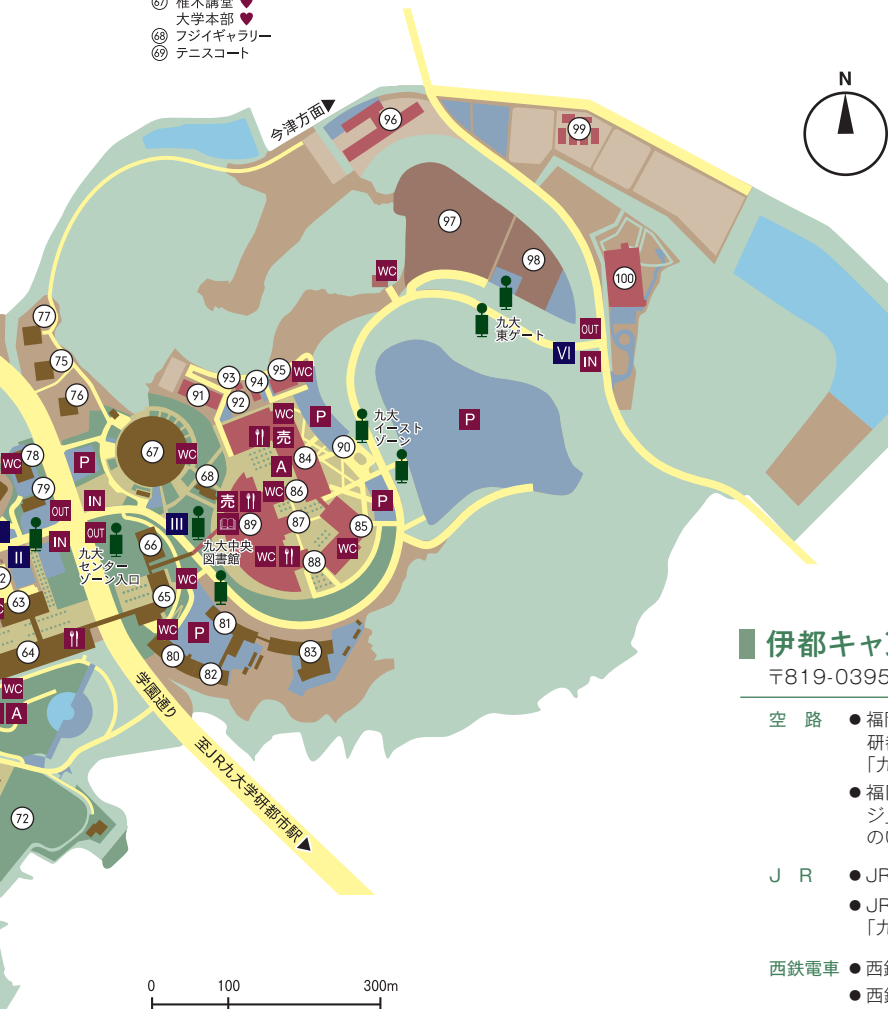
CENTER ZONE センターゾーン

- ㋎ 給水センター・環境安全センター ♥
- ㋏ センター5号館 ♥
- ㋐ センター6号館
- ㋑ 伊都診療所
- ㋒ ビッグさんど(食堂・売店) ♥
- ㋓ キャンパスライフ・健康支援センター 本部相談室(健康相談室・学生相談室・コーディネート室)
- ㋔ ビッグオレンジ(情報発信拠点・売店) ♥
- ㋕ ビッグオレンジレストラン(食堂)
- ㋖ センター1号館 ♥
- ㋗ キャンパスライフ・健康支援センター センター1号館分室(インクルージョン支援推進室)
- ㋘ センター2号館 ♥
- ㋙ 囀鳴(おうめい)天空広場、Q-Commons
- ㋚ Qasis(食堂)
- ㋛ センター3号館 ♥
- ㋜ センター4号館 ♥
- ㋝ 椎木講堂 ♥
- ㋞ 大学本部 ♥
- ㋟ フジギャラリー
- ㋠ テニスコート

- ㋡ 課外活動施設Ⅰ
- ㋢ 総合体育館 ♥
- ㋣ 多目的グラウンド
- ㋤ 校歌舎(書店・売店)
- ㋥ 亭亭舎
- ㋦ ドミトリⅠ(学生寄宿舎) ♥
- ㋧ ドミトリⅡ(学生寄宿舎) ♥
- ㋨ ドミトリⅢ(学生寄宿舎) ♥
- ㋩ 伊都ゲストハウス
- ㋪ 日本ジョナサン・KS・チョイ文化館
- ㋫ カーボンニュートラル・エネルギー国際研究所(ICNER)第1研究棟 ♥
- ㋬ カーボンニュートラル・エネルギー国際研究所(ICNER)第2研究棟 ♥
- ㋭ 次世代燃料電池産学連携研究センター(NEXT-FC)
- ㋮ 共進化社会システムイノベーション施設 ♥

EAST ZONE イーストゾーン

- ㋯ イースト1号館(売店・2階/就職情報室・就職相談室、イーストゾーン・キャンパスヘルスサポートルーム、石ヶ原古墳跡展望展示室) ♥
- ㋰ L-café(喫茶)
- ㋱ イースト2号館 ♥
- ㋲ 大講義室Ⅰ
- ㋳ 大講義室Ⅱ
- ㋴ ビッグスカイ(食堂)
- ㋵ 中央図書館 ♥
- ㋶ 情報統括本部 iCubeサポートデスク
- ㋷ 男女共同参画推進室
- ㋸ 記録資料館
- ㋹ 童夢カフェ(喫茶)
- ㋺ 生活支援施設(書店・売店)
- ㋻ 石ヶ原古墳横穴式石室の移築展示
- ㋼ 建築構造実験棟(HE10)
- ㋽ 建築環境実験棟(HE20)
- ㋾ AMS専攻実験棟(IS10)
- ㋿ 行動実験棟(HE30)
- ㊀ 総合臨床心理センター(HE40) ♥
- ㊁ 伊都協奏館(学生寄宿舎) ♥
- ㊂ 多目的グラウンド ♥
- ㊃ テニスコート
- ㊄ 水田園場施設 ♥
- ㊅ 伊都標本資料研究・教育プラザ



- 🍴 食堂等
- P 駐車場
- A ATM
- 🏪 売店
- 📖 書店
- WC 多目的トイレ

- IN 車両入口
- OUT 車両出口
- 🚶 バス停
- ♥ AED

自動車入構ゲート

- I 中央西ゲート
- II 守衛所(一時入構手続き窓口)
- III 守衛所/中央東ゲート(一時入構手続き窓口)
- IV 北ゲート(バスカードのみ)
- V 守衛所/南ゲート(一時入構手続き窓口)
- VI 東ゲート(バスカードのみ)

伊都キャンパスへのアクセス

〒819-0395 福岡市西区元岡744 TEL 092-802-2006

- 空路**
 - 福岡空港→(地下鉄空港線)→地下鉄姪浜駅(JR筑肥線へ乗換)→九大学研都市駅→昭和バス→「九大ビッグオレンジ」「九大理学部」「九大工学部」「九大農学部」「九大イーストゾーン」のいずれかで下車
 - 福岡空港→(地下鉄空港線)→博多駅→西鉄バス→「九大ビッグオレンジ」「九大工学部」「九大農学部」「九大イーストゾーン」のいずれかで下車
- JR**
 - JR博多駅→(地下鉄空港線)→地下鉄姪浜駅(あとは空路と同じ)
 - JR博多駅→西鉄バス→「九大ビッグオレンジ」「九大理学部」「九大工学部」「九大農学部」「九大イーストゾーン」のいずれかで下車
- 西鉄電車**
 - 西鉄福岡(天神)駅→(地下鉄空港線)→地下鉄姪浜駅(あとは空路と同じ)
 - 西鉄福岡(天神)駅→西鉄バス→「九大ビッグオレンジ」「九大理学部」「九大工学部」「九大農学部」「九大イーストゾーン」のいずれかで下車
- 高速バス**
 - 天神バスセンター→(地下鉄空港線)→地下鉄姪浜駅(あとは空路と同じ)
 - 天神バスセンター→西鉄バス→「九大ビッグオレンジ」「九大理学部」「九大工学部」「九大農学部」「九大イーストゾーン」のいずれかで下車

(2025年4月現在)

病院 キャンパス



九大病院



- ① 医学部基礎研究A棟 ♥
- ② 医学部基礎研究B棟 ♥
- ③ 医学部臨床研究棟A棟
- ④ 医学部臨床研究棟B棟
- ⑤ 医学部臨床研究棟共通棟 ♥
- ⑥ 医学部臨床研究棟中央会議棟
- ⑦ 医学部保健学科本館 ♥
- ⑧ 医学部保健学科本館
- ⑨ 医学部保健学科本館
- ⑩ 医学部百年講堂 ♥
- ⑪ 医学部百年講堂
- ⑫ 久保記念館
- ⑬ 医学部創立75周年記念庭園
- ⑭ 九州大学病院南棟 ♥
- ⑮ 九州大学病院北棟 ♥
- ⑯ 九州大学病院外来診療棟 ♥
- ⑰ 九州大学病院ウエストウイング棟 ♥
- ⑱ 生体防御医学研究所
- ⑲ (高深度オミクスサイエンスセンター、システム免疫学統合研究センター)
- ⑳ 分子イメージングセンター ♥
- ㉑ コーポレーション
- ㉒ 患者用第1駐車場(立体)(工事中)
- ㉓ 患者用第2駐車場
- ㉔ 患者用第3駐車場(立体)

- ㉕ 歯学部学生実習棟
- ㉖ 歯学部本館 ♥
- ㉗ OBT研究センター
- ㉘ 歯学部臨床研究棟
- ㉙ 薬学部本館 ♥
- ㉚ サイエンスプラザ
- ㉛ システム創薬リサーチセンター
- ㉜ 「グリーンファルマ研究所」
- ㉝ 薬学研究院附属グリーンファルマ構造解析センター
- ㉞ 生体防御医学研究所本館 ♥
- ㉟ 生体防御医学研究所別館
- ㊱ 生体防御医学研究所3号館 ♥
- ㊲ 生体防御医学研究所4号館
- ㊳ 総合研究棟 ♥
- ㊴ 生体防御医学研究所
- ㊵ (分子機能制御学部門、細胞機能制御学部門、個体機能制御学部門、システム免疫学統合研究センター)
- ㊶ コラボ・ステーション I ♥
- ㊷ コラボ・ステーション II
- ㊸ 生体防御医学研究所
- ㊹ (高深度オミクスサイエンスセンター、システム免疫学統合研究センター)
- ㊺ 医療系統合教育研究センター
- ㊻ 医学研究院附属心臓血管研究施設
- ㊼ 先端医療イノベーションセンター ♥
- ㊽ 合成システム生物学研究センター

- ㊾ アイソトープ総合センター病院地区実験室
- ㊿ 医系管理棟 ♥
- キャンパスライフ・健康支援センター病院分室
- (健康相談室、学生相談室)
- ① 医学図書館
- ② 情報統括本部馬出分室
- ③ 外国人研究員等宿泊施設
- ④ 同窓会館
- ⑤ 運動場
- ⑥ 体育館 ♥
- ⑦ テニスコート
- ⑧ 慰霊塔
- ⑨ 納骨塚
- ⑩ 事務支援センター(検収センター)
- ⑪ 馬出国際交流会館
- ⑫ 東門門衛所
- 地下鉄馬出九大病院前駅7番出口

- 自動体外式除細動器(AED)の設置場所**

① 医学部基礎研究A棟1階玄関

② 医学部基礎研究B棟1階玄関

③ 医学部臨床研究棟共通棟1階玄関

④ 医学部保健学科本館1階玄関

⑤ 医学部保健学科本館1階玄関

⑥ 医学部百年講堂出入口

⑦ 九州大学病院南棟/各階

⑧ 九州大学病院北棟/各階

⑨ 九州大学病院外来診療棟/各階

⑩ 九州大学病院ウエストウイング棟(1階理容室前、2階出入口付近)

⑪ 分子イメージングセンター2階

⑫ 歯学部本館1階玄関

⑬ 薬学部本館1階玄関

⑭ 生体防御医学研究所本館1階玄関

⑮ 生体防御医学研究所3号館1階玄関

⑯ 総合研究棟1階玄関

⑰ コラボ・ステーションI 1階玄関

⑱ 先端医療イノベーションセンター(1階ロビー、3階スタッフステーション)

⑲ 医系管理棟1階玄関

⑳ 体育館玄関

病院キャンパスへのアクセス

〒812-8582 福岡市東区馬出3-1-1 TEL 092-641-1151(番号案内)

空路 ● 福岡空港→(地下鉄空港線)→中洲川端駅、貝塚方面へ乗換→(地下鉄箱崎線)→馬出九大病院前駅

J R ● JR博多駅→(地下鉄空港線)→中洲川端駅(あとは空路と同じ)
● JR博多駅→(JR鹿児島本線)→JR古塚駅→徒歩8分

西鉄電車 ● 西鉄福岡(天神)駅→(地下鉄)→馬出九大病院前駅

高速バス ● 天神バスセンター下車→(地下鉄)→馬出九大病院前駅

(2025年4月現在)

大橋 キャンパス

- ① 管理棟 ♥ (工事期間:令和7年7月～令和8年3月予定)
事務部
- ② 多次元デザイン実験棟
- ③ 情報基盤室
(情報統括本部大橋分室)
- ④ デザインコモン(食堂・売店・書店)
キャンパスライフ・健康支援センター大橋分室
(健康相談室・学生相談室)
- ⑤ 芸術工学図書館
- ⑥ 8号館
- ⑦ 総合デザイン研究棟Ⅱ
1階/事務支援センター(検収センター)
3階/社会包摂デザイン・イニシアティブ
- ⑧ 7号館
- ⑨ 6号館
- ⑩ 5号館 ♥
- ⑪ 共用施設棟(1階/バイオフィードラボ、
4階/応用知覚科学研究センター)
事務部(工事期間中移転先)
- ⑫ 4号館
- ⑬ 2号館(3階/デザイン基礎学研究セン
ター、6階/環境設計グローバル・ハブ)
- ⑭ 画像特殊棟
- ⑮ 音響特殊棟
- ⑯ 3号館
- ⑰ 1号館
(応用生理人類学研究センター)
- ⑱ 工作工房
- ⑲ 環境実験棟
- ⑳ 印刷実験棟
- ㉑ 総合デザイン研究棟Ⅰ
(未来デザイン学センター、デジタル工房)
- ㉒ 環境適応研究実験施設 ♥
- ㉓ 設備棟
- ㉔ 車庫
- ㉕ 守衛所 ♥
- ㉖ サークル共用施設
- ㉗ 体育館 ♥
- ㉘ テニスコート
- ㉙ 運動場
- ㉚ 居住空間実験住宅

自動体外式除細動器(AED) の設置場所



- ① 管理棟1階玄関
- ⑩ 5号館1階玄関
- ㉒ 環境適応研究実験施設2階
- ㉕ 守衛所
- ㉗ 体育館1階ロビー



大橋キャンパス



多次元デザイン実験棟

大橋キャンパスへのアクセス

815-8540 福岡市南区塩原4-9-1 TEL 092-553-4400 (番号案内)

空路 ●福岡空港→(地下鉄空港線)→天神駅(あとは西鉄電車と同じ)

J R ●JR博多駅→(地下鉄空港線)→天神駅(あとは西鉄電車と同じ)
●JR博多駅→(JR鹿児島本線下り)→JR竹下駅→徒歩15分

西鉄電車 ●西鉄福岡(天神)駅→(西鉄天神大牟田線)→西鉄大橋駅

高速バス ●JR博多駅(あとはJRの場合と同じ)
●天神バスセンター(あとは西鉄電車の場合と同じ)

西鉄バス ●博多駅前Aから④7、④8番系統乗車→「塩原4丁目」又は「西鉄大橋駅」下車
→徒歩5分



デジタル工房

(2025年4月現在)

筑紫 キャンパス

- ① 筑紫地区共用棟 ♥
- ② 先端物質化学研究所 中央棟
キャンパスライフ・健康支援センター筑紫分室
(健康相談室・学生相談室)
- ③ 先端物質化学研究所 北棟
- ④ 先端物質化学研究所 南棟
- ⑤ 総合理工学研究院 A棟 ♥
- ⑪ オープンイノベーション棟 ♥
洋上風力研究教育センター
半導体・デバイスエコシステム研究教育センター
- ⑮ 福利厚生施設(売店・食堂) ♥
- ⑯ 共通管理棟 ♥
筑紫地区事務部
事務支援センター(検収センター)
- ⑲ 総合理工学研究院 C棟 ♥
- ⑲ 総合理工学研究院 D棟 ♥
- ⑳ 総合理工学研究院 E棟 ♥
グリーンテクノロジー研究教育センター(1F～3F)
キャンパスアジア(3F)
放送大学 福岡学習センター(4F～5F)
- ⑳ 総合理工学研究院 F棟 ♥
情報基盤研究開発センター附属汎オミクス計測・
計算科学センター(3F)
- ㉒ 総合理工学研究院 G棟 ♥
- ㉓ 総合理工学研究院 H棟 ♥
- ㉔ 総合理工学研究院 I棟 ♥
- ㉕ クエスト実験棟・電源棟 ♥
高温プラズマ理工学研究センター
- ㉘ 中央分析センター
- ㉙ 総合研究棟(C-CUBE) ♥
筑紫図書館
筑紫ホール
- ㉚ 応用力学研究所 ♥
再生可能流体エネルギー研究センター
大気海洋環境研究センター
極限プラズマ研究連携センター
海洋プラスチック研究センター
- ㉛ 筑紫国際交流会館

番号は、筑紫キャンパス内に設置された
総合案内板の番号と一致しています。

自動体外式除細動器(AED) の設置場所



- ① 筑紫地区共用棟 1階
- ⑤ 総合理工学研究院 A棟1階
- ⑪ オープンイノベーション棟
玄関ホール
- ⑮ 福利厚生施設玄関ホール
- ⑯ 共通管理棟玄関
- ⑲ 総合理工学研究院 C棟1階
- ⑲ 総合理工学研究院 D棟1階
- ⑲ 総合理工学研究院 E棟1階
- ㉒ 総合理工学研究院 F棟1階
- ㉓ 総合理工学研究院 G棟1階
- ㉔ 総合理工学研究院 H棟1階
- ㉕ クエスト実験棟2階
- ㉙ 総合研究棟(C-CUBE)正面玄関
- ㉚ 応用力学研究所玄関ホール



筑紫キャンパス並木道

筑紫キャンパスへのアクセス

〒816-8580 福岡県春日市春日公園6-1 TEL 092-583-7555(番号案内)

空路 ●福岡空港→(地下鉄空港線)→JR博多駅(あとは次のJRと同じ)

J R ●JR博多駅→(鹿児島本線下り)→大野城駅(徒歩10分)

西鉄電車 ●西鉄福岡(天神)駅→(西鉄天神大牟田線)→西鉄白木原駅(徒歩20分)

高速バス ●天神バスセンター下車→(西鉄天神大牟田線)→西鉄白木原駅(徒歩20分)



総合研究棟(C-CUBE)

(2025年4月現在)

図書館

～学び方・考え方を学ぶ学生を支援します～



九州大学には、4つのキャンパスに5つの図書館（中央図書館、理系図書館、医学図書館、芸術工学図書館、筑紫図書館）があります。

レポート課題の調べ物や試験勉強、そして新たな本との出会い。図書館は大学での生活になくてはならないものです。

九大図書館の豊富な蔵書や便利なサービス、そして頼もしいスタッフがあなたをしっかりサポートします！

■ 大学図書館は「知の宝庫」

高校の図書室との違いで、まず驚くのはその圧倒的な蔵書量でしょう。九大図書館は、古い貴重な資料から最新のポーンデジタル文献まで、100年にわたって蓄積されてきた「知の宝庫」です。きっと、あなたの「知りたい」にお応えします。

ほかにも、留学のための情報誌や語学学習用の資料も多数そろえています。



■ 居心地のよい寛ぎ空間

中央図書館のエントランスには食事のできるカフェ・ラウンジを備え、館内の各所にもリラクスケアなどを設置しています。長時間滞在する場合にも快適に過ごせるよう、リフレッシュしながら勉強に取り組める環境を整えています。



■ 使い方はあなた次第 —多様なスペースとコンテンツ—

ひとりで静かに集中できる場所はもちろん、グループワークやディスカッション、プレゼンテーション等々、様々な学習スタイルに応じた空間を用意しています。また電子ブックをはじめ、自宅から使うことのできるコンテンツも沢山あります。大学生生活のあらゆる場面で図書館が活躍します。



■ 学習支援と図書館で生まれる知の交流

大学院生の図書館TA（Cuter）による「学習相談デスク」や、Web上の学習ガイド「Cute.Guides」を公開しているほか、授業や実験に役立つレポートの書き方講座、プレゼン講座など各種講座を開催しています。

ほかにも、教員、留学生、大学院生との交流イベント、教員や学生による自主企画など、多種多様なイベントを実施しています。

知の交流があなたの大学生生活に新しい彩りを加えます。



図書館の見学について

高校生の方も図書館の中を見学できます。

九州大学に来た際には、ぜひ図書館にもお立ち寄りください。（要予約）

動画でめぐる！九大図書館ってこんなところ！

九大にある5つの図書館を紹介しています。

まずはこの動画で各館の雰囲気をつかんでください。



九州大学附属図書館

<https://www.lib.kyushu-u.ac.jp/>



九州大学附属図書館公式SNS

X @QLib_info

@ kyushuunivlib

YouTube @ kyushuunivlib

在籍学生数及び外国人留学生数等

学 部

定員及び在籍学生数

(令和6年5月1日現在)

学 部	入学定員	在 籍 学 生 数						計
		1 年次	2 年次	3 年次	4 年次	5 年次	6 年次	
共創学部	105	107	108	100	158			473
文学部	151	161	161	162	207			691
教育学部	46	49	50	50	57			206
法学部	189	200	196	197	228			821
経済学部	226	233	239	244	308			1,024
理学部	258	283	274	278	354			1,189
医学部	251	274	290	253	267	112	107	1,303
歯学部	53	59	69	64	48	42	53	335
薬学部	79	91	85	79	83	30	28	396
工学部	778	769	766	860	1,031			3,426
芸術工学部	187	195	201	204	258			858
農学部	226	247	242	234	265			988
計	2,549	2,668	2,681	2,725	3,264	184	188	11,710

大学院

定員及び在籍学生数

(令和6年5月1日現在)

学 府	修 士 課 程		専 門 職 学 位 課 程		博 士 (後 期) 課 程		計
	入学定員	在籍学生数	入学定員	在籍学生数	入学定員	在籍学生数	
人文科学府	56	86			25	81	167
地球社会統合科学府	60	85			35	87	172
人間環境学府	95	248	30	60	40	139	447
法学府	72	90			17	19	109
法務学府			45	106			106
経済学府	47	94	45	92	24	54	240
理学府	144	318			47	93	411
数理学府	54	112			20	62	174
システム生命科学府					54	250	250
医学系学府	47	91	20	48	117	542	681
歯学府	6	9			43	174	183
薬学府	55	109			17	73	182
工学府	416	994			113	440	1,434
芸術工学府	120	321			30	107	428
システム情報科学府	170	441			45	161	602
総合理工学府	172	443			62	214	657
生物資源環境科学府	244	542			77	188	730
統合新領域学府	41	81			13	37	118
マス・フォア・イノベーション連携学府	[12]	[24]			[14]	[33]	[57]
計	1,799	4,064	140	306	779	2,721	7,091

※【 】は各連携協力学府（数理学府、システム情報科学府、経済学府）の人数の内数

外国人留学生数（出身地域別）

（令和6年5月1日現在）

部局等 地 域	共創	文	教育	法	経済	理	医	歯	薬	工	芸工	農	その他 （大学院生等）	合 計
アジア	36	19	9	10	30	16	1	4	1	119	9	65	1,842	2,161
中東	1									1			47	49
ヨーロッパ	5	1		5						8	9	1	110	139
アフリカ					1					5		1	116	123
北米	4							1		2		1	26	34
中南米	2									2		1	47	52
オセアニア		1			1								9	11
合計（109 カ国・地域）	48	21	9	15	32	16	1	5	1	137	18	69	2,197	2,569

本学学生の海外留学者数 ※外国人留学生及びオンライン留学を含む総数

（令和6年度）

部局等 地 域	共創	文	教育	法	経済	理	医	歯	薬	工	芸工	農	その他 （大学院生等）	合 計
アジア	162	16	14	7	24	43	13	2	36	69	43	63	541	1,033
中東	1		1								1		21	24
ヨーロッパ	96	8	6	8	18	6	9		3	14	30	8	266	472
アフリカ	1					1							47	49
北米	23	4	2	3	12	1	8	2	3	61	6	10	209	344
中南米	8		1	1	3								27	40
オセアニア	41	4		3	14	3	1		2	39	1	2	33	143
計	332	32	24	22	71	54	31	4	44	183	81	83	1,123	2,105



年間スケジュール

共に集い共に学ぶ！憧れの大学生活を満喫！

2025

4

APRIL

- 1日(火) 前期開始
- 1日(火)～8日(火) 新入生オリエンテーション
- 3日(木) 春季入学式
- 4日(金)～30日(水) 健康診断予定日
- 9日(水) 春学期開始(注)

5

MAY

6

JUNE

- 10日(火) 夏学期開始(注)

7

JULY

- 七大会戦(～9月中旬)

8

AUGUST

- 前期定期試験(～8月上旬)
- 2日(土)～3日(日) オープンキャンパス
- 8日(金)～9月30日(火) 夏季休業

9

SEPTEMBER

- 25日(木) 秋季学位記授与式
- 30日(火) 前期終了

10

OCTOBER

- 1日(水) 後期開始
- 1日(水) 秋季入学式
- 2日(木) 秋学期開始(注)

11

NOVEMBER

- 10月31日(金)～11月3日(月・祝) 九大祭・芸工祭

12

DECEMBER

- 4日(木) 冬学期開始
- 27日(土)～1月6日(火) 冬季休業

2026

1

JANUARY

- 17日(土)～18日(日) 大学入学共通テスト

2

FEBRUARY

- 後期定期試験(～2月中旬)
- 25日(水)～27日(金) 一般選抜(前期日程)
※医学部医学科のみ27日(金)まで

3

MARCH

- 12日(木) 一般選抜(後期入試)
- 25日(水) 春季学位記授与式
- 31日(火) 後期終了

(注) 履修上の授業期間を、春学期、夏学期、秋学期、冬学期に区分する。



入学式



七大会戦



オープンキャンパス



オープンキャンパス



病院キャンパス



九大祭



筑紫キャンパス



伊都キャンパス



大橋キャンパス



学位記授与式

大学間交換留学制度

留学

九州大学では、国際的な視野を持ち海外で通用するグローバル人材を育成するため、学生の海外留学を奨励しています。九大学生には留学の機会が数多く用意されていますが、ここではその中でも、大学の推薦で海外の大学間学生交流協定校へ留学する「大学間交換留学制度」について説明します。

大学間交換留学プログラム

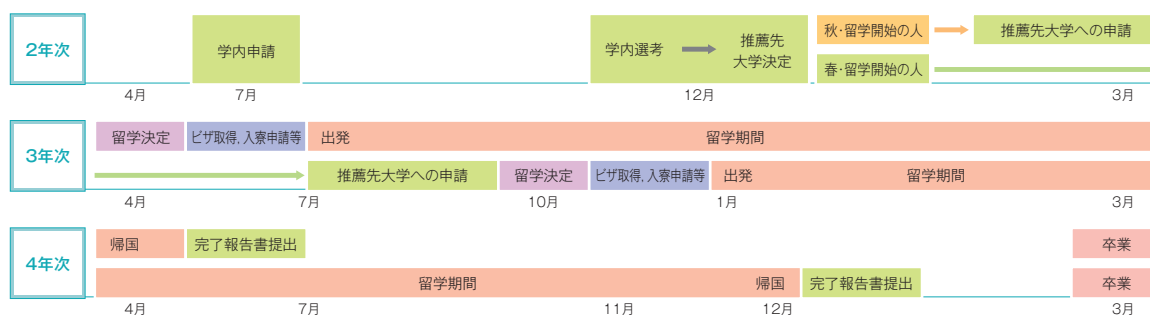
世界34か国140を超える大学と学生交流の協定を結び、北米・欧州・アジア等の大学へ、1学期から1年を超えない期間で、毎年100人程度の学生を交換留学に送り出しています。

交換留学のメリット

- ① 九州大学の授業料を納めていれば、留学先大学の授業料は不要
- ② 留学先大学では、学生寮に優先的に入れることもあるなど、生活面のケアが充実
- ③ 留学先で修得した単位は、九州大学の単位として認められれば互換が可能
- ④ 奨学金や渡航費支援等が、豊富に用意されている

交換留学シミュレーション

留学開始時期は、秋開始(9月頃)と春開始(2月頃)があります。留学計画は早めに立てておかないと4年で卒業できない場合があります。以下のスケジュール(モデルケースを)を参考にしてください。



※第2回(追加)募集は翌年の4月頃に行いますが、枠が余っている大学のための募集となります。

※1年次に申請することもできます。



留学体験

トウモロコシ畑の中から広がるイリノイ留学

イリノイ大学アーバナ・シャンペーン校に留学した

生命資源科学府 張替創太 さん

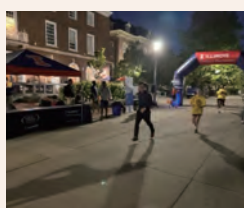
気候変動とトウモロコシ生育に関する自分の専門分野の知見を深めるため、トウモロコシ生産の本場であるイリノイ大学に交換留学を行いました。イリノイ大学は農学やコンピュータサイエンスを始めとした総合大学であり、留学中には農学の他に、統計学や中国語など、自分の興味の赴くまま授業を受講しました。授業の他に、現地の研究室に所属して研究を行うプログラムに参加し、自身の専門分野の本場であるイリノイの研究で、修士研究を進めました。地平線一面に広がるトウモロコシ畑に囲まれながら研究データを取得した経験は、トウモロコシを対象に進めてきた自身の修士研究の意義を実感するかけがえのない思い出になりました。



トウモロコシ農場と私



イリノイ大学で名物のスポーツ観戦



イリノイで参加したマラソン大会



一面に広がるトウモロコシ畑

大学間学生交流協定提携校



アジア

インドネシア共和国

- ガジャマダ大学
- バンドン工科大学
- インドネシア大学

大韓民国

- 釜山大学校
- 忠南大学校
- 梨花女子大学校
- 延世大学校
- 西江大学校
- 慶熙大学校
- ソウル大学校
- 浦項工科大学校
- 慶北大学校
- 全南大学校
- 済州大学校
- 慶尚大学校
- 江原大学校
- 東亜大学校
- 成均館大学校
- 東国大学校
- 高麗大学校
- 中央大学校
- 金慶大学校
- KAIST

シンガポール共和国

- シンガポール国立大学
- シンガポールマネジメント大学
- 南洋理工大学

中華人民共和国

- 新疆師範大学
- 清華大学
- 華南理工大學
- 北京大學
- 吉林大學
- 浙江大學
- 上海交通大學
- 復旦大學
- 香港大學
- 華中科技大學
- 華東師範大學
- 大連理工大學
- 香港理工大學
- 香港中文大學
- 中国人民大学
- 南京大學
- 北京航空航天大学
- 東北師範大學
- 中国科学技術大
- 同濟大學
- 武漢大學
- 南開大學
- 西安交通大學
- 山東大學
- 香港科技大學

北米

アメリカ合衆国

- ワシントン大学
- ペレア大学
- ジョージア大学
- サンノゼ州立大学
- アリゾナ州立大学
- イリノイ大学アーバナ・シャンペーン校
- 北アリゾナ大学
- ロードアイランド大学

カナダ

- クイーンズ大学

ブルネイ・ダルサラーム

- ブルネイ・ダルサラーム大学

インド共和国

- インド工科大学マドラス校

台湾

- 国立台湾大学
- 淡江大学
- 国立清華大学
- 国立陽明交通大学
- 国立台湾師範大学
- 国立政治大学
- 国立台湾科技大学
- 台北医学大学
- 国立台北科技大学
- 国立陽明交通大学

フィリピン共和国

- アデネオ・デ・マニラ大学
- フィリピン大学

モンゴル

- モンゴル科学技術大学
- モンゴル国立医科大学

タイ王国

- マヒドン大学
- チュラロンコン大学
- タマサート大学

ベトナム

- ベトナム国家大学ハノイ校
- ベトナム国家大学ホーチミン校経済・法科大学
- ベトナム国家大学ホーチミン校工科大学
- ベトナム国家大学ホーチミン校国際大学
- ベトナム国家大学ホーチミン校情報技術大学

マレーシア

- マラヤ大学
- マレーシア・プトラ大学

ミャンマー

- ヤンゴン大学

ウズベキスタン

- ウズベキスタン国立大学

中南米

メキシコ合衆国

- メキシコ国立自治大学

チリ共和国

- チリカトリック大学

ブラジル

- リオデジャネイロ連邦大学
- サンパオロ大学

アフリカ

エジプト

- アインシャムス大学
- アレキサンドリア大学

ヨーロッパ

アイスランド

- アイスランド大学

イギリス

- ブリストル大学
- ニューカッスル大学
- シェフィールド大学
- ロンドン大学アジアアフリカ学院
- リーズ大学
- ダラム大学
- バーミンガム大学

オランダ王国

- ライデン大学

オーストリア共和国

- ウィーン大学

フランス共和国

- ボルドー大学
- ボルドー建築景観学院
- エコール・ノーマル・スーペリウール・パリ・サクレ
- サントラル・スベレック
- 国立東洋言語文化大学(INALCO)
- ボルドー国立農業技術学院
- グルノーブル・アルプ大学
- ボルドー・モンテーニュ大学
- エクス・マルセイユ大学
- ポリテクニク・ド・ボルドー
- ストラスブール大学

オセアニア

オーストラリア

- クイーンズランド大学
- シドニー工科大学
- オーストラリア国立大学
- ラートロープ大学
- カーティン大学
- モナシュ大学

スウェーデン王国

- ウプサラ大学
- ストックホルム大学
- スウェーデン王立工科大学

ドイツ連邦共和国

- ルートヴィヒ・マクスミリアン大学(ミュンヘン大学)
- ミュンヘン工科大学
- ホーエンハイム大学
- ハイデルベルク大学
- ヨハネス・グーテンベルク大学・マインツ
- アーヘン工科大学

ノルウェー王国

- オスロ大学

ベルギー王国

- レウヴェン・カトリック大学

ロシア

- サント・ペテルブルク大学

中東

トルコ共和国

- アンカラ大学
- ビルゲント大学
- 中東工科大学
- ボアジチ大学

アラブ首長国連邦

- アラブ首長国連邦大学

イスラエル

- エルサレム・ヘブライ大学
- テクニオン・イスラエル工科大学
- テルアビブ大学

海外留学の情報収集

九州大学Webサイト(Global Gateways)

<https://www.isc.kyushu-u.ac.jp/intlweb/>

を是非一度訪れてください。

留学に関する情報が、豊富に掲載されています。

問い合わせ先

九州大学国際部留学課

TEL092-802-2281



修学費と学生生活支援

■ **入学料及び授業料等** ※ 経済支援の詳細については、
本学Webサイト<入試・入学>入学料・授業料・奨学金(<https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/admission/fees/>)を参照ください。

入学料	282,000円	+	授業料	前期(5月納付) 267,900円 後期(11月納付) 267,900円	]	年額	535,800円
入学年度(1年次)必要経費		入学料 + 授業料 = 817,800円					

このほかに、教科書等の購入費、学部・学科によっては、実習費や見学旅費等が必要になります。

(注) 入学料及び授業料の額は予定額であり、入学時及び在学中に納付金額の改定が行われた場合は、改定時から新たな納付金額が適用されます。

■ 学生生活費

入学後の学生生活を送るに当たってどれくらいの費用が必要になるかということは、本人や親にとって一番気になるところではないでしょうか。下表は、令和6年度「学生の消費生活に関する実態調査」から抜粋したものです。生活費については、かなりの個人差はありますが、調査結果による1ヶ月間の平均生活費となっていますので、参考にしてください。

学生生活費内訳(月額平均)単位:円

区 分	九州大学平均		全国平均
	自 宅	自宅外	学 寮
修 学 費	3,410	2,920	3,420
交 通 費	11,410	6,090	4,670
食 費	13,740	26,220	25,570
住居・光熱費	410	54,580	32,410
教養娯楽費	14,230	13,350	12,860
そ の 他	22,490	26,950	32,970
計	65,690	130,110	111,900

■ 入学料・授業料免除制度等

(問い合わせ先: TEL 092-802-5948)

国による高等教育の修学支援新制度(多子世帯の授業料無償化含む)

学部生(留学生を除く)を対象に、学生本人からの申請に基づき選考の上、日本学生支援機構の給付奨学金の支給と入学料・授業料の減免が行われます。多子世帯向けの授業料等減免のみの希望者も、給付奨学金の申請が必要です。本制度の申請者は、減免結果が出るまで、入学料等が徴収猶予されます。申請要件等の詳細は、日本学生支援機構のホームページをご確認ください。また、本学の入学料・授業料免除制度のホームページをご参照ください。

■ 奨学金 (問い合わせ先: TEL 092-802-5931)

奨学金には、日本学生支援機構の奨学金、本学が独自で実施する奨学金、地方公共団体・民間奨学団体の奨学金があります。募集時期、申請資格や応募方法が各奨学金により異なりますので、詳細は本学Webサイト(入試・入学)を参照してください。

日本学生支援機構の奨学金

種 類	自宅通学者	自宅外通学者
給付奨学金 ※授業料等 減免もあり	7,300 円 9,800 円 (家計状況 19,500 円 による) 29,200 円	16,700 円 22,300 円 (家計状況 44,500 円 による) 66,700 円
第一種奨学金 (無利子貸与)	20,000 円 30,000 円 45,000 円 から選択	20,000 円 30,000 円 40,000 円 51,000 円 から選択
第二種奨学金 (有利子貸与)	2 ~ 12 万円(1万円単位)の中から選択	

奨学金の金額は変更される場合があります。

地方公共団体・民間奨学団体の奨学金(一部掲載)(令和6年度)

奨学団体	月額	奨学生数(学部生)
木下記念事業団	50,000 円・給付	9 名
竹中育英会	80,000 円・給付	6 名
三菱UFJ信託奨学財団	40,000 円・給付	5 名
山田育英会	20,000 円・給付	22 名
中山報恩会	42,000 円・給付	11 名
北九州市大学奨学生	45,000 円・貸与	7 名
井上育英会	30,000 円・貸与	4 名

本学が独自で実施する奨学金

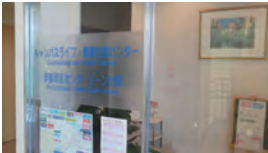
本学では、学業優秀であるものの経済的事情により修学が困難な学生を支援する給付型奨学金と、グローバルに活動する指導的人材を育成するため、特に優れた成績・業績のある学生に対して学修・研究活動を支援する給付型奨学金を設けています。

奨学金名	給付額・給付期間	対象・年間採用人数
経済的事情を考慮した支援		
中本博雄賞修学支援奨学金	月額 80,000 円及び授業料全額支援 / 卒業年度まで(入学後に奨学金支給)	本学入学希望者 10 名程度
市川節造奨学金	月額 50,000 円又は 100,000 円 / 卒業年度まで	学部生 2 名以内
九州大学修学支援奨学金	月額 20,000 円 / 1 年間	学部生 30 名程度
利章奨学金	月額 100,000 円 / 卒業年度まで	学部 2 年生以上 3 名程度
特に優れた成績・業績のある学生の学修・研究活動を支援		
九州大学未来人材育成奨学金	年額 800,000 円 / 1 年間	学部・大学院生 採用人数は年度により異なる (R6実績: 12名)
九州大学企業型冠奨学金	年額850,000円/1年間	各企業により異なる
九州大学基幹教育奨励賞	500,000 円 / 1 回限り(R7 入学者~)	学部2年生30名程度(R7入学者~)
山川賞	年額 1,000,000 円 / 卒業年度まで	学部3年生10名程度(R7入学者~)
経済的事情を考慮し、研究活動を支援		
九州大学大学院研究テーマ型 (環境保全)奨学金	年額 1,000,000 円 / 2 年間 (大学院進学後に奨学金支給)	本学修士課程入学希望者 3 名程度

■ キャンパスライフ・健康支援センター (問い合わせ先: TEL 092-802-5881)

みなさんの心身の健康や生活をサポートする学内の保健施設として、キャンパスライフ・健康支援センターがあります。風邪や腹痛など体調が悪いときや、学生生活を送る中で勉強や人間関係の悩みができたときなど、こころやかからのことであれば、いつでも相談に来てください。

みなさんのプライバシーは守られます。費用もかかりません。



学生相談室

臨床心理士の資格をもつカウンセラーや各学部・学府の学生相談教員が、学生生活や修学・進路についての困りごとの相談・支援を行います。

健康相談室

医師・保健師・看護師が、風邪や腹痛、生活習慣(運動・食事・睡眠など)に関する相談に応じています。

インクルージョン支援推進室

(問い合わせ先: inclusion@chc.kyushu-u.ac.jp)

障害(慢性疾患・難病を含む)のある学生が安心してキャンパスライフを過ごせるよう、修学・生活上の合理的配慮に関する相談などを行います。

コーディネート室

どこに相談すればよいかわからない問題について、内容をお聞きして学内外の適切な支援機関をご案内します。

学生寮（問い合わせ先：厚生係TEL 092-802-5963）

伊都キャンパス学生寄宿舍

伊都キャンパスには、ドミトリ－1、ドミトリ－2、ドミトリ－3および伊都協奏館（いときょうそうかん）の4つの学生寄宿舍があります。4つの学生寄宿舍は総称して、伊都キャンパス学生寄宿舍と呼ばれています。

伊都キャンパス学生寄宿舍は、すべて、日本人学生と留学生が共同で生活する国際型の混住学生寄宿舍です。したがって、国際的な環境での生活に関心のある学生を募集します。それぞれの学生寄宿舍には、ドミトリ－リーダーという寮での生活経験のある学生が居住し、入居者の生活相談やイベントの企画などをおとして、寄宿舍内のコミュニティ形成を行っています。また、伊都キャンパスの学生寄宿舍の入居期限は通常1年間ですが、ドミトリ－リーダーとして学生寄宿舍の運営に携わる学生は、修業年限まで学生寄宿舍に入居することができます。

なお、伊都キャンパス学生寄宿舍に入居する学生には、寄宿舍での生活を通じて、異文化に対する理解や外国語能力の向上を期待しています。

ドミトリ－1（男子学生・女子学生用）

キャンパス中心部に位置し、全室個室で、日本人学生と留学生が1:1の割合で入居する学生寄宿舍となります。鉄筋10階建ての建物で、居室には、机、椅子、本棚、ベッド（収納付）、下駄箱、収納戸棚、ミニキッチン、エアコン、ユニットバス、ミニ冷蔵庫等が備え付けられています。1階には、多目的ホール、コインランドリー室、バリアフリー用居室（2室）等があり、各階に談話室が設置されています。

【建物情報】

収用人員	1室の面積	料 金	光熱水料等
254人（1室1人）	13㎡	寄宿料18,500円／月 共益費4,500円／月	個別契約による支払

※インターネットは大学指定事業者との個別契約となります。



ドミトリ－2（男子学生・女子学生用）

キャンパス中心部に位置し、学生用単身個室、留学生用夫婦室を備える学生寄宿舍です。日本人学生と留学生が8:2の割合で入居しています。

建物は、鉄筋10階建て、単身個室は、机、椅子、本棚、ベッド（収納付）、下駄箱、収納戸棚、ミニキッチン、エアコン、ユニットバス、冷蔵庫・冷凍庫等が備え付けられています。各階に、コインランドリー室、談話室等があります。

【建物情報】

収用人員（単身室のみ）	1室の面積	料 金	光熱水料等
242人（1室1人）	17㎡	寄宿料25,500円／月 共益費4,500円／月	個別契約による支払

※インターネットは大学指定事業者との個別契約となります。



ドミトリ－3（男子学生・女子学生用）

キャンパス中心部に位置し、1ユニット4名（留学生2名、日本人学生2名）によるルームシェア型の学生寄宿舍となります。共同生活と国際交流に強い関心を持つ学生を募集しています（男女は別ユニット）。

ルームシェア型の学生寄宿舍ですが、寝室部分は個室となりプライベート空間も確保されています。鉄筋5階建ての建物で、居室内には、机、椅子、本棚、ベッド（収納付）、エアコンが備え付けられており、ユニット内共有部分は、キッチン、バス、トイレ、冷蔵庫・冷凍庫、洗濯機が備え付けられています。1階には、多目的室、屋外にはバーベキュースペースを完備し、寮生の交流を促進する設備を設置しています。

【建物情報】

収用人員	1室の面積	料 金	光熱水料等
128人（1室4人）	個室7㎡ 共有部分28㎡	寄宿料10,000円／月 共益費4,500円／月	9,000円／月（使用状況により毎年見直します。インターネット料金を含みます。）

伊都協奏館（いときょうそうかん）（男子学生・女子学生用）

キャンパス中心部より1キロ程離れた場所に位置し、鉄筋9階建ての単身棟549室（うち1室バリアフリー用居室）と鉄筋6階建ての夫婦棟15室（留学生のみ）からなる学生寄宿舍です。単身棟は、全室個室となり、日本人学生と留学生の割合は、1:1となります。居室には、机、椅子、本棚、ベッド（収納付）、下駄箱、収納戸棚、ミニキッチン、エアコン、ユニットバス、冷蔵庫・冷凍庫、電子レンジ等が備え付けられています。また各階にコインランドリー、談話室を備え、1階には売店、交流サロンおよび多目的室があります。

【建物情報】

収用人員（単身室のみ）	1室の面積	料 金	光熱水料等
549人（1室1人）	17㎡	寄宿料16,500円／月 共益費4,500円／月	個別契約による支払

※インターネットは大学指定事業者との個別契約となります。



井尻寮（男子学生用）

大橋キャンパスから2キロ程離れた場所に、鉄筋4階建ての井尻寮があります。居室には、学習机、本棚、クローゼット、洗面台、ベッド、エアコン、ラック等が備え付けられていますが、このほかに寮内には、集団生活を営むうえで必要な談話ホール、談話室、浴室、洗濯場、共同自炊室等が設けられています。

【建物情報】

収用人員	1室の面積	料 金	光熱水料等
110人（1室1人）	14㎡	4,700円／月	7,000円／月程度

※光熱水料等の額は、居室の電気代を含む。



文化系学生団体

■ バラエティに富んだ団体の数々！

九大には、個性豊かな文化系学生団体(サークル)が目白押し！
新しいチャレンジや体験であなたのキャンパスライフはさらに充実していくでしょう。

百人一首愛好会

“競技かるた”の世界へようこそ



みなさんこんにちは！九大百人一首愛好会（QHF）です。

私たちは週4回、競技かるたの試合をメインに楽しく活動しています。競技かるたとは、「小倉百人一首」のかるたの札を用いたスポーツで、日本の伝統文化に触れながら、瞬発力・暗記力・集中力などをフルに活用しておこなう奥深い対人競技です。老若男女問わず楽しめるのも魅力のひとつです。また、QHFでは全国各地で開催される大会に出場しており、個人戦の大会はもちろん団体戦の大会にも積極的に挑戦しています。

やったことのない方は、競技かるたを始めるためには百人一首の歌を全て覚える必要があって大変そう…と思うかもしれませんが、実際は「決まり字」の部分を知るだけで簡単に始められます。実際、当サークルには大学から始めた学生が多くいるので、同じように大学から始めたいという方も安心して始められる環境が整っています。大学入学を機に競技かるたの世界に挑戦しませんか？サークル一同みなさんをお待ちしております！



九州大学和太鼓サークル華響

『一打千響』



こんにちは、九州大学和太鼓サークルの華響（かきょう）です！
私たちは、地域のイベントや九大祭で和太鼓の演奏をしています。聴く人の体に、そして心に響くような演奏を目指して、日々練習に励んでいます。

和太鼓は、「叩けば音がでる」とてもシンプルな楽器です。そのため、楽器未経験の方でも気軽に始めることができます。一方で、カッコいい演奏をするためには、音の強弱や身体の動かし方、表情など、様々な工夫が必要です。シンプルな楽器故の表現の奥深さが和太鼓の魅力であり、その分やりがいも大きい楽器です。

また、華響では留学生との交流が盛んです。毎年留学生に向けた演奏を行い、複数の留学生が練習に参加してくれています。日本の伝統芸能である和太鼓を継承しつつ、和太鼓を通して世界中に友達ができるというのも、私たちのサークルの大きな魅力です。

これから華響はもっと盛り上がっていきます。私たちと一緒に「華響の音」を作ってくれる新入生を待っています！



ICPCチャレンジ部



こんにちは！九州大学ICPCチャレンジ部です！私たちは、国際大学対抗プログラミングコンテスト（ICPC）の上位獲得を目標に、競技プログラミングのスキル向上を目指して活動しています。週に数回、オンラインや対面で練習会を開催し、過去問の解説やアルゴリズム・データ構造の学習に取り組んでいます。初心者から経験者まで幅広く在籍しており、互いに教え合いながらレベルアップできる環境が整っています。ICPCでは、3人1組で1台のパソコンを使って問題を解くというユニークなスタイルで競技が行われます。仲間と協力して問題を解決できたときの達成感は格別で、非常に刺激的な経験になること間違いなしです！プログラミングに興味がある方や、アルゴリズムの理解を深めたい方にとって、学びの多い絶好の場です。プログラミング経験や学部・学科は問いません！いつでも部員募集中なので、ぜひお気軽にご連絡ください！



九大お笑いサークルWARABEE

こめかみって英語でパンかみ？



こんにちは、九大お笑いサークルWARABEEです！私たちは、九大祭や地域行事への出演だけでなく、サークル主催の単独ライブや外部ライブへの出演など幅広く活動を行っております。

サークル主催の単独ライブでは、それぞれがネタを披露するだけでなく、サークル所属の作家が考えたコーナーなどにも参加できるため様々な側面でお笑いを体験することができます。さらにM-1グランプリなどの大会にも積極的に参加しており、参加するにあたって部員同士でアドバイスできる環境でもあります。

また、我々のサークルでは演者に限らず音響、照明、構成作家など演者以外の役職も設けており、間口も広く受け付けております。

お笑いが好き、お笑いを観たいなど少しでも興味があれば何でもOK!!大歓迎です!!いつでもお待ちしております!!



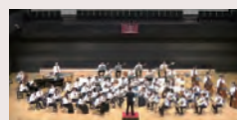
All Clubs

全学学生団体

囲碁部	九大フィルハーモニーオーケストラ	アカペラサークル (HarmoQ)
映画研究部	フォークソング部 (Q-FOLK)	クイズ研究会
英語研究部 (E.S.S)	物理研究部	ポケモン研究会
SF研究部	舞踏研究部	ヒューマノイドプロジェクト
演劇部	文芸部	糸島空家プロジェクト
音楽鑑賞部	邦楽部	ロボコンチームKURT
ギターアンサンブル部	放送研究会	九大謎解き企画Quest
グリーンクラブ	法律相談部	化学研究部
軽音楽部ジャズ研究会	ボランティアサークル	CHANCE
国際親善会	漫画研究部	狩猟研究会
混声合唱団	マンドリンクラブ	iTOP
茶道部 (裏千家)	落語研究会	和太鼓華響
写真部	ロック研究会 (Be-Rock)	ねご部
将棋部	PLANET-Q	剣舞道サークル
書道部	ICPCチャレンジ部	ラテンサークル
吹奏楽団	民族舞踊研究会	スマブラ研究会
生物研究部	マジックサークル	デュエマサークル
タップダンスサークル	アニメーション研究会	湊坂46
探検部	模型部	medien-lien
男声合唱団コールアカデミー	環境サークルEcoa (エコア)	QCOM
地学研究部	ピアノの会	ロボット技術研究会
鉄道研究同好会	ATP	学生劇団「いと」～Italento～
鳥人間チーム	カフェ運営サークル茶処	お笑いサークルWARABEE
バンド同好会	ジャグリング部	パン同好会
美術部	アコースティックギターサークル	ボーカーサークルQQ's
百人一首愛好会	unplugged	

医学部学生団体

軽音楽部
熱帯医学研究会
情報研
漢方医学研究会
KLSA
数理医学研究会
馬出美術館



歯学部学生団体

馬出吹奏楽部



芸術工学部学生団体

照明屋
テープ・レポート・プレイ
フィルハーモニー管弦楽団
軽音楽部
JAZZすきもの会
フォークソング部
演劇部
SOLA
Rec-lab. (レクラブ)



ANIMA Production
impression!
吹奏楽団
表千家茶道部
3DD
大橋映画サークル
Paper
Creative Lab
芸術工学部鉄道愛好会



体育系学生団体

■ 楽しさと達成感と仲間達！

九大には、個性豊かな体育系学生団体(サークル)が目白押し！
新しいチャレンジや体験であなたのキャンパスライフはさらに充実していくでしょう。



九州大学体育総部
マスコット「Qボー」

準硬式野球部

仲間と勝利を！



私たち準硬式野球部は、週3回の練習を中心に、秋季・春季リーグ戦、七大戦、全国選手権への出場を目標に日々活動しています。令和6年8月には全国大会にも出場し、さらなる飛躍を目指しています。

準硬式野球は、硬式と軟式の中間にあたる専用のボールを使用し、多くの選手が大学から競技を始めています。そのため、大学から新しく野球を始めたい方や、再び野球を楽しみたい方も大歓迎です！

準硬式野球部の魅力の一つは、練習と遊びのメリハリがしっかりしており、真剣に練習したうえで試合に勝つ喜びを仲間と分かち合えます。七大戦や合宿では県外に出て、試合や練習を行い楽しい思い出も作ることができます。

一緒に野球を楽しむ仲間を歓迎しています！九大グラウンドで待っています！



自動車部

アクセル全開の青春！！



私たち九州大学自動車部は、自動車競技に情熱を注ぐ学生たちの集まりです。部員はそれぞれマイカーを所有し、ジムカーナや、ダートトライアルなどの競技に挑戦したり、部の車両を全員で整備し、学生大会に出場したりしています。

自動車部の最大の魅力は「限界への挑戦」です！日常では味わえない加速感、一般道では体験できないコーナリングの興奮、そして仲間と共に勝利を目指す喜び。これらはすべて、実際に体験してこそわかる感動です。

整備を通じて、「なぜ車は走るのか」を手と頭で理解することで、車の構造を実践的に学べるのも自動車部の強みです。

競技では全員が入賞を目指して、日々練習に励んでいます。初心者でもベテラン部員が丁寧に指導しますので、安心してください！

車好きはもちろん、これから車の魅力に触れたい方も大歓迎。運転免許を取得しようと考えている新入生の皆さん、九州大学自動車部で、あなたの大学生活を加速させましょう！



水球部

『水中の格闘技』～泳げ、闘え、突き進め～



こんにちは！九州大学水球部です。私たちは週3回、伊都キャンパスの屋内プールで練習しており、インカレ本選出場と七大会優勝を目標に活動しています。練習頻度が多すぎないため、学業やバイトとの両立が可能で、長期休みごとに約1カ月のオフ期間もあります。また、練習後にみんなでご飯に行ったり遠征先で観光を楽しんだり、部員同士の仲もとても良いです。

「水球」とは、水中で行うハンドボールのようなスポーツで、水中で激しい攻防が繰り返られることから「水中の格闘技」とも呼ばれます。泳ぎだけでなくパワーやテクニックも必要とされ、豪快なシュートや特徴的な戦略、スピーディーな試合展開など見どころ満載の魅力的な競技です！

現在の九大水球部には経験者と初心者がちょうど半々ほど在籍しており、未経験の方も安心して始められます。経験の有無問わず、選手・マネージャーともに大歓迎なので、興味がある方はぜひ練習を見に来てください！最後の学生生活、水球に打ち込んで青春しましょう！



馬術部

そこに言葉はない



こんにちは、九州大学馬術部です。

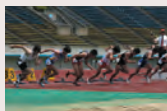
伊都キャンパス内の馬場で、6頭の馬と個性豊かな10数名の部員で日々活動しています。馬は人の言葉こそ通じませんが、気持ちや雰囲気にはとても敏感です。大きな体を持ち、臆病で優しく繊細な馬たちと向き合う時間は、自分自身や他者との関わり方を見つめ直す、貴重な機会にもなります。九大に通っていても、伊都キャンパス構内に馬がいることを知らずに卒業する人も多いです。馬術部での経験は、社会に出たときにきっとあなたの力になります。馬と一緒に成長していく中で得られる喜びは、ここでしか味わえません。少しでも気になった方は、ぜひ一度見学に来てみてください。初心者も大歓迎です！



All Clubs

体育総部学生団体

合気道部	軟式野球部	フットサル愛好会
アイスホッケー部	馬術部	アルティメット同好会
芦原空手部	男子バスケットボール部	体育総務委員会
アメリカンフットボール部	女子バスケットボール部	
応援団	バドミントン部	
空手道部	男子バレーボール部	
弓道部	女子バレーボール部	
剣道部	男子ハンドボール部	
航空部	女子ハンドボール部	
硬式ソフトボール部	フェンシング部	
硬式庭球部	漕艇部	
硬式野球部	洋弓部	
ゴルフ部	ヨット部	
サッカー部	ラグビー部	
山岳部	男子ラクロス部	
自動車部	女子ラクロス部	
柔道部	陸上競技部	
準硬式野球部	錬心館空手部	
少林寺拳法部	ワンダーフォーゲル部	
水泳部	サイクリング同好会	
スキー部	トライアスロン部	
ソフトテニス部	スカッシュ愛好会	
体操部	ウィンドサーフィン愛好会	
卓球部	水球部	
テコンドー部	チアリーディング愛好会	



医学部学生団体

空手道部	ゴルフ部	水泳部
硬式庭球部	柔道部	陸上競技部
ソフトテニス部	バスケットボール部	ラグビー部
弓道部	準硬式野球部	バドミントン部
男子バレーボール部	サッカー部	剣道部
フットサル部	卓球部	ウェイトトレーニング部
	ドッジボール部	ハンドボール部
		ダンス部
		ビッケルボールクラブ
		合気道部

歯学部学生団体

硬式庭球部	バスケットボール部
サッカー部	バドミントン部
準硬式野球部	ラグビー部
スキー部	ゴルフ部

芸術工学部学生団体

格闘技研究会	Plan-o-blast
バスケットボール部	芸工名球会
バドミントン部	芸工テニス
バレーボール部	
ラグビー部(KID-RFC)	
フットサル部(De-Signal)	



先輩からのメッセージ 受験生のみなさんへ！

大学ってどんなところだろうー。

先生から聞くのもいいけれど、やっぱり学生から聞く話の方がナマというか、リアルな感じはするみたいです。



共創学部4年
有馬 楓

「自分に合う学部がわからなくて進路に悩んでいる…」というあなた、ぜひ共創学部へ！学部の名前だけでは何をするのかよくわからないですね。共創学部あるあるの一つは学部の紹介から会話が始まることです。「学部どこ?」「共創学部!」「キョウソウ?何するところなの?」と言った具合です。実際に何を学ぶところなのか、それはその学生それぞれに

よって違います。誰一人として同じことをしている人はいないのではないのでしょうか。というのも共創学部は「世界中にある様々な分野の要素が入り組んだ社会問題の解決を目指す」学部です。この課題解決のためには、一つの分野や学問を究めることよりも、「幅広い視野と専門性」が必要です。共創学部はそのような人材を育て上げることを目指しています。そのため、学生自身が主体的に動く場面が多くあります。私の周りの学生がアプローチしている社会問題や研究テーマは、海洋物理、教育と心理、食と社会、スポーツ哲学、脳科学、防災…など十人十色。しかしすべての学生が最初からテーマが決まっていたわけではありません。共創学部の特色として「留学必須」「多様な視座を持つ学生が集まる環境」などが挙げられます。おそらく他の学部にはない「濃い学生生活」が待っています。その中で様々な学びや出会いがあり、自分の視野や考えが広がることで、自ずと自分の学びたいテーマや解決に取り組みたい社会問題が

見つかってくるはず。私自身、この学部で想像していなかった様々な出会いを経（へ）ました。その中でも「オーストラリア留学」という経験はとても大きな財産になりました。私にとっての初めての海外経験であり、不安もたくさんでした。しかし同じプログラムを志す共創生との理解の深め合いや、参加したシンポジウムでの現地学生との議論は、自分の今後の研究との向き合い方の大きな指針になりました。また、学部内のイベントの運営や、共創学部から発足した学生団体(medien-lien)での活動で、縦のつながりができたこと、社会人の方とお話できる機会が増えたこと、自分の声を公共の場に乘せること、など貴重な日々を過ごしています。受験当時は悩んでいましたが、結果的に共創学部の学生として大学生活を過ごせたことは、自分の人生においてとても大きな価値ある時間になったと実感しています。大丈夫!ここにあなたの居場所があります!あなたの大学生生活が素晴らしいものになりますように!



人文科学府
言語・文学専攻
(博士後期課程2年)

伊瀬知ひとみ

学問のアンテナを伸ばす

皆さんは「文学部」と聞いてどんなことを想像しますか?「文学」と名前がつくから、小説や詩について学ぶところ、と思っている人もいるかもしれません。実際には、九州大学文学部には4

つのコース、21の研究室があり、所属研究室の授業の他にも、自分の興味関心に合わせて様々な授業を受講することができます。「こんなことを学びたい」とすでに決めている人も、まだ漠然としている人も、学問のアンテナを思いのままに張り巡らせることができます。私自身、現在は20世紀のイギリス小説の研究をしています。学部時代は、英語圏文学の授業はもちろん、美術史、心理学、哲学、国語学、地理学など、様々な授業を取っていました。どの授業もとても刺激的で、学部時代に学んだことは今も私の血肉になっています。

学部時代の先生に、次のような言葉をいただいたことがあります。「人間は、よく生きようと思うのなら、よく考えなければいけない」。21

世紀の現代ではすぐには答えが出ない問いと多々遭遇しますが、そのような問いとじっくり向き合って徹底的に思考力を鍛えたり、思考力を支える知識を広く深く獲得したりできる環境が、文学部には存在しています。

また、文学部では、教員免許などの資格取得の授業や、自分の専門以外の分野を体系的に学べる副専攻プログラムが充実しています。学内の留学プログラムを活用して海外で知見を広める学生も大勢います。様々な価値観を持った友人や先生方とともに学んでいくことで、自分自身の学問のアンテナがさらに伸びていくのを実感できます。皆さんが知的好奇心を満たしながら、学問のアンテナをどこまでも伸ばしていけることを、心から願っています。



教育学部4年
佐藤 歩大

教育と心理

「教育学部」と聞いて一番に思い浮かぶのは、「教師」ではないかと思います。実際に、初対面の人に教育学部に所属していることを伝えると、ほぼ100%の確率で「将来は先生になるの?」と言われます。しかし、九州大学教育学部には、教育系の学びの他に、心理学系の学びがあり、私は現在、心理学系の研究室に所属しています。私からは教育学部ひいては、大学での学びについて、実体験を含めてご紹介できればと思います。

私は現在、教員免許と公認心理師資格の取得を目指し、勉強しています。教員免許は皆さんもご存じのように、学校の先生になるための資格です。教員免許を取得するためには、大学で教職科目という指定の単位を取得する必要があり、ここでは、教育の歴史や変遷といった大きなテーマから、ICTの活用や授業づくりといった比較的身近なテーマまで幅広く学ぶことができます。一方で、公認心理師資格は聞き馴染みのない資格かもしれませんが、これは心理に関する国家資格です。公認心理師資格の取得には、学部生で指定の単位を取り、大学院に進学したのちに、国家試験に合格しなければなりません。心理の講義で学べる内容は、人の感情や行動といった心理学と言われて想像しやすいものから、人体の構造や赤ちゃんの研究、防災のことなど心理学の領域と言われてもあまりピンとこないものまで様々です。また、臨床心理に関する講義も多数開講されており、心理支援についても深く学ぶことができます。

大学での学びと言われると、堅苦しい内容を想

像してしまうかもしれませんが、教育学部の学びの多くは皆さんが一度は耳にしたり、関心を持ったことのある内容ばかりです。あえて他の学びとの違いをあげるとすれば、それは学びの深さと答えのないことだと思います。今、皆さんが関心を持っていることがあるとすれば、それは「教育」と無関係なものではないと思います。教育学部では、その関心や疑問に好きだけ向き合い、新たな見方や視点を得ることができます。

最後になってしまいましたが、私自身、大学での学びと大学生としての学びは違うと思っています。大学での学びはこれまで述べたように、自分の興味や関心を見つけ、それについて深く考えていくことだと思います。しかし、大学生としては、サークル活動やアルバイト、友人との懇親会、趣味や旅行など様々な出会いと経験が学びであると思います。私もフットサル部に所属しており、そこでの出会いはとても大切なものです。短い4年間だからこそ、時には失敗しながら、学びを深めていただきたいと思います。みなさんに素敵な春が訪れることを願っております。



法学部
令和5年3月卒業

大月 隆寛

受験生の皆さんへ

皆さんは、法学部に対してどのようなイメージをお持ちでしょうか？入学する以前の私は、弁護士を目指す学生が多い学部で、そこでは法律の内容を覚えるための授業が多いのではないかとイメージしか持っていませんでした。しかし、九州大学法学部で4年間を過ごした結果、そのイメージは大きく覆されました。

まず、周囲の仲間が目指す進路が多様であるということに驚きました。もちろん、弁護士・裁判官・検察官を目指す学生も少なくなく、そのために法律の専門家となるためのトレーニングを受けられる環境が整えられています。しかし、私の身の回りの先輩や同期には、民間企業への就職や公務員を目指す仲間も大勢いました。実際、法学部においては、法律そのものに対する理解を深めることにとどまらず、物事の捉え

方や整理の仕方に対する新たな気づきの契機や、さらには論理的思考力を鍛える機会も得られます。端的に言えば、法学部での学びは、将来どのような進路を志すとしても必ず役に立つということです。

法学部では、高学年次（3・4年次）に、特定の分野やテーマに対して少人数で集中的に取り組む演習（ゼミ）に所属することになります。私は「国際取引法」を専攻するゼミに所属しました。そこでの主たる活動の一つは、大学対抗交渉コンペティション（INC）大会への挑戦でした。この大会は、仮定の企業間交渉案件について、参加学生が各企業の代表としてロールプレイし、対戦校と模擬交渉を行うものです。大会に向けた準備として、普段のゼミ活動においても、ディベートや模擬裁判に取り組みました。そして、大会直前の時期には、問題となっている交渉案件に関わる法律について外国語文献も含めて調査し、交渉計画を立て、さらに、提案書面も準備しました。大会の審査には、企業実務家や弁護士の方々为名を連ねるため、そこでアピールするためには論理的かつ現実的な内容の提案書面に仕上げる工夫が重要でした。このチャレンジングな活動のために、朝から晩までチームの仲間と学校に集まり議論を交わした日々は、苦労も多かった分忘れられない思い出になりました。

また、私は3年の後期からゼミ長としてゼミ運営にも携っていました。年間のゼミ活動計画を策定したり、ゼミ生のモチベーションにも気を配ったりして、論理的思考力の訓練にとどまらない活動を続けてきたことは、就職活動における自信にも繋がりました。

例えば、就職活動においてエントリーシートを書く際は、大学対抗交渉コンペティションで提案書面を準備した時の経験を活かし、アピールポイントが明確になる書き方を追求することができました。また、就職活動の面接においても、何をどの順番でどのように話せば伝わりやすいのかを研究した模擬交渉の経験が心の支えになったのを覚えています。複数内定をいただくことができ、私は農林水産省で働くことに決めました。ゼミ活動を通じて輸出入の問題に対する調査に取り組んできた経験から、特に、農林水産物の輸出入の分野において、社会貢献に繋がる仕事がしたいと考えたからです。

最後になりますが、九州大学法学部では学びたいことと出会い、それを自由に学べる最高の環境が用意されていると思います。実際私の大学生活は自分のやりたいことを見つけ、それを突き詰めた4年間だったと思います。さあ、皆さんも九州大学法学部であなただけの大学生活を始めてみませんか？



経済学部
経済工学科
令和4年3月卒業

小畑 杏奈

先輩からのメッセージ

将来自分が何をしたいか、どの学部に行けばいいのか、悩んでいませんか？私も高校時代は、自分が将来何をしたいのかわからず、志望校の決定にとても悩んでいました。しかし、理系から受験できる経済学

部経済工学科に入学することを決め、経済学を学んでいくうちに社会への理解が深まり、自分は何に興味があるのかが明確になったことで、自分にとっての社会人像を描くことができるようになりました。

ここでは私の経験をもとに、経済学部での学問と課外活動の2つから、大学で学べることについてお伝えできたらと思います。

まず学問についてです。経済学部の授業は日常生活に絡んでいるものが多く、今後の人生にも役立つものばかりです。企業分析・金融・財政・経営・社会保障など幅広い分野の授業が存在しており、社会の仕組みを様々な角度から捉え、そして理解することが出来ます。将来のキャリアに関する多くの選択肢を知ることができるので、どの授業も楽しく勉強に取り組めましたし、高校の時には知らなかった職

業に興味をもつことができました。また、経済工学科では、2年次から履修できる専門科目が比較的多いため、資格の勉強との両立を目指す学生も多くいました。このように、経済学部は、将来自分が何をしたいかに悩んでいる人を助けてくれるだけでなく、将来の夢が決まった後にその夢に向かって頑張れる環境が整っている、そんな学部です。

また、無理のないカリキュラム体系のため、勉強以外の活動も積極的に取り組むことが出来ます。私は卒業のために必要な単位は3年生で取り終わるように授業を取得し、留学やアルバイト、サークル活動にも打ち込み、充実した4年間を過ごすことが出来ました。みなさんも経済学部のわくわくする授業と時間を使って、自分のやりたいことを見つけてみませんか？



理学府
地球惑星科学専攻
令和7年3月修了

大村 充輝

「知りたい」をパワーに

「強い探究心」と「広い視野」を常に持ってほしい、学部と大学院併せて6年間を過ごしてきた私から、この文章に目を向けてくれた人に伝えたいことです。

科学は自然科学、応用科学、人文科学の3つに大きく分けられると言われています。その自然科学の基盤を担う領域が理学部で学び研究できるものになります。そんな自然科学を深く知りたい、未知の現象を発見したいという探究心があれば、それだけで十分理学部に向いてい

るのではないかと思います。そのような知的好奇心は、理学の道において何よりも強い駆動力になります。もし今はそれほどはっきりしていないという人も大丈夫です。昔話にはなりますが私自身、地球惑星科学（地惑）を選んだ理由が「何か地球や宇宙のことを調べたら面白そう」とかなり大雑把なものであったものの、充実した学部4年間と大学院2年間の生活に繋がったからです。おそらく今すぐに無理して探す必要はないですし、これから時間をかけて惹かれる分野に出会えることを期待します。

それでは、今持っている興味が大学生活の間ずっと続くものなのでしょうか。それが理想だと考える人はもちろんいると思いますが、転々と変わっていくこともあり得ると考えています。そこで重要なものが広い視野です。見聞きする情報を初めから絞ることなく色々な分野について目を向けておくことで、面白く感じるものに出会う可能性を広げることに繋がります。それだけでなく、ある事物に対する切り込み方を増やしたり、異なる分野間の繋がりを見つけるきっかけにもなります。この

理学部では、座学の授業に関しては他学科でも自由に授業を受けることができたため、物理に興味があった私は地惑の授業に加えて物理学科の授業もいくつか聴講していました。そうしたことで、当時は何に役立つかなんて気にもせず勉強していたものが、後々研究を進める上で助けになったこともありました。学年が上がるにつれ、研究室・ゼミの配属などによって興味の対象が狭く深くなっていくことは自然に起こりうることです。しかし、それまでの間は広く浅く情報を集めて、色々な分野について興味を持って積極的に学んでほしいと思います。

これまで勉学に重心を置いたお利口な話でしたが、大学生活の醍醐味はやはり私生活面を含めて自由が増えることではないでしょうか。授業のない時間ではサークルやアルバイト、長い休暇中には留学や研究体験などと、時間を有効に活用する術がたくさんあります。最初に述べた二つのキーワードは、そのような勉学以外の場面でも役に立てくれると思います。あっという間に過ぎていく4年間ですが、みなさんの大学生活が充実したものになることを願っています。



医学部保健学科
放射線技術科学
専攻4年

安田 美咲

大学案内をお読みのみなさん、はじめまして。診療放射線技師は、医療の現場で欠かせない専門職の一つです。医師や歯科医師の指示のもと、X線やCT、MRIなどの医用画像検査を行い、病気の診断や治療を支えています。皆さんの中には、自分が何を学びたいの

か迷っている方や、診療放射線技師を目指して強い意志を持っている方まで、さまざまな方がいらっしゃるかと思います。どのようなきっかけであれ、本学の放射線技術科学専攻では、皆さん一人ひとりが自分なりの学びを深め、成長できる環境が整っています。

本学の放射線技術科学専攻では、一年次後期から専門教育科目の履修が始まり、二年次からは病院キャンパスでの実践的な講義や実習が行われます。具体的には放射線の特性、計測法、安全管理やX線、CT、MRI、超音波など医療機器の原理・特性を修得します。また、画像診断に必要な操作技術や臨床画像の分析、画質評価を実践的に学びます。

さらに本学では、診療放射線技師の国家試験受験資格を取得できるだけでなく、大学院へ進学して更に高度な専門知識を深め、研究

者や教育者としての道を選ぶことも可能です。また、学内外での研究活動や学会発表、国際的な学术交流の機会も豊富に用意されており、さらなる成長を目指す環境が整っています。

最先端の医療技術を学びながら、未来の医療を支える診療放射線技師として成長していきますませんか？九州大学の充実した教育環境のもとで、皆さんと学びを深められることを楽しみにしています。



歯学部歯学科
令和6年3月卒業

土橋 朋永

先輩からのメッセージ

口の健康は心と体の原点であり、毎日のオーラルケアが健康な心身を維持するために重要な役割を担っているといえます。私は、より多くの人に、口の健康と心身の健康が密接につながっていることに気づいてもらえるような活動を行う歯科医師になりたい。そして、いつまでも健康でいられる人が一人でも多く増えるように予防歯科学の視点で研究していきたいと思い、九州大学歯学

部に入学しました。

歯が健康で食べ物をしっかりと「噛んで」、「飲み込む」ということは、食べる楽しみを維持することであり、生きる活力となっています。そして、それは人生の楽しみの中でも特に大きな割合を占めています。歯科医師として、消化器・呼吸器の共通の入り口であり、多くの機能を担う「口腔」に専念して取り組み、口腔内の健康を守ることで、人々の健康と命を守っていきたいと思っています。そのために、高学年となった今では、歯科分野だけではなく医学分野も学びつつ、幼児期から老年期までの幅広い年齢層で起こりうる問題に目を向けながら学んでいます。

歯学部は他の学部より少人数で、6年間毎日一緒に授業を受け、休日にも一緒に遊びに行くように全体の仲も良い学部です。歯学部での勉強は試験も多く、図書館に籠る日も多くあり大変ですが、勉強も遊びも全力で、人生を豊かにしてくれる友人たちと出会えたことはかけがえのない宝物です。

私は、歯学部の勉強の傍ら、教育学部の研究室と健康に関するプロジェクトを動かしたり、医学部生たちとチームで地域医療について研究し、イタリアまで現地調査に行ったりしていました。大学では自分の考え方や興味次第では色々なことが行えます。自分の得意なことや、興味を伸ばしつつ、楽しみながら勉強を進めてください。皆さんの努力が実を結び、ともに九州大学で学べる日を楽しみにしています。



薬学部
臨床薬学科6年
薬物動態学分野

外野 来海

これを読んでいる皆さんは薬学部に対してどのようなイメージを持っているでしょうか。人によって想像することは様々かと思いますが、私がこれまでの薬学部での学生生活を通して本学の薬学部について考えたことを少しお話しし

ようと思います。

本学薬学部の魅力は、本学が「研究のできる薬剤師」の育成に力を入れており、臨床薬学科の学生は薬剤師免許を取得するだけでなく、研究活動を通して「研究力」を身につけることができるのだと思います。薬剤師が増加し続け、薬剤師の在り方が変わりつつあるこの時代において、「研究力」は非常に強い武器になると考えています。

一方で、試験勉強と研究活動を両立するのは正直簡単な事ではなく、それなりの覚悟が必要であるのも事実です。大変なことが多いので時には他の学部の学生を羨ましいと思ってしまうこともあるかもしれません。しかしながら、こ

の学部は大変な分大いに成長でき、自分自身の可能性を広げることのできる学部であると私自身は感じているので、なんだかんだこの学部を選んでよかったと思っています。

薬剤師として今後を生き抜いていく力を身に付けたい方がいれば、九州大学薬学部でお待ちしています。



工学府地球資源
システム工学専攻
博士後期課程1年

入口 梨佳

地球の未来に貢献する力を身につける

“工学って何だろう？”そう思っていた高校生の私は、今、水素を作る研究に夢中になっています。私は、工学とは数学や物理学、化学、地学などの自然科学を使って新しい技術を開発し、私たちの生活をより豊かにする分野であると思います。例えば、皆さんに身近なものを挙げると、スマートフォンや車、エネルギー、道路などは全て工学の力で生まれました。このように、工学を学ぶことによって社会の発展に貢

献できる力を身に付けることができます。九州大学の工学部では、電気情報、物質科学、地球環境、エネルギー、機械航空、建築など様々な工学分野の最先端を学ぶことができます。

先ほど、工学は私たちの生活をより豊かにするものだと思いましたが、それと同時に、工学に携わる者は地球の未来を守らなければなりません。私は、高校性の頃に得意だった数学を活かしたいという理由で工学部に入学しましたが、専攻科目で日本のエネルギー自給率の低さや深刻な地球温暖化の現状について学んだことがきっかけで、石油や天然ガス、セメント、金属などの資源の持続可能な開発に携わりたいと考えようになりました。現在は、大学院というところで、日本の地下に大量に眠っている未利用の石炭資源から水素を作り出す研究を行っています。石炭というと、燃やすことで二酸化炭素が発生するなど地球環境にあまりよくないというイメージがあると思いますが、私が行っている研究では、石炭を掘らずに地下でそのまま燃焼させて水素を回収しています。これに

よって、地球環境への負担が少なくなったり、経済的・技術的に回収できず無駄になっていた未利用資源の有効活用に貢献できたりします。また、回収した水素は利用するときに二酸化炭素を排出しないことから、近年、燃料電池自動車に使われるなど未来のクリーンエネルギーとして注目されていて、既に私たちの生活の中でも活用されています。

このように、高校での勉強と大学での勉強・研究はかなり違いますが、私自身が経験したように、今学んでいることは大学での学びに必ず繋がりで、自分のやりたいことをきつと見つけることができると思います。ですので、数学や物理が苦手な方も多いかと思いますが（実は、私も物理がかなり苦手な高校生でした。）、ぜひ諦めずに頑張ってくださいたいです。皆さんの努力が実を結ぶ瞬間が訪れます。最後になりますが、九州大学の工学部で自分の好きなことで持続可能な社会の発展に貢献し、未来を創造してみませんか。九州大学で共に学べる日を楽しみにしています！



芸術工学部
芸術工学科
音響設計コース3年

後藤 尋

芸工という場所

「芸術工学部」、通称「芸工」と聞いて、どんな場所を想像しますか？芸術について学ぶところ？工学について学ぶところ？九州大学芸術工学部は、環境設計・インダストリアルデザイン・未来構想デザイン・メディアデザイン・音響設計という5つのコースを持つ、デザインについて

幅広く学び、実際に『創る』ことを深く追求できる場所です。

私は、昔から「音」の世界に興味を持っていました。人の心に響く音、空間を彩る音、情報を伝える音……。そんな音について専門的に学べる場所を探してたどり着いたのが、「音響設計コース」でした。ここでは、音の物理的性質や文化的側面、そして聴覚の仕組みまで、多角的に音を学ぶことができます。レコーディング技術を実践的に学んだり、微細な音の違いを聞き分ける訓練をしたりする授業もあり、日々「音」への解像度が上がっていくのを実感しています。

芸術工学部の魅力は授業だけではなく、学生主体の活動も非常に盛んで、サークル活動や自主制作、個展などが活発に行われています。中でもユニークなのが、九大祭とは別に開催される学園祭、「芸工祭」です。ライブパフォーマ

ンス、インスタレーション展示、ファッションショーなど多岐にわたる企画があり、企画演出から舞台美術、映像制作、音響効果、照明、配信、衣装、広報に至るまで、全てを自らの手で作り上げます。私も現在、第22回芸工祭実行委員長として、「彩響」な学園祭を作るために奮闘中です。学年やコースの垣根を超え、それぞれの得意分野を活かし、時には新しい挑戦をしながら一つのものを作り上げる経験は、他では得難いものです。

芸術工学部という、日本でも数少ない学部だからこそできる、刺激的で深い学びと創造の体験がここにあります。芸工での日々は、あなたの大学生活をきつと豊かに彩ってくれるはずです。皆さんとこのキャンパスで一緒に、新しい何かを作り出せる日を楽しみにしています。



農学部
農政経済学分野
令和7年3月卒業

土井 寛乃

選択肢が豊富な農学部

大学案内をお読みのみなさん、はじめまして。みなさんの中には将来自分は何をしたいか、何について学びたいのか悩んでいる人もいるかもしれません。そこで、入学してから配属したいコースや分野を選ぶことができる九州大学農学

部を選択肢の1つとして考えてみるのはどうでしょうか？

九州大学農学部では学科が1つしかなく、コース・分野配属が行われる2年生の7月までじっくりと時間をかけて自分の進みたい分野を選ぶことができます。1年次は「農学入門」という科目で、すべての研究室の先生方が自身の研究内容について講義を行ってくれます。そのため、自分の興味のある分野を探すことができます。コース・分野に配属された後も、他の分野の講義を受けることができるので、「専攻は違うけど、これも学んでみたい」と自分の視野を広げるきっかけを作ることができます。

私は1年生の時に、農学部が行っている「英語力強化プログラム」に参加し、英会話を毎日続けることで英語を話せることの楽しさを知ること

ができました。また、アジアやアフリカからの留学生も多いので、英語でコミュニケーションをとったり、母国での生活について教えてもらったりと他国の文化に触れる機会が多くありました。また、研究室の友人は留学先からTeamsでゼミに参加し、卒業研究を進めるなど言語力を伸ばすための支援がそろっています。

キャンパス内に広大な農場があるところもポイントの1つで、農場実習を通して分野の仲間たちと協力しながら、自然豊かなキャンパスで学ぶことができます。また、学生食堂のメニューも豊富で、定食の選べる小鉢も毎日変わるので、もし農学部まで来ることがあったら、ぜひ味わって欲しいです。

キャリア・就職支援

自分の将来のことを
考えたことはありますか？

大学受験を目指す皆さんにとって、「大学卒業後の進路」は、
遠い未来の話でしょうか？
いいえ、それは違います。
あなた自身の将来は、入学した時から（もしかしたら入学前から？）
真剣に考えるべきものなのです。
充実した4年間を過ごすのか、何となく目的なく過ごすのか…。
あなたの気持ち一つで、将来は大きく変わってきます。

1・2年生

- ・キャリアガイダンス
- ・キャリア形成基礎



3年生

- ・自己啓発プログラム
- ・インターンシップ
- ・就職ガイダンス



入学後1年間は、基礎固め。
進学、就職等将来を迷うのは当然。
とにかく、いろんなことにチャレンジし、
いろんなことを吸収しよう！

2年生 本格的な専門教育、研究
活動がスタート！
低年次でも参加可能なセミナーなど
に参加してみよう！

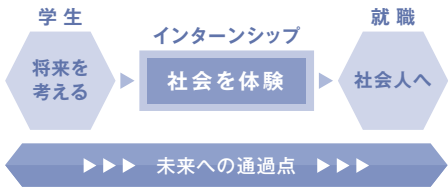
4月 就職ガイダンススタート！

夏休み・春休みを利用してインターンシップをはじめとしたキャリア形成支援活動に参加しよう！

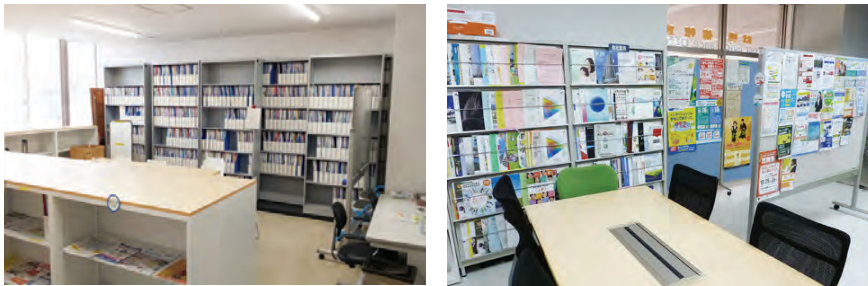
POINT 1 **キャリアガイダンス**
目的意識もなく、漫然と過ごしては時間のムダ！
でも、何をすればいいの？そんな時には…。
低学年向けキャリアガイダンスに参加してみよう！

- 【テーマ】
- 大学生生活の送り方
 - 職業選択の方法

POINT 2 **インターンシップ**
インターンシップで、就業体験をしてみよう！
在学中に実社会に触れることは、自分の適性や将来設計について考える
良いきっかけとなります。何事もまずは経験！チャレンジ精神を大切に！



就職情報室を活用しよう！
伊都地区（イーストゾーン及びウエストゾーン）
には就職情報室があります（35-36ページ伊都
地区イーストゾーン⑧、ウエストゾーン⑨）。就職
ガイドブック等就職活動に役立つ情報を入手で
きます。



「キャリア」と聞いたときに、どのようなことを想像しますか？

将来の明確な目標がある人もいれば、まだ漠然としているという人もいますよね。
世の中にはどのような仕事があって、自分は何をやりたいのか、
九州大学では、低年次から「キャリア」について考える機会を設けております。
インターンシップへの参加や、キャリアガイダンスなどを通し、是非将来のヒントを見つけてください。
目指すキャリアが見えてきたら、学内合同企業説明会や就活対策講座に参加してみましょう。
他にも皆さんの就職活動に役立つイベントを多数ご準備しております。積極的にご活用ください。
納得のいく進路決定が出来るよう、入学から卒業まで支援いたします。

4年生

卒業 大学院進学

- ・就職ガイダンス(企業・公務員)
- ・就職セミナー
(模擬面接・グループディスカッション・
企業説明会)等
- ・「基礎」から「実践的」な
就職支援プログラム



- ・就職活動最終章
- ・就職セミナー
- ・大学院入試受験



3年生後学期からは、
本格的な就職活動準備がスタート!
「学生時代に頑張ったこと」は必ず聞かれる質問。
自分の将来に向かってしっかりとした対策を!

就職活動最終章。
内定獲得は?
公務員試験, 大学院入試も
大詰め!

進路決定

POINT 3 就職ガイダンス・プログラム

【就職ガイダンス】

3年生では、実践的就職ガイダンスがスタート!
就活の心得〜最終局面まで、様々な講座を開催。
★エントリーシート、自己分析、先輩の活動体験等

【その他のプログラム】

その他、皆さんの就職活動等に役立つ様々なプログラムに参加しよう!
●就職セミナー(模擬面接等)
●学内合同企業説明会、学内個別企業説明会、就職フェア等

将来に悩んだときには 就職相談を活用しよう!



将来を真剣に考えれば考えるほど、
「不安」を持つものです。
そんな時には、迷わず「就職相談」を
利用しましょう。
経験豊かな進路・就職アドバイザー
が、ズバリ!あなたの疑問にお答えし
ます。

詳細は、本学Webサイトで案内しています。ぜひ確認してみてください。
低学年の皆さんの相談也大歓迎!(伊都・大橋・筑紫・病院キャンパス)
※オンラインでの相談も可

問い合わせ先

伊都地区(センターゾーン)センター1号館(2階)
TEL 092-802-5897

就職情報は全てWebサイトに掲載!!

<https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/education/employment/>

➡ キャンパスライフ ➡ キャリア・就職支援

就職状況一覧

令和5年度 学部卒業者の進路状況

(令和6年5月1日現在)

学部	①卒業者数 ②+④+⑤	② 進学者数	③ 就職希望者数	④ 就職決定者数	⑤進学・就職 以外の者	④就職決定者 内訳				研修医
						企業等	教員	公務員	その他	
共創学部	98(38/60)	22(11/11)	74(26/48)	69(24/45)	7(3/4)	62(22/40)		4(1/3)	3(1/2)	
文学部	150(68/82)	27(14/13)	117(51/66)	110(47/63)	13(7/6)	77(30/47)	7(4/3)	23(11/12)	3(2/1)	
教育学部	50(17/33)	17(3/14)	29(11/18)	28(10/18)	5(4/1)	20(7/13)	2(1/1)	6(2/4)		
法学部	192(120/72)	30(21/9)	149(89/60)	134(78/56)	28(21/7)	86(54/32)		48(24/24)		
経済学部	237(184/53)	28(20/8)	192(149/43)	169(132/37)	40(32/8)	155(123/32)		14(9/5)		
理学部	278(235/43)	217(186/31)	51(40/11)	46(35/11)	15(14/1)	29(24/5)	10(6/4)	7(5/2)		
医学部	262(124/138)	33(15/18)	228(109/119)	205(93/112)	24(16/8)	198(92/106)		7(1/6)		103(81/22)
歯学部	47(24/23)		46(24/22)	41(19/22)	6(5/1)	40(18/22)			1(1/0)	40(18/22)
薬学部	80(58/22)	48(39/9)	30(17/13)	28(15/13)	4(4/0)	28(15/13)				
工学部	816(742/74)	697(631/66)	98(92/6)	93(87/6)	26(24/2)	79(73/6)		11(11/0)	3(3/0)	
芸術工学部	187(122/65)	111(80/31)	71(38/33)	67(37/30)	9(5/4)	61(32/29)		1(1/0)	5(4/1)	
農学部	238(147/91)	180(115/65)	51(27/24)	48(26/22)	10(6/4)	30(18/12)		18(8/10)		
21世紀プログラム	1(1/0)		1(1/0)	1(1/0)		1(1/0)				
計	2,636 (1,880/756)	1,410 (1,135/275)	1,137 (674/463)	1,039 (604/435)	187 (141/46)	865 (509/356)	19 (11/8)	140 (73/67)	15 (11/4)	143 (99/44)

※ () は、男子学生/女子学生数。「⑤進学・就職以外の者」は国家試験準備,未就職者等 ※「研修医」は④就職決定者数の内訳で企業等に含む、内数。

令和5年度 修士課程修了者の進路状況

(令和6年5月1日現在)

学府	①修了者数 ②+④+⑤	②進学者数	③ 就職希望者数	④ 就職決定者数	⑤進学・就職 以外の者	④就職決定者 内訳			
						企業等	教員	公務員	その他
人文科学府	35(20/15)	11(5/6)	24(15/9)	23(14/9)	1(1/0)	12(9/3)	6(3/3)	2(1/1)	3(1/2)
地球社会統合科学府	47(16/31)	13(6/7)	32(10/22)	26(9/17)	8(1/7)	14(6/8)	2(0/2)	3(1/2)	7(2/5)
人間環境学府	138(71/67)	27(10/17)	102(57/45)	94(54/40)	17(7/10)	83(51/32)		10(3/7)	1(0/1)
法学府	47(27/20)	5(3/2)	32(16/16)	31(16/15)	11(8/3)	25(12/13)	2(1/1)	4(3/1)	
法務学府	28(16/12)		9(5/4)	1(1/0)	27(15/12)	1(1/0)			
経済学府	98(55/43)	5(2/3)	73(42/31)	69(41/28)	24(12/12)	66(38/28)	1(1/0)	1(1/0)	1(1/0)
理学府	154(126/28)	23(20/3)	127(103/24)	125(101/24)	6(5/1)	116(92/24)		8(8/0)	1(1/0)
数理学府	42(40/2)	10(9/1)	31(30/1)	28(27/1)	4(4/0)	25(24/1)	3(3/0)		
システム生命科学府	54(37/17)		52(36/16)	51(35/16)	3(2/1)	46(32/14)		5(3/2)	
医学系学府	65(30/35)	10(5/5)	53(25/28)	52(25/27)	3(0/3)	44(23/21)	4(0/4)	3(1/2)	1(1/0)
薬学府	45(26/19)	12(11/1)	33(15/18)	33(15/18)		31(13/18)		2(2/0)	
工学府	497(433/64)	68(59/9)	417(362/55)	412(357/55)	17(17/0)	404(352/52)		6(4/2)	2(1/1)
芸術工学府	151(88/63)	10(5/5)	138(82/56)	130(81/49)	11(2/9)	121(74/47)		2(1/1)	7(6/1)
システム情報科学府	182(173/9)	17(16/1)	164(156/8)	156(148/8)	9(9/0)	155(147/8)		1(1/0)	
総合理工学府	210(198/12)	27(24/3)	181(172/9)	176(168/8)	7(6/1)	174(166/8)		1(1/0)	1(1/0)
生物資源環境科学府	232(139/93)	25(20/5)	204(117/87)	200(116/84)	7(3/4)	180(105/75)	2(1/1)	17(9/8)	1(1/0)
統合新領域学府	38(25/13)	6(1/5)	32(24/8)	31(24/7)	1(0/1)	28(22/6)	1(1/0)	1(1/0)	1(0/1)
マス・フォア・インノベーション連携学府	11(10/1)	8(7/1)	2(2/0)	1(1/0)	2(2/0)	1(1/0)			
計	2,074 (1,530/544)	277 (203/74)	1,706 (1,269/437)	1,639 (1,233/406)	158(94/64)	1,528 (1,170/358)	22 (11/11)	63 (37/26)	26 (15/11)

※ () は、男子学生/女子学生数。「⑤進学・就職以外の者」は国家試験準備,未就職者等 ※専門職学位課程を含む。

令和5年度 博士（後期）課程修了者及び単位修得退学者の進路状況

(令和6年5月1日現在)

学府	①修了者数・単位修得退学者数②+③	②就職決定者数	③就職以外の者	②就職決定者 内訳			
				企業等	教員	公務員	その他
人文科学府	17(10/7)	14(8/6)	3(2/1)	7(4/3)	5(2/3)	1(1/0)	1(1/0)
地球社会統合科学府	19(10/9)	6(5/1)	13(5/8)	4(4/0)			2(1/1)
人間環境学府	27(20/7)	26(19/7)	1(1/0)	10(6/4)	16(13/3)		
法学府	4(4/0)	3(3/0)	1(1/0)	1(1/0)	2(2/0)		
経済学府	10(6/4)	6(3/3)	4(3/1)	3(1/2)	2(1/1)	1(1/0)	
理学府	20(15/5)	18(13/5)	2(2/0)	18(13/5)			
数理学府	6(6/0)	3(3/0)	3(3/0)	2(2/0)	1(1/0)		
システム生命科学府	17(11/6)	15(10/5)	2(1/1)	10(7/3)	3(1/2)	2(2/0)	
医学系学府	119(89/30)	110(85/25)	9(4/5)	88(71/17)	15(10/5)	6(4/2)	1(0/1)
歯学府	25(13/12)	17(9/8)	8(4/4)	15(8/7)	1(1/0)	1(0/1)	
薬学府	17(12/5)	13(10/3)	4(2/2)	11(9/2)	1(0/1)	1(1/0)	
工学府	77(61/16)	73(57/16)	4(4/0)	61(49/12)	7(4/3)	4(4/0)	1(0/1)
芸術工学府	18(12/6)	18(12/6)		9(7/2)	8(5/3)		1(0/1)
システム情報科学府	30(25/5)	27(22/5)	3(3/0)	21(18/3)	6(4/2)		
総合理工学府	55(45/10)	48(41/7)	7(4/3)	40(35/5)	4(3/1)	4(3/1)	
生物資源環境科学府	39(18/21)	34(17/17)	5(1/4)	24(12/12)	5(2/3)	5(3/2)	
統合新領域学府	7(7/0)	6(6/0)	1(1/0)	6(6/0)			
マス・フォア・インノベーション連携学府	3(3/0)	3(3/0)		3(3/0)			
計	511 (368/143)	441 (327/114)	70 (41/29)	333 (256/77)	76 (49/27)	26 (20/6)	6 (2/4)

※ () は、男子学生/女子学生数。「③就職以外の者」は国家試験準備,未就職者等

令和5年度卒業生の主な就職先

<学 部>

学 部	種 別	主 な 就 職 先
共創学部	民間企業等	レバレジーズ、日本放送協会、NTTドコモ、コムチュア、楽天グループ、MJC、EY ストラテジー・アンド・コンサルティング、博報堂、大広九州、JFE エンジニアリング、三菱 UFJ 銀行、農林中央金庫、西日本鉄道、日本航空、福岡地所、ニトリホールディングス、兼松、東京海上日動火災保険、キリンホールディングス、トライグループ 等
	公務員	福岡市、沖縄県、出入国在留管理庁
文学部	民間企業等	ソフトバンク、日本放送協会、ドコモ CS 九州、博報堂、アウトソーシングテクノロジー、デロイトトーマツファイナンシャルアドバイザー、双日、ファーストリテイリング、鹿児島銀行、西日本シティ銀行、福岡銀行、JPMC、日本航空、西日本鉄道、日本生命保険、第一生命保険、中国電力、講談社、読売新聞西部本社、ホープ 等
	学校（教員含む）	九州大学、大分県立高等学校、福岡舞鶴高等学校、広島県立高等学校、福岡大学付属大濠高等学校、高知県立高等学校、兵庫県立高等学校、産業医科大学 等
	公務員	福岡県、福岡市、北九州市、岡山県、角田市、佐賀県、山口県、出雲市、出入国在留管理庁、人吉市、大分県警察、筑紫野市、中津市、長崎県、農林水産省、柳井市 等
教育学部	民間企業等	ソフトバンク、パーソルプロセス&テクノロジー、ビジョナル、秀英予備校、三井住友銀行、福岡銀行、ジャパネットホールディングス、ジンス、Alphasights、ディルバート、JPMC、アサヒビール、中海テレビ放送、ベネッセコーポレーション、フージャースホールディングス、九州電力、ロイヤルホールディングス、シェイク、健康住宅、信越ポリマー 等
	学校（教員含む）	山口県立高等学校、福岡県立高等学校
	公務員	福岡市、大分県、山口県、大野城市、九州厚生局
法学部	民間企業等	福岡銀行、商工組合中央金庫、西日本シティ銀行、三菱 UFJ 銀行、レバレジーズ、明治安田生命保険、東京海上日動火災保険、住友生命保険、日本生命保険、九州電力、EY ストラテジー・アンド・コンサルティング、日本年金機構、九州旅客鉄道、ファーストリテイリング、日本製鉄、JFE エンジニアリング 等
	学校（教員含む）	九州大学
	公務員	裁判所、会計検査院、外務省、京都家庭裁判所、広島高等裁判所、広島市、国土交通省、佐賀地方裁判所、山口県、鹿児島県、鹿児島地方裁判所、総務省、大分県、大分市、東京都、農林水産省、福岡家庭裁判所、福岡県、福岡市、福岡地方裁判所、福岡労働局、北九州市、久留米市、九州経済産業局、九州農政局、長崎県 等
経済学部	民間企業等	三井住友銀行、福岡銀行、三菱 UFJ 信託銀行、みずほ銀行、みずほフィナンシャルグループ、西日本シティ銀行、野村證券、みずほ証券、三井住友信託銀行、三菱 UFJ 銀行、西日本電信電話、野村総合研究所、PwCJapan 有限責任監査法人、有限責任あすな監査法人、九州電力、明治安田生命保険、ニトリ、西日本鉄道、双日、日本アイ・ピー・エム 等
	公務員	佐賀県、福岡県、広島市、福岡市、北九州市、熊本県、三重県、福岡国税局、門司税関、福岡財務支局、財務省、厚生労働省、東京国税局
理学部	民間企業等	アドソル日進、日立製作所、日本アイ・ピー・エム、アマゾンウェブサービスジャパン、富士通、日本総合研究所、西日本測量設計、大和総研、福岡銀行、ANA 福岡空港、EY 税理士法人、九州電力、SCSK ニアショアシステムズ、SHIFT、オーネスト、スリーエイ・システム、セントラルソフト、高知電子計算センター、和幸情報システム 等
	学校（教員含む）	福岡県立中学校、宮崎県立高等学校、福岡大学、香川県立高等学校、山口県立高等学校、大分県立高等学校
	公務員	熊本県、鹿児島県、大分市、長崎県、京都府、九州経済産業局、東京税関
医学部 （臨床研修医除く）	民間企業等	九州大学病院、長崎大学病院、国際医療福祉大学・高邦会グループ、日本赤十字社医療センター、福岡赤十字病院、福岡山王病院、産業医科大学病院、福岡大学病院、浜の町病院、島根大学医学部附属病院、飯塚病院、雪の聖母会聖マリア病院、イーピーエス、サイバーエージェント、平成紫川会小倉記念病院、兵庫医科大学病院、福岡和白病院、博愛会病院、国立循環器センター 等
	公務員	福岡県、福岡市、大分県、熊本県
薬学部	民間企業等	九州大学病院、総合メディカル、島根大学医学部附属病院、日本赤十字社医療センター、福岡県済生会福岡総合病院、徳洲会福岡徳洲会病院、五島中央病院、日本調剤、サンドラッグ、クオール、セイコーメディカルプレーン、ナチュラルライブ、ツムラ、ファイザー、大塚製薬工場、大鵬薬品工業、第一三共、日本イーライリリー、日本新薬 等
工学部	民間企業等	FBS、日産自動車、五洋建設、DYM、MJC、アークエルテクノロジーズ、アドソル日進、サイバーエージェント、東京海上日動システムズ、清水建設、鹿島建設、大成建設、EY 新日本有限責任監査法人、アクセンチュア、大広九州、西日本鉄道、日本航空、本田技研工業、ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング、ダイナブック 等
	公務員	熊本県、広島県、大分県、福岡市、北九州市、ベトナム航空、経済産業省、国土交通省
芸術工学部	民間企業等	九州電力、清水建設、セブテーニ・ホールディングス、レバレジーズ、NTTドコモ、日立製作所、QTnet、KDDI、MAPPA、ソニーネットワークコミュニケーションズ、集英社、京セラコミュニケーションシステム、三井ホーム、日本瓦斯、ニトリ、ニトリホールディングス、いい生活、コナミデジタルエンタテインメント、本田技術研究所、九州博報堂 等
	学校（教員含む）	大阪大学
	公務員	福岡県
農学部	民間企業等	キーエンス、キリンホールディングス、J-オイルミルズ、日本たばこ産業、コカ・コーラボトラーズジャパン、福岡銀行、野村證券、日本貿易保険、M&A 総合研究所、いい生活、TOTO インフオム、三菱商事、アウトソーシングテクノロジー、大成建設、西原商会、日特建設、東芝 ei コントロールシステム、デロイトトーマツコンサルティング、ナフコ、新福成果 等
	公務員	福岡県、農林水産省、佐賀県、長崎県、宮崎県、鹿児島市、安芸太田町、島根県、水産庁、大分市

※主な就職先：概ね 20 社程度を掲載。

民間企業等、学校、公務員の区分は本学独自の方法。就職者がいない区分については未掲載。

令和5年度修了生の主な就職先

<修 士>

学 府	種 別	主 な 就 職 先
人文科学府	民間企業等	PCIソリューションズ、朝倉書店、クラ・ゼミ、シフトエナジージャパン、プシロード、三井住友カード、日本旅行、日立ハイテク、三菱倉庫 等
	学校（教員含む）	九州大学、佐賀学園佐賀学園高等学校、上智福岡中学高等学校、博多女子高等学校、福岡市立高等学校、福岡舞鶴高校
	公務員	福岡国税局、東京国立近代美術館
地球社会統合科学府	民間企業等	三菱UFJインフォメーションテクノロジー、西鉄情報システム、中天ホールディングス、ウェルネット、九州旅客鉄道、西濃シンカー、双日、大有、三菱電機、福岡地所 等
	学校（教員含む）	鹿児島県立高等学校、タマサート大学
	公務員	大分県、津和野町 等
人間環境学府	民間企業等	鹿島建設、大林組、長谷工コーポレーション、清水建設、大成建設、竹中工務店、聖ルチア会聖ルチア病院、ミサワホーム九州、戸田建設、一条工務店、東急建設、飯塚病院、福岡リハ整形外科クリニック、エンカレッジ、さなる、福岡若者サポートステーション、都市環境研究所、福岡市児童心理治療施設、NTTドコモ 等
	学校（教員含む）	九州大学
	公務員	東京都、福岡県、鹿児島県、大阪府、兵庫県、九州管区行政評価局、法務省
法学府	民間企業等	御堂筋法律事務所、明倫国際法律事務所、ヒマラ&ヴィルトゥシオ法律事務所、日本原子力研究開発機構、本田技研工業、ベトナム電力、フィリピン預金保険公社 等
	学校（教員含む）	ハノイ法科大学、ハノイ検察大学
	公務員	ベトナム法務省、ミャンマー連邦最高裁判所、内閣府、ラオス環境省、カンボジア商務省、ネパール検察庁、ネパール最高裁判所、タイ司法省、ミャンマー法務省、ラオス検察庁、バングラデシュ法務省、ラオス法務省、フィリピン移民労働局、フィリピン最高裁判所 等
経済学府	民間企業等	富士通、西部技研、日本アイ・ピー・エムデジタルサービス、タカギ、LINE ヤフーコミュニケーションズ、TVQ九州放送、デロイト・マツファイナンシャルアドバイザー、アクセンチュア、日本アイ・ピー・エム、福岡銀行、農林中央金庫、西日本シティ銀行、中外製薬、三菱重工業、日本貿易振興機構、西日本旅客鉄道 等
	学校（教員含む）	九州大学
	公務員	福岡県
理学府	民間企業等	日立製作所、住友化学、JASM、日産化学、九州電力、日立ソリューションズ、NTTドコモ、西日本電信電話、ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング、日本精工、福岡銀行、レゾナック、野村総合研究所、日鉄ソリューションズ、大和総研、NTT データ、ライオン、デュボン、三菱ガス化学 等
	公務員	福岡県、気象庁、国土交通省九州地方整備局、福岡航空地方気象台、九州経済産業局、島根県
	学校（教員含む）	九州 NS ソリューションズ、日立製作所、インフォセンス、東京海上日動システムズ、NTT データ九州、TKC、日立システムズ、オリسن、PCIソリューションズ、京セラ、ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング、大同生命保険、東芝デジタルソリューションズ、住友電気工業、NTT、コーエーテックモゲームス、船井総合研究所 等
システム生命科学府	民間企業等	東ソー、ワールドインテック、旭化成、小野薬品工業、住友化学、大塚製薬、プリチストン、AGC、NTT データ、西日本通信電話、大和総研、NTT データ九州、日鉄ソリューションズ、SCSK、パナソニックインフォメーションシステムズ、日産自動車、ヤマハ発動機、野村総合研究所、アクセンチュア、サントリーホールディングス 等
	学校（教員含む）	九州大学
	公務員	福岡市、京都府、九州森林管理局、農林水産省植物防疫所 等
医学系学府（医科学、医療経営・管理学、保健学専攻）	民間企業等	九州大学病院、産業医科大学病院、九州中央病院、国際医療福祉大学・高邦会グループ、日本赤十字社医療センター、福岡大学病院、キャンノンメディカルシステムズ、テルモ、朝日インテック、健和会大手町病院、小倉医療センター、福岡リハビリテーション病院、NS メディカル・ヘルスケアサービス、福岡市医師会、富士フィルムメディカル 等
	学校（教員含む）	九州大学、福岡女子短期大学
	公務員	福岡県、東京都
薬学府	民間企業等	中外製薬、シミック、塩野義製薬、富士薬品、第一三共、持田製薬工場、タカラバイオ、日東電工、旭化成、三井化学クロップ&ライフソリューション、旭化成ファーマ、住友ファーマ、アストラゼネカ、エービーアイコーポレーション、東ソー、日産化学、科研製薬、日本新薬、久光製薬、JCR ファーマ 等
	公務員	福岡県、福岡市
工学府	民間企業等	川崎重工業、日産自動車、トヨタ自動車、本田技研工業、マツダ、ジャパンマリンユナイテッド、三菱重工業、AGC、旭化成、日本触媒、東ソー、住友化学、クラレ、ディーアイシー、レゾナック、川崎重工業、三菱重工業、ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング、東京エレクトロン、JASM、九州電力、日本製鉄、クボタ、神戸製鋼所、日本電気、三菱電機、日立製作所、日鉄ソリューションズ、東レ、IHI、東洋エンジニアリング 等
	学校（教員含む）	九州大学
	公務員	国土交通省、福岡市、タイ運輸省、ニカラガ電力会社
芸術工学府	民間企業等	KDDI、大日本印刷、富士通、日産自動車、エポック社、アクセンチュア、本田技研工業、ヤマハ、テレビ東京、日立製作所、ソフトバンク、NTTドコモ、楽天グループ、日本アイ・ピー・エム、ジャパネットホールディングス、電通九州、ADK、大成建設、鹿島建設、バンダムナムコ、日本テレビ放送網、リクルート、長谷工コーポレーション、富士通 Japan、西日本電信電話、カブコン、オリエンタルコンサルタンツ、ダイキン工業、コクヨ、ソニーグループ、象印マホービン、アークエルテックノロジーズ 等
	公務員	福岡市
システム情報科学府	民間企業等	日産自動車、NTTドコモ、KDDI、日立製作所、ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング、マツダ、ソフトバンク、ソニー、野村総合研究所、富士通、三菱重工業、九州電力、アクセンチュア、三菱総合研究所、川崎重工業、FBS、日鉄ソリューションズ、日本アイ・ピー・エム、東京海上日動システムズ、サイバーエージェント、西日本電信電話、日本電気、楽天グループ、ファウウェイ、ドコモ CS 九州、シャープセミコンダクターイノベーション、ソニーセミコンダクタソリューションズ、BIPROGY 等
	公務員	デジタル庁
総合理工学府	民間企業等	三菱重工業、JASM、九州電力、三菱電機、東京エレクトロン、日産自動車、ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング、京セラ、双日、神戸製鋼所、クボタ、TOTO、コニカミノルタ、ソニーセミコンダクタソリューションズ、本田技研工業、三菱ケミカル、日立製作所、日本製鉄、いすゞ自動車、JX 金属、トヨタ自動車、日鉄ソリューションズ、トヨタ自動車九州、日立ハイテク、パナソニックエナジー、みずほフィナンシャルグループ、原子力エンジニアリング 等
	学校（教員含む）	台湾科技大学 等
	公務員	パキスタン国営送電会社
生物資源環境科学府	民間企業等	味の素、野村総合研究所、江崎グリコ、日本食研ホールディングス、クボタ、森永乳業、明治、豊田通商、サントリーホールディングス、TOTO、ライオン、WDB エウレカ社、日本取引所グループ、アサヒ飲料、日本総合研究所、NTTドコモ、マルハニチロ、中外製薬、日産化学、久原本家グループ、日清食品、清水建設、大和総研、九州電力 等
	学校（教員含む）	ダルエスサラーム大学、ミャンマー獣医学大学
	公務員	福岡県、農林水産省、福岡市、宮崎県、ザンビア水産・活魚省、国土交通省九州地方整備局、ガーナ地方自治体サービス、ミャンマー天然資源環境保全省、林野庁、ラオス農林省、愛媛県 等
統合新領域学府	民間企業等	本田技研工業、NEC ソリューションイノベーション、トヨタ自動車、日産自動車、西日本電信電話、デジタル・アドバタイジング・コンソーシアム、鉄道総合技術研究所、NTT データ、三井住友銀行、タカラベルモント、日本アイ・ピー・エム、TOPPAN ホールディングス、キリンホールディングス、竹中工務店、東日本旅客鉄道、三菱マテリアル 等
	学校（教員含む）	北九州市立大学、福岡市立小学校
	公務員	
マス・フォア・イノベーション連携学府	民間企業等	東京ガス

※主な就職先：概ね 20 社程度を掲載。

民間企業等、学校、公務員の区分は本学独自の方法。就職者がいない区分については未掲載。

令和5年度修了生の主な就職先

<博 士（後期）>

学 府	種 別	主 な 就 職 先
人文科学府	民間企業等	日本学術振興会、コグラフ 等
	学校（教員含む）	九州大学、成蹊大学、小樽商科大学、福岡舞鶴高等学校 等
	公務員	柳川市
地球社会統合科学府	民間企業等	ニトリホールディングス、トグルホールディングス
	学校（教員含む）	九州大学
	公務員	奈良県
人間環境学府	民間企業等	なかにわメンタルクリニック、長崎ダイヤモンドスタッフ、かながわ考古学財団、弁理士法人ととせ・ももとせ
	学校（教員含む）	九州大学、北海道教育大学、中村学園大学、関西福祉大学、マリクサレ大学、久留米大学、崇城大学、福岡女学院大学、熊本市立出水中学校、有明工業高等専門学校、国際医療福祉大学、山口東京理科大学、九州ルーテル学院大学、上海日本人学校
	公務員	福岡県
法学府	学校（教員含む）	九州大学
	公務員	ザツルブルグ地方裁判所裁判官
経済学府	民間企業等	パナソニック、情報通信総合研究所、産業技術総合研究所
	学校（教員含む）	九州大学、広島経済大学
	公務員	福岡市水道局
理学府	民間企業等	理化学研究所、JR 九州システムソリューションズ、日立製作所、セック、金井ホールディングス、井上香料製造所、日立ハイテク、YASC 等
	学校（教員含む）	九州大学、東京大学、上海交通大学、中国科学院上海天文台、ケンブリッジ大学
数理学府	民間企業等	DEVEL
	学校（教員含む）	京都大学、東京工業大学
システム生命科学府	民間企業等	分子科学研究所、アルプスアグリキャリア、日本たばこ産業、東レ
	学校（教員含む）	九州大学、ハルビン工業大学、東京大学、中国浙江工商大学
	公務員	福岡県、徳島県立博物館
医学系学府（医科学、医療経営・管理学、保健学専攻）	民間企業等	九州大学病院、浜の町病院、JCHO 九州病院、福岡赤十字病院、飯塚病院、千早病院、九州がんセンター、九州医療センター、北九州市立医療センター、溝口外科整形外科病院、新古賀病院、福岡山王病院、九州大学別府病院、藤本製薬、セントラル硝子、ワールドインテック、等
	学校（教員含む）	九州大学、順天堂大学、大阪大学、ウェスタン大学、広島大学、福岡大学、名古屋大学、ジョンス・ホプキンス大学、福岡学園福岡看護大学 等
	公務員	廿日市市
歯学府	民間企業等	九州大学病院、大連市口腔病院、ホームケア、神谷歯科診療所
	学校（教員含む）	徳島文理大学
薬学府	民間企業等	ペーリンガーインゲルハイム、田辺三菱製薬、第一三共、旭化成、日本新薬、塩野義製薬、大鵬薬品工業、九州大学病院、日本たばこ産業、中外製薬
	学校（教員含む）	九州大学
	公務員	福岡県警察
工学府	民間企業等	Kyulux、三菱ガス化学、海洋研究開発機構、日本原子力研究開発機構、量子科学技術研究開発機構、東亜建設工業、三菱ケミカル、JSR、JFE スチール、大成建設、フジタ、太陽誘電、IHI、東京電力パワーグリッド、日本ミシュランタイヤ、日本化薬、朝日インテック、山本金属製作所、 等
	学校（教員含む）	九州大学、西南大学、清華大学、ジョモ・ケニヤッタ大学、アーヘン工科大学、立命館大学、京都大学、大阪大学、筑波大学、東京大学、鹿児島大学 等
	公務員	防衛装備庁、国土交通省関東地方整備局、バングラデシュ科学技術省 等
システム情報科学府	民間企業等	三菱総合研究所、住友電気工業、日本電気、インターネットイニシアティブ、サイバーエージェント、国立がん研究センター、シャープ、富士通 等
	学校（教員含む）	九州大学、アル＝アズハル大学、東京大学、北九州工業高等専門学校、山東大学、タンタ大学、ニューサウスウェールズ大学、九州工業大学 等
芸術工学府	民間企業等	セルシス、福岡国際空港、楽天カード、LINE ヤフーコミュニケーションズ 等
	学校（教員含む）	九州大学、慶北大学、浙江科技大学、唐山師範学院、アシュート大学、長岡市立越路中学校、浙江大學、宮城教育大学、九州工業大学 等
総合理工学府	民間企業等	レゾナック、AGC、量子科学技術研究開発機構、物質・材料研究機構、日立製作所、日本原子力研究開発機構、島津製作所、三井化学、古河電工 等
	学校（教員含む）	九州大学、遼寧大学、名古屋大学、キングサワード大学、豊田工業大学、マラ工科大学、ダッカ大学、東京大学 等
	公務員	陸上自衛隊
生物資源環境科学府	民間企業等	第一三共、森林研究・整備機構森林総合研究所、自然免疫応用技研、ライブニッツ研究所、サントリーホールディングス、キリンホールディングス 等
	学校（教員含む）	九州大学、ティエンザン大学、ノンラム大学、ハメルマロ農業大学、早稲田大学、イェジン農業大学、東京農工大学 等
	公務員	福岡県、福岡市、ミャンマー国農業畜産灌漑省
統合新領域学府	民間企業等	デフィデ、西部ガス、フィリップスジャパン、ブリヂストン、Wacker Chemicals
	学校（教員含む）	九州大学
	公務員	九州歴史資料館
マス・フォア・イノベーション連携学府	民間企業等	ファーウェイ、ソディアック
	学校（教員含む）	九州大学

※主な就職先：概ね 10 社程度を掲載。

民間企業等、学校、公務員の区分は本学独自の方法。就職者がいない区分については未掲載。

主な資格一覧

国家試験・資格一覧表

- 【区分】 1－科目の履修（卒業）を要件とする資格
 2－科目の履修（卒業）で受験資格のある試験
 3－科目の履修（卒業）後実務経験を要件とする資格
 4－科目の履修（卒業）後実務経験を要件とする試験
 5－科目の履修（卒業）後指定の職就任を要件とする資格
 6－前提となる資格を取得して得られる資格
 7－前提となる資格を取得後実務経験を要件とする資格
 8－国が認定する1～7以外の資格又は試験

学 部	学 科	資格・試験名	区 分
文 学 部		学芸員	5
		社会調査士	1
		認定心理士	1
		公認心理師試験	8
教育学部		児童福祉司	5
		社会教育主事	7
		社会調査士	1
		公認心理師試験	8
		司法試験、司法書士試験、行政書士試験 等	8
法 学 部		公認会計士、税理士、中小企業診断士 等	8
経済学部			8
理 学 部	物理学科	学芸員	5
	化学科	学芸員	5
		甲種危険物取扱者試験	2
	地球惑星科学科	学芸員	5
		測量士補	1
		測量士	3
	数学科	学芸員	5
	生物学科	学芸員	5
医 学 部	医学科	医師国家試験	2
	生命科学科		
	保健学科（看護学専攻）	看護師国家試験	2
		保健師国家試験	
		※専攻内で選抜の上、所定の単位を修得した者に限る。（10名程度）	2
	保健学科（放射線技術科学専攻）	診療放射線技師国家試験	2
		放射線取扱主任者試験	8
	保健学科（検査技術科学専攻）	臨床検査技師国家試験	2
歯 学 部	歯学科	歯科医師国家試験	2
薬 学 部	創薬科学科	甲種危険物取扱者	2
		公害防止管理者	3
		毒物劇物取扱責任者	1
		食品衛生管理者	1
		飼料製造管理者	1
		食品衛生監視員（公務員試験に合格し、食品衛生関連部署に配属されることが必要）	5
		薬剤師国家試験	2
		医療用具の製造（輸入販売）所の責任技術者	6
	臨床薬学科	化粧品製造所の責任技術者	6
		食品衛生管理者	1
		医薬部外品の製造所の責任技術者	6
		食品衛生監視員（公務員試験に合格し、食品衛生関連部署に配属されることが必要）	5
		医薬品の製造業の管理者	6
		環境計量士（濃度関係）	6
		甲種危険物取扱者	2
		公害防止管理者	3
		毒物劇物取扱責任者	1
		船舶に乗り組む衛生管理者	1
		飼料製造管理者	1
		登録販売者	2
	全学科共通	公害防止管理者	3
		技術士	8
	電気情報工学科	第一種電気主任技術者	3
工 学 部	材料工学科	甲種危険物取扱者	2
		放射線取扱主任者試験	2
		衛生管理者	4
		環境計量士	2
		第一種圧力容器取扱作業主任者	2
		ガス主任技術者	2
		甲種危険物取扱者	2
		放射線取扱主任者試験	2
	応用化学科	衛生管理者	4
		環境計量士	2
		第一種圧力容器取扱作業主任者	2
		ガス主任技術者	2
		甲種危険物取扱者	2
		放射線取扱主任者試験	2
		衛生管理者	4
		環境計量士	2
	化学工学科	第一種圧力容器取扱作業主任者	2
		ガス主任技術者	2
		化学工学技術士	2
		特定化学物質作業主任者	8
		エネルギー管理士	7
		甲種危険物取扱者	2
		特定化学物質作業主任者	8
		放射線取扱主任者	8
	融合基礎工学科	環境計量士	8
		第一種圧力容器取扱作業主任者	8
		特定第一種圧力容器取扱作業主任者	6
		ガス主任技術者	8
		安全衛生管理者	4
		高圧ガス製造保安責任者乙種	8
		エネルギー管理士	7

学 部	学 科	資格・試験名	区 分
工 学 部	機械工学科	一級建設機械施工技士試験	4
		一級ボイラー技士免許試験	4
		特級ボイラー技士免許試験	4
		二級建設機械施工技士試験	4
		二級ボイラー技士免許試験	4
		自動車整備士	4
	航空宇宙工学科	一級建設機械施工技師試験	4
	量子物理工学科	放射線取扱主任者	6
		エックス線作業主任者	6
		原子炉主任技術者	7
		核燃料取扱主任者	6
		甲種危険物取扱者	2
		エネルギー管理士	7
		第一種冷凍空調技士	6
	船舶海洋工学科	溶接管理技術者評価試験	4
	地球資源システム工学科	火薬類取扱保安責任者試験	2
		発破技士	3
		一級建設機械工技術検定	8
		二級建設機械工技術検定	8
		一級土木施工管理技術検定	8
		二級土木施工管理技術検定	8
		一級建築施工管理技術検定	8
		二級建築施工管理技術検定	8
		一級電気工事施工管理技術検定	8
		二級電気工事施工管理技術検定	8
		一級管工事施工管理技術検定	8
		二級管工事施工管理技術検定	8
		一級造園施工管理技術検定	8
		二級造園施工管理技術検定	8
	土木工学科	測量士	3
		測量士補	1
		1 級土木施工管理技士	4
		2 級土木施工管理技士	4
		コンクリート主任技士	4
		コンクリート技士	4
		コンクリート診断士	4
		コンクリート構造診断士	4
		土木鋼構造診断士	4
		海洋・港湾構造物維持管理士	4
		火薬類取扱保安責任者	2
		特別上級土木技術者	4
		上級土木技術者	4
		1 級土木技術者	4
		2 級土木技術者	2
	建築学科	一級建築士試験	2
		二級建築士試験	2
		木造建築士試験	2
		コンクリート主任技士試験	4
		コンクリート技士試験	4
		コンクリート診断士試験	4
		一級建設機械施工技士試験	4
		二級建設機械施工技士試験	4
		建築設備士試験	4
		一級土木施工管理技術検定	8
		二級土木施工管理技術検定	8
芸術工学部	芸術工学科 (環境設計コース) (インダストリアルデザインコース)	一級建築士試験	2
		二級建築士試験	2
		木造建築士試験	2
		インテリアプランナー試験	2
農 学 部	生物資源環境学科	学芸員	5
	(生物資源生産科学コース・生物生産環境工学分野)	技術士試験	4
		修習技術者	1
		測量士	3
		コンクリート主任技士試験	4
		測量士補	1
		一級建設機械施工技術検定	4
		二級建設機械施工技術検定	4
		一級土木施工管理技術検定	4
		二級土木施工管理技術検定	4
		一級建築施工管理技術検定	4
		二級建築施工管理技術検定	4
		一級電気工事施工管理技術検定	4
		二級電気工事施工管理技術検定	4
		一級管工事施工管理技術検定	4
		二級管工事施工管理技術検定	4
		一級造園施工管理技術検定	4
		二級造園施工管理技術検定	4
	(応用生物学コース)	毒物及び劇物取扱責任者	1
		食品衛生管理者	1
	(地球森林科学コース)	食品衛生監視員 (公務員試験に合格し、食品衛生関連部署に配属されることが必要)	5
		樹木医補	1
		一級造園施工管理技術検定	4
		二級造園施工管理技術検定	4
	(動物生産科学コース)	森林情報士 (森林 GIS 部門) 2 級	1
		家畜人工授精師 (畜産)	8
		食品衛生管理者	1
		食品衛生監視員 (公務員試験に合格し、食品衛生関連部署に配属されることが必要)	5

学士の学位及び教育職員免許状について

本学を卒業すると学士の学位が授与されます。
 中学校及び高等学校教諭免許状を取得するためには、卒業に必要な所定の単位の外に、免許状取得のために必要とされる単位を修得しなければなりません。現在、各学部で取得できる免許状の種類と学士の学位は下記のとおりです。

学部における教育職員免許状の種類（免許教科）

学部名	学科名	学士の学位	中学校教諭 一種免許状	高等学校教諭 一種免許状
共創学部		学 術	—	—
文学部	人文学科	文 学	国 語	国 語
			社 会	地理歴史，公民
			英 語	英 語
			—	ドイツ語
			—	フランス語
			—	中国語
教育学部		教育学	社 会	地理歴史，公民
法学部		法 学	社 会	地理歴史，公民
経済学部	経済・経営学科	経済学	社 会	公 民
	経済工学科		—	公 民
理学部	物理学科	理 学	理 科	理 科
	化学科，地球惑星科学科		数 学	数 学
			理 科	理 科
	数学科		数 学	数 学
	—		情 報	
生物学科	理 科	理 科		
医学部	医学科	医 学	—	—
	生命科学科	生命医科学	—	—
	保健学科	看護学，保健学	—	—
歯学部		歯 学	—	—
薬学部	創薬科学科	創薬科学	—	—
	臨床薬学科	薬 学	—	—
工学部	電気情報工学科 材料工学科 応用化学科 化学工学科 融合基礎工学科 機械工学科 航空宇宙工学科 量子物理工学科 船舶海洋工学科 地球資源システム工学科 土木工学科 建築学科	工 学	—	—
芸術工学部	芸術工学科	芸術工学	—	—
農学部	生物資源環境学科	農 学	理 科	理 科
			—	農 業
			—	水 産

アドミッションポリシー Admissions Policy

※出願時には、各選抜の募集要項でアドミッションポリシーをご確認ください。

共創学部 | School of Interdisciplinary Science and Innovation

1. 教育理念

我々は現在、地球温暖化や生物多様性の減少、突発性豪雨などの異常気象、地震や台風などの自然災害、新興・再興感染症の世界規模での流行、食糧問題、紛争、格差や差別など、人類を含む地球上に暮らす生き物の存在や地球環境そのものの安定、さらには人々が安心して安全に暮らすことができる条件を脅かすような様々な課題に直面しています。これらの課題に対して、IT技術や人工知能（AI）などに代表される先進的な科学技術を活用した解決策が模索されています。これらの先進的な科学技術は、我々の暮らしを豊かに便利にしてくれ、直面する課題の解決に役立つことは間違いありません。ただ一方で、進歩した科学技術そのものが我々の生存を脅かす課題になりかねないことは、福島での原子力発電所の事故や核兵器の問題からも明らかです。現在、我々が直面する課題の解決には、短期的・技術的な解決策を適用するだけではなく、多様な背景を持った人々が協力し、知恵を絞って、工夫して、長期的に取り組むことが求められているのではないのでしょうか。

九州大学共創学部は人類が、そして地球環境がいま直面している様々な課題に対して、多様な背景を持った人々と協働しながら、地道にあきらめることなく、その解決を模索していくことができる人材を養成することを目的としています。答えのない課題に取り組むためには、まずは課題が解決したありうべき未来を想像し、そこに至る道筋を「構想」していかなければなりません。また、一人だけでは十分な解決策を考え出すことはできないので、他者と「協働」することが必要です。そして、課題解決のためにさまざまな人とコミュニケーションし、「経験」を積んでいくことが大事です。共創学部が掲げる「共創」とは、「構想」「協働」「経験」というプロセスを繰り返すことで、「課題に応じ自ら必要なことを学ぶ態度や志向性」を養い、「必要となる知識を組み合わせた新たな知」を創造し、それを「実社会の中で」活用していくことを意味しています。共創学部が提供するカリキュラムでの学びを通じて、これらの力を身に付け、我々が直面する諸課題を将来的に解決へと導く人材に育っていくことを期待します。

2. 教育プログラム

教育課程の特色・内容

グローバルな課題解決に貢献できる人材を育成するために、共創学部は次のような柱からなる独自の教育プログラムを提供します。

① 課題解決型のカリキュラム

地球規模の課題は一つだけの学問体系で理解し、解決することは困難です。共創学部では、複数の学問分野の知識や技能を組み合わせることで問題の解決方法を考える力を身につけるために、既存の学問分野を横断・融合したり、学生がチームを組んで課題解決に取り組んだりする授業を用意し、課題の解決に必要な複数の専門分野の高度な知識や技能、考え方を養成していきます。

② 国際コミュニケーション力を鍛えるカリキュラム

グローバルな課題の解決のためには国際的なコミュニケーション力が不可欠です。共創学部では、初年時に英語インテンシブコースで英語を集中的に訓練します。また日本人と留学生が共に学ぶ授業スタイルを取り入れて、日常的に留学生との交流が行われる環境をつくり、海外大学等への留学を必須とし、そのための準備教育も実施します。

③ チュートリアル・システム

幅広い分野から自分に必要な授業を選択するために、入学時からチューター教員による履修指導を行います。教員との対話を通して、自分の学ぶ科目を選択し、徐々に自分の研究課題を絞っていくことができます。

3. アドミッションポリシー

◆ 求める学生像

（全学共通）国立大学法人九州大学では、本学教育憲章の理念と目的を達成するために、高等学校等における基礎的教科・科目の普遍的履修を基盤とし、大学における総合的な教養教育や専門基礎教育を受け、自ら学ぶ姿勢を身に付け、さらに進んで自ら問いを立て、創造的・批判的に吟味・検討し、他者と協働し、幅広い視野で問題解決にあたる力を持つアクティブ・ラーナーへと成長する学生を求めている。

共創学部では次の資質や能力、態度をもった学生を国内外から積極的に受け入れる。

「**主体的学習態度**」：課題の検討や課題の将来的な解決に必要な様々な学知や技能を主体的に探究し、身に付けようとする態度を持っている。

「**協働への強い意欲**」：背景や考え方が異なる人と進んで協力し、共に問題の解決に取り組むことへの強い意欲を持っている。

「**批判的思考力**」：既存の学知や自らの考えを常に批判的に検討し、その誤りを修正し、より良いものへと改善していこうとする思考態度を持っている。

「**国際的視野**」：世界の様々な人とともにより良い未来を築くことと、そのために必要となる語学力を磨くことに対する強い意欲を持っている。

◆ 求める学生像と学力3要素との関係

① **知識・技能**：高等学校等における基礎的教科・科目の履修を通して獲得される知識・技能。特に国際社会で生じている出来事に対する強い関心と、世界を舞台に活動することに対する強い意欲、および、これらを実現するために必要となる語学力。

② **思考力・判断力・表現力等の能力**：物事を多角的・批判的に考え、自らの考えを自分の言葉で人に伝える資質。常に自らを省み、失敗や間違いを認め、そこから学ぶという意欲。

③ **主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度**：多様性を尊重する態度、異なる考えに共感する寛容性、他者から進んで学ぶという態度。世界が直面している様々な課題の将来的な解決に向けて、背景や考え方の異なる様々な人々と進んで協働する姿勢。

◆ 入学者選抜方法との関係

共創学部では「知識を問う入試から能力を見極める入試への転換」を掲げ、志願者の能力を複数の観点から見極めるために、次に挙げる4つの方針に基づいて入学者選抜を実施する。

① 4種類の選抜試験

共創学部が求める学生像の観点から、志願者の能力や態度等を見極めるために、「総合型選抜」「学校推薦型選抜」「一般選抜」「国際型入試」の4種類の選抜試験を実施する。また、それぞれの入試類型の中でも複数の観点を組み合わせ、志願者の能力・意欲・適性等を多面的・総合的に評価する。

② 文理共通問題

一学部一学科の学部として、文理共通の試験問題を課す（留學生に対する試験を除く）。理系クラスで学んできた志願者も、文系クラスで学んできた志願者もどちらも解答可能な問題を用意し、いずれかが不利になることのないよう配慮する。

③ 志望理由書

すべての入試類型で「志望理由書」の提出を求め、学部への理解や適性などを確認する。

④ 障害等のある者に対する合理的配慮

共創学部を受験にあたり、受験上の配慮や支援を必要とする場合、入学後に配慮や支援を必要とする場合の事前相談を受け付け、合理的配慮を検討する。

求める学生像と学力3要素と入学者選抜方法との関係については、「選抜方法に関する別表」のとおりである。

◆ 入学者選抜方法

	1 知識・技能	2 思考力・判断力・表現力等の能力	3 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
総合型選抜	調査書 活動歴報告書 小論文	志望理由書 小論文 討論 面接	調査書 志望理由書 活動歴報告書 討論 面接
学校推薦型選抜	推薦書 調査書 活動歴報告書 大学入学共通テスト	推薦書 志望理由書 活動歴報告書 プレゼンテーション 面接	推薦書 調査書 志望理由書 プレゼンテーション 面接
一般選抜	調査書 大学入学共通テスト 個別学力検査	志望理由書 個別学力検査 小論文	調査書 志望理由書 小論文
国際型入試	個別学力検査または日本留学試験等	個別学力検査または日本留学試験等 志望理由書 面接	志望理由書 面接

文学部 | School of Letters

1. 教育理念

教育理念・目標、育成する人材像

文学部の諸学問の根本は、私たちが用いる言葉を通じて、人間の本质とその営為を探究することにあります。ここで言葉は、単なる情報伝達的手段ではなく、人間の精神文化を培い、表現し、蓄積する知の宝庫を意味しています。言葉に自覚的かつ批判的に関わる中で、人間存在の奥深さへと眼指しを向け、文化・歴史・社会の多様性を認識し、新たな人文的知的創造に寄与していくことが、文学部の教育理念です。

2. 教育プログラム

教育の目的

文学部は、各専門領域の研究者である教員と学生とが教育と研究を通して研鑽を行い、人文的知識・思考方法を習得する活気に満ちた学部です。教育の目的は、人文的教養と知性を身につけ、研究や仕事の場で活躍する優れた人材を養成し、国際的な社会に送りだすことにあります。

教育課程の特色

文学部は全体を一学科(人文学科)とし、哲学・歴史学・文学・人間科学の4コースの下に21の専門分野が置かれています。学生は一年間教養教育を受けた後、二次からいずれかのコース・専門分野に所属し専門分野の講義・演習を受講するとともに文学部の全分野の多様な授業を履修することができます。そして最終的に、自らの関心に従って所属の専門分野からテーマを選び、四年間の勉学の集大成として自力で卒業論文をまとめなければなりません。

また総合型選抜による国際コースでは、一年次において独自の英語を重視した教養教育を受け、二次以降は通常のコースと同様にいずれかのコース・専門分野に所属するとともに、国際性を重視した独自の授業を履修します。

3. アドミッションポリシー（入学受入れの方針）

◆ 求める学生像

文学部では、自ら問題を見出し、筋道を立てて思考し、正確に表現できる学生の育成を目指しています。そのためには、自ら調査、読書をし、他の人々と対話しつつ自らの考えを発展させていく姿勢が大切です。それゆえ、文学部で学ぼうとする学生には、何よりも次の三つの資質を備えていることが望まれます。

- ① 言葉への強い興味。とりわけ、文学作品や古典に対する感受性
 - ② 人間への飽くなき好奇心と、「私とは何か？」という真摯な問いかけ
 - ③ 文化・歴史・社会といった、世界の多様性への開かれた関心
- さらに、国際コースの学生には、特に次のような資質を備えていることが望まれます。

- ① 日本語と、複数の外国語への強い興味、ならびに文学や思想に対する感受性。
- ② 世界の多様な文化・歴史・社会への開かれた関心。
- ③ 将来国際人として活躍することへの意欲。

◆ 求める学生像と学力3要素との関連

- ① **知識・技能**: 高等学校等における基礎的教科・科目の履修を通して獲得される知識・技能。
- ② **思考力・判断力・表現力等の能力**: 自らが行う研究で問題を発見し、仮説を構築するとともに、多面的に考え、客観的に批判して自身の仮説を鍛え、それを自分の言葉で人に伝える資質。
- ③ **主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度**: 人間や言葉への広い関心から主体的に学ぶ意欲、多様性を尊重する態度、異なる考えに共感する寛容性

◆ 入学者選抜方法との関係

本学文学部では、次の4種類の入試を実施しています。国際コース以外の学生のプログラムでは、これらのうち、「一般選抜(前期)」「一般選抜(後期)」及び「学校推薦型選抜」を課します。また、国際コースの学生のプログラムでは、「総合型選抜」を課します。

◆ 入学者選抜方法

	1 知識・技能	2 思考力・判断力・表現力等の能力	3 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
一般選抜(前期)	大学入学共通テスト 個別学力検査	個別学力検査	調査書
一般選抜(後期)	大学入学共通テスト 小論文	小論文	調査書 小論文
総合型選抜(国際コース)	調査書 大学入学共通テスト	英語小論文	調査書、志望理由書 英語による個人面接
学校推薦型選抜	推薦書、調査書、 大学入学共通テスト	推薦書、志望理由書 (研究計画書)、面接	推薦書、調査書、志望理由書 (研究計画書)、面接

教育学部 | School of Education

九州大学教育学部は1949(昭和24)年5月に文学部教育学講座を母体に設置された学部です。当初は敗戦後の新しい民主主義に基づく社会を構築するために教育界の指導者を養成することを目的としていました。その後の教育界の変化に伴い常に教育社会の中心で活躍できる人材を養成してきました。

1. 教育理念

教育理念・目標、育成する人材像

九州大学教育学部は、人間に対する深い洞察と共感的態度を基盤に持ちながら、人間と人間のふれあう社会のさまざまな領域において創造的に問題解決のできる人材を養成することを目的としています。

教育学部における教育は、人間の発達と形成を軸とする幅広い総合人間科学としての教育学・心理学に関する理論的並びに実践的な基礎教育と専門教育を通じて、具体的には以下の5つのタイプの人材の育成を想定しています。

- ① 学部・大学院(本学部・本学大学院人間環境学府等)の一貫教育を経て、国内外の高等教育機関・研究機関等で教育・研究にたずさわる専門研究者。
- ② 学部さらには大学院での教育を経て、各種の教育・福祉機関等において教育・福祉の実践的活動にたずさわる専門職や指導者。
- ③ 官公庁及び民間企業等で実践的な人材開発や能力開発、また教育分野や心理分野での実践活動にたずさわる専門研究者。
- ④ 地域社会、さらには国際社会において、ボランティア活動としての教育的活動や福祉的活動にたずさわる専門家や指導者。
- ⑤ 心理カウンセラーとして心理相談や心理ケア等の専門的活動にたずさわる専門家や指導者ならびにボランティア活動家。

2. 教育プログラム

教育課程の特色

教育学部は人間の発達と成長を軸とした総合的な人間科学を目指し、その基本を作っているのは教育学と教育心理学である。この二つの領域を総合的に学びつつ学年進行にともない、その専門性を深めていく方法をとっている。大きく教育学系と教育心理学系にわかれ、さらに教育学系には国際教育文化コースと教育社会計画コース、教育心理学系には人間行動コースと心理臨床コースの4つのコースを置いている。

教育指導体制

第3学年の前期に指導教員を選択して、その教員の研究室に所属することになります。そして指導教員の指導のもとでその専門分野の基礎的な学修をしつつ、自分の研究テーマを見つけます。そして卒業論文のための調査や

実験を重ねて、卒業論文を書くことになります。

3. アドミッションポリシー(入学者受入れの方針)

◆求める学生像

教育学部は人間の発達と成長を軸とした総合的な人間科学を学ぶところであり、人間に高い関心を持っていることが大切な要件である。入学後にも、人間に関係する社会科学、人文科学、自然科学を学び続けるために、次のような特徴を持った学生を求めている。

1. 人間の教育や成長について学問的観点から科学的に考えることに興味と意欲があること。
2. いろいろな観点(ものの見方や考え方、価値観)や見地(異文化や国際的視点)に立って、多面的に議論し、考察ができること。
3. 基礎的な学力を十分に持っていること。そして入学後も、専門的な知識や能力の習得に、着実に取り組めること。
4. 知識を深め、視野を広げ、事実をもとに自分の着想と論点を構築し、まとめ、発表することを継続的にできること。

◆求める学生像と学力3要素との関連

- ① **知識・技能**: 高等学校等における基礎的教科・科目の履修を通して獲得される知識・技能。主要科目全般の総合的な学力。
- ② **思考力・判断力・表現力等の能力**: 多面的に考え、客観的に批判し、自分の言葉で人に伝える資質。自ら課題を設定し、社会における様々な事象に関心を持ち、それらについて明快な議論を構成して、他者と能動的にコミュニケーションができる能力。
- ③ **主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度**: 多様性を尊重する態度、異なる考えに共感する寛容性。異文化および異なる社会への視点と多面的な理解を示す能力。

◆入学者選抜方法

	1 知識・技能	2 思考力・判断力・表現力等の能力	3 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
一般選抜	大学入学共通テスト 個別学力検査	個別学力検査	調査書
総合型選抜	調査書 小論文	プレゼンテーション 資料作成	個人面接 プレゼンテーション質疑応答
国際入試	調査書 日本留学試験 TOEFL 等の 外国語試験	プレゼンテーション	志望理由書 個人面接 プレゼンテーション質疑応答

法学部 | School of Law

法学部は、大正13年(1924年)に九州帝国大学法文学部法科として発足し、昭和24年(1949年)に法学部として独立しました。以来、約2万人を超える卒業生を各界に輩出しています。新しい時代の要請に対応した法学・政治学教育を通じて、創造性豊かな、次世代を担う人材の育成を目的としています。

1. 教育目標

法学部は、以下の教育目標の達成に向けて、学生一人ひとりの主体的・系統的な学びを重視した実りある法学・政治学教育を行います。

- ① 現代社会の法的・政治的諸問題を多様な観点から読み解き、それらの問題に対応していく基盤的専門知識と技能を修得する。
- ② 法学・政治学の専門知識と技能をもとに、問題解決に向けて批判的・創造的な見地から新たなルールや政策を形成していく能力を身につける。
- ③ 地域社会・日本社会・国際社会にあってリーダーシップを発揮しうる創造性豊かな人材を育成する。

- ④ 国際ビジネスの分野で活躍するための法的知識・英語力の双方を備え、グローバル社会に対応出来る人材を育成する。

2. 教育プログラム

教育課程の特色・内容

法学部の教育カリキュラムは、大きく5つの分野(基礎法学、公法・社会学、民刑事法学、国際関係法学、政治学)に分類される科目群を、学年進行と習熟度に応じて「積み上げ型」(入門科目→基盤科目→展開科目)に配置し、学生の興味や関心、そして将来の進路に沿って体系的・総合的に各授業を選択できる仕組みを提供しています。

1年次は、文系・理系を越えた幅広い視点から、専門科目を学ぶための基礎教養を身につける「基幹教育科目」を履修します。2年次からは、法学部専攻教育科目の本格的な履修が始まります。法学・政治学の専門科目への導入教育を行う「入門科目」を皮切りに、すべての法学部生に共通の基盤的専門知識の習得を目指す「基盤科目」を軸としつつ、それを学生自身のニーズ

に即してより広い視野から、より高い専門性に向けて発展させる「展開科目」の履修に繋げていきます。

法学部では少人数教育に特に力を入れています。2年生の法政基礎演習に続き、3年生からは演習科目(全員必修のゼミナール)や外書講読科目が開講されます。教員ごとに特色のある多彩なゼミナールの場では、学生自身の関心に即したテーマで研究・発表を行い、議論を重ねていく中で、教員・学生相互の人間的な連携を深め、主体性をもって自ら問い、論理的に思考し、表現する力を養います。研究成果をゼミ論文にまとめて提出させるゼミも多く、法学部教育の総決算的役割を果たしています。

このように、法学部のカリキュラムに沿って5つの分野を横断する系統的学修に取り組み、法学・政治学の専門知識・技能に裏打ちされた問題分析能力・問題解決能力・構想力を着実に培うことができます。

さらに、GV(Global Vantage)プログラムでは、大学院法学府LL.M.プログラムへの進学に必要なとされる英語力及び国際ビジネス法の基礎知識を修得できるように、通常の法学部のカリキュラムに加えて英語力を涵養するための少人数指導の授業を提供するほか、留学機会も提供しています。

また、「法科大学院連携プログラム」もあります。これは、法科大学院進学希望者に法科大学院教育との接続を考えた体系的な教育を行うもので、いわゆる「法曹コース」として各大学に置かれている仕組みに相当し、一定の要件をみたせば法学部を3年で卒業することもできます。

教育指導体制

法学部のカリキュラムは、基礎から応用へ、伝統的なものから先端的なものへと、習熟度を考慮してバランスよく配置されています。講義を担当する教員も多彩で、それぞれの専門分野で主導的役割を果たしている教授陣を始め、世界各国から招聘された外国人教員の担当する講義・ゼミナールでは、日本の法や政治を先端的・国際的な視点から捉え直す機会が豊富に提供されています。また、中央官庁や地方公共団体、民間企業・国際機関で実務経験を積んだ実務家教員が担当する講義等からは、現実社会の変容や実務と理論を架橋する必要性を多面的に学ぶことができます。

修学支援体制については、学年の節目ごとにそれぞれの学年に応じた全体ガイダンスを開催し、履修上の注意点について詳しく説明しています。修学上の悩みを抱えた学生や単位修得の進んでいない学生には、4月と9月に一斉修学相談の機会を設け、教員との個別面接で対応しています。また、ゼミナール等には、学生と世代の近い大学院生や助教らがチューターとして参加しており、気さくに修学上の問題、学生生活に関する質問・相談に応じえています。ゼミナール単位でのスポーツ活動、合宿研修、他大学との合同ゼミ、旅行等も盛んに行われており、学生合宿研修等への法学部支援も充実しています。また、学生の自学自習や課外活動の場として、参考図書や日刊紙を配した法学部情報サロンが整備されています。海外留学や留学生との交流、卒業後のキャリア・デザインを担当する専門スタッフも常駐しています。このように法学部は、入学から卒業まで、学生のニーズを包括的にサポートする体制を整えています。

法学部は西日本における法学・政治学研究のセンターとしても重要な役割を果たしています。中央図書館には図書約240万冊、および5,000種を超える内外の雑誌が所蔵されていますが、法学・政治学に関連する図書についても、多数の貴重書を含む約40万冊以上が所蔵されており、こうした法学・政治学関連の豊富な図書・資料を利用して学修を進めることができます。

卒業要件及び成績評価

卒業に必要な128単位のうち、法学部専攻教育に関する科目として80単位以上の修得が必要です。成績評価は、S、A、B、Cまでが合格、Fが不合格です。必要単位を満たし卒業認定されると、学士(法学)の学位が授与されます。なお、法学部に3年以上在学した者で、所定単位を優秀な成績で修得したものは、4年未満の在学であっても卒業生として認められることがあります。

3. アドミッションポリシー(入学者受入れの方針)

◆求める学生像

世の中のあらゆる問題は法により紀律されている。そのような、法の支配する社会において、法学を学んだ者の存在価値は極めて高い。法学部では、将来どのような進路を目指すとも(法学部卒業生の多くが民間企業に就職したり国家公務員・地方公務員になっており、必ずしも法曹を目指す学生ばかりではない)、法学を学んだことによって社会のさまざまな課

題を発見し、それを分析し、それを解決するための方途を見出す能力を有し、したがって社会に役立つ人材を育てることを目指していることから、法学部を志望する学生には、法学・政治学を専門的に学ぶための前提として、現代社会の諸問題への関心はもとより、歴史・科学・文化・外国語などの基礎教養に裏打ちされた広い視野をもって勉学に取り組む意欲、自己の問題関心に即して主体的に学ぶ姿勢が期待される。具体的には、

- ① 歴史や社会問題に関心を持ち、解決すべき課題を自分で発見する力
 - ② 必要な情報を各方面から収集する技能
 - ③ 情報の分析・加工を通じて自分なりの視点・意見を作り上げようとする意欲
 - ④ それを他者の前でわかりやすく、論理的・説得的に説明する力
 - ⑤ 他者との議論を通じて意見や価値観の多様性を学び、自己反省の機会を持って柔軟に修正案・改善案を見つける姿勢
 - ⑥ 法的知識と語学力を身に着けてグローバルな舞台で活躍しようとする意欲
- の6つである。

法学部は、学生の持つこれらの潜在能力を伸ばし、将来への確かな地歩を築く場を提供することを目指している。

◆求める学生像と学力3要素との関連

- ① **知識・技能**: 高等学校等における基礎的教科・科目の履修を通して獲得される知識・技能。日頃から新聞などを読み、国内外の多様な問題について知識と関心を有していることが望ましい。
- ② **思考力・判断力・表現力等の能力**: 多面的に考え、客観的に批判し、自分の言葉で人に伝える資質。豊富な読書経験を有し、友人などとのディスカッション能力や比較的に長い文章の作成能力に長けていることが望ましい。
- ③ **主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度**: 現代社会の諸問題への関心、多様性を尊重する態度、異なる考えに共感する寛容性。社会性や積極性に加え、自分と異なる他者への想像力を有し、異文化社会での実体験を有していることが望ましい。

◆入学者選抜方法との関係

法学部では、教育目標の実現に必要な基礎能力の確認を主眼とし、同時に多様な学生を受け入れることができるよう、複数の選抜方法を採用している。

1. 一般選抜(前期日程)では、主要科目全般の総合的な達成度を重視して、国語・数学・外国語の試験を課し、大学入学共通テストの成績および調査書の内容を併せて評価し、入学者を選抜する。
2. 一般選抜(後期日程)では、主要科目全般の総合的な達成度の評価に加え、柔軟な理解力、的確な分析能力、論理的な表現能力等を測るために「教員の講義に関する理解度確認試験」を課す(2021年度以降)。この結果と、大学入学共通テストの成績、調査書の内容を併せて評価し、入学者を選抜する。
3. 総合型選抜では、主要科目全般の総合的な達成度に加えて英語能力を重視し、英語試験及び日本語と英語による面接試験を課し、大学入学共通テスト及び英語能力試験の成績、調査書、志望理由書の内容を併せて評価し、入学者を選抜する。
4. 以上のほかに、帰国生徒や私費外国人留学生を対象とする特別の選抜も実施している。前者については、基礎学力検査に加えて、面接を実施する。後者については、日本留学試験及び本学の日本語試験の成績に加えて、面接を実施する。

◆入学者選抜方法

	1 知識・技能	2 思考力・判断力・表現力等の能力	3 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
一般選抜(前期)	大学入学共通テスト 個別学力検査	個別学力検査	調査書
一般選抜(後期)	大学入学共通テスト	理解度確認試験	調査書
総合型選抜	大学入学共通テスト 英語能力試験 英語試験	英語能力試験 英語試験 個人面接	調査書 志望理由書 個人面接

経済学部 | School of Economics

1. 学部教育理念

ヒト、モノ、カネ、情報の国境を越える動きが激しくなり、またITを中心とするさまざまな技術革新により社会や人間の生活を取り巻く環境は急速に変化しています。グローバル化、情報化、科学技術の発展は、人間生活に多くの恩恵をもたらす一方で、環境汚染や地域紛争など、いろいろな問題をひきおこしています。社会が発展すればするほど、わたくしたちの直面する問題は、ますます複雑化・多様化し、不確実性の度合いを強めるのです。

このような現代社会のあり方を前にして、経済学部は、九州大学教育憲章の掲げる4つの基本原則、つまり、「人間性の原則」「社会性の原則」「国際性の原則」「専門性の原則」にのっとり教育を追求します。まず、「社会性の原則」を実現するために、国内外の社会・経済事象に対する関心・知的好奇心を刺激し、理論にかたよらない現実感覚を身につけた人材を養成します。そのために、企業、政府・自治体、市民社会との人的・知的交流を積極的に行い、社会との接点をより大きくすることで、地域社会、内外の企業、政府・自治体、あるいは国際機関に対して有用な人材を供給したいと考えています。

また、「国際性の原則」では、国際感覚の涵養を図ることによって、アジアをはじめ世界の人の文化的、社会的、経済的發展に貢献することを目指しています。具体的にいえば、何よりも日本の歴史・文化的知識の理解を前提とした上で、海外研修・海外留学・留学生受け入れの積極的推進などを行って、外国語能力の向上、異文化理解、そして各国経済の分析へと連なる教育活動を推進します。

そして、「専門性の原則」では、独創性・創造性を重視しつつ、科学技術の発達と学術文化の振興を融合させることに主眼点をおき、それに向けて課題発見・解決のための創造的思考力を養います。そして、ミクロの企業等のレベルからマクロの国民経済・世界経済のレベルにいたる経済学、経営学、経済工学の基礎理論、さらには、歴史分析、各国経済の理論的・実証的分析などの応用分野へも十分に目を配った個性あふれる教育を目指します。以上のような教育を通じて、経済学部では、経済学の基礎的学識と幅広い教養を身につけ、社会のそれぞれの分野で指導的な役割を果たしうる人材の育成に努め、「人間性の原則」を実現しようとしているのです。

2. 教育プログラム

経済学部の2つの学科にまたがる統一のカリキュラムは、幅広い教養を身につけるための「基幹教育科目」と経済学を学ぶ「専攻教育科目」とから構成されています。最初の1年は「基幹教育科目」を学習し、2年次からは専門教育が中心となります。2年次には経済学の基本を中心に学習し、3、4年次は各学科に即したよりハイレベルの専門教育が実施されていきます。このうち2つの学科の共通科目である「基本科目」は次のとおりです。

*基本科目：

ミクロ経済学Ⅰ・Ⅱ、マクロ経済学Ⅰ・Ⅱ、経済史Ⅰ・Ⅱ、

経営学Ⅰ・Ⅱ、会計学Ⅰ・Ⅱ、国際経済学Ⅰ・Ⅱ、情報処理Ⅰ

経済学部では、このようなカリキュラム体系に基づいて、経済学に関する知識の裾野を広げるとともに、高度な専門的知識の習得が可能となるように配慮し、現代社会における経済的な諸問題に前向きに取り組む意欲をもった人材の育成を心がけています。あわせて米国、韓国、中国、イギリス、ドイツ等々、欧米・アジアの有力大学と交流協定を結び、これら諸国から留学生を受け入れるとともに、本学学生の海外派遣も積極的に行っています。これによって広く内外の機関・地域においてリーダーとして活躍できる人材を育成していこうと考えています。

【経済・経営学科】

1. 教育理念

本学科では、経済学・経営学の基礎理論と幅広い教養、豊かな現実感覚と国際性を身につけることによって、複雑化し多様化する現代の経済社会が

直面している諸問題に的確に対処し、その解決策を見い出していける人材を養成することを目標としています。

2. 教育プログラム

本学科の教育課程は次の四つの点に配慮して提供されています。まず、基幹教育科目や基本科目といった基礎的教育からはじまって、専門科目へと発展する積み上げ型の科目編成によって、体系的な履修が可能であるように配慮しています。次に、少人数教育を重視し、1年次の経済・経営学プレセミナー(必修)、2年次の基本演習、3-4年次の演習(必修)など、各年次で少人数教育を受けることができます。さらに、3年次の演習選択時に、「経済分析」「産業分析」「企業分析」の三つの系のいずれかに学生は属しますが、それによって、多様な問題関心と卒業後の進路に即した科目を体系的に履修できるように工夫されています。例えば、「経済分析」系では、経済統計、地域政策、金融システム、国際金融、世界経済、開発経済などの科目群を、「産業分析」系では、産業技術、産業政策、産業配置、産業構造、日本経済史、西洋経済史などの科目群を、「企業分析」系では、経営政策、経営管理、原価計算、企業会計、財務会計などの科目群を体系的に履修できます。最後に、大学院への進学を奨めるために、学部4年生を対象に大学院開講科目の一部を「学部特別専門科目」として学部に開放しています。ここで修得した単位は、大学院に進学した場合は大学院の単位として認められます。

3. アドミッションポリシー(入学受入れの方針)

経済・経営学科では、その特色ある教育課程により、学生は自己の問題関心に応じた体系的な科目履修が可能である。その結果、現実感覚や問題解決能力、外国語能力に基礎付けられた国際性、さらには、幅広い教養を養うことができる。先端的科学技術の急速な発展や経済のグローバル化・市場経済化の進展などによって大きな変容を遂げつつある現代の経済社会に深い関心をもち、経済学・経営学の基礎理論や幅広い教養を身につけ、さらに、豊かな国際感覚を磨くことを通じて、人類が直面している種々の問題に積極的に取り組んでいこうという気概をもった皆さんが、経済・経営学科に興味をもち、入学されることを期待している。そのために高校では、基礎的科目としての国語・数学・外国語の諸科目をしっかりと勉強するだけでなく、地歴・公民の諸科目をできるだけ満遍なく学習することが重要となる。また理科の諸科目も経済発展と密接不可分の科学・技術を理解するために学習することが求められる。

◆求める学生像と学力3要素との関連

- ① 知識・技能: 高等学校等における基礎的教科・科目の履修を通して獲得される知識・技能。
- ② 思考力・判断力・表現力等の能力: 多面的に考え、客観的に批判し、自分の言葉で人に伝える資質。
- ③ 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度: 現代の経済社会への深い関心。人類が直面している種々の問題に積極的に取り組んでいこうという気概。多様性を尊重する態度、異なる考えに共感する寛容性。常に自らを向上させようとする意欲。

◆入学選抜方法

	1 知識・技能	2 思考力・判断力・表現力等の能力	3 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
一般選抜(前期)	大学入学共通テスト 個別学力検査	個別学力検査	調査書
一般選抜(後期)	大学入学共通テスト	小論文	調査書
総合型選抜	調査書 大学入学共通テスト	小論文	面接 調査書 志望理由書等

【経済工学科】

1. 教育理念

現代の経済はグローバル化が進展し、相互依存関係が強まる中、将来に対する不確実性の度合いが増してきています。加えて日本では少子・高齢化や財政赤字など解決困難な課題が山積しています。こうした状況の下で社会、経済の問題に取り組むには、新しい理論を学び、数量面を中心に実証的な方法を取り入れ、現実経済の動きとの関係を検証していくことや、情報技術を活用するなどの工学的な方法による幅広いアプローチが求められています。

本学科では、社会、経済の諸問題をまず理論的枠組みで分析し、その結果を数量分析の方法に基づいて多方面から検討・評価することによって、望ましい政策や戦略を立案し、現実へフィードバックする方法の習得に教育の重点を置いています。経済工学科は全国でも唯一、理論分析、数量分析、政策分析に関して体系的な教育内容が整備されている点に特徴があり、理論から応用までを一体として学ぶことのできる学科です。文系や理系といった既成の枠にとらわれることなく自由で創造的な発想に基づき、社会・経済問題の解決に向け、積極的に取り組む国際的に活躍できる人材を育成していきます。

2. 教育プログラム

本学科は、少数の必修基本科目群とそれを多方面に応用・発展させた先端的な内容を含む専門科目群から構成されています。最初の1年は幅広い教養を身に付けるための基幹教育科目を学習し、2年次からは専門教育が中心となります。2年次終了までに学習する専門基本科目は次のものです。

※基本科目：

ミクロ経済学Ⅰ・Ⅱ、マクロ経済学Ⅰ・Ⅱ、基礎計量経済学Ⅰ・Ⅱ、
情報処理Ⅰ・Ⅱ、数理統計学Ⅰ・Ⅱ、会計学Ⅰ・Ⅱ、経済史Ⅰ・Ⅱ、
経営学Ⅰ・Ⅱ、国際経済学Ⅰ・Ⅱ

3年次からの専門科目は、経済システム解析、政策分析、数理情報の3分野に大別されます。経済システム解析の分野は、問題をマクロ経済、ミクロ経済レベルで最先端の経済理論や数量的手法を用いて分析しようとするものであり、政策分析の分野は、金融、財政、社会保障など多様な経済問題に関する政策を分析・評価するための基礎知識と手法を学び、新たな政策提言を

行うという課題を担っています。数理情報の分野では、経済分析のための統計的、数学的基礎、大量の情報を管理し処理するための数学的な基礎知識と、コンピュータの基礎と応用について学びます。少人数の演習によってこれらの専門分野のいずれかをさらに深く学習します。最後に、大学院への進学を奨めるために、学部4年生を対象に大学院開講科目の一部を「学部特別専門科目」として学部に開放しています。ここで修得した単位は、大学院に進学した場合は、大学院の単位として認められます。

3. アドミッションポリシー（入学者受入れの方針）

◆求める学生像

経済学部経済工学科では、最先端の内容を含む経済理論、数量、情報科学の方法を活用して分析を進め、これらの結果を評価し、社会、経済における政策や戦略に応用、実践できる人材の育成を目指している。このため経済学の勉学の土台となる国語力、社会に関する一般の基礎知識、数学（微積分、確率・統計、行列などは大学で経済学を学ぶ際、特に重要であるが、受験のためには所定の数学を満遍なく学習する必要がある）をはじめとする数理的知識、また、現代社会に対する多様な関心、好奇心を持つ学生の受け入れを重視する。

◆求める学生像と学力3要素との関連

- ① **知識・技能**：高等学校等における基礎的教科・科目の履修を通して獲得される知識・技能。
- ② **思考力・判断力・表現力等の能力**：多面的に考え、客観的に批判し、自分の言葉で人に伝える資質。
- ③ **主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度**：現代社会に対する多様な関心、好奇心。多様性を尊重する態度、異なる考えに共感する寛容性。常に自らを向上させようとする意欲。

◆入学者選抜方法

	1 知識・技能	2 思考力・判断力・表現力等の能力	3 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
一般選抜（前期）	大学入学共通テスト 個別学力検査	個別学力検査	調査書
一般選抜（後期）	大学入学共通テスト	小論文	志望理由書 調査書

理学部 | School of Science

九州大学理学部は、1939年の創立以来常に中核的な一大拠点として理学の教育・研究に携わっています。理学部では、世界最先端の研究が行われており、21世紀COEに採択された研究分野「統合生命科学」、「機能数理学の構築と展開」やノーベル賞が期待される研究分野が存在します。生物学の進化生物学、生態学、分子生物学、行動生物学、数学の作用素環論、確率論、微分方程式論、地球惑星科学の隕石惑星圏科学、プラズマ圏科学、宇宙天気予報、化学の錯体化学、有機合成化学、触媒化学、物理学の物性理論・物性実験、素粒子・原子核・宇宙物理学、情報科学の計算論的学習理論などは世界的に高い評価を得ています。

理学部では、4年間を一貫させたカリキュラムに基づき、研究の最前線で活躍する多くの研究者による教育により、高度な課題発見能力と問題解決能力をもち、独創的な思考のできる人材を育成します。

【物理学科】

1. 教育理念

教育理念・目標、育成する人材像

物理学とは「物質はどのようにして生まれたか、どのような性質を持つか、

どのような法則にしたがっているか」を探究する学問です。極微小な素粒子の世界から、我々身の回りの物質、そして広大な宇宙にいたる様々な階層の自然の中にひそんでいる、基本的な法則を明らかにしようとする営みともいえます。又近年、物理学は情報の発生、伝達も研究対象としています。

物理学を研究してきた先輩達はそれまでの法則では説明できない不思議な現象に出会った時に、その法則の生い立ちにまで立ち戻り深く考え直してきました。そしてより普遍的な法則を発見し、現象の説明に成功してきました。

物理学の教育目標はまず物理の基本法則を十分に習得することです。仮に常識では説明できないと思える現象に遭遇した場合でも、物理学の基本法則を駆使し、考え直すことの出来る力を身につけることです。

物理学は応用を目的とする学問ではありませんが、人類の歴史において物理学の基本法則がもたらした発明や新製品は社会や産業を大いに発展させてきました。

このように、物事を基本法則から考え直すことは、基礎科学研究に限らず、新しい製品を作り出したり、システムを構築する際にも大変重要なことです。最近、企業でも研究開発を重視し、基礎から物事を考える物理卒業生への期待と求人が増えています。

2. 教育プログラム

教育課程の特色・内容

物理学科には物理学コースと情報理学コースがあり、2年次からは学生の志望と成績によっていずれかのコースに配属されます。物理学コースでは物理学そのものを体系的に学習し、情報理学コースでは情報の分析・処理・演繹などを学習します。物理学コースと情報理学コースの人数比は約4:1です。

いずれのコースでも3年次までは基礎的な科目を履修します。多くの演習を通じて講義内容の理解を深めると同時に、実験・実習により原理の基礎となっている現象に触れながら現象を調べる手法を身につけていきます。4年次では、専門的な科目の履修を通じて最先端研究の方法や到達点・問題点を把握するとともに、希望する研究室に所属して研究現場の雰囲気になれながらそれぞれの研究テーマを遂行します。

教育指導体制

物理学コースの講義は素粒子・原子核の理論と実験、宇宙物理、物性・統計理論、固体・液体・ソフトマター実験等の広い物理学分野をカバーする教員が担当します。情報理学コースの講義は主として数理情報学、知能科学、計算科学の教員が担当します。演習や実験では教員のほかに大学院生のティーチングアシスタントと一緒に指導を行います。4年次にはそれぞれの研究室で教員、上級生の指導の元で特別研究を行います。

卒業要件および成績評価

成績評価は期末試験、レポート、出席状況を基に行います。卒業のためには1年次までの基幹教育科目や専攻教育科目などからそれぞれ決められた単位数を修得することが必要です。

3. アドミッションポリシー（入学受入れの方針）

◆求める学生像

物理学科では、大学での物理学・情報理学の学習に必要な基礎学力を備え、大学での講義を理解し、情報収集やレポート作成・発表ができる国語力、基本的な英語力、さらに、物事の背景にある普遍的な法則を積極的に調べようとする探究心を持つ人を求めています。

◆求める学生像と学力3要素との関連

- 知識・技能**: 高等学校等における基礎的教科・科目の履修を通して獲得される知識・技能。特に、大学での物理学・情報理学の学習に必要な物理・数学などの理系科目の十分な素養と基本的な英語力。
- 思考力・判断力・表現力等の能力**: 大学での講義を理解し、情報収集やレポート作成・発表ができる国語力。多面的に考え、客観的に批判し、自分の言葉で人に伝える資質。
- 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度**: さまざまな自然現象の背景にある普遍的な法則への関心。多様性を尊重する態度、異なる考えに共感する寛容性。教員・先輩・友人に質問し、議論する積極性。

◆入学選抜方法との関係

	1 知識・技能	2 思考力・判断力・表現力等の能力	3 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
一般選抜（前期） （国際理学コース）	大学入学共通テスト 個別学力検査	個別学力検査	調査書
一般選抜（後期）	大学入学共通テスト	面接	調査書 面接
総合型選抜	大学入学共通テスト 課題探究試験	課題探究試験 個人面接	調査書、志望理由書 個人面接

【化学科】

1. 教育理念

全ての物質が原子、分子、イオン、高分子といった化学的要素からなり、さらに、それら物質群がアボガドロ数を単位とする集合系として振る舞うことにより、様々な物質系を与え、各種の現象をもたらしています。生命現

象はその究極のモデルであり、依然その高度な構造体や現象に対する理解を深求すべき段階にあります。理学における化学は、これらの自然現象、地球環境、宇宙などに潜む普遍的真理について探究し、実験と理論の両側面からその原理を説明することのできる学問です。化学科では、21世紀の社会に積極的かつ能動的に貢献することのできる目的意識と高度な専門的知識と技能を備えた次世代リーダーの育成を目指し、研究と教育に取り組んでいます。

2. 教育プログラム

教育課程の内容・特色

1年生は、基幹教育科目を中心に履修することにより、化学を深く学ぶために必要となる数学、物理、外国語などの基礎学力を養うとともに、俯瞰力をもつために必要な一般教養を身につけ、広い視野を持てるよう導きます。また、専攻教育科目として1年次から無機化学や有機化学の講義が始まります。

2年生からは、化学を中心とした専攻教育科目の履修が本格的に始まります。具体的には、3年生後期までの2年間に、午前中は無機化学、有機化学、物理化学、量子化学、分析化学、生物化学などの講義を履修し、午後は学生実験を中心に履修します。これらの講義や実験では、無機化合物、有機化合物、高分子化合物、生体物質など広範囲の物質群を取り扱い、それらの構造と性質、ならびに反応性や合成法について学びます。化学の見地から物質の成り立ちや性質について究明するだけでなく、社会が求める環境やエネルギー問題に対応できる基礎知識の習得をめざします。これらの専攻教育と並行して、外国語や自分が学びたいいくつかの基幹教育科目を履修し、教養をさらに高めることができます。

3年生後期終了時に所定の化学実験（すべて必修）と専攻教育科目（すべて選択）の単位を修得することができれば、4年次に化学科あるいは化学科と協力関係のある研究室のいずれかに所属し、卒業研究を行います。本化学科には多様な研究室が配置されており、自身の興味ある研究分野に所属し、マンツーマンの研究指導を受けることができます。研究室配属の目的は、国際的に高い評価を獲得する最先端の研究にふれ、その分野の専門知識を体得することにあります。また、学術論文の読解力、研究成果について討論したり、発表する能力を育むことも重視します。一方、自然科学一般の原理や現象に対する理解力・洞察力を養うことにも力点がおかれ、4年次を終了し卒業すると、研究能力の向上を目指し、大部分の学生が大学院に進学します。

教育指導体制

基幹教育科目については、九州大学に所属する各専門の教員が担当します。化学科の専攻教育科目については、大学院理学研究院化学部門に所属する教員が担当します。講義科目は教授・准教授・講師が担当します。実験については担当する研究室の全教員で対応し、准教授・講師・助教と大学院生（ティーチングアシスタント）がほぼマンツーマンで教育にあたるとともに、教授が適時サポートします。学問の性質上、化学実験には危険が伴いますが、安全に実験が遂行できる人材を育成することも教育目標の一つと言えます。

研究室配属後は、教授・准教授・講師・助教がマンツーマンで研究指導に当たります。また、所属の大学院生が先輩として良き相談相手となり、研究室全体で研究活動を行っています。個々人の独創性を養うことも重視すべき点となります。

3. アドミッションポリシー（入学受入れの方針）

◆求める学生像

化学科では、将来、化学研究者、高度な化学の専門知識をもつ技術者に成長することを志す、意欲的な学生を求めています。また、高度な化学知識や思考を生かせる職業に携わり、日本の中核的、かつ指導的役割を担うことを目指す学生を求めています。それゆえ、十分な基礎学力を備えるとともに、化学の勉強に熱意をもち、創造性豊かな学生を求めています。現代の化学は、物理学、生物学、地学、数学など他の多くの学問に支えられ、かつ互いに影響を与えています。化学を学び、深く理解するためには、これら関連する学問領域を広く理解することも重要となります。大学の授業の堅固な基礎となる高等学校での幅広い学習を望んでいます。

◆求める学生像と学力3要素との関連

- 知識・技能**: 高等学校等における基礎的教科・科目の履修を通して獲得される知識・技能。特に、大学での化学の学習に必要な化学・物理など

の理系科目の十分な素養と基本的な英語力。

② **思考力・判断力・表現力等の能力**:大学での講義を理解し、情報収集やレポート作成・発表ができる国語力。多面的に考え、客観的に批判し、自分の言葉で人に伝える資質。

③ **主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度**:将来、化学研究者や高度な化学の専門知識をもつ技術者、あるいは高度な化学知識や思考を生かせる職業に携わり、日本の中核的、かつ指導的役割を担うことへの関心。多様性を尊重する態度、異なる考えに共感する寛容性。教員・先輩・友人に質問し、議論する積極性。

◆入学者選抜方法との関係

	1 知識・技能	2 思考力・判断力・表現力等の能力	3 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
一般選抜(前期) (国際理学科)	大学入学共通テスト 個別学力検査	個別学力検査	調査書
一般選抜(後期)	大学入学共通テスト 化学に特化した個別学力試験	化学に特化した個別学力試験	調査書
総合型選抜	大学入学共通テスト 調査表	個人面接	調査書、志望理由書 個人面接

【地球惑星科学科】

1. 教育理念

教育理念・目標、育成する人材像

これまでの科学は、自然を支配する基本法則を解明して来ましたが、我々が実際に見る気象・地震・火山・オーロラなどの諸現象は複雑で、基本法則だけではなかなか理解出来ないのも事実です。地球惑星科学は、基礎科学の知識と最新のテクノロジーを組み合わせ、地球や惑星で起こるこれらの複雑な現象を明らかにしていく学問分野です。

地球惑星科学ではまず実際の自然を自分の目で観察します。次にIT 技術を駆使した精密観測、世界同時観測、衛星観測など、より進んだ観測を行うと共に、超精密物質分析、室内実験なども行い、地球とそれを構成する物質をよく知ることを目指します。またスーパーコンピュータを用いて複雑な自然の現象をそのまま計算機の中に再現することに挑戦します。

これらの教育を通じ、基礎科学全般を身につけると同時に、複雑な自然を観察・解明する能力を養い、21世紀の科学・技術・社会を担う人材や、地球環境の変動、自然災害などの予測を行う専門家を育成します。

2. 教育プログラム

教育課程の特色・内容

地球惑星のさまざまな自然現象の理解には、広範囲の基礎知識を必要とします。そのため、まず地球惑星科学の考え方の基礎と、その基盤としての数学・物理学・化学・地学・生物学を学びます。

次に地球惑星科学全般の講義を通じて専門分野の導入知識を習得すると同時に、実験・実習・演習によって実験技術、分析技術、解析技術、計算技術を身につけます。

特別研究では、各研究室に配属され、個別のテーマを選びます。その研究に必要な基礎を学び、研究を実際に体験し、発表や論文作成をします。

教育指導体制

太陽系惑星、電磁圏・惑星プラズマ、大気・海洋、地球表面および内部と広範囲に広がる地球惑星領域の中で、地球と太陽系の起源と進化、宇宙圏・流体圏の構造や循環、固体地球内部と地表の構造・その形成過程・そこでの物質循環、生命の発生と進化、地球惑星環境の過去・現在・未来などを研究する教員が講義を担当します。また実験・実習・演習では最新の設備が使われると共に、大学院生のティーチングアシスタントによる指導も行われます。

科目履修

履修する科目は大きく分けて基幹教育科目(全学で共通に行われる科目)と専攻教育科目からなります。基幹教育科目は入学後、最初の1年におもに履修しますが、一部は高年次に履修します。専攻教育科目はおもに2年次以降に履修します。専攻教育科目には地球惑星科学に関する科目と、地球惑星

科学の基礎になる物理、化学、数学などの科目があり、講義、実験、実習、演習などさまざまな形態での教育が行われます。3年次後半には各研究分野に配属されて特別研究を行います。

3. アドミッションポリシー(入学者受入れの方針)

◆求める学生像

高校数学および高校理科の基本事項を理解し、大学での講義の理解、文献の読解、レポートの作成、研究発表などのための国語力を十分備えている学生を求めています。また専門文献の読解や、将来、国際的な場で活躍するためにも必要な高校英語の十分な学力を備えた学生を求めています。研究者、技術者、教育者として日本ばかりではなく世界で活躍するために、十分な基礎学力だけでなく、地球惑星科学の勉強に対する熱意、自然現象への探求心をもった創造性豊かな学生を求めています。

◆求める学生像と学力3要素との関連

① **知識・技能**:高等学校等における基礎的教科・科目の履修を通して獲得される知識・技能。特に、大学での広い分野の学習に必要な理科・数学などの理系科目の十分な素養と基本的な英語力。

② **思考力・判断力・表現力等の能力**:大学での講義を理解し、情報収集やレポート作成・発表ができる国語力。多面的に考え、客観的に批判し、自分の言葉で人に伝える資質。

③ **主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度**:地球惑星科学の諸現象への関心。多様性を尊重する態度、異なる考えに共感する寛容性。教員・先輩・友人に質問し、議論する積極性。

◆入学者選抜方法との関係

	1 知識・技能	2 思考力・判断力・表現力等の能力	3 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
一般選抜(前期) (国際理学科)	大学入学共通テスト 個別学力検査	個別学力検査	調査書
一般選抜(後期)	大学入学共通テスト	面接	調査書 面接
総合型選抜	大学入学共通テスト 小論文	小論文 個人面接	調査書、志望理由書 個人面接

【数学科】

1. 教育理念

教育理念・目標、育成する人材等

人類が獲得した知的財産の根源をなすものは言葉であり、数と形の認識及びその表現、運用能力です。数と形が織りなす様々な構造の研究と、そこから生まれる数学的なものの考え方は古くより文化の発展と人類の繁栄を支えてきました。とりわけ、近代以降の科学技術の進歩は数学なくしては考えられません。また今なお、新しい数学の研究が盛んに行われ、知の世界の新たな構築に大きく貢献しています。しかも、社会における数学的思考、知識の必要性は増加する一方です。情報化と国際化がますます進む現代にあつては、数学を学ぶことを通じて得られる論理的な考え方や、普遍的で自由なものを見方が強く求められています。

理学部数学科では、豊かな創造性に富んだ現代数学の概念や方法の基礎を修得させ、数学の先端研究をめざす者や教育者、数学の力を基盤として活躍できる技術者など、多様な分野で指導的な役割を果たす人材を育成したいと考えています。

2. 教育プログラム

教育課程の特色・内容

わが国における数学教育研究を担う中核機関のひとつとして、1994年に数学の独立大学院である数理学研究科(のちの数理学研究院)が、2011年にはマス・フォア・インダストリ研究所が発足しました。数学科の教育は、この数理学研究院、マス・フォア・インダストリ研究所及び基幹教育院に所属する約70名の教員が担当しています。本学科では、純粋な知的好奇心を原動力とする数学研究から、社会に役立つ数学研究まで、最前線の幅広い研究成果を垣間見ながら、高校数学では触れられない数学の抽象的な考え方

や厳密な理論構成を学び、現代数学の基礎知識を身につけるとともに、その美しさを味わうことができます。現代社会を支える計算機の発達は数学を基礎としたものです。数学の基礎理論のみならず、計算機を背景とする数学の科学技術への応用の一端に接することができるのも本学科の大きな特色です。このような、純粋理論から科学や技術への応用までを視野におき、調和のとれた数学の教育・研究を行っているのはわが国では本学科・数理学研究院においてははありません。

3. アドミッションポリシー（入学者受入れの方針）

◆求める学生像

数学の素養と基本的な国語力を備え、数学における論理的思考力や表現力を身につけるために必要な素質を持つ学生を求める。主体的に学ぶ学生が望ましい。

◆求める学生像と学力3要素との関連

- ① **知識・技能**: 高等学校等における基礎的教科・科目の履修を通して獲得される幅広い知識と技能。特に、数学の素養と基本的な国語力。
- ② **思考力・判断力・表現力等の能力**: 高等学校等における学習を通して獲得される思考力・判断力・表現力。特に、論理的な思考力とそれを表現する力。
- ③ **主体性・多様性・協働性**: 数理学への関心があり、主体的に学ぶ学生が望ましい。

◆入学者選抜方法との関係

	1 知識・技能	2 思考力・判断力・表現力等の能力	3 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
一般選抜（前期） （国際理学科コース）	大学入学共通テスト 個別学力検査	個別学力検査（論述）	個別学力検査（論述） 調査書
総合型選抜	大学入学共通テスト 課題探究試験	課題探究試験（論述） 個人面接	調査書、志望理由書 個人面接

【生物学科】

1. 教育理念

教育理念・教育目標、育成する人材像等

生物学は多様な生命現象を、生体を構成する分子のレベル、個々の細胞や個体のレベル、生物の集団のレベルで解明しようとする学問研究分野です。生物学の研究は、ワトソンとクリックにより1953年にDNAの構造が明らかにされたことを転機に、飛躍的に進展しています。現在では、いわゆる、分子遺伝学はさまざまな生命現象の基礎となると同時に、その研究過程で開発された研究方法は生命現象の解析の有力な手段になりました。1個の受精卵が分裂を繰り返し、体の正確な場所に手足・眼・脳・内臓を形造る過程は神秘的にさえ思えるものでしたが、この発生現象も最近の遺伝子レベル、細胞レベルの研究で徐々に明らかになりつつあります。さらに、動植物の集団が形成している社会のしくみや働きも、ゲノム生物学の手法、数理モデル等の導入で研究分野が大きく拡大しています。旧来の生物学には応用科学的な側面は限られていましたが、近年の生物学はクローン技術に代表される新たなバイオテクノロジーの進展、生物の多様性と地球規模の環境問題などを通して社会や産業と密接に関わるようになりました。

生物学科では、基礎生物学の研究者を養成するだけでなく、将来、高度な生物科学の知識や思考を生かせる職業に携わり、中核的、指導的な役割を担うことができる人材の養成、さらには他の学問との境界領域や学際的分野での研究、医療、公衆衛生、食料生産、エネルギー資源開発、生物多様性の保全、環境修復などの応用分野で活躍できる人材の養成も目指しています。

2. 教育プログラム

教育課程の特色・内容

生物学科は生物学の幅広い領域をカバーする13の研究室を擁し、学問分野の急速な進展に対応できる教育・研究システムを確立させています。各研究室の主な教育・研究内容は次の通りです。

行動神経科学研究室……動物の行動を司る高次脳機能の神経機構

染色体機能学研究室……真核生物の染色体複製、組換え、修復、および機能発現

動物発生学研究室……脊椎動物の発生、生殖細胞の制御機構

植物生理学研究室……植物の環境適応の分子機構

生態科学研究室……動植物の生態・進化・保全

分子遺伝学研究室……行動、神経系での情報処理、ホメオスタシスの分子機構

進化遺伝学研究室……遺伝的多様性の維持機構、分子進化の機構

数理生物学研究室……生物の形づくりや進化、種の共存

植物多様性ゲノム研究室……多様な植物のゲノム情報に基づいた重要形質の決定機構

細胞機能学研究室……行動生理、細胞増殖、細胞内物流、および生物物理の研究

生体高分子機能学研究室……細胞内におけるタンパク質の構造と機能

海洋生物学研究室……海産動物の個体群および群集生態学

教育指導体制

入学後3年間は生物学科を基本とした学級に所属し、それぞれの関心、興味に応じた科目選択を取り入れた教育指導を受けます。最初の1年で人文・社会・自然科学・外国語等の基礎科目を学びます。

各学年にはそれぞれ学年担当の教員が配置され、学生の質問や相談に応じる体制となっています。最終学年（第4年次）では、各学生は、生物学科内のいずれかの研究室に配属となり、一年間を通してその研究室の一員としてマンツーマンの指導を受け、卒業研究や演習を行います。

卒業要件および成績評価

基幹教育科目及び専攻教育科目から、それぞれ決められた単位数を修得することが必要です。このうち、最終学年で研究室配属後に履修する特別研究（卒業研究）と生物学演習が必修科目です。成績評価は科目によって異なりますが、出席状況や最終試験、レポート、研究態度、研究成果等によって行われます。

3. アドミッションポリシー（入学者受入れの方針）

◆求める学生像

生物学科では、分子、細胞、個体、集団等の各階層における生物の営みとその根底にあるメカニズムに強い興味を持ち、生物の勉強、研究に熱意をもつ創造性豊かな学生を求めている。生物学分野において科学の真理の追究をめざす意欲があることを重視する。本学科志望者には、高校において理系科目（数学、理科（生物のほか、化学、物理、地学））を学び、論理的思考力を身に付けるようにすること、および自然科学の基礎知識を修得しておくことはもちろんのこと、文系科目（国語、英語、社会）も幅広く履修し、筋道の立った文章が書けることなどが望まれる。

◆求める学生像と学力3要素との関連

- ① **知識・技能**: 高等学校等における基礎的教科・科目の履修を通して獲得される知識・技能。特に、大学での生物学の学習に必要な理系科目の基礎知識と論理的な思考力及び、基礎的な英語力を有する学生。
- ② **思考力・判断力・表現力等の能力**: 知識や実験結果・観察を基に多面的に考え、客観的に批判し、自分の言葉で相手に伝わるように表現できる学生。
- ③ **主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度**: 生命現象に関する強い関心と意欲を有する学生。国籍、世代、考え方の違いに関わらず、教員、先輩、友人と積極的に議論し、問題解決にあたることのできる学生。

◆入学者選抜方法との関係

	1 知識・技能	2 思考力・判断力・表現力等の能力	3 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
一般選抜（前期） （国際理学科コース）	大学入学共通テスト 個別学力検査	個別学力検査	調査書
一般選抜（後期）	大学入学共通テスト	大学入学共通テスト面接	調査書 面接
総合型選抜	大学入学共通テスト	大学入学共通テスト面接	調査書、志望理由書 面接

【国際理学コース（各学科共通）】

1. 教育理念

教育理念・目標、育成する人材等

「理学」すなわち基礎自然科学は、自然界にひそむ普遍的真理を探究し、自然哲学の基盤を構築することを目的とし、人類の自然に対する純粋で飽くなき知的好奇心をその原動力とする最高レベルの知的活動のひとつです。理学は、長い歴史の中で、数学、物理学、化学、生物学、地球惑星科学などの分野に分かれ発展してきました。国際理学コースでは、これらの学問分野の一つ、または、複数の深い専門知識とその運用能力を有し、それを基に研究、技術開発、高等教育などの分野において将来活用できる能力を身につけるとともに、科学における事実上の国際語である英語の十分な運用能力と英語による情報の受信・成果の発信・科学的議論の能力を身につけます。これらの科学的能力、言語能力を基に、自らの科学的成果を広く世界に発信し、研究・開発・教育の場で、国際的に活躍できる人材、リーダーシップを発揮できる人材を育成します。

2. 教育プログラム

教育課程の特色・内容

国際理学コースは、これまで理学部が確立してきた物理学、化学、地球惑星科学、数学、生物学の各学科の教育システムを基にこれらの一定割合を科学における事実上の国際語である英語を含めて行うとともに、国際科学特論等の国際人養成を目的とした科目を新たに導入することによって教育の国際化を行います。また、国際理学コースでは、一つの学問分野を深く掘り

下げると同時に、複数学問分野を修得できる学際的な教育課程としています。これらにより、国際理学コースの目的である、研究・開発・教育の場で、国際的に活躍できる人材、リーダーシップを発揮できる人材を育成します。

3. アドミッションポリシー（入学者受入れの方針）

◆求める学生像

国際理学コースでは、理学部に共通のアドミッションポリシー

- ・自然や論理に対する強い興味を持つこと
- ・それらを学び追求する意欲の高いこと
- ・論理的思考の能力と創造力を持つこと
- ・本学部の教育を受けるための基礎学力をもつこと

に加えて

- ・数学、物理学、化学、生物学、地球惑星科学のいずれかに強い興味と学ぼうとする熱意をもつこと
- ・自然科学のみならず、広く、人文科学、社会科学にも関心をもつこと
- ・自然科学を研究・開発・教育の国際的な場で活かす強い意志を持つこと
- ・高校英語の十分な基礎学力を持つこと

を入学を希望する学生に求めます。

◆入学者選抜方法

国際理学コースの入学者選抜は、一般選抜（前期日程）を利用し、一般選抜（前期日程）の各学科の合格者で国際理学コースへの入学を希望する者の中から、成績上位者（各学科最大2名）を選抜する。このため、国際理学コースに合格するために独自の受験準備をする必要はない。国際理学コースへの出願を希望する場合は、インターネットによる一般選抜（前期日程）出願の際に、「国際理学コースに出願する」を選択すること。

医学部 | School of Medicine

【医学科】

21世紀の医学は、遺伝子治療や再生医学・医療など重要で魅力あふれる分野が多くあります。医学部医学科においても、高度先端医療の研究と実施にむけて、これまでの伝統を基盤にして、独創性に富んだ国際的視野をもつ医学者の養成を行っています。それと同時に、臨床の場では診療行為の実力とともに人間味あふれ、社会性に富んだ医師の育成を目指しています。そのために、人の生命に興味をもち、その研究に情熱を燃やし、積極性と活力をもって医学に取り組むことができる学生を歓迎します。

1. 教育理念

教育理念・目標、育成する人材像等

医学部医学科は、医学に関する知識・技術の教育を基盤にし、医の倫理に徹し、旺盛な探求心を有する医師および医科学研究者を育成することを目的としています。創始以来約100年の伝統に培われた医学科の教育・研究の成果として、世界の医学界に誇る数多くの研究業績があります。またその名声により遠近を問わず広く一般患者に利用されている大学病院は、より高度な医療と社会福祉の実現に向かって全力をはらっています。医師・医学者には自然科学者としての適性が求められる一方、病氣と闘う患者さんに寄り添うよき援助者であることも求められます。さらに医師の判断は患者さんの人生に大きな影響を与える可能性があります。医学部医学科での教育・研究は、専門性の修得ばかりではなく、広く深く人間についての洞察を重ねることへとつながるものです。

「人の健康と福祉の増進」という医学の使命を達成するための多様な人材を育成することが目的です。

2. 教育プログラム

教育課程の特色・内容

最近のめざましい医学の進歩とともに、医学教育の内容が必然的に大きく変わり、また、同時に学習すべき内容が年とともに膨大な量になっています。これに対応するため、本学部ではより低学年から臨床医学の授業を開始し、学生教育に対しても非常に力を入れています。一方で、平成16年度から医歯薬統合教育の試みも始まりました。

実際の学部教育は以下のような教育プログラムに沿って行っています。低年次開講の医学入門では医学生としての自覚を芽生えさせるために病院等における医療・介護施設の体験実習を実施しています。その後、医学の基盤となる生物学および人体の構造の概略を学びます。2年次では、解剖学、生理学、生化学など生命の恒常性を保つ仕組みを勉強します。さらに、種々の病気を理解するための基礎となる疾病基礎医学の講義と実習が始まり、3年の前期まで続きます。この他に1年次を中心に基幹教育科目を履修します。これは九州大学の他の学部の学生達とも共通した教養並びに基礎力を身につけるためのもので、幅広い人間味あふれる医師の養成のために必要不可欠な教育プログラムです。平成19年度入学生から、この3年前期までは、医学部生命科学科（別掲）との合同授業で、将来医学を担う学生間の交流を図っています。

3年後期から4年前期にかけて臨床医学の知識を学ぶ講義が行われ、病気の原因、診断、治療法などを勉強します。4年後期からは基本的な臨床技能を修得する実習が始まり、患者さんとのコミュニケーションの取り方、病歴の聴取、基本的診察法などを学びます。同時に社会医学の講義も始まります。5、6年生では、臨床実習が行われますが、その前に医学生として病院を受診する患者さんを指導医と一緒に診る知識と技能がきちんと備わっているかどうかを評価するための共用試験を受験します。共用試験は知識を評価する筆記試験と技能を評価する実技試験からなります。

5, 6年生の臨床実習では主に九大病院の各臨床診療科に1週間から4週間配置され、指導教員の指導の下で、実際に患者さんを診察し病気を学んで行くものです。特に6年次では、医師としての仕上げを行うために、引き続き選択制の研究室配属や臨床実習があります。このプログラムではそれぞれ与えられた研究テーマに沿って基礎あるいは臨床の場で進められている研究の実際を勉強します。あるいは、学内の診療科や学外や海外の病院を4週間ずつ選択し、5年生の時よりさらに実践的な臨床医学を学びます。その後、卒業試験に合格すると医学部卒業の要件を満たします。4年生終了時に臨床実習を選ばず、大学院博士課程の1年次への編入を選択することも可能です。これは別名MD-PhD コースとも言われ、一足先に研究者への道を踏み出すことを希望する学生向けに設けられています。

平成16年度から、医師として働くためには2年間の臨床研修を受けることが義務化されました。プライマリケアを中心に幅広く医師として必要な診療能力を身につけ、人格を涵養する研修であることが求められています。九州大病院は関連施設と協力して、しっかりとした研修教育体制を整備しており、学生臨床教育においても、医療の幅広い視点が身につけられるような教育を行っています。

教育指導体制

医学部の使命は、社会に役立つ立派な医師の育成、人間の生命現象に関係し、人類の健康と幸せの為に役立つ研究、それに加えて最先端の技術と知識を使って癌、エイズなどの難病の診断と治療を行うことにあります。そのために教務委員会で、常にカリキュラムの問題点を見直しながら、時代に即した教育を目指しています。平成16年度から学生の自学自習を支援するためにコンピュータサーバー上に教材を掲示するWeb 学習システムを導入しています。また、他学部との複合領域の研究、例えば医工連携の学習の機会もあります。

平成13年3月の医学・医療の在り方に関する調査研究協力者会議報告として「21世紀における医学・歯学教育の改善方策について」がまとめられ、医学教育のために精選された統合型の医学教育モデル・コア・カリキュラムが提唱されました。このモデル・コア・カリキュラムは、医学教育の根幹となるべき部分を提唱したものであり、本学科ではこのカリキュラム、特に臨床前教育の章を参考にしながらも、九州大学独自の特徴を持つ医学教育を進めています。

生命倫理に関する教育は、生命、特に人の生命を直接対象とする医学研究者、医療人の育成において不可欠のものです。生命倫理に関する基本的・普遍的な考え方を体系的に学べるようカリキュラムを編成しています。

3. アドミッションポリシー（入学者受入れの方針）

◆求める学生像

医学部では以下の学生を求める。医師の仕事は、非常に幅広く、基礎の研究者から臨床医まで選択肢も多い中で、最も大切なことは弱い立場の患者さんの味方となり、病気に苦しんでいる患者さんを助けることである。単に受験学力が高いから医学部に入学するのではなく、医師としてあるいは医科学分野の研究者として活躍するに十分な能力と素質をもち、明確な目的意識をもった学生を望んでいる。人間で最も大切なことは、「生きがいを持ち人間らしく生きること」である。命に直接関係するような病気を持っている患者さんは、ややもすると、この「生きがい」をなくし、生きる喜び、生きる目標を失っている。このような人達に優しい救いの手をさしのべることができる人間味あふれる学生を求めている。

◆求める学生像と学力3要素との関連

- 1 知識・技能:** 高等学校などにおける基礎的教科・科目の履修を通して獲得される知識・技能。加えて、医学・医療における知識・技能の習得ができる基礎的な能力。
- 2 思考力・判断力・表現力などの能力:** 多面的に考え、客観的に批判し、自分の言葉で人に伝える資質。医学知識を習得し、臨床に応用するために努力を惜しまない姿勢。
- 3 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度:** 医師としてあるいは医科学分野の研究者として活躍することへの強い関心、多様性を尊重する態度、異なる考えに共感する姿勢。多職種と協働して医療を提供しようという意欲。患者・家族から求められている医療を真摯に提供

しようとする意欲。新しい医学を創造・発展しようとする意欲。

◆入学者選抜方法

	1 知識・技能	2 思考力・判断力・表現力等の能力	3 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
一般選抜（前期）	大学入学共通テスト 個別学力検査	個別学力検査 個別面接	調査書 志願理由書 個別面接

【生命科学科】

医学部生命科学科では、ヒトならびに様々なモデル動物を対象とした次世代の生命医科学研究と医学教育を担う人材を育成し、世界に向けて輩出することを目標としています。そのために、本学科では多様な生命活動とその分子メカニズムに興味を持ち、未知の領域を探索する旺盛な好奇心と柔軟な思考力をもつ学生を歓迎します。同時に、国際的に活躍するには高い語学力が求められます。研究のみならず語学力の向上に向け、意欲的に取り組む学生を歓迎します。

1. 教育理念

教育理念(教育理念・目標、育成する人材等)

医学部生命科学科に入学した学生は、生物学と医学の幅広い基礎的知識を修得することが求められます。その後に、生命医科学の最新の知識の修得を可能とするプログラムが準備されています。このような教育プログラムによって「幅広い知識と高度な専門的能力を備えた人材」、「課題発掘ならびに問題解決能力を備えた人材」、「生命医科学の研究分野でリーダーシップを発揮できる人材」、「国際的視野に立ち基礎医学教育を担う人材」を育成したいと考えています。

2. 教育プログラム

教育プログラムの特色・内容

生命科学科では、2年次において生物学や医学の基礎知識を修得するとともに、種々の実習科目において基本的な実験操作を修得します。さらに、高年次においては分子細胞生物学、高次機能制御学、生体情報科学、臨床医学等の講義(下記を参照のこと)を通じ、最新の研究に関する知識を修得します。また、3年次の早期研究室体験ならびに4年次の卒業論文研究では、希望する研究室に在籍し、教員の指導のもとに研究を開始します。卒業論文研究では、学生一人ひとりにテーマを設定し、卒業論文を作成しますが、この過程で研究を行う上で必要な基礎的能力を身につけます。

国際的に活躍する人材を養成するためには、高い英語力が不可欠です。そこで、英語教育を重視したカリキュラムを準備しています。英語論文の読解だけでなく、コミュニケーション能力の修得に向け、外国人数員による講義を行います。

- 分子細胞生物学: 生化学、細胞生物学、ゲノム医科学、構造生物学、微生物学
- 高次機能制御学: 免疫学、分子薬理学、脳・神経機能学、分子病理学、予防医学、分子疫学、発生再生医学、遺伝子・細胞療法
- 生体情報科学: 情報生物学、遺伝情報解析学
- 臨床医学: 脳神経・運動器概論、循環器概論、呼吸器・造血器概論、腎・泌尿生殖器概論、産科・成長発達医学概論、アレルギー・膠原病・感染症概論、消化器概論、心医学・精神医学概論、内分泌・代謝・老化概論、感覚器・皮膚概論

教育指導体制

生命科学科ならびに医学科教員が本学科の教育プログラム全般を担当します。また、必要に応じて学内の他学部の教員や他大学の教員が本学科の教育に参加します。各学年には担任を置き、個々の学生からの相談に対応します。

3. アドミッションポリシー（入学受入れの方針）

◆求める学生像

生命医科学科では以下の学生を求める。ヒトを含む様々な生物の生命現象に興味を持ち、生命医科学関連領域の勉学と研究に情熱をもって臨む志の高い学生を求める。本学科では将来の生命医科学研究と医学教育を担う多数の人材を輩出するため、基礎的講義を土台に最先端の生命医科学研究を行うまでの教育プログラムを準備している。このような講義ならびに研究内容を理解するには、高校において理系科目（数学、理科（生物、化学、物理））の履修を通じ、自然科学の基礎知識を習得するとともに、文系科目（国語、英語、社会）も幅広く履修することが望まれる。また、論理的な思考に基づいて、口頭および文章で論理的な説明を行う能力を備えていることが望まれる。

◆求める学生像と学力3要素との関連

- ① **知識・技能**：高等学校などにおける基礎的教科・科目の履修を通して獲得される知識・技能。加えて、生命医科学研究における知識・技能の習得ができる基礎的な能力。
- ② **思考力・判断力・表現力などの能力**：論理的・多面的に考え、客観的に批判し、自分の言葉で人に伝える資質。生命医科学に関する知識を習得し、研究に応用するための努力を惜しまない姿勢。
- ③ **主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度**：ヒトおよびヒトに関係する生物が示す生命現象への興味、基礎医学研究への興味、多様性を尊重する態度、異なる考えに共感する姿勢。周囲と協調して生命医科学研究を創造・発展しようとする意欲。

◆入学選抜方法

	1 知識・技能	2 思考力・判断力・表現力等の能力	3 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
一般選抜（前期）	大学入学共通テスト 個別学力検査	個別学力検査 個別面接	調査書 個別面接

◆独自の奨学金制度

基礎医学研究を志す学生の修学と研究活動を支援するため、成績優秀者に対して白石晃明基礎医学研究奨学金（学費相当額）を支給します。対象者は定員の半数を上限とし、期間は修業年限（4年間）を予定しています。

【保健学科】

九州大学医学部保健学科では、保健学分野の将来を担う高度な実践者、教育者・研究者へと発展する優れた医療人を育成することを目標としています。

1. 教育理念

教育理念・目標、育成する人材像等

九州大学医学部保健学科は、広い見識と深い人間理解を基盤とし、人の健康と幸せに貢献する人材を育成することを教育理念としています。このためには豊かな人間性の涵養に努めるとともに、社会の変化により生じる保健・医療・福祉への新たな要請にも応えうる知識と実践能力の涵養が重視されます。また、保健学分野の将来を担う高度な実践者、教育者、研究者へと発展する優れた医療人を育成します。この目的を実現するために、「豊かな人間性を備えた人材の育成」、「高度化する医療に対応できる人材の育成」、「全人的チーム医療に対応する人材の育成」、「高齢社会の医療に対応した人材の育成」、「多文化共生社会における国際医療の場で活躍できる人材の育成」、「医療の情報化に対応する人材の育成」、「教育者、研究者へと発展可能な人材の育成」などを目標にしています。

2. 教育プログラム

教育課程の特色・内容

看護学専攻では、病む人だけではなく全ての人の健康を支援するため、人間の尊厳を理解し、看護の知識と技術、科学的判断力と創造的思考を修得することにより、専門的知識と実践力を有する看護師、保健師を養成します。さらにグローバル化を目指した国際交流によって、国際的に活躍できる医

療人を育成します。具体的には医療に関する専門知識とともに、看護実践に直結する看護技術、看護過程、看護倫理等を教育するとともに、看護の対象である出生前から、小児期、青年期、成人期、老年期に至る人々の特性や健康レベルに応じた看護ケア、医療機関・保健福祉施設、訪問看護ステーションなどの様々な場における看護実践方法について教育します。加えて、看護職のリーダーとなれる素養の一つとして、看護研究能力の育成にも力を入れています。

放射線技術科学専攻では、まず、医療系基礎教育として、解剖学、生理学、生化学などを教育し、専門科目に進む前の基礎的な知識を学びます。つぎに専門教育として、放射線や電磁波並びに磁気の特長や計測法、人体におよぼす影響とその安全管理、医用画像機器の原理・特性及び画像情報の基本特性、データ収集、画像形成過程の解析並びにコンピュータを用いた医用画像の構築法、画像処理、画像情報の定量解析などの基礎放射線科学について教育します。さらに、画像情報を得るための具体的な撮影技術、臨床画像の分析、画質の評価、新しい画像解析手法の開発、形態画像情報及び機能代謝情報の分析、定量評価、データ解析法並びに放射線治療技術などの医用放射線科学について教育します。

検査技術科学専攻では、人からの検査材料（尿や便、血液、髄液、細胞や臓器など）や人体の生理機能（呼吸や血液循環、脳機能など）を検査して正確な情報を引き出し、それを処理・解析して病気の診断や早期発見、治療、予防に役立てる知識・技術を教育します。医療系基礎教育では、人体の構造と機能、微生物・寄生虫とその感染症、公衆衛生などの医学の基礎と、医学総論や臨床医学など医療関連の知識を教育します。専門教育では、臨床化学検査、病理検査、生理機能検査、病原体検査、免疫検査、血液学的検査、遺伝子検査など、臨床検査の幅広い分野において原理・方法とその技術について教育します。先進の検査技術や精度管理についても特論で教育し、学内での講義・実習および九州大学病院での臨地実習を通じて、臨床検査の総合的な実践能力・高度先端医療技術を教育します。

教育指導体制

保健学科は看護学専攻、放射線技術科学専攻及び検査技術科学専攻の3つの専攻から構成されています。

各専攻では、それぞれの専門領域において多くの実践を積んだ、教育経験豊かな教授陣により充実した教育・研究が展開されています。

3. アドミッションポリシー（入学受入れの方針）

◆求める学生像

保健学科での学修をめざす学生には、病む人々や健康を願う人々の心を理解し、保健、医療、福祉の分野で活躍する意欲と強い意志があることが求められる。また、医療における諸問題を発見し、それらを解決するために課題を設定して説明するのに必要な思考力や自主性も求められる。さらに、広い分野の学習を進めながら関心の幅を広げたり、海外での医療活動を見据えた語学力が望まれる。

① 知識・技能

- ・高等学校等における基礎的教科・科目の履修を通して獲得される知識・技能。
- ・保健・医療・福祉における幅広い知識や技能。

② 思考力等

- ・多面的に考え、客観的に批判し、自分の言葉で人に伝える資質。
- ・保健・医療・福祉における課題を自主的に発見し、解決するために必要となる体系的・論理的思考力。
- ・国際的に保健・医療・福祉活動を行うために必要な思考力および表現力。

③ 主体性等

- ・病む人々や健康を願う人々の心を理解し、保健、医療、福祉の分野で活躍することへの関心。
- ・多様性を尊重する態度、異なる考えに共感する寛容性。
- ・周囲や他分野の人々と積極的にコミュニケーションを図り、保健・医療・福祉活動を安全に遂行する意欲や能力。
- ・高い倫理観と豊かな人間性を身に付け、保健・医療・福祉の分野で社会に貢献する意欲。

◆入学選抜方法との関係

選抜方法に関する別表を参照

なお、保健師コース選択希望者については、2年冬学期終了時に選考試験を行う。選考は、試験時までの専攻教育科目の成績に加え、複数名のコース担当教員による面接、小論文を課し、総合的に審査する。

◆入学者選抜方法

	1 知識・技能	2 思考力・判断力・表現力等の能力	3 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
一般選抜（前期）	調査書 大学入学共通テスト 個別学力検査	個別学力検査	調査書
総合型選抜	調査書 大学入学共通テスト	小論文	調査書 志望理由書 個人面接

歯学部

School of Dentistry

1. 教育理念

九州大学歯学部は高度職能人としての歯科医師を養成し、歯科医療や歯学の教育・研究におけるリーダーとして国内外で活躍できる優れた人材を育成することを教育理念とします。歯学部における教育は、高い倫理観、豊かな人間性、ならびに高い国際性を有する高度な専門知識と臨床能力を備えた歯科医師あるいは歯学研究者を養成し、口腔の機能改善と構築に幅広く貢献し、「口腔から全身の健康に貢献する」ことを実践することができ、国際的にも活躍できる指導的人材を育成することを目的とします。

2. 教育プログラム

歯学部では、歯科医療および歯学に関連する幅広い知識を身につけるために、歯科基礎医学、臨床歯学のみならず、医療系統合教育や医学教育も含め、各専門分野における徹底した集団指導により、以下に掲げる歯科医師・歯学研究者に求められる資質を涵養することを目指します。また、能動学習を主体とした自律的な学習態度を身につけて生涯研修の能力的基盤とし、専門科目で身につけた知識や技能を統合するための総合科目を設定して Problem-based learning や Team-based learning などの多様な教育方略を採用するとともに、形成的評価により自分の学習到達度を確認しながら学修を進めることのできる体系的なカリキュラムを提供します。

- ① 豊かな人間性と生命の尊厳について深い認識を有し、顎顔面口腔領域の健康を通じて人の命と生活を守る歯科医師としての職責を自覚します。
- ② 患者さんとその家族の秘密を守り、歯科医師の義務を果たし、医療倫理を遵守するとともに、患者の安全と安心を最優先し、常に患者さん中心の立場に立ちます。
- ③ 歯科医療の内容を分かりやすく説明し、患者さんやその家族との対話を通じて良好な人間関係を築くためのコミュニケーション能力を有します。
- ④ 医療チームの構成員の1人として、相互の尊重とともに、次世代を担う後継者や周囲の学習者に対して指導を行います。
- ⑤ 統合された知識、技能、態度に基づき、自らの診療能力を正しく評価した上で、顎顔面口腔のみならず、種々の全身的、心理的、社会的状況に対応し、総合的に診療するための実践能力を有します。
- ⑥ 医療を巡る社会経済的動向を把握し、地域医療の向上に貢献するとともに、地域の保健・医療・福祉・介護および行政等と連携協力します。
- ⑦ 歯学・医療の進歩と改善に資するために研究を遂行する意欲と基礎的

素養を有します。

- ⑧ 歯科医師あるいは歯学研究者としてのキャリアを継続し、生涯にわたり自己研鑽を継続する意欲と態度を有します。
- ⑨ 広く世界に目を向け、国際的な視点で歯科医療・歯学の発展と普及に貢献する意欲と態度を有します。

3. アドミッションポリシー（入学者受入れの方針）

◆求める学生像

歯学部では、多方面にわたる学力に優れていることに加え、九州大学教育憲章に基づき、秀でた人間性、社会性、国際性を有し、医療福祉の観点から奉仕精神や利他主義に基づく高い倫理観を有し、チーム医療や課題探究型チーム学習のチームの一員として協調性の高い行動を取り、自律的な学究を指向する人材を求めている。

◆求める学生像と学力3要素との関連

- ① **知識・技能**：高等学校等における基礎的教科・科目の履修を通して獲得される知識・技能。基幹教育科目、ならびに歯学部専攻科目を修学するために必要な理科系、文科系の多方面にわたる十分な基礎知識。
- ② **思考力・判断力・表現力等の能力**：多面的に考え、客観的に批判し、自分の言葉で人に伝える資質。チーム医療や課題探究型チーム学習のチームの一員として行動するための協調性を裏打ちするコミュニケーション能力。
- ③ **主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度**：「口腔から全身の健康に貢献する」ことへの関心。多様性を尊重する態度、異なる考えに共感する寛容性。医療福祉の観点から奉仕精神や利他主義に基づく高い倫理観。自らを向上させるため、常に自律的な学究を指向する意欲。医療人に必要な人間性、社会性、国際性を磨くために努力を惜しまない姿勢。

◆入学者選抜方法

	1 知識・技能	2 思考力・判断力・表現力等の能力	3 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
一般選抜	大学入学共通テスト 個別学力検査	個別学力検査 個人面接	個人面接
総合型選抜	大学入学共通テスト	講義に対するレポート、 グループ面接	調査書 グループ面接
学校推薦型選抜	大学入学共通テスト	個人面接	調査書、志望理由書、 個人面接

新しい薬学部について

薬学は生体の科学と物質の科学の融合深化を図り、医薬の創製とその適正な使用および環境と健康の問題を含めて、疾病および健康を広範囲にわたって探求する学問です。薬学部は、これまで医療に直接携わる薬剤師、薬の創製に関する基礎および応用研究者、さらにこれらの分野で指導的役割を担う人材を育成してきました。薬学部が担ってきた薬剤師および研究者を育てるという2つの異なった教育をより効果的に行うため、薬学教育制度が改正されました。これにより、平成18年度よりこれまでの1学科制に代わり、“創薬科学科(4年制)”と“臨床薬学科(6年制)”の2学科が設置されました。2つの学科は、それぞれの役割に応じた異なるアドミッションポリシーで学生を募集します。

創薬科学科は、医薬品の創製に関する基礎および応用研究者となる人材の育成を目的とする4年制の学科です。本学科の特徴は、化学や生物などの基礎科目を人体・病気・薬との関連で学ぶことです。これらを通して、創薬科学科では大学や製薬企業などで活躍する研究者を養成するための基礎教育と専門教育を行います。創薬科学科は大学院修士課程への進学を前提としたカリキュラムを組んでおり、修士(2年間)・博士後期課程(3年間)でさらに進んだ専門教育を行います。

臨床薬学科は、医療従事者としての実践力を持った薬剤師の養成を目的とする6年制の学科です。本学科では医療薬学の基礎的および臨床的教育や研究を通して、医療薬学の将来を担う指導者、教育者、研究者へと発展可能な人材を育成することを目的としています。臨床薬学科を卒業した後に、さらに高度な医療薬学の修得や医療薬学分野における研究を行う場合は、大学院博士課程(4年間)へ進学することになります。

入学者選抜の基本方針

入学者選抜は、大学入試共通テストと個別学力検査の組み合わせによる一般選抜(前期日程および後期日程)により行います。創薬科学科の募集人員は49名、臨床薬学科の募集人員は30名です。各募集人員を一般選抜(前期日程および後期日程)により募集します。

薬学部両学科間での転学科については、選考の上、若干名これを許可する制度があります。

【創薬科学科】

1. 教育理念

21世紀の人々の健康を維持するためには、癌をはじめとする難病や新種のウイルスなどによる新興疾患に対する治療薬や予防薬の開発が必要です。このためには、生命のメカニズムの解明や障害因子の特定、並びにそれらの情報を基に副作用の少ない標的に特異的に働く理想的な医薬品の開発が必要です。薬を創る、いわゆる創薬産業は我が国で発展が期待される次世代産業の一つと捉えられており、これを育成・発展させることが望まれています。九州大学薬学部はこれまで創薬研究に大きく貢献してきました。創薬科学科は、この創薬研究に関連する教育をさらに強化し、最先端の創薬研究に対応できる高い能力を持つ国際的に活躍できる研究者や指導者の養成を目指しています。

創薬科学科では、薬を創り出していく上で基礎となる化学系薬学、物理系薬学、生物系薬学、環境系薬学および医療系薬学を相互に関連付けて幅広く履修し、それらに関する高度な知識・技術を修得します。創薬科学科ではこれらの幅広い学問分野を修めかつ得意な専門分野に精通した人材の育成を目標に教育を行います。しかし、研究者としてはこれらの知識を吸収しただけでは不十分であり、さらに問題を見出し解決する能力が必要です。創薬科学科ではこのような問題発見・解決能力を養うために種々のプログラムを用いた教育を行います。創薬科学科では修士課程への進学を前提としたカリキュラムを組んでいるため、学部課程においては、創薬研究者や指導者になるための基礎的知識について学びます。しかし、問題の発見や問題を解決する能力は学部の教育だけでは十分ではなく、大学院修士課程や博士後期

課程での学習や研究を通したさらなる能力の向上・強化が必要です。

2. 教育プログラム

教育課程の特色・内容

創薬科学科の教育課程の特色は、先にも述べたように人体や病気に関する化学や生物などの基礎科目を人体・病気・薬と関連付けて学ぶ点です。創薬科学科では、4年の教育課程のうち3年間は基礎としての教育を行い、3年後期からは応用的能力を養うために卒業研究を行います。卒業研究は、研究室に所属して、経験豊富な教員の指導の下で、個別に最先端研究に取り組み問題解決能力の向上を図るものです。基礎教育課程の教育では、多様化・高度化する創薬科学や生命科学などに対応できる基礎的能力を獲得するため、創薬科学に関連した化学系、物理系、生物系、環境系および医療系講義を受けることが義務付けられます。特色ある人材を養成するために、創薬科学科では創薬有機化学者および創薬生命科学者等を養成するための多様なカリキュラムを準備しています。

そのほかにも本学科では次のことに力を入れます。

- ① 人文科学と自然科学を含む幅広い教養教育を重視します。
- ② 基礎的な専門教育を低学年の時にを行い、薬学を学ぶ目的意識を明確にし、その動機付けを高めるとともに、基礎学力を養います。
- ③ 国際的に活躍する能力を培うために、異文化や言語文化に関する教養教育を行うと共に、英語による成果発表のための演習を実施します。

教育指導体制

創薬科学科では3年生までは、講義と実習・演習が中心の教育を行います。社会科学科目や言語文化科目などの教養関連科目を除き、薬学に関連する専門教育は創薬科学科および臨床薬学科の教員が協力して全員で行います。3年後期から行う卒業研究(特別実習)は、両学科に所属する教員による個別指導によって行います。

3. アドミッションポリシー(入学者受入れの方針)

◆求める学生像

- 薬を科学し創ることに関する研究に対して強い意欲があり、研究者や指導者として育つ素養がある学生の入学を期待します。
- 高等学校卒業レベルの十分な基礎学力を持つとともに、理科学科(化学、生物および物理)に対して強い興味がある学生の入学を期待します。
- 将来の国際的な活躍のための基盤となりうる十分な英語の基礎学力をもつ学生の入学を期待します。

◆求める学生像と学力3要素との関連

- ① 知識・技能: 高等学校等における基礎的教科・科目の履修を通して獲得される知識・技能。特に、化学系、物理系、生物系、医療系の基礎学問の習得が必要であるため、理科学科に対する強い興味と十分な素養、および、基本的な英語力を持っていること。
- ② 思考力・判断力・表現力等の能力: 知識を活用し、多角的に考え、客観的に評価できる素養を持っていること。さらに、創造力、指導力、国際性を磨くため積極的に努力する素養を持っていること。
- ③ 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度: 薬を科学し創ることに関する研究に対する関心。理科学科(化学、生物および物理)に対する興味。自分の考えを持ち、的確にそれを伝え、さらに異なる考えも尊重してコミュニケーションを積極的に行う素養を持っていること。

◆入学者選抜方法

	1 知識・技能	2 思考力・判断力・表現力等の能力	3 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
一般選抜(前期)	大学入学共通テスト 調査書 個別学力検査	個別学力検査	調査書
一般選抜(後期)	大学入学共通テスト 調査書	個人面接	調査書 個人面接

【臨床薬学科】

1. 教育理念

近年、医療の高度化、複雑化、高齢社会の到来、医薬分業の進展など薬剤師を取り巻く環境が大きく変化しています。このような状況下で、薬剤師は最適な薬物療法の提供、服薬指導、医療への安全対策など、幅広い分野において独自の役割を果たすことが、強く求められるようになってきました。また、薬剤師としての基礎知識や技能、高い倫理観はもとより、医療従事者としての教養、医療現場で通用する実践力など、これまで以上に高い資質を持った薬剤師を養成することが求められています。九州大学の薬学部臨床薬学科は、広い視野と豊かな人間性を有し、かつ医療従事者として質の高い薬剤師教育を行い、医療薬学の将来を担う人材を育成することを教育理念としています。

臨床薬学科では、基礎薬学としての化学系薬学や物理系薬学ならびに生物系薬学を体系的に学ぶとともに、高度な医療薬学の基礎的および臨床的教育を行い、さらに臨床にかかわる実践的な実務能力を培います。医療従事者として広範な視野を持ち、医療現場で指導的役割をになう薬剤師、かつ医療人としての質の高い「研究マインドをもつ」薬剤師を育成したいと考えています。

2. 教育プログラム

教育課程の特色・内容

臨床薬学科では、6年の教育課程を前期3年、後期3年として捉えています。前期では基礎的な薬学系科目を中心として、後期では医療薬学系の科目や薬剤師の職能教育に必要な実践的な薬学系科目を履修します。4年次の後期に行われる共用試験(薬局や病院の現場に出る前に、実務実習に必要な基本的な知識・技能・態度を身につけていることを担保するために行われる試験)に合格した学生を対象に、5年から6年次にかけて医療従事者としての薬剤師養成のため、また薬学生が薬剤師を体験する機会として、長期にわたる業務に参加する型の実務実習を行います。実務実習は病院と薬局における実務実習にわかれ、その期間は合わせて5ヶ月です。なお、実務実習の教育的効果を図るため、臨床薬学科において事前学習(講義・実習を2ヶ月程度)を実施します。

また、3年後期から6年次には、科学的思考能力を備えた薬剤師としての素養を身につけるため、研究室に所属して、卒業研究を行います。

このほか本学科では次のことに力を入れます。

- ① 人文科学と自然科学を含む幅広い教養教育を重視します。
- ② 基礎的な専門教育と早期体験学習を低年次で導入し、薬学を学ぶ目的意識を明確にし、その動機付けを高めるとともに、基礎学力を養うことを行います。
- ③ 体験学習等による医療従事者としての人間性および倫理観の育成を行います。
- ④ 高い実践能力が身につく専門教育を行います。
- ⑤ 臨床薬学における教育者・研究者の育成をめざした教育を行います。

教育指導体制

臨床薬学科および創薬科学科の教員が協力して、薬剤師として必要な化学系薬学や物理系薬学ならびに生物系薬学、さらにより高度な医療薬学ならびに臨床的教育を行います。本学科の特徴である病院や薬局における実務実習/指導は、医療現場で実務についている薬剤師の方々と本学科の教員とが協力して行います。

薬剤師国家試験の受験資格について

臨床薬学科を卒業すると薬剤師国家試験受験資格が与えられます。

3. アドミッションポリシー(入学受入れの方針)

◆求める学生像

- 科学研究に対して高い興味と関心を持ち、研究者や指導者として育つ素養がある学生の入学を期待します。
- 高等学校卒業レベルの十分な基礎学力を持つとともに、理科学目(化学、生物および物理)に対して強い興味を持つ学生の入学を期待します。
- 医療人として患者や医療従事者等とコミュニケーションを取ることができ、医療人としての倫理観が育つ素養を持つ学生の入学を期待します。
- 将来の国際的な活躍のための基盤となりうる十分な英語の基礎学力をもつ学生の入学を期待します。

◆求める学生像と学力3要素との関連

- ① **知識・技能**: 高等学校等における基礎的教科・科目の履修を通して獲得される知識・技能。特に、化学系、物理系、生物系、医療系の基礎学問の習得が必要であるため、理科学目に対する強い興味と十分な素養、および、基本的な英語力を持っていること。さらに、薬剤師としての基礎知識、技能を習得するため積極的に努力する素養を持っていること。
- ② **思考力・判断力・表現力等の能力**: 知識を活用し、多角的に考え、客観的に評価できる素養を持っていること。さらに、創造力、指導力、国際性に加え、薬剤師としての高い倫理観を磨くため積極的に努力する素養を持っていること。
- ③ **主体性を持って多様な人々と共同して学ぶ態度**: 科学研究に対する関心。理科学目(化学、生物および物理)に対する興味。自分の考えを持ち、的確にそれを伝え、さらに異なる考えも尊重してコミュニケーションを積極的に行う素養を持っていること。さらに、医療従事者としての教養、医療現場で通用する実践力を磨くため積極的に努力する意欲を持っていること。

◆入学選抜方法

	1 知識・技能	2 思考力・判断力・表現力等の能力	3 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
一般選抜(前期)	大学入学共通テスト調査書 個別学力検査	個別学力検査 個人面接	調査書 個人面接
一般選抜(後期)	大学入学共通テスト調査書	個人面接	調査書 個人面接

工学部 | School of Engineering

1. 教育理念

工学部は、「九州大学教育憲章」に則り、主体性と工学分野の専門性、先導性、学際性、国際性の育成を目指す学士・修士一貫型教育における学士課程の教育を通して工学の専門性を活かしたジェネラリスト、及び高い倫理感と国際性をもって我が国の工業技術を先導し、人類社会の課題解決に貢献する工学のプロフェッショナルの基盤を培うことを目的としています。

2. 入学選抜の基本方針

入学者の選抜は、入学志願者の能力・意欲・適性等を多面的・総合的に評価するため、記述学力重視型入試に相当する一般選抜と大学適応力重視型入試に相当する総合型選抜のほか、帰国生徒選抜、私費外国人留学生入試及び学士課程国際コース入試により入学者を選抜します。入試科目などの選択に関する詳しいことは、募集要項をご覧ください。

◆入学者選抜方法

	1 知識・技能	2 思考力・判断力・表現力等の能力	3 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
一般選抜(前期)	調査書 大学入学共通テスト 個別学力検査	個別学力検査	調査書
一般選抜(後期)	調査書 大学入学共通テスト 個別学力検査	個別学力検査	調査書
総合型選抜	調査書 大学入学共通テスト	面接 課題探求試験 または実技試験	調査書 志望理由書 面接

3. アドミッションポリシー(入学者受入れの方針)

工学部では、高等学校等までに学習した国語、英語、数学、理科、社会、情報の学力を有したうえで、物理学や化学など自然科学の原理と法則を理解し、幅広い教養と倫理観および国際的視野を併せ持つ文明の持続的発展を支える「ものづくり」を先導する技術者、研究者として成長したいという強い意欲と適性を持った学生を求めています。

【電気情報工学科】

1. 教育プログラム

教育課程の特色・内容

電気情報工学科では、電気情報工学の数理・物理・情報学的側面からシステムまでの知識を体系的に獲得させ、半導体デバイス、装置・機器、システム、情報システムの動作原理を理解し、これらに関する新しい技術開発を行う能力と、それを通して安全・安心、持続可能で豊かな社会に貢献する人材を育成することを目的とし、専門分野の知識・理解を身に付け、かつそれを社会において活用することができる人材を育成します。このために、専門分野の知識・理論について基礎の理解の上により高度な知識を修得する積み上げ型の教育と、社会での実現・応用の目的から遡って何を学ぶかを考えながら学修するアクティブ・ラーニング要素を持つ目的指向型教育とを、6年間の中にくさび型に配置する6年一貫型教育を実施します。

【材料工学科】

1. 教育プログラム

教育課程の特色・内容

材料工学は、物質に工夫を凝らして機能を持たせ、工業製品としての価値を与えて使えるモノにするための学問です。本学科では無機物質や金属材料を対象に、原料から材料を創出するための冶金物理化学や、創出された材料に熱処理や加工を施して機能を高めるための構造用金属科学、半導体や超伝導体など特異な機能をもつ材料を作製するための機能材料科学などに機軸を置いた教育を行います。地球規模の資源や環境保全の理念に基づいて、社会から求められる専門性と多様性に対応できる創造性豊かな技術者・研究者の育成を目指します。

【応用化学科】

1. 教育プログラム

教育課程の特色・内容

応用化学は、人類が豊かで持続的に発展できる社会を実現するための優れた物質と材料の創出と活用を目指す学問です。本学科では、生活の基盤をなす物質・材料の特性を原子・分子のレベルで理解・制御し、これらに関する科学技術の新領域を創出し、地球環境との調和ならびに豊かな物質社会と人類の福祉に貢献できる研究者・技術者を養成することを目指しています。無機

化学、有機化学、物理化学、分析化学、化学工学、および生化学などを広く学ぶとともに、理論と実践、情報科学などの最新のアプローチを結び付けながら、化学現象を多角的に理解する力と、課題を自ら発見・解決する力、および国際的な視野を育成します。多くの学生が大学院に進学し、さらに最先端の研究テーマに取り組むことで高度な専門性を磨いています。

【化学工学科】

1. 教育プログラム

教育課程の特色・内容

化学工学科では、化学を社会に役立てていくための、ものづくりとそれに関連する技術を学びます。物質の性質と反応、液体やガスの流れ、熱の伝わり方などの基礎から、生産プロセスの設計、生物を活用する製造技術などの応用までを勉強します。これらの知識を活かして、環境やエネルギー、革新的な素材、バイオテクノロジーや先進医療、効率的な生産方法など、専門的な分野についても学びます。人材の育成目標は、地球環境を守り、人々の生活を豊かにする研究者や技術者を育てることです。社会で求められる優秀な人材を育てるために、大学4年間と大学院2年間をつなげた6年間の一貫した教育を行います。この期間で、化学工学を中心に幅広い基礎知識をしっかりと身につけます。さらに、卒業後も自分で積極的に学び続ける力を養い、将来的に高い専門性を持つようにサポートします。このように、環境・エネルギー・材料・バイオ・医療分野の基礎と応用に関する知識を学び、実践を通じて深めていくことで、研究や開発の現場で活躍できる実践力を持った人材を育成します。

【融合基礎工学科】

1. 教育プログラム

教育課程の特色・内容

融合基礎工学科では、物質科学、材料工学、機械工学、電気電子工学の従来型工学系ディシプリンに学際領域を包含した専門分野(物質科学と材料工学を融合した物質・材料工学、または機械工学と電気電子工学を融合した機械・電気電子工学)をメジャー分野に、情報科学をマイナー分野に設定し、PBL教育で両者を実践的に結び付けることにより、環境・エネルギー問題に代表される多様で複雑な問題に対応し、解決することができる工学系 π 型人材を育成することを教育目標としています。



本学科で育成する“ π 型人材”像

また、物質・材料工学分野又は機械・電気電子工学分野に関するコース専門科目の学修を通して、各々の分野の専門力を強化し、環境・エネルギー問題に代表されるグローバルな課題の解決に不可欠な俯瞰力・実践力を養います。さらに、マイナーとなる情報科学に関連する科目を履修することで各々の専門分野において情報科学を有効に応用できる情報応用力を養成します。

【機械工学科】

1. 教育プログラム

教育課程の特色・内容

機械工学科は、機械要素や機械システムなどの「ものづくり」の技術を追及する学問です。本学科では、自然法則の基礎理論を理解し、社会のニーズに応え、制約された条件下で社会や自然への影響を常に考慮しつつもの作りを行う能力と、文化の枠を越えた世界的な価値観を有する創造性豊かな技術者・研究者を組織的に養成し、機械工学の基盤となる四力学および数学に代表される工学の素養に関する科目に対する確実な修得に基づいて、数式を通じた実現象の理解およびその現象と具体的な「もの」との関係把握することを重視したカリキュラムを編成します。水素工学、生体工学、テクノロジー・マーケティング、ロボティクス、精密加工・計測等に関連する応用的な科目および四力学に関しての高度な内容の科目群を選択科目として配置し履修機会を与えることで、主体的に学ぶ姿勢と実践的な問題解決能力を身に付けると同時に修士課程への接続を容易にしています。

【航空宇宙工学科】

1. 教育プログラム

教育課程の特色・内容

航空宇宙工学科は、人類の活動領域拡大に必要な先進工学分野を開拓する学問です。本学科では、力学を基礎とした工学理論や、航空宇宙機関開発特有のシステム工学に関連する基礎学問を修得し、航空宇宙機の運用環境拡大によって生ずる課題を発見・解決する能力および幅広い教養と総合性、国際性を身に付けた技術者・研究者を組織的に養成することを目的としています。

また、90%を超える学生が修士課程へ進学する現状に鑑み、航空宇宙工学専攻との学部・修士一貫型教育を念頭において幅広い知識を融合させて人類の未来に貢献する学生を輩出するカリキュラム編成としています。

【量子理工学科】

1. 教育プログラム

教育課程の特色・内容

量子理工学科は、真理の追求と最先端の物理学の工学への応用という観点のもとに、ミクロからマクロにわたる視野で物理現象を理解し、現代社会の問題解決と持続可能な社会の構築を探究する学問です。本学科では、応用物理学、量子科学、原子核工学等に係る基礎的学問の深い理解のもとに、新しい量子現象の観察やその応用、量子ビームに関わる技術の深化や医療・生命分野等多方面への応用、新規な材料の開発、エネルギー開発、環境保全等の分野において、世界的に活躍できる研究者・技術者の育成を組織的に養成します。

また、自らの専門性を深めるために自らの興味と専門とする分野を考慮して履修することができるよう、原子力・放射線分野や応用物理学分野にわたる幅広い科目を開講しています。

【船舶海洋工学科】

1. 教育プログラム

教育課程の特色・内容

船舶海洋工学科は、船舶による海上交通や海洋輸送の活用、海洋に存在する再生可能エネルギーや鉱物資源の開発等、海洋環境の保全を図りつつ海洋の持続的な開発および利用を可能とする技術の発展を追及する学問であると同時に、異なる研究分野の間に共通する概念・手法・構造を抽出す

ることで分野間の知の互換性を確立し、普遍的な知の体系を作り上げる「知の統合」を生み出す総合工学の一つの分野でもあります。

本学科では、自然法則の基礎理論を理解し、グローバルな価値観に基づき海洋と人類の共生に貢献することを目的として、造船技術の継承・発展を図る能力、ならびに持続的な海洋開発を担い得る総合工学的な広い視野を持った技術者・研究者を育成することを教育目標としています。

【地球資源システム工学科】

1. 教育プログラム

教育課程の特色・内容

地球資源システム工学は、あらゆる産業活動の基盤と社会生活を支える鉱物・エネルギー資源の開発に関わる、地球規模の課題に取り組む学問です。探査・採掘・精製分離から環境修復に至る資源開発の全過程に対応する、持続可能・環境適応型の独創的な技術の創生を目指しています。さらに、資源循環・防災に関する課題や、地球外資源探査にも取り組んでいます。本学科では、国際的に展開される資源開発、国内外における自然災害の防止、そして環境負荷の軽減のための諸技術の開発を担う、地球規模での発想能力と創造力を兼ね備えた研究者・技術者を育成することを教育目標としています。

【土木工学科】

1. 教育プログラム

教育課程の特色・内容

土木工学は、私たちが安全・安心で豊かな暮らしを営むために必要となる国土の基盤(都市、道路、河川、海岸、山林など)を整備・保全するための幅広い学問です。本学科では、頻発する自然災害に対する防災、持続的な開発のために検討すべき環境問題など、変化の激しい世の中で求められる諸問題を解決するための知識や技術力を有し、市民の暮らしを豊かにできる国際性豊かな技術者・研究者を養成することを目的としています。

カリキュラムは、土木工学の専門科目を基礎から応用まで積み上げる縦糸的な科目群と、これからの時代の変化を見据え、学んでおくべき横糸的な科目群から構成されています。構造・材料系、地盤系、計画系、環境系、水系の五つの専門(縦糸)科目と土木工学の多様な役割について理解しながら実践的な能力を養う(横糸)科目を織り交ぜ、専門知識についての理解を深めることと同時に、マネジメント力、コミュニケーション能力、リーダーシップ、倫理観を養うことを目標としています。

【建築学科】

1. 教育プログラム

教育課程の特色・内容

建築学は、未来の建築と都市を構想し、歴史・文化を継承し、人々を取り巻く物的環境の形成を担う学問です。本学科では、時代と共に変化する人々の多様な生活に密着した空間をつくり出し、それを活用し続けるために、建築の計画理論と設計方法、環境技術、構造技術、さらに材料に関する知識と施工技術など、多様な要素を総合する能力を持つ人材を、組織的に育成することを教育目標としています。

大学院修士課程に進学する学生が多く、学部教育課程で基礎を修得した後、大学院教育課程では、専門性を高めると共に、身に付けた知識と培った能力を社会に実装するプログラムが用意されています。また、学部生向けや大学院生向けの留学プログラムも充実しており、欧米やアジアの大学に修学して国際感覚を養い、国内外で活躍する専門家を育成することにも力を入れています。

1. 教育理念

芸術工学部の教育、研究において中心となる学問分野は「芸術工学」です。これは、「技術の人間化」を理念として、科学技術を人間生活に適切に利用するために、技術の基盤である科学と、人間精神のもっとも自由な発現である芸術とを統合し、その全体的な精神によって技術の進路を計画し、その機能の設計について研究する、という学問分野です。芸術工学部は、「技術の人間化」を実践する学部として、工学や技術に関する科学的な知識、人間や社会に対する深い洞察や、社会の状況に的確に対応できる豊かな教養を持ち、国際的にも通用する広い視野と学識を有する創造性あふれる高度デザイン人材の育成を目的としています。

2. 教育プログラム

近年の社会構造の変化、解決すべき社会的課題の複雑化などに伴って、デザイナーの役割も大きく変化し、デザインの対象も「モノ」から「コト」、「ビジョン」へと拡大し、さらには価値創造プロセス全体や、未来のあり方に関する「問い」までもが含まれるようになってきました。このような変革に対応するために、芸術工学部では従来の5学科を「芸術工学科」の1学科へ統合し、その中に緩やかに並列する以下の5コースを設置することとしました。

- 環境設計コース
- インダストリアルデザインコース
- 未来構想デザインコース
- メディアデザインコース
- 音響設計コース

これまでの芸術工学の学問的アイデンティティを継承しつつ、拡大し流動化するデザイン領域に対応できる体制です。芸術工学部の教育プログラムは、以下の特色を持っています。

- I) 創造性を育む新しいデザイン教育: 芸術工学の基幹をつくるデザインリテラシー科目や、他コースの学生と協働して新たな価値創出や課題解決に取り組むコース演習科目、融合プロジェクト・プラットフォームなどを設置します。
- II) 学生の流動性の促進: 1年を4学期に分けるクォーター制の授業開講による機動的な受講を基本として、一定の条件を満たした場合に3年次からの転コースや、卒業研究を他コースで実施することを可能にするなど、軸足となる専門性をしっかりと担保しつつ、デザイン領域の拡大や学生の自由な発想に対応できる仕組みを導入します。
- III) 国際的な教育活動の促進: 全コースの学生を対象に国際プログラムを設け、英語による講義・演習授業の実施、英語による卒業研究発表などを実施します。国際プログラムに所属する学生は、在学中に履修プログラムの一環としての留学を行い、海外の大学での新たなデザイン概念、デザイン実践を修得します。
- IV) その他: 国際的な建築家資格を目指す学生向けに、環境設計コースの4年間と大学院芸術工学府の2年間を合わせた6年間の国際標準の建築設計教育を提供します。その他にも、卒業ののちに活躍できるよう、設計やデザイン関係の各種資格を受験するために有効な教育プログラムが用意されています。さらに、企業や自治体および非営利法人(NPO)などと連携した実践的な講義・演習科目も多く用意されています。

【環境設計コース】

1. 教育理念

エコロジー、持続可能性、地域再生といった近年の課題に応えるため、人間をとりまく環境について多角的な知識を学び、両者の関係のありかたを考察して、芸術的センスあふれる建築、都市、地域、緑地、ランドスケープなどにより環境をデザインできる総合的な設計家を育成します。

2. 教育プログラム

- 本コースでは、低年次において基礎科学やデザインリテラシーの授業とともに環境設計の基礎スキルを培うための教育科目を配置します。
- その後、フィールドワークなどの学外実習や、実践的な設計プロジェクト演習を中心として、それを専門講義科目群が支えるカリキュラムによって、多様化する環境に関する諸問題や、建築、都市、地域、ランドスケープなど、幅広く専門的な知識と実践的な設計能力を修得させます。
- 一級建築士受験資格に対応しており、大学院修士課程と合わせることで国際的な建築家教育課程として認定されたプログラムも用意されています。

3. アドミッションポリシー(入学者受入れの方針)

◆求める学生像

環境設計コースでは、次のような資質、意欲・関心を備えた学生を求めている。

1. 多様化する環境に関する諸問題に対して、空間の広がりや、歴史性をふまえて、問題を解決するためにどのような提案をすべきか、自ら判断する強い意欲を有する。
2. 建築、都市、地域、ランドスケープ等に関する専門知識を修得するために必要な基礎学力を有する。
3. 環境を読み解く力、社会調査スキル、科学的思考力、表現能力、分析する力を修得するために必要な環境や事物を観察する能力、創造的な感性を有する。

◆求める学生像と学力3要素との関連

- ① 知識・技能: 高等学校等における基礎的教科・科目の履修を通して獲得される知識・技能。継続的な学習を支える好奇心。特に上記の求める学生像の2. に対応している。
- ② 思考力・判断力・表現力等の能力: 多面的に考え、客観的に批判し、自分の言葉で人に伝える資質。鋭敏な観察能力と創造的な感性。特に上記の求める学生像の3. に対応している。
- ③ 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度: 建築、ランドスケープ、歴史環境等の創造性に関わる環境設計関連分野への強い関心。多様性を尊重する態度、異なる考えに共感する寛容性。失敗を恐れない向上心。特に上記の求める学生像の1. に対応している。

◆入学者選抜方法

	1 知識・技能	2 思考力・判断力・表現力等の能力	3 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
一般選抜	調査書 大学入学共通テスト 個別学力検査	個別学力検査	調査書
総合型選抜	調査書 大学入学共通テスト	実技	調査書 志望理由書

【インダストリアルデザインコース】

1. 教育理念

社会とのつながりを踏まえ、人間の特性をさまざまな側面から理解し、技術の再編・統合も含めた生活者の立場からの新しい俯瞰的視点を備え、安全・安心で魅力的な「製品」「生活環境」「サービス」を創造するクリエイター、プランナー、エンジニアなども含む広義のデザイナーを育成します。

2. 教育プログラム

- 本コースでは、低年次において基礎科学やデザインリテラシーの授業とともに、人の生活や社会を支える様々な設計対象に対応するための感性、工学、科学などの複数の考え方に基づいた基礎スキルを培うための教育科目を配置します。

- その後、人間の特性を理解し、論理的にデザインを創造するために、クリエイティブデザインと人間工学を核とした専門科目に関する講義と演習を相互に行い、深い理解と知識・技術を修得させます。また、専門領域を横断したプロジェクトの学修を介して、高度な専門知識を融合し新しい価値を創造できる実践的な能力を修得させます。

3. アドミッションポリシー（入学者受入れの方針）

◆求める学生像

インダストリアルデザインコースでは、次のような資質、意欲・関心を備えた学生を求めている。

1. 人間の特性と論理的にデザインを創造する幅広い専門知識を修得するために必要な基礎学力を有する。
2. 人間とは何かを考え、人間の生活や社会を支える「製品」「生活環境」「サービス」「社会システム」の創造に対して強い意欲を有する。
3. 社会的視点を持って物事を考え、実践する努力を惜しまない意欲を有する。

◆求める学生像と学力3要素との関連

- ① **知識・技能**：高等学校等における基礎的教科・科目の履修を通して獲得される知識・技能。特に上記の求める学生像1. に対応している。
- ② **思考力・判断力・表現力等の能力**：多面的に考え、客観的に批判し、自分の言葉で人に伝える資質。特に上記の求める学生像2. に対応している。
- ③ **主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度**：人間とは何かを考え、人間の生活や社会を支える「製品」「生活環境」「サービス」「社会システム」を創造することへの関心。多様性を尊重する態度、異なる考えに共感する寛容性。特に上記の求める学生像3. に対応している。

◆入学者選抜方法

	1 知識・技能	2 思考力・判断力・表現力等の能力	3 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
一般選抜	調査書 大学入学共通テスト 個別学力検査	個別学力検査	調査書
総合型選抜	調査書 大学入学共通テスト	実技	調査書 志望理由書
学校推薦型選抜	推薦書 調査書 大学入学共通テスト 面接	推薦書 志望理由書 面接	推薦書 調査書 志望理由書 面接

【未来構想デザインコース】

1. 教育理念

現代と未来の社会における複合的な課題と可能性に向き合うため、人々や社会が持つ本質的な課題や期待を捉え、そこで必要となるコト・サービス・ビジョン・社会の在り方を総合的にデザインできる発想力や創造力を持った人材を育成します。

2. 教育プログラム

- 本コースでは、低年次において基礎科学やデザインリテラシーの授業とともに、新たなデザイン分野を切り開くために自然科学、情報科学、社会科学、アート・デザインなどの分野の基礎的な知識を修得させるための教育科目を配置します。
- その後、近い未来の社会のありようを想起するため、芸術、技術、思想の歴史と理論などの知識を修得させ、アート＆デザイン、社会構想、情報・生命の科目群で構成していた専門科目によって未来を構想、デザインする能力を養います。また深化・展開科目として他コースの科目を集中的に履修することで具体的なデザイン対象に習熟し、融合プロジェクト・プラットフォームでの演習を通して実践的な知識やスキルを修得させます。

3. アドミッションポリシー（入学者受入れの方針）

◆求める学生像

未来構想デザインコースでは、次のような資質、意欲・関心を備えた学生を求めている。

1. 近い将来の我々の社会のありように関心を持ち、既存概念にとらわれることなく、新たなデザインの分野の開拓や表現活動への挑戦と創造への強い意欲を有する。
2. よりよい社会を構想するために、芸術、技術、思想に関する知識と、自然や社会を数理的に捉える生命科学、情報科学に関する知識を修得するために必要な基礎学力を有している。
3. 社会的な課題に関心を持ち、論理的な思考力と実証的な志向性を有する。

◆求める学生像と学力3要素との関連

- ① **知識・技能**：高等学校等における基礎的教科・科目の履修を通して獲得される知識・技能。特に上記の求める学生像の2. に対応している。
- ② **思考力・判断力・表現力等の能力**：多面的に考え、客観的に批判し、自分の言葉で人に伝える資質。上記の求める学生像の3. に対応している。
- ③ **主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度**：未来を構想し、デザインを通して実現することへの関心。多様性を尊重する態度、異なる考えに共感する寛容性。上記の求める学生像の1., 3. に対応している。

◆入学者選抜方法

	1 知識・技能	2 思考力・判断力・表現力等の能力	3 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
一般選抜	調査書 大学入学共通テスト 個別学力検査	個別学力検査	調査書
総合型選抜	調査書 大学入学共通テスト	実技	調査書 志望理由書
学校推薦型選抜	推薦書 調査書 自己活動評価書 小論文 大学入学共通テスト	推薦書 調査書 作文 自己活動評価書 小論文 面接	推薦書 調査書 作文 自己活動評価書 面接

【メディアデザインコース】

1. 教育理念

論理的な思考能力と芸術的感性あふれる表現能力を併せ持ち、メディアとコミュニケーションに関する問題を科学的かつ文化的視点で捉え、新しいメディアテクノロジーを応用し、創造的なデザインに積極的に挑戦できる、クリエイターをはじめとする高次のデザイナーを育成します。

2. 教育プログラム

- 本コースでは、低年次において基礎科学やデザインリテラシーの授業とともに、芸術表現やプログラミング言語、コミュニケーションに関わる基礎的な知識を修得させるための教育科目を配置します。
- その後、メディア表現、メディアインタラクション、メディアコミュニケーション学の3つの科目群を配置し、メディアとコミュニケーションのデザインや研究に応用できる数理的な知識、人の心理に関わる知識、知的財産の保護・流通、芸術と文化に関わる専門的知識を修得させます。

3. アドミッションポリシー（入学者受入れの方針）

◆求める学生像

メディアデザインコースでは、次のような資質、意欲・関心を備えた学生を求めている。

1. メディアとコミュニケーションに関わるデザインと芸術的表現に強い意欲を有する。

2. メディアとコミュニケーションに関わるデザインの知識、数理科学的知識、人間の心理や知的財産に関する知識、芸術と文化に関わる知識を修得するために必要な基礎学力を有する。
3. メディアとコミュニケーションに関わるデザイン、コンテンツ創成に関する基礎的な表現能力を有する。

◆求める学生像と学力3要素との関連

- ① **知識・技能**: 高等学校等における理系分野の基礎的教科・科目の履修を通してメディアデザインの教育を受けるうえで必要な基礎的学力を有している。特に上記の求める学生像の2. に対応している。
- ② **思考力・判断力・表現力等の能力**: メディアとコミュニケーションに関わるデザインを客観的に捉え、創造的に実践するうえで必要な論理的思考能力と、基礎的な表現能力を有している。特に上記の求める学生像の3. に対応している。
- ③ **主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度**: 多様な価値を尊重し、様々な創造的表現に関心を有している。特に上記の求める学生像の1. に対応している。

◆入学選抜方法

	1 知識・技能	2 思考力・判断力・表現力等の能力	3 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
一般選抜	調査書 大学入学共通テスト 個別学力検査	個別学力検査	調査書
総合型選抜	調査書 大学入学共通テスト	実技	調査書 志望理由書

【音響設計コース】

1. 教育理念

音文化を深く理解し、音に対する正しい評価、人間に適合した音環境の創出、音響情報の高品質化の推進に必要な、音に対する鋭い感性と他分野との融合も視野に入れた高度な専門的知識を兼ね備えた、総合的な設計能力を有する人材を育成します。

2. 教育プログラム

- 本コースでは、低年次において基礎科学やデザインリテラシーの授業とともに、音に関連する芸術、科学、技術の分野の基礎科目を配置します。

- その後、音響設計の専門家として必要な、音に対する感性と音に関連する文化、環境、情報の各分野についての専門知識を修得、深化させ、さらにコースの専門科目やコースにまたがる横断的な科目を履修することを通して、総合的に課題を解決するために応用する能力を修得させます。

3. アドミッションポリシー（入学受入れの方針）

◆求める学生像

音響設計コースでは、以下のような学生を求めている。

1. 音に関連する芸術、科学、技術の幅広い分野に関心をもち、専門的知識を自発的に修得する強い意欲を有する。
2. 音響設計の専門家として必要な音に対する感性と、音に関連する文化、環境、情報の各分野についての専門的な知識を修得するための基礎学力を有する。
3. 音響・音楽などに関する強い関心や有意義な経験を持ち、芸術的感性を有して個性豊かであるとともに、音響設計コースにおいて自主的に修学する意欲を有する。

◆求める学生像と学力3要素との関連

- ① **知識・技能**: 高等学校等における基礎的教科・科目の履修を通して獲得される知識・技能。高等学校で履修する科目、特に、数学、物理、外国語の基礎知識を確実に習得していること。上記の求める学生像の2. に対応している。
- ② **思考力・判断力・表現力等の能力**: 多面的に考え、客観的に批判し、自分の言葉で人に伝える資質。入学後の修学に必要な基礎学力に加えて、論理的な思考能力、数理的思考能力、問題解決能力、独創性、表現力を有していること。上記の求める学生像の3. に対応している。
- ③ **主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度**: 多様性を尊重する態度、異なる考えに共感する寛容性。音に関連する芸術、科学、技術の幅広い分野に関心。音響・音楽に関する様々な活動など、有意義で実践的な経験を有していること。音楽に関する芸術的感性を有していること。上記の求める学生像の1., 3. に対応している。

◆入学選抜方法

	1 知識・技能	2 思考力・判断力・表現力等の能力	3 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
一般選抜	大学入学共通テスト 個別学力検査	個別学力検査	
総合型選抜	調査書 大学入学共通テスト	小論文	調査書 個人面接

農学部 | School of Agriculture

1. 教育理念

教育理念・目標、育成する人材像等

地球規模での食料問題と環境問題の克服に向けて人類の英知が試されています。このような状況下、食料・生活資材の安定供給、生物生存環境の保全、そして人類の健全な発展に貢献することは、農学に課せられた使命です。私たち人類が食料・衣料・住居を消費しながら生存し続けるためには、地球上で唯一の持続的かつ環境負荷を伴わない生物資源を生産し、それを加工・利用するための科学技術を創造していかなければなりません。生物資源の科学を中心に据え、それをとり巻く環境問題から社会問題に至るまでの幅広い問題を取り扱う総合科学として農学があります。農学は、生命体としての動植物から細胞、分子にいたるまでの生命の営みを人類の福祉に役立てることを目的として、新たな飛躍の時代を迎えています。

九州大学農学部は、農学の使命を達成するための多様な人材を育成することを目的として、生物生産、生物機能、生物環境等に関連する学問分野において、国際的に通用する専門性と技術を有するばかりでなく豊かな課題

探求能力とバランス感覚を備えた人材の育成を行っています。

2. 教育プログラム

教育課程の特色・内容

農学は、生命科学、環境科学、社会科学等の広範な学問分野にまたがる生物生産と利用のための学問です。すなわち、農・林・水・畜産業とそのフィールドとしての環境及び関連の二次産業を含めた「広い意味の農業」を対象とする応用の学問ですので、生物学、化学、物理学のみならず経済学など多岐にわたる学習経験が非常に重要となります。そのため、農学部はあたかも一つのユニバーシティともいえる総合的な教育体制をとっています。

具体的には、農学部は1学科すなわち生物資源環境学科から成っていますが、その中に生物資源生産科学、応用生物科学、地球森林科学、動物生産科学、国際コースの5コースが設置され、各コースはそれぞれ複数の専門分野から構成されています。このような総合的な教育体制の中で、幅広い教養と専門知識を備えた人材の育成を行い、新しい時代の要請に応えています。

高校卒業後の学生にとって、農学の広い学問領域から自己の適性にあった進路を選択することは必ずしも容易ではないと思われます。そこで入学後1年半の間に基幹教育科目と基礎的な専攻教育科目の履修を通して、農学に関する基礎知識を学び農学の全体像を把握したのちにコース選択するように配慮しています。

すなわち、農学部では入学者を学部一括して受け入れ、所定の単位の修得を条件に2年次後期の開始時に所属コースを決定します。この決定は2年次前期に行われるコース希望調査に基づいて行われますが、希望者が集中したコースについては入学してから2年次前期までの成績で上位の者から優先して配属コースが決定されます。このコース配属方式では、自己の適性にあったコースを決定することができる一方、希望コースに配属されるためには、優秀な成績を修める努力が要求されます。

また、コース配属と同様の方式で、3年次前期開始時までには履修分野を決定します。コースによってはコース配属時に履修分野も決定します。卒業研究(卒業論文)指導教員は、通常4年次前期開始時に決定します。

さらに、2010年より秋入学の国際コースが開設されました。受入対象学生は留学生のみでしたが、2018年秋入学からは、対象学生を留学生、日本人、国籍を問わず受け入れ、他の4コースとは独立したカリキュラムに沿って全ての科目を英語で履修します。3年後期に上記いずれかのコースの研究室に配属され、卒論研究に励むことになります。

農学部履修コース・履修分野

		履修コース	履修分野
農学部	生物資源環境学科	生物資源生産科学	農学 生物生産環境工学 生物生産システム工学 農政経済学
		応用生物科学	応用生命化学 食糧化学工学
		地球森林科学	地球森林科学
		動物生産科学	水産科学 アニマルサイエンス
		国際	卒業論文研究は 上記いずれかの分野で実施

3. アドミッションポリシー (入学受入れの方針)

◆求める学生像

農学部では、生物生産、生物機能、生物環境等の学問分野において専門性及び技術を習得し、課題解決能力と国際的視野を併せ持つ人材を育成することを主眼とした教育を行っています。そのために、農学部では以下のような学生を求めています。

- ① 生物生産、生物機能、生物環境等の農学関連分野に強い関心を有し、将来これらの分野で活躍を目指す意欲的な学生を求めています。
- ② 農学部の教育・研究は、自然科学から社会科学にまで及ぶ広範な基礎科学と応用科学に立脚しているので、幅広い教養と専門的知識とともに修学できるバランス感覚を備えた学生を求めています。
- ③ 国際的に活躍する土台となる高度な語学能力を持ち、自己の語学能力の向上に熱心な学生を求めています。

◆求める学生像と学力3要素との関連

- ① **知識・技能**: 高等学校等における基礎的教科・科目の履修を通して獲得される知識・技能。特に、大学での生物、化学、物理等の学習に必要な理系科目の十分な素養と基本的な英語力。
- ② **思考力・判断力・表現力等の能力**: 多面的に考え、客観的に批判し、自分の言葉で人に伝える資質。特に物事を理論的に把握する能力。
- ③ **主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度**: 生物生産、生物機能、生物環境等の農学関連分野への強い関心。多様性を尊重する態度、異なる考えに共感する寛容性。他人の意見を尊重しつつも積極的に議論する姿勢。

◆入学選抜方法

	1 知識・技能	2 思考力・判断力・表現力等の能力	3 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
一般選抜	大学入学共通テスト 個別学力検査	個別学力検査	調査書
総合型選抜	大学入学共通テスト	小論文 個人面接	志望理由書 個人面接 調査書
国際型入試	大学入学共通テスト 統一試験 (EJU, GCE 等)	個人面接	志望理由書 個人面接

学部入試以外のことに関する問い合わせ先

「学部案内」や「編入学試験」、「大学院募集要項」等に関すること

学部・大学院学府名	住所	問い合わせ先
共創学部	〒819-0395 福岡市西区元岡744	学務部 基幹教育・共創学部課 共創教務係 TEL 092-802-5890
文学部／人文科学府／人文情報連係学府	〒819-0395 福岡市西区元岡744	人文社会科学系事務部学務課(文学部担当) TEL 092-802-6372, 6475
教育学部／人間環境学府	〒819-0395 福岡市西区元岡744	人文社会科学系事務部学務課(教育学部担当) TEL 092-802-6362
法学部／法学府	〒819-0395 福岡市西区元岡744	人文社会科学系事務部学務課(法学部担当) TEL 092-802-6367
経済学部／経済学府	〒819-0395 福岡市西区元岡744	人文社会科学系事務部学務課(経済学部担当) TEL 092-802-6383
理学部／理学府／数理学府／ システム生命科学府	〒819-0395 福岡市西区元岡744	理学部等教務課教務係・学生支援係 TEL 092-802-4013, 4014
医学部医学科／生命科学科	〒812-8582 福岡市東区馬出3-1-1	医系学部等事務部学務課医学学生係 (医学科・生命科学科) TEL 092-642-6020
医学部保健学科／ 医学系学府保健学専攻	〒812-8582 福岡市東区馬出3-1-1	医系学部等事務部学務課保健学学生係 TEL 092-642-6680
歯学部／歯学府	〒812-8582 福岡市東区馬出3-1-1	医系学部等事務部学務課歯学学生係 TEL 092-642-6261
薬学部／薬学府	〒812-8582 福岡市東区馬出3-1-1	医系学部等事務部学務課薬学学生係 TEL 092-642-6541
工学部／工学府／システム情報科学府	〒819-0395 福岡市西区元岡744	工学部等教務課教務係 TEL 092-802-2722
芸術工学部／芸術工学府	〒815-8540 福岡市南区塩原4-9-1	芸術工学部学務課学生係 TEL 092-553-4586
農学部／生物資源環境科学府	〒819-0395 福岡市西区元岡744	農学部等学生課学生係、留学係 TEL 092-802-4508, 4510
地球社会統合科学府	〒819-0395 福岡市西区元岡744	人文社会科学系事務部学務課 (地球社会統合科学府担当) TEL 092-802-6381
法務学府(法科大学院)	〒819-0395 福岡市西区元岡744	人文社会科学系事務部学務課専門職員 TEL 092-802-6374
医学系学府	〒812-8582 福岡市東区馬出3-1-1	医系学部等事務部学務課大学院係(医学系学府) TEL 092-642-6025
総合理工学府	〒816-8580 春日市春日公園6-1	筑紫地区教務課教務係 TEL 092-583-7512
統合新領域学府 ユーザー感性スタディーズ専攻・ ライブラリーサイエンス専攻	〒819-0395 福岡市西区元岡744	工学部等教務課統合新領域係 TEL 092-802-6501
統合新領域学府 オートモティブサイエンス専攻	〒819-0395 福岡市西区元岡744	工学部等教務課統合新領域係 TEL 092-802-3859
マス・フォア・イノベーション連係学府	〒819-0395 福岡市西区元岡744	理学部等事務部 マス・フォア・イノベーション 卓越大学院事務支援室 TEL 092-802-4355

受験生向け情報



■ 九州大学Webサイト

<https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/>



■ 入試情報

<https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/admission>



■ 入学者選抜概要・募集要項

<https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/admission/faculty/selection>



■ オープンキャンパス

<https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/admission/opencampus/>



■ 受験生向けサイト（キュウダイナビ）

<https://admissioncenter.kyushu-u.ac.jp/navi/>



■ 受験生向け説明会

<https://admissioncenter.kyushu-u.ac.jp/navi/lecture/examinee-briefing/>



■ 九大生のリアル

<https://admissioncenter.kyushu-u.ac.jp/navi/about-student/>



■ 大学での学び

<https://admissioncenter.kyushu-u.ac.jp/navi/study/>



九州大学大学案内2026

発行日 令和7年7月
発行 九州大学学務部入試課入試企画・広報係
〒819-0395 福岡市西区元岡744
TEL 092-802-2006
URL <https://www.kyushu-u.ac.jp/>
印刷 正光印刷株式会社



KYUSHU UNIVERSITY

共創学部	School of Interdisciplinary Science and Innovation
文学部	School of Letters
教育学部	School of Education
法学部	School of Law
経済学部	School of Economics
理学部	School of Science
医学部	School of Medicine
歯学部	School of Dentistry
薬学部	School of Pharmaceutical Sciences
工学部	School of Engineering
芸術工学部	School of Design
農学部	School of Agriculture

VISION 2030

総合知で社会変革を牽引する大学へ

Driving social change with integrative knowledge

